

平成29年度

松阪市主要施策の成果及び実績報告書

三重県松阪市

目 次

一 般 会 計	3
平成29年度 松阪市一般会計歳入歳出決算額の総括表	4
平成29年度 一般会計歳入決算状況	6
平成29年度 一般会計歳出目的別・性質別決算状況	7
(款) 1 議会費	8
(項) 1 議会費	8
(款) 2 総務費	12
(項) 1 総務管理費	12
2 徴税費	58
3 戸籍住民基本台帳費	65
4 選挙費	70
5 統計調査費	74
6 監査委員費	76
(款) 3 民生費	77
(項) 1 社会福祉費	77
2 老人福祉費	97
3 児童福祉費	103
4 生活保護費	120
5 災害救助費	123
(款) 4 衛生費	124
(項) 1 保健衛生費	124
2 清掃費	150
(款) 5 労働費	160
(項) 1 労働諸費	160
(款) 6 農林水産業費	166
(項) 1 農業費	166
2 林業費	187
3 水産業費	195
(款) 7 商工費	199
(項) 1 商工費	199
(款) 8 土木費	233
(項) 1 土木管理費	233
2 道路橋りょう費	234
3 河川費	240
4 港湾費	244
5 都市計画費	245
6 住宅費	254
(款) 9 消防費	256
(項) 1 消防費	256
(款) 10 教育費	260
(項) 1 教育総務費	260
2 小学校費	272
3 中学校費	276
4 幼稚園費	280
5 社会教育費	282
6 保健体育費	285
7 青少年教育費	299
(款) 11 災害復旧費	303
(項) 1 農林水産業施設災害復旧費	303
2 公共土木施設災害復旧費	306

3 厚生労働施設災害復旧費	310
4 文教施設災害復旧費	311
(款)12 公債費	312
(項) 1 公債費	312
(款)14 諸支出金	313
(項) 1 基金費	313
特別会計	315
競輪事業	316
国民健康保険事業	319
介護保険事業	323
後期高齢者医療事業	328
簡易水道事業	331
戸別合併処理浄化槽整備事業	332
農業集落排水事業	334
住宅新築資金等貸付事業	336
地方自治法第241条第5項の規定による書類	337
基金の運用状況	338

注) 一般会計の職員給については、記載をしていません。

注) 前年度決算額は説明の参考として付記しているものであり、按分等のため、必ずしも前年度決算書の金額と一致しない場合があります。

注) 説明の性質上、機構改革前の課名を記載している場合があります。

注) 基金の現在高は平成29年度の予算執行後の増減を示しているため、決算書(3月末)の数値とは差異があります。

注) (繰越分)の前年度決算額は、前年度に繰越分事業費が予算計上されていた事業費の決算額です。

注) 前年度事業を統合した場合は、説明末尾に統合した事業名を記載し、前年度決算額は統合した事業の合算で記載しています。

一 般 会 計

平成29年度 松阪市一般会計歳入歳出決算額の総括表

(歳 入)

(単位：千円)

区 分	予 算 現 額	収 入 済 額	総 額 対 する 割 合	予 算 現 額 と 収 入 済 額 と の 比 較
1 市 税	21,442,104	21,704,484	34.3%	262,380
2 地 方 譲 与 税	553,964	553,964	0.9%	0
3 利 子 割 交 付 金	49,400	49,400	0.1%	0
4 配 当 割 交 付 金	123,470	123,470	0.2%	0
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	122,242	122,242	0.2%	0
6 地 方 消 費 税 交 付 金	2,837,105	2,837,105	4.5%	0
7 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	45,551	45,551	0.1%	0
8 自 動 車 取 得 税 交 付 金	201,699	201,699	0.3%	0
9 国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	347	347	0.0%	0
10 地 方 特 例 交 付 金	111,749	111,749	0.2%	0
11 地 方 交 付 税	13,915,951	13,915,951	22.0%	0
12 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	24,829	24,829	0.0%	0
13 分 担 金 及 び 負 担 金	929,950	947,885	1.5%	17,935
14 使 用 料 及 び 手 数 料	847,878	904,993	1.4%	57,115
15 国 庫 支 出 金	9,845,150	8,927,017	14.1%	△918,133
16 県 支 出 金	4,501,832	4,233,352	6.7%	△268,480
17 財 産 収 入	55,422	56,489	0.1%	1,067
18 寄 附 金	279,288	279,288	0.4%	0
19 繰 入 金	931,791	831,567	1.3%	△100,224
20 繰 越 金	1,676,699	1,676,700	2.7%	1
21 諸 収 入	873,015	991,920	1.6%	118,905
22 市 債	6,773,800	4,677,100	7.4%	△2,096,700
歳 入 合 計	66,143,236	63,217,102	100.0%	△2,926,134

(歳 出)

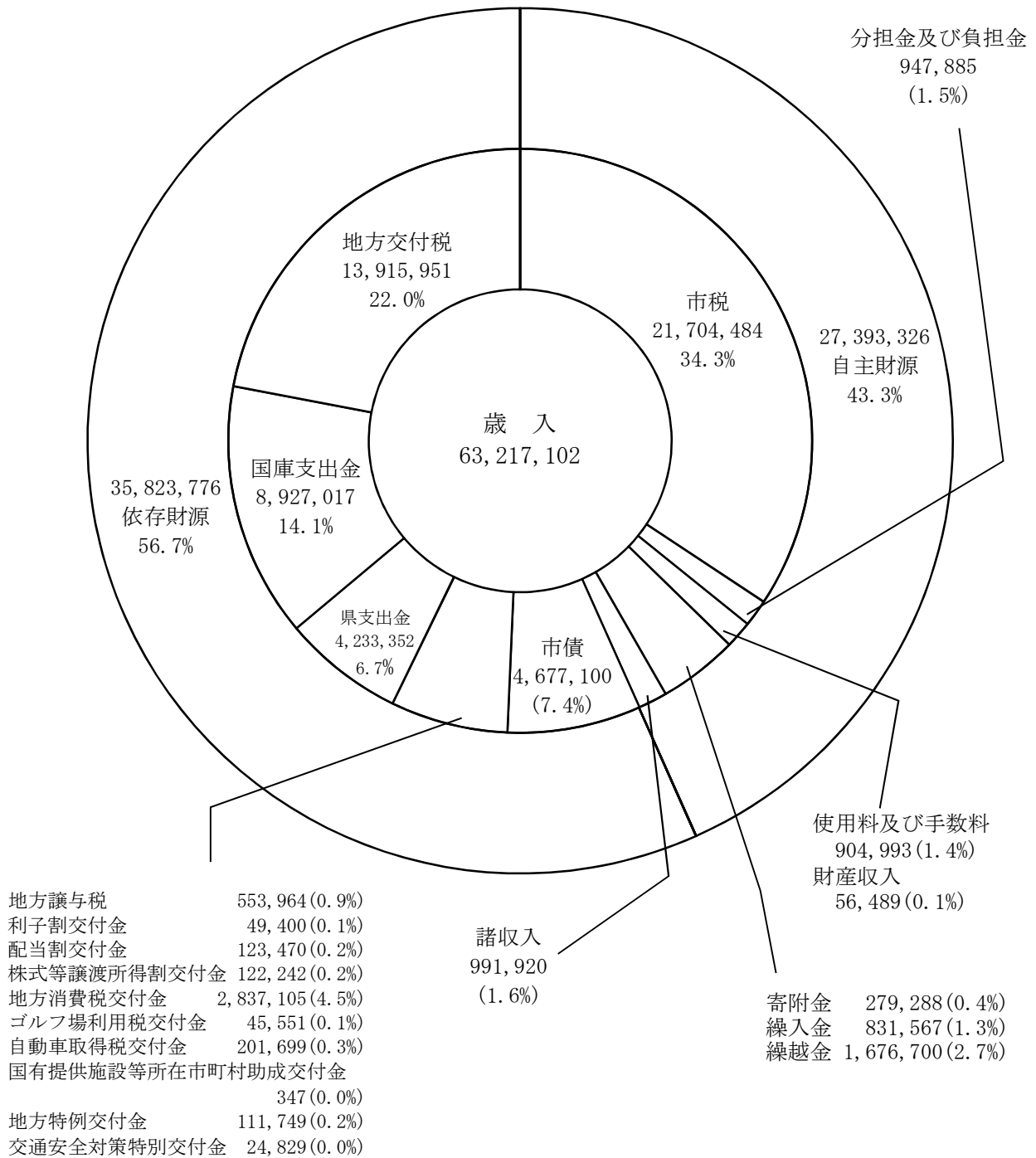
(単位：千円)

区 分	予算現額	支出済額	総額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
1 議会費	368,574	361,291	0.6%	0	7,283
2 総務費	6,083,703	5,890,280	9.6%	0	193,423
3 民生費	27,017,515	25,988,563	42.5%	0	1,028,952
4 衛生費	5,144,506	4,930,267	8.1%	25,896	188,343
5 労働費	121,515	120,363	0.2%	0	1,152
6 農林水産業費	1,783,126	1,662,086	2.7%	97,713	23,327
7 商工費	2,168,663	1,935,125	3.2%	171,711	61,827
8 土木費	6,235,682	5,899,852	9.7%	279,062	56,768
9 消防費	2,255,722	2,244,108	3.7%	0	11,614
10 教育費	8,520,210	6,202,929	10.2%	2,123,100	194,181
11 災害復旧費	764,800	201,171	0.3%	538,541	25,088
12 公債費	4,850,220	4,845,217	7.9%	0	5,003
13 予備費	30,000	0	0.0%	0	30,000
14 諸支出金	799,000	799,000	1.3%	0	0
歳出合計	66,143,236	61,080,252	100.0%	3,236,023	1,826,961

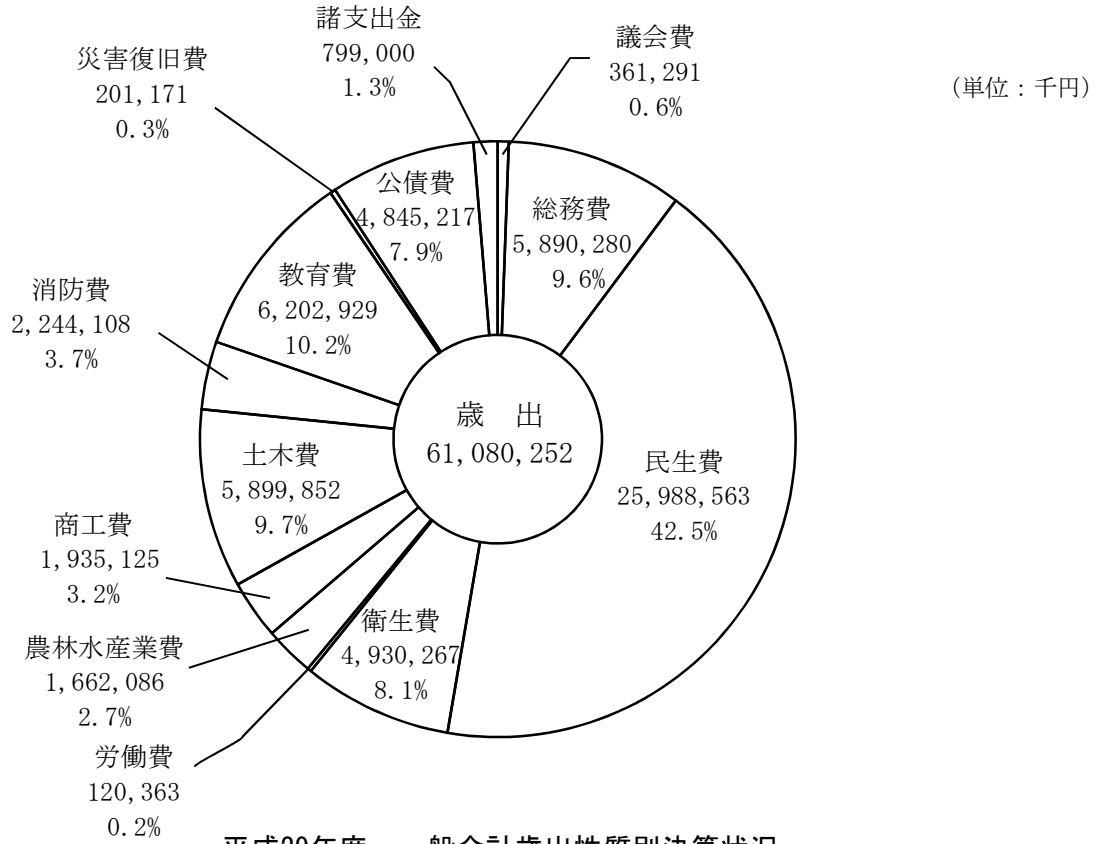
歳入歳出差引額	2,136,850
翌年度へ繰り越すべき財源	512,668
実質収支額	1,624,182

平成29年度 一般会計歳入決算状況

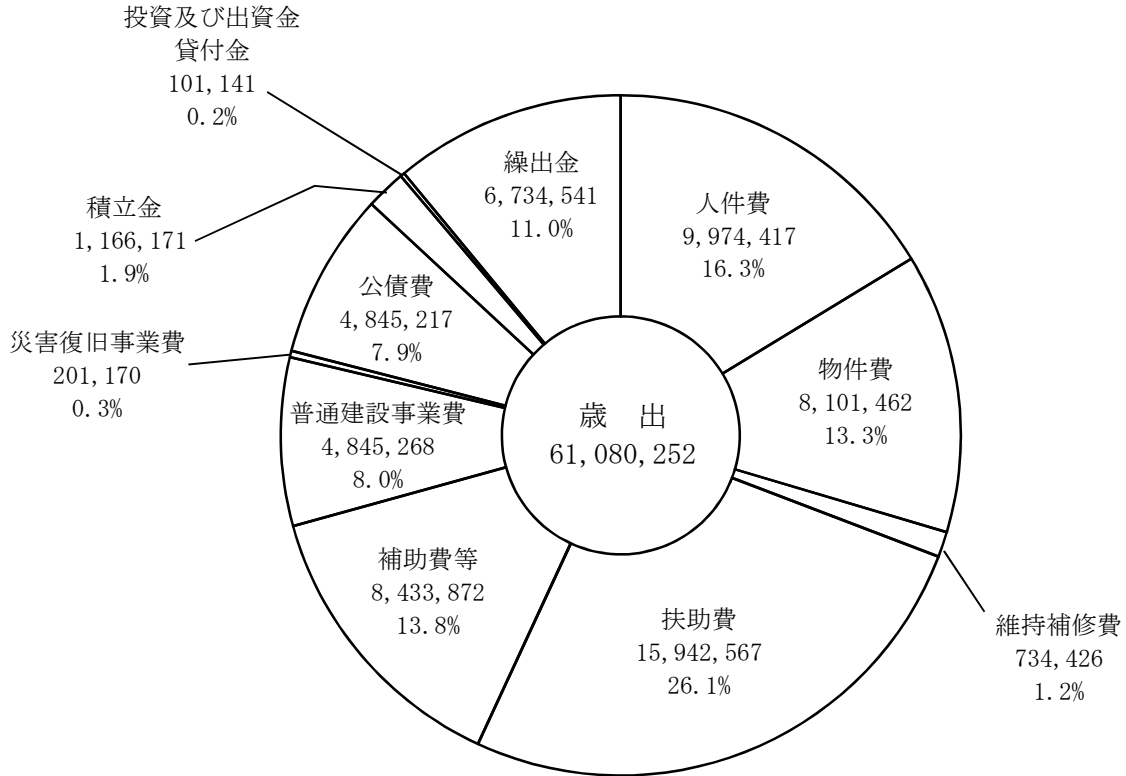
(単位：千円)



平成29年度 一般会計歳出目的別決算状況



平成29年度 一般会計歳出性質別決算状況



(款) 1議会費 (項) 1議会費 (目) 1議会費

(単位 円)

事業名	議員報酬・期末手当				議会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
195,409,620					195,409,620	197,186,878

市議会議員28人の報酬及び期末手当を支給した。

正副議長及び議員報酬 149,906,580円

正副議長及び議員期末手当 45,503,040円

(参考) 月額報酬 議長 558,000円、副議長 498,000円、議員 440,000円

事業名	議員共済会負担金				議会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
59,056,480					59,056,480	60,978,400

地方公務員等共済組合法の一部を改正する法律に基づき、平成23年6月に議員年金制度が廃止となったが、経過措置として議員年金等受給者に対する共済給付金公費負担分を支出した。なお、負担金の算出根拠は各年度の4月1日における当該市議会議員の標準報酬月額の内額が基準となるとともに、事務費については各年度の4月1日における議員の数(条例定数)が基準となる。

負担金 440,000円×39.7%×28人×12か月=58,692,480円

事務費 13,000円×28人=364,000円

事業名	議長交際費				議会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,000					5,000	41,220

議会を代表した議長の対外的な活動を行った。

区分	件数	金額	区分	件数	金額
慶弔費	0件	0円	懇談会費	0件	0円
会費	0件	0円	広告経費	0件	0円
贈答費	1件	5,000円	その他	0件	0円
協賛金	0件	0円	計	1件	5,000円

事業名	議会活動事業費				議会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,874,174					4,874,174	5,191,008

全国市議会議長会及び各加盟協議会等へ出席することにより、市政の現状把握及び課題等を認識できるとともに、市議会議員の資質並びに政策形成及び立案能力の向上を図るための一環として行政視察調査等の取組みを実施した。また、平成29年度は、全国市議会議長会地方行政委員として各種用務を行った。

議会基本条例に基づき、議会からの情報提供及び情報共有を進めることにより、市民に開かれた議会を目指すことを目的として、住民協議会単位で議会報告会を開催した。

(平成29年度は議員改選により、例年11月に開催していた決算議会の報告会については、住民協議会43地区を2巡したこと、また報告会の内容の見直しを図るため、開催しないこととなった。)

第9回					
開催日	場 所	参加者	場 所	参加者	
H29. 4. 22	第四公民館	18人	嬉野生涯学習センター	23人	
	飯南産業文化センター	18人	飯高老人福祉センター	12人	
	小 計			71人	
H29. 4. 23	阿坂構造改善センター	34人	ハートフルみくもスポーツ文化センター	14人	
	機殿小学校多目的ホール	28人	産業振興センター	33人	
	小 計			109人	
合 計				180人	

議員研修会

実施日 平成30年2月2日（金）

場 所 議会第1・第2委員会室

内 容 議会力の向上 ～市民の声を生かす議会に～

防災服等改選に伴う経費 281,340円

各委員会行政視察調査旅費 2,844,540円

（総務企画委員会、環境福祉委員会、文教経済委員会、建設水道委員会、議会運営委員会、
広報広聴委員会）

各種議長会出席等旅費 685,160円

各種議長会負担金等 1,063,134円

事業名	政務活動費補助金				議会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,758,162					2,758,162	5,289,391

地方自治法第100条第14項から第16項及び、松阪市議会政務活動費の交付に関する条例に基づき交付する補助金で、松阪市議会議員の政策立案、調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、松阪市議会における会派及び会派に所属しない議員に対して交付した。

（4月～7月）

交付額 月額 25,000円×28人×4か月＝2,800,000円

精算後交付額 ＝393,897円（執行率14.07%）

（8月～3月）＊改選後

交付額 月額 25,000円×28人×8か月＝5,600,000円

精算後交付額 ＝2,364,265円（執行率42.22%）

事業名	議会広報事業費				議会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,902,855					9,902,855	9,607,970

議会活動における取組み及び成果について積極的に発信し、説明責任を十分に果たすことを目的に、市議会だより「みてんか」を年間5回発行した。

市議会だより印刷製本費 4,001,400円

市議会だより折込手数料等 866,855円

市議会だより号数	発行月	発行部数	ページ数	主な掲載内容	
第65号	2月定例会号	平成29年 6月発行	65,000	28	2月定例会概要、代表質問等 第9回議会報告会等
第66号	5月定例会号	平成29年 9月発行	65,000	20	5月定例会概要、一般質問等
第67号	8月臨時会号	平成29年10月発行	65,000	4	常任委員会及び各委員会の構成等
第68号	9月定例会号	平成30年 1月発行	65,000	24	9月定例会概要、決算審査状況、 議場見学・意見交換会等
第69号	11月定例会号	平成30年 3月発行	65,000	20	11月定例会概要、行政視察調査報告 等
計			325,000	96	

本会議の全日程をケーブルテレビによる生中継やユーストリウムによるネット配信を実施し、市民に向けて、議会のより開かれた審議状況を提供することができた。

放送機器操作業務委託費 3,979,800円
光ファイバーケーブル等利用料 1,054,800円

[平成28年度の議会放映事業費 4,485,960円を統合]

事業名	会議録作成事業費				議会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,469,667					3,469,667	5,066,331

本会議及び全員協議会並びに委員会等の会議内容を記録整理し、会議録を作成した。

本会議会議録作成		1,727ページ	1,545,404円	
会議名	ページ数	会議名	ページ数	
第49号 2月定例会号	560ページ	第51号 8月臨時会号	411ページ	
第50号 5月定例会号	342ページ	9月定例会号		
		第52号11月定例会号	414ページ	
全員協議会会議録作成		39ページ	38,772円	
会議名	ページ数	会議名	ページ数	
平成29年3月全員協議会	15ページ	平成29年12月全員協議会	24ページ	
委員会等会議録作成		1,540ページ	1,164,240円	
会議名	ページ数	会議名	ページ数	
総務企画委員会	208ページ	議会改革特別委員会 及び同作業部会	112ページ	
環境福祉委員会	256ページ	図書館改革調査特別委員会	8ページ	
文教経済委員会	317ページ	自治会連合会理事と松阪 市議会議員との懇談会	32ページ	
建設水道委員会	150ページ			
予算説明会	107ページ			
決算調査特別委員会 及び各委員会分科会	350ページ			

会議録をホームページ上に掲載し、会議録の検索が容易にできるような形でのインターネット配信を行った。

インターネット配信及び保守管理業務費 116,640円
データ作成業務費 604,611円

[平成28年度の会議録検索システム事業費 852,984円を統合]

事業名	議会公用車購入事業費				議会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,968,000					4,968,000	—

平成13年度登録の議会事務局公用車は、15年が経過し、老朽化が進んでいたことから、安全性を考慮して買替を行った。

事業名	議会一般経費				議会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,296,746				7,761	6,288,985	7,064,914

議会運営及び議会活動に関する一般事務経費や議会事務局職員としての知識等を深めるための研修会へ参加した経費

議会事務局職員研修参加等旅費 83,620円

議場等音声・映像設備保守業務委託費 1,613,520円

その他非常勤職員賃金、一般事務用品、法令追録代等 4,599,606円

※ 会議開催状況

本会議 定例会 開催回数 4回（会期日数 127日 実会議日数 28日）

臨時会 開催回数 1回（会期日数 2日 実会議日数 2日）

区 分	定例会	臨時会	区 分	定例会	臨時会
議 案	146件	1件	発 議	11件	1件
原案可決	113件	—	原案可決	11件	1件
否 決	—	—	許 可	—	—
承 認	3件	—	請 願	7件	0件
同 意	21件	1件	採 択	4件	—
認 定	4件	—	不採択	2件	—
賛 成	5件	—	継続審査	1件	—
報 告	30件	4件	選 挙	2件	10件
報 告	30件	4件	選 挙	0件	7件
修正動議	0件	0件	選 任	2件	3件
可 決	—	—	その他	2件	0件
否 決	—	—	承 認	2件	—

委員会

区 分	回 数	区 分	回 数
総務企画委員会	8回	決算調査特別委員会	2回
環境福祉委員会	7回	総務企画分科会	1回
文教経済委員会	8回	環境福祉分科会	1回
建設水道委員会	7回	文教経済分科会	1回
議会運営委員会	19回	建設水道分科会	1回
議会改革特別委員会	4回	広報広聴委員会	8回
作業部会	6回		
地域医療と松阪市民病院のあり方調査特別委員会	1回		

その他会議

区 分	回 数
全員協議会	2回
総務企画委員会協議会	2回
環境福祉委員会協議会	5回
文教経済委員会協議会	5回
建設水道委員会協議会	4回
議員懇談会	1回
会派代表者会議	12回
予算説明会	2回

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費 (目) 1 一般管理費

(単位 円)

事業名	市長交際費					秘書広報課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
100,400					100,400	221,360

市政に関与された関係者の慶弔費などを支出した。

区分	件数(件)	金額(円)
慶弔費	5	51,600
会費	0	0
贈答費	1	5,000
賛助金	0	0
懇談会等	4	43,800
計	10	100,400

事業名	市長会等事業費					秘書広報課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,460,430					2,460,430	2,507,848

県下、東海、全国各市間の連絡調整を図り、地方自治の伸展に関する市からの要望や意見を国政に反映させるとともに、国政からの情報を得、市政の運営に資することができた。平成29年度は、「地方創生の推進に関する重点提言」をはじめとする計20件の重点提言を全国市長会から関係府省等に行った。

全国市長会分担金 705,000円

三重県市長会分担金 1,611,000円

旅費 121,050円 ほか

全国市長会（東京都）、東海市長会（静岡県・岐阜県）、その他会議等（東京都ほか）

事業名	市政功労等顕彰事業費					秘書広報課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
98,772					98,772	68,615

市政功労者等に対する表彰式を開催

市勢の伸展に各分野で貢献された個人を、市政特別功労者又は市政功労者として表彰した。

また、市に対して高額の寄付をされた団体を、市政特別協力者として表彰した。

市政特別功労者表彰 (2人)

市政功労者表彰 (4人)

市政特別協力者表彰 (3団体)

事業名	大学奨学金給付事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,330,930				4,320,000	10,930	4,451,110

社会に有為な人間の育成を目的として、奨学金を給付した。

月額 30,000円×12か月×8人（県外大学奨学生）

月額 20,000円×12か月×6人（県内大学奨学生）

選考委員会を1回開催し、大学奨学生を公平公正に選考した。

応募者50人から4人を採用した。

県内大学2人 県外大学2人

[平成28年度の大学奨学生選考委員会事業費 11,110円を統合]

事業名	大学奨学基金積立金					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,131,393				1,131,393		160,609

大学奨学金返済金及び大学奨学基金利子に伴う積立金
平成29年度末現在高 61,056,636円

事業名	情報公開事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,542,329				221,297	1,321,032	1,531,913

平成29年度情報公開制度実施状況
請求(申出)件数 665件 請求延人数 665人
公開 456件 部分公開 266件 非公開 2件 公文書不存在 24件 計 748件
審査請求件数 0件
情報公開審査会の開催 0回

事業名	個人情報保護事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
211,080					211,080	155,356

平成29年度個人情報保護制度実施状況
開示請求件数 46件 請求延人数 46人
開示 27件 部分開示 11件 取下げ 4件 不存在 14件 計 56件
審査請求件数 0件
個人情報保護審査会の開催 2回
個人情報保護制度研修会(11/13)
講師 第一法規株式会社 営業局東海営業第二部長 出席人数 256人

事業名	弁護士法務支援事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,954,120					1,954,120	1,955,030

適正な行政運営を行うため、複雑化・高度化する市業務について、法務上あるいは政策選択上の相談を
専門家に行った。
定期法務相談件数 55件 臨時法務相談件数 40件 計 95件

事業名	文書管理事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,020,898					8,020,898	9,782,454

郵便物等の取扱い 164,714件
公文書廃棄処理 30.0トン
市の本庁と各施設との連絡文書等の集配業務 35か所

[平成28年度の通送車運行事業費 5,196,312円を統合]

事業名	指定寄附基金積立金					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,777,194				7,777,194		3,382,537

市に対する寄附金及び指定寄附基金利子に伴う積立金
平成29年度末現在高 356,764,807円

事業名	電子入札システム事業費					契約監理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
28,701,678					28,701,678	28,081,384

電子入札システムは、建設工事について平成16年度から、物品調達について平成22年度からそれぞれ導入している。平成29年度は、建設工事423件（全462件のうち91.6%）、物品調達279件（全313件のうち89.1%）について電子入札を実施した。電子入札システムの使用により入札及び契約に係る業務の効率化、速報性の向上、透明性の確保とともに、入札参加者においても入札事務が省力化されるよう努めた。

事業名	行政不服審査事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						—

行政不服審査法に基づく2件の審査請求は、ともに不適法なものとして却下したため、松阪市行政不服審査会を開催しなかった。

事業名	秘書一般経費					秘書広報課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,730,470					3,730,470	3,243,474

秘書業務を円滑に進めることができた。

旅費 553,210円

合併特例債適用期限延長に関する要望活動、その他記念式典等出席

広告料 638,938円

加入団体会費 476,400円 ほか

事業名	総務一般経費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,288,965					11,288,965	11,828,768

法令書籍追録 3,218,724円 例規集データベース更新業務委託 4,449,600円

大型印刷機賃貸借料 1,178,064円 広幅複写機及びデスクトップパソコン賃貸借料 478,800円 ほか

事業名	契約監理事業費				契約監理課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,958,913				5,378	3,953,535	3,733,651

【工事関係】

工事関係入札件数 462件（工事 362件、委託 95件、不調等 5件）

建設工事の入札においては、条件付き一般競争入札により、工事の品質を確保しつつ、公正性、公平性、競争性、透明性の確保に努めた。また、低入札価格調査制度による入札を20件実施し、うち低入札調査を経た調査基準額未満での契約は18件となり、競争性を高めながらも工事品質の確保を図った。災害復旧工事については、前年に比して約2倍となる37件の発注を行ったが、平成28年度から本格導入した災害復旧工事の発注基準による成果もあり入札不調は発生せず、速やかな復旧につなげることができた。また、工事評定点や災害復旧工事の受注実績などを参加条件とする、建設工事のインセンティブ型入札制度を試行実施し、市内業者の技術力向上や社会的貢献への意欲向上につなげた。

平成29年度入札実施件数 (単位 件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
土木一式	2	9	19	15	14	14	22	23	18	19	19	6	180
建築一式	3	3	10	1	1	5	6	6	6	0	1	0	42
水道本管、給水管	0	3	4	5	1	4	2	3	0	0	0	0	22
舗装	4	12	1	0	3	3	0	1	0	0	0	0	24
電気	0	3	3	5	3	4	4	5	4	4	0	0	35
電気	0	1	0	3	1	1	0	0	0	0	0	0	6
造園	7	2	0	0	0	1	1	0	2	0	0	0	13
その他	3	8	5	8	1	5	3	6	1	0	0	0	40
委託	1	19	13	22	13	10	4	6	2	5	0	0	95
不調	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
中止	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	4
計	21	60	57	60	37	47	42	50	33	28	21	6	462

【検査関係】

工事検査件数 501件（工事 329件、委託 154件、ほか 18件）

検査においては、専任の検査員4人と併任検査員25人を任命し、建設工事・業務委託の完成検査、中間・出来高検査を行い目的物の品質確保に努めた。併任検査員へは検査指導を行い平準化を図り検査を行った。また完成検査においては評価基準に基づく評価を行い、優遇措置や処分規定を設け受注業者の指導・育成に努めた。

平成29年度工事検査実施件数 (単位 件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
土木関係	1	6	4	8	13	11	17	17	26	13	23	77	216
建築関係	0	0	4	7	14	10	7	4	10	3	10	20	89
水道関係	1	2	1	0	2	1	1	0	0	0	4	12	24
委託関係	0	0	4	2	5	5	11	7	23	3	12	82	154
その他	0	2	1	2	1	1	2	6	0	0	0	3	18
計	2	10	14	19	35	28	38	34	59	19	49	194	501

※区分欄の「その他」は、補助金交付に係る履行確認、物品調達に係る納品確認、出来高検査、中間検査、設備修繕の完成確認とする。

【物品業務委託関係】

物品業務委託関係入札等件数 313件（条件付き一般競争入札 162件、定時見積合せ 151件）

物品調達の入札においては、条件付き一般競争入札、定時見積合せを原則として契約における公正性、公平性、競争性、透明性の確保に努めた。物品調達においてグリーン購入推進については、単価契約物品52品目のうち34品目を対象商品とし、各課の調達品目についても対象商品を優先して購入するよう努めた。

平成29年度 物品入札件数

(単位 件)

区分	条件付き一般競争入札	定時見積合せ	計
リース、賃借	55	0	55
一般印刷	16	40	56
消耗品	34	32	66
電算帳票印刷	1	3	4
備品	32	52	84
原材料	2	0	2
燃料	0	24	24
業務委託	22	0	22
計	162	151	313

【入札等監視委員会】

入札及び契約の過程並びに契約内容の透明性及び公正性の確保を目的とし、「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」の指針に基づき設置する学識経験者等による第三者機関である。定例会5回、臨時会2回を開催し、全契約案件から118件を抽出して入札及び契約の内容等について審議し、入札制度の更なる改善につなげるべく意見具申を行った。

【参考 所属別契約件数】

平成29年度契約件数一覧（契約監理課契約分を除く。） (単位 件)

所属	指名競争	随意契約	一般競争	プロポーザル	計
秘書広報課	2	12	0	0	14
防災対策課	2	14	0	0	16
環境生活部	12	41	0	2	55
企画振興部	6	17	0	0	23
総務部	5	30	0	0	35
健康福祉部	9	70	1	0	80
建設部	6	85	0	0	91
産業文化部	18	83	0	2	103
上下水道部	8	18	0	1	27
教育委員会事務局	44	67	0	0	111
農業委員会	0	1	0	0	1
選挙管理委員会	1	15	0	0	16
計	113	453	1	5	572

※表中の件数は、建設工事公表要領及び物件等公表要領に基づき公表された件数の集計であり、各所属において契約を行った件数である。

(工事は予定価格130万円以上、工事以外は予定価格50万円以上に限る。)

[平成28年度の契約監理一般経費 3,495,841円、入札等監視委員会事業費 237,810円を統合]

事業名	被災地支援事業費				職員課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
500,570					500,570	1,391,339

東日本大震災による被災地の復旧・復興支援および行政機能の回復と復興事業推進のため、平成28年度に派遣した職員を引き続き1年間陸前高田市に派遣した。

離着任にともなう旅費	275,130 円
業務報告等にともなう旅費	180,340 円
事務用品	45,100 円

事業名	債権回収対策事業費				債権回収対策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,659,774				5,378	2,654,396	2,635,609

担当課で徴収困難と判断された「介護保険料」「後期高齢者医療保険料」「保育園保育料」「下水道受益者負担金」の未収金の移管を受け、滞納処分等の徴収強化を行うとともに、回収見込みがない債権の放棄について所管課へのアドバイスを行い、滞納額の縮減を図った。債権の適正管理についての職員研修を2回（第1回：21課44人出席、第2回：14課22人出席）開催した。平成30年度から全ての公課を移管対象とするとともに、非強制徴収公債権及び私債権の法的手続の業務支援ができる体制を整えた。

【移管引継滞納額】 単位：人・円

	人数	本料	督促	計
介護	116	13,847,018	150,000	13,997,018
後期	11	2,304,857	7,600	2,312,457
保育	31	4,498,415	14,240	4,512,655
下水	14	2,887,451	10,560	2,898,011
計	172	23,537,741	182,400	23,720,141

【徴収実績】 単位：人・円・%

	人数	本料	督促	延滞金	計	収納率
介護	101	5,842,877	61,840	269,640	6,174,357	42.19
後期	10	1,171,012	4,880	12,300	1,188,192	50.85
保育	27	1,353,218	6,000	133,700	1,492,918	30.12
下水	13	1,459,637	6,480	110,700	1,576,817	50.59
計	151	9,826,744	79,200	526,340	10,432,284	41.76

※収納率は延滞金を除く

【差押状況】 単位：人・円

	差押滞納額			差押換価額				
	人数	本料	督促	人数	本料	督促	延滞金	計
介護	56	5,662,935	68,240	58	1,142,419	14,560	62,300	1,219,279
後期	3	923,537	2,160	3	9,065	720	0	9,785
保育	30	4,911,115	18,480	30	328,158	1,760	31,807	361,725
下水	9	522,347	4,240	9	178,987	2,000	47,200	228,187
計	98	12,019,934	93,120	100	1,658,629	19,040	141,307	1,818,976

※合計人数は延人数

差押換価額には前年度までに差押えをして、当年度に換価したものを含む。

事業名	行政経営推進事業費				市政改革課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
275,080					275,080	206,638

『部局長の「実行宣言」』の作成（17部局長）

これまで実施してきた「政策宣言」を大幅にリニューアルし、「実行宣言」として試行した。事務・事業を簡潔・明瞭に示し、「事務・事業のPDCA」サイクルの一翼を担うものとして「評価」、「改善」を意識した形式に変更を行った。年度当初に各部局長が「実行宣言」を作成し、『総合計画』の施策との関連性等をふまえた上で、本年度重点的に取り組む施策等の目標（指標）を掲げ、部局内に共有し、市民へわかりやすくお示しするとともに、事務・事業の「評価」、「改善」の基礎資料とした。同時に「（組織）マネジメント方針」を設定し、行政経営品質改善活動の視点による部局マネジメントを実施した。

行政経営品質改善活動

行政組織に基づき、各部局単位で「行政経営品質改善チーム（17チーム）」を編成し、日常の業務や職場の改善・改革の取組目標等を掲げ、職場内に共有するとともに、年度末には「行政経営品質改善委員会」を開催し、改善活動の推進と職員の意識高揚等を図った。

委員会開催内訳（構成委員数 17人）

委員会名	開催回数
行政経営品質改善委員会	1回

研修会等開催内訳

トップマネジメント研修会

研修内容 「総合計画を推進する管理職の役割」

講師 株式会社スコラ・コンサルト プロセスデザイナー 元吉由紀子

6月29日 参加人数 105人

研修及び会議など

事務職のための業務改善研修（名古屋市） 12月7日 職員1人

業務改善研修（千代田区） 2月2日 職員1人

タイムマネジメント研修（大阪市） 2月5日 職員1人

平成29年度MIE職員カアワード発表会（津市） 3月20日 職員1人

事業名	行財政改革推進事業費				市政改革課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
499,830					499,830	411,108

『松阪市行財政改革推進方針』の推進と進捗管理

平成28年度策定の『総合計画』がめざす将来像を実現するため、本市における行財政改革の方向性を示す3つの「基本方針」（「持続可能な市政運営の推進」、「公民連携と開かれた市政運営の推進」、「合理的で質の高い市政運営の推進」）と、具体的な取組として10の「改革の視点」で構成する『松阪市行財政改革推進方針（平成29年3月策定、以下「行革方針」という。）』に基づき、行財政改革を推進した。

松阪市行財政改革推進委員会

「行革方針」に基づき、行財政改革を推進するため、学識経験者、民間企業の経営者、住民協議会等の地域代表者等で構成する「松阪市行財政改革推進委員会」を開催し、外部視点からの意見や助言等をいただくとともに、各分野における行財政改革の取組の進捗状況等の報告・確認等を実施した。

委員会開催内訳（構成委員数 第3期8人、第4期7人）

開催日	内容	出席人数
H29. 8. 17	平成29年度 松阪市行財政改革推進委員会について ほか	5人
H29. 11. 17	平成29年度 松阪市行財政改革の取組について（報告） ほか	5人
H30. 2. 6	平成29年度 松阪市行財政改革の取組について（報告） ほか	5人

「行財政改革」に関するアンケートの実施

行財政改革に関する取組状況と職員一人ひとりの行財政改革に対する意識や考え方等について、全職員を対象としたアンケート（以下「行革アンケート」と言う。）を実施し、行財政改革のPR・周知と取組推進の手がかり等とした。

対象 全職員（特別職、臨時職員、非常勤職員、医療職給料表適用者等を除く）1,425人

方法 職員ポータルアンケート機能及び調査用紙

期間 10月4日～10月25日（22日間）

回答 1,303人（回答率91.4%）

行革かわら版『「行革」ノスゝメ』の発行

「行革アンケート」等における行財政改革に関する認知度等の状況を受け、新たな取組として、行財政改革の推進や「行革方針」の認知度の向上等をめざし、庁内ネットワークを活用し、「行革方針」や「市の行財政改革の取組」等をわかりやすく伝える庁内向け「行革かわら版」を発行した。

号	発行月	タイトル・内容	主な担当課
創刊号	H29. 8	「行革」のイロハ	市政改革課
第2号	H29. 10	“3つ”と“10項目”	市政改革課、戸籍住民課
第3号	H29. 12	自主財源の確保と徴収強化	収納課、財務課、環境課 等
第4号	H30. 3	ICTを活用した情報化の推進	情報企画課、戸籍住民課 等

これからの松阪市行政のあり方の検討

平成29年4月1日の組織改編にともない、庁内に設置している「これからの松阪市行政のあり方庁内検討委員会」を再編した。
平成29年5月8日付けで市長より「松阪市行政組織について」の諮問を受け、「前回（平成28年9月29日付け）答申の課題・継続協議事項の検討」、「平成29年4月1日付け組織改編の検証」、「市民にとってよりわかりやすく、利用しやすい行政窓口の構築」、「IoT社会の到来に対応した行政」等について、委員会等で検討を進め、結論や方向性等が見出せたものから順に「一部答申」等を行った。

委員会等開催内訳（構成委員数 23人）

委員会名	開催回数
庁内検討委員会	8回
分科会（窓口関係ワーキンググループ等）等	13回

主な経過等

区分	実施日	主な内容
諮問	H29. 5. 8	前回答申の課題検討、市民にとって利用しやすい行政窓口の構築 等
一部答申	H29. 9. 12	「おくやみコーナー」の設置
一部答申	H30. 1. 12	「空家等対策」、「債権回収業務の強化」、「国体開催への体制強化」
年度末報告	H30. 3. 15	年間報告、継続協議（引継ぎ）事項 等

視察など

ワンストップ窓口にかかる視察（寝屋川市） 11月20日 職員3人

システムを活用した総合窓口にかかる視察（蒲郡市） 12月20日 職員3人

広告審査事業

市の新たな財源を確保し、市民サービスの向上及び地域経済の活性化を図るため、市の財産等を広告媒体（封筒、ホームページ、広報紙、暮らしのガイド等）として活用しており、民間企業等の広告を掲載することに関して、広告内容や表現、事業主の適格性に関して、広告審査委員会を開催し、審査を行った。

委員会開催内訳（構成委員数 8人）

委員会名	開催回数
広告審査委員会	9回

民間委託等の推進

効率的で効果的な事務・事業の実施、公の施設の最適な管理運営に向けた指定管理者制度の運用、施設整備・運営における民間委託の是非、手法等について、民間委託等検討委員会を開催し、協議・検討を行った。

委員会開催内訳（構成委員数 18人）

委員会名	開催回数
民間委託等検討委員会	4回

研修会開催内訳

行財政改革研修会（外部講師）

研修内容 「行財政改革とは、公・民・地域全体の改革である」

講師 滋賀大学社会連携研究センター 教授 横山幸司

7月7日 参加人数 93人

行財政改革研修会（内部講師）

「行革アンケート」等における行財政改革に関する認知度等の状況を受け、新たな取組として、職員課と連携し、若年層職員を対象とした市政改革課（内部講師）による研修を実施した。

実施日	研修名	内容	参加人数
H29. 4. 14	平成29年度新任係長級職員研修	行財政改革について	24人
H29. 6. 8	平成29年度新規採用職員後期研修	行財政改革について	23人
H29. 10. 4	平成28年度採用職員フォロー研修	行財政改革について	12人

研修及び会議など

自治体改善マネジメント研究会(大阪市) ①5月26日～27日、②6月30日～7月1日 職員1人

指定管理者制度の運用実務（大阪市） 5月31日～6月1日 職員1人

SIMふくおか2030&財政出前講座（藤沢市） 2月3日 職員1人

平成29年度「京カグランプリ」（京都市） 3月14日 職員1人

[平成28年度の行財政改革推進委員会事業費 249,242円を統合]

事業名	公共施設マネジメント推進事業費				市政改革課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
812,491					812,491	2,880,112

公共施設マネジメント

公共施設の過半数が築30年以上経過し老朽化が著しい状況の中で、施設の大規模修繕や建替えに要する財政負担を将来世代へ先送りしないために「施設経営」の視点に立ち公共施設マネジメントによる施設の最適化の取組を進めた。全庁推進体制として前年度に続き「施設マネジメント推進委員会」を設置し、施設所管課等の協力のもとで、公共施設等総合管理計画にかかる「個別施設計画」の見直しに向けて取り組んだ。

施設マネジメント推進委員会

公共施設マネジメントの全庁推進体制である「施設マネジメント推進委員会」（施設の関係課長等で構成）を開催し、施設所管課等の協力のもとで、「公共施設等総合管理計画」等に基づく公共施設マネジメントに取り組んだ。

委員会開催内容（構成統括推進委員数 11人）

委員会名	開催回数
松阪市施設マネジメント推進委員会	4回

「施設カルテ」の更新及び公表

市が保有するすべての公共施設を対象に施設の現状を的確に把握し、施設の情報を一元化していくため、施設の基本情報、建物の概要、管理運営の概要、管理にかかる経費、利用状況等を集約した施設カルテを作成し、市のホームページにおいて公表し施設の可視化を図った。（3月公表）

公共施設マネジメントの横断的協議

個々の施設の部局を超えた横断的マネジメントを進めるため関係所管課等による施設の統合や民間移譲等のマネジメント手法について協議を行った。

横断的協議開催内容

協議名	開催回数
公共施設マネジメントの横断的協議	3回

研修会開催内訳

公共施設マネジメント研修会

研修内容「まちづくりとしての公共施設マネジメント」～学校施設の活用を中心に～

講師 名古屋大学大学院 環境学研究科 准教授 小松 尚

7月12日 参加人数 98人

公共施設マネジメント研修会

研修内容「指定管理者制度の運用について」

講師 行政経営アドバイザー 川嶋幸夫

11月13日 参加人数 75人

視察など

教室環境整備（エアコン・トイレ）行政視察（岸和田市） 8月23日 職員1人

研修及び会議など

公共施設マネジメントセミナー（名古屋市） 5月30日 職員1人

PFI/PPPプレミアムセミナー（名古屋市） 9月21日 職員1人

みえ公民連携共創プラットフォーム 第1回セミナー（津市） 11月15日 職員2人

中部ブロックサウンディング（名古屋市） 2月14日 職員1人

PFI/PPPセミナー（名古屋市） 2月15日 職員1人

みえ公民連携共創プラットフォーム 第3回セミナー（津市） 2月20日 職員1人

事業名	公共施設マネジメント基金積立金				市政改革課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
56,725,340				56,725,340		121,018,774

公共施設等マネジメント基金の利子積立金

平成29年度末現在高 2,639,437,206円

(款) 2総務費	(項) 1総務管理費	(目) 2広報費	(単位 円)
-----------------	-------------------	-----------------	--------

事業名	広報松阪発行事業費				秘書広報課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
94,563,829				1,200,000	93,363,829	94,266,283

広報まつさかを毎月1回発行。自治会等を通じて配布し、市政等の情報を提供した。

12回発行（平成29年5月号～平成30年4月号）発行部数 65,000部/月

A4版 32ページ 3回

36ページ 5回

40ページ 4回

※広報紙広告

広報まつさかの紙面を民間企業等の広告媒体として提供し、その収入を事業の財源として活用した。

第1種	単価	20,000円	5社	30枠	600,000円
第2種	単価	40,000円	2社	15枠	600,000円
			計	7社	45枠
					1,200,000円

事業名	ホームページ管理運営事業費					秘書広報課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,674,000				2,000,000	1,674,000	16,756,720

平成28年度にリニューアルを行ったホームページのサーバーの適切な維持管理を行い、市政情報を広く提供した。また、ホームページの操作研修を行い、意識と技術の向上を図った。ホームページのあり方等についても情報のかけ橋委員会を定期的に開催し、検討を行った。

情報発信に関する市職員研修	3回
情報のかけ橋委員会（委員6人）	6回

※松阪市ホームページバナー広告

広告枠12枠を代理店による一括管理とし、その収入を活用した。

広告料：2,000,000円

事業名	市民対話活動事業費					秘書広報課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
925,052				33,684	891,368	802,499

市政への関心と理解を深めていただくため、市内の公共施設等を見学する市政バスの実施や、学校又は地域の課題を共有する目的で市長と意見交換を行う「市長と語る会」を開催した。また、市民の意見を市政に活かすため、電子メール、ファックス、郵便、窓口等幅広い方法で市民の意見を聴いた。市政情報や暮らしに役立つ情報について学んでもらう出前講座を開催した。

市政バス	54回、参加人数 1,142人
市長と語る会（中学校・地域・高校）	36回、参加人数1,233人
市民の声	103件（Eメール 49件、手紙 42件、電話 10件、FAX 1件、窓口 1件）
出前講座	223回（うち消防 17回）、参加人数 7,426人（うち消防 499人）

事業名	広報広聴業務推進事業費					秘書広報課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
69,655,933					69,655,933	69,885,974

松阪市自治会連合会に、ポスターの掲示、回覧物の周知、懇談会、説明会等への参集呼びかけ等、業務委託を行った。

事業名	行政情報番組制作事業費					秘書広報課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
40,085,984				1,804,542	38,281,442	—

行政情報番組「アイウェブまつさか」を制作・放送し、行政情報や地域の話などを分かりやすく情報提供した。

制作本数

通常番組	96	本	1日18回のレポート放送 週2回更新
特集	37	本	松阪歴史探訪、いきいき健康情報 等
特別番組	13	本	定住自立圏制作番組、竹上真人の○○な話 等
市長記者会見	13	回	月1、2回
議会放送	65	回	生中継28回、録画放送37回
文字放送	344	件	28件/月

事業名	広報一般経費					秘書広報課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,894,073				5,378	2,888,695	2,831,265

市政の情報を積極的に発信するため記者クラブの円滑な運営を推進した。また、他市の広報業務などの情報収集を行った。

日本広報協会 42,000円
 三重県都市広報協議会 5,000円
 記者クラブ非常勤職員賃金、共済費 2,075,946円 ほか

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 3公平委員会費 (単位 円)

事業名	公平委員会事業費					総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
462,660					462,660	447,190

公平委員会研修会等

審査決定機関としての審査能力を向上するための研修会に参加した。

名 称	開催日	場所	参加人数
全国公平委員会連合会東海支部総会及び事務研究会	5/11	静岡県沼津市	3人
全国公平委員会連合会本部研究会	7/6~7	東京都港区	3人
三重県公平委員会連合会総会及び事務研修会	10/11	津市	4人
全国公平委員会連合会通常総会	10/27	東京都港区	2人

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 4人事管理費 (単位 円)

事業名	一般職退職手当					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
773,556,521				20,110,304	753,446,217	683,274,668

退職手当53人分

区分	人数	うち定年退職
行(一)	41人	16人
行(二)	8人	7人
教育	3人	2人
特定任期付	1人	0人
計	53人	25人

退職手当1人平均 14,595,406円

事業名	職員研修事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,504,373				44,700	6,459,673	7,742,889

総合的な職員研修の実施と研修機関への派遣等を実施した。また、新規採用職員本庁舎案内体験研修を新たに実施した。

区分	内容	人数等	金額
集合研修	階層別研修	543人	1,461,514
	特別研修	1,360人	2,195,877
	専門研修	254人	197,770
	諸経費等		220,104
	小計	2,157人	4,075,265
派遣研修	全国市町村国際文化研修所	1人	8,250
	市町村アカデミー	5人	211,510
	人権大学講座	1人	177,600
	三重県自治会館	270人	447,290
	民間等	46人	1,006,230
	団体会費等		50,000
	小計	323人	1,900,880
自己啓発 研修	イブニングセミナー	17職場	0
	職場研修専門講師利用	12職場	410,820
	職場研修手話通訳者等報償費等	13件	117,408
	小計		528,228
合計		—	6,504,373

新規採用職員本庁舎案内体験研修

目的：市の組織や各部署の業務内容への理解を深め、本庁舎を訪れる市民に対しての案内業務を体験することにより市職員としての心構えや応対の基本を学ぶ。

期間：平成29年4月10日～平成29年7月10日の月曜・水曜・金曜 1人につき1.5日実施

対象者：平成29年度新規採用職員のうち本庁勤務の事務・技術職 17人

事業名	職員採用試験事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,850,136					1,850,136	1,304,393

平成30年度採用の職員採用試験を行った。（人事試験研究センター等の業者に一部委託）

[一般募集]

1次試験 … 平成29年 9月17日（日） 場所：市立中部中学校

2次試験 … 平成29年10月14日（土）、26日（木）、27日（金）、28日（土）
11月1日（水）、4日（土）、6日（月） 場所：市庁舎本館5階等

[社会人経験者募集]

1次試験 … 書類選考

2次試験 … 平成29年 9月17日（日） 場所：市立中部中学校

3次試験 … 平成29年11月19日（日） 場所：市庁舎本館5階

採用試験受験状況（一般・社会人）

	1次試験	2次試験	3次試験	採用者数
事務職	163人	61人		21人
事務職（障がい者対象）	3人	1人		0人
技術職	土木	6人		3人
	建築	3人		2人
	電気	4人	2人	0人
幼教・保育士職	36人	36人		16人
保健師職	6人	6人		2人
事務職（社会人経験者）	137人	40人	11人	6人
計	360人	155人	11人	50人

[こども局子ども発達総合支援センター職員募集]

採用試験受験状況（採用試験は子ども発達総合支援センターで実施）

	1次試験	2次試験	3次試験	採用者数
言語聴覚士職	1人	1人		1人
臨床心理士職	4人	4人		1人
計	5人	5人		2人

事業名	職員通信教育講座受講補助金					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
371,790					371,790	262,116

職員の自己啓発意欲の支援のため、通信教育修了者に対し受講費用の1/2を補助した。

受講講座修了の50人に対し補助

事業名	職員資格取得等補助金					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						—

職員の現在の担当業務及びその業務に関連のある市政の施策の推進に必要なもので、当該年度に予算化されていない法令に基づく国家資格及び官公庁等が認定する公的資格等の取得に必要な登録料、受講料の1/2を助成する補助金であるが、交付該当者なしであった。

申請1件（資格取得に至らなかったため補助金を交付していない）

事業名	職員福利厚生事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
87,540,237				190,902	87,349,335	80,407,485

産休・育休・病休等職員の代替非常勤職員の賃金等を支給した。

区分	人数	賃金	共済費
産休・育休代替等	23人	38,204,960	5,884,784
病休代替	2人	1,508,650	200,750
欠員補充	19人	27,224,096	4,160,507
計	44人	66,937,706	10,246,041

労務職員等（178人）に対して作業服の貸与を行った。 2,431,769 円

夏用：上着 233着、ズボン 234着

冬用：上着 154着、ズボン 155着

松阪市職員共済組合に業務を委託し、職員が松阪市勤労者サービスセンター会員となり、各種サービスを選択することで、職員の親睦、保健、元気回復などの福利厚生事業を実施した。 7,924,721円

[平成28年度の産休等代替賃金 70,022,624円、職員作業服等貸与事業費 2,427,440円を統合]

事業名	安全衛生事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
40,258,448				371,100	39,887,348	10,227,596

療養補償費（非常勤職員の公務災害による治療費等 平成29年度発生1件、平成28年度発生2件）	69,958円
こころの健康相談 医師報償費（相談件数 計4件）	45,000円
産業医委託料	180,000円
通勤災害（平成28年度発生死亡事案）見舞金	30,000,000円
健康診断委託料	9,955,960円
その他事務経費	7,530円

労働安全衛生法に基づき、職員の定期健康診断及びストレスチェックを実施した。

※三共済組合員の定期健康診断については、健康事業の巡回ドック事業を利用

定期健康診断

	受診結果	
	人数	割合
受診人員	1,139人	100.0%
要治療	79人	6.9%
要二次検査	443人	38.9%
要経過観察	406人	35.7%
軽度異常	140人	12.3%
異常なし	71人	6.2%

ストレスチェック

	受検結果	
	人数	割合
受検人員	1,794人	100.0%
高ストレス者	181人	10.1%
一人あたり単価		
健康診断委託料	三共済組合員	7,040円
	非常勤職員等	8,070円
ストレスチェック		660円

[平成28年度の安全衛生委員会事業費 338,070円、公務災害補償費 0円、健康診断事業費 9,889,526円を統合]

事業名	当直関連業務事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,442,988					7,442,988	5,635,750

市役所本庁舎の宿日直、当直職員（9人）の賃金（年休分含む）を支給した。

通常日11,570円/日、年末年始15,620円/日

7,442,988円

事業名	人事評価制度事業費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,576,879					1,576,879	1,585,028

質の高い市民サービスを提供するため、人材育成型の人事評価制度を運用した。

支援業務委託 (株)ぎょうせい 685,795円 ほか

「人事評価制度の運用に関する支援業務」

「評価結果を人事管理に適切に反映するための仕組みづくりにおける指導・助言」

「人事評価制度庁内検討会 (計4回)における運営の支援」

事業名	人事管理一般経費					職員課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,539,957				923,055	13,616,902	18,199,347

特別職報酬等審議会報酬 (平成30年1月25日、1月30日、2月15日の計3回開催) 140,000円

参与報酬 (活動日70日) 1,400,000円

源泉徴収票および支払調書作成業務委託料 310,905円

給与支払明細表作成業務委託料 1,909,278円

人事・給与厚生業務委託料 6,472,000円

扶助料 (対象者1人) 944,800円

旧恩給組合負担金 237,404円

三重県東京事務所派遣職員公舎使用にかかる負担金 1,594,000円

その他事務経費 1,531,570円

[平成28年度の特別職報酬等審議会事業費 159,260円、人事給与システム事業費 1,854,970円、人事・給与厚生業務等委託事業費 6,604,457円、扶助料 1,670,800円、旧恩給組合負担金 426,359円を統合]

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 5財政管理費 (単位 円)

事業名	財政管理事業費					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,537,293					1,537,293	1,373,750

起債協議・借入、交付税算定、財政公表、予算編成事務等経費

平成30年度当初予算編成事務説明会の開催

開催日	開催場所	出席者数
H29. 10. 30 (月)	産業振興センター3階研修ホール	144人

財政公表

公表対象期間	公表時期
平成28年度下半期 (前年10月1日～3月31日)	広報まつさか6月号掲載
平成29年度上半期 (4月1日～9月30日)	広報まつさか12月号 折込み 65,300部

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 6財産管理費

(単位 円)

事業名	庁舎等維持管理事業費					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
128,542,560				12,397,851	116,144,709	120,623,228

本庁舎等の維持管理、既存設備の保守管理等

本庁舎等光熱水費（電気・ガス・水道・下水道）	38,475,884 円
本庁舎等維持修繕費	12,862,858 円
本庁舎等電話代等	10,814,561 円
本庁舎管理業務等手数料	1,691,933 円
建物等保険料	16,539,213 円
本庁舎管理等委託料	35,386,172 円
使用料及び賃借料等	12,771,939 円

事業名	庁舎等整備事業費					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
50,923,080			45,000,000		5,923,080	10,495,440

本庁舎空調設備の老朽化に伴う改修工事及び設計委託を行い、また、災害時に本庁舎本館5階に設置される災害対策本部で使用する非常電源の設置工事を行った。

本庁舎本館空調設備改修工事設計業務委託料	47,391,480 円
----------------------	--------------

工事名	工事内容	工事費
本庁舎第一別棟空調設備改修工事	本庁舎第一別棟の空調機（作業室1台）の取替工事を行った。	2,667,600
本庁舎本館5階正庁非常電源設備工事	本庁舎本館5階の照明とコンセントの一部の回路を非常電源に接続する工事を行った。	864,000

事業名	市有財産管理事業費					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,314,154				5,378	5,308,776	6,657,983

総括的な公有財産の把握及び新たに取得した公有財産の台帳整理並びに普通財産の管理

登記業務委託等手数料	255,171 円
草刈清掃等業務委託料	2,400,780 円
パソコン等借上料	98,280 円
その他非常勤職員賃金、消耗品等	2,559,923 円

事業名	車両管理事業費					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,750,217				565,027	20,185,190	19,795,962

集中管理車両の維持・保守管理等

車検、点検等修理代	951,017 円
自動車燃料費	3,769,532 円
自動車借上料	7,295,832 円
自動車保険料等	8,733,836 円

事業名	乗合自動車購入事業費					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,296,400					6,296,400	—

各課が乗合事業で使用する乗合自動車（マイクロバス）の老朽化により、マイクロバスを1台購入した。
マイクロバス購入費 6,296,400 円

事業名	新地方公会計導入事業費					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,336,224					7,336,224	30,309,984

統一的な基準による財務書類を作成するため、平成27年度から平成29年度にかけて地方公会計の導入・
台帳整備等を行った。（平成27年度は債務負担行為のみ）

固定資産台帳整備業務委託料 1,360,800 円
財務書類作成支援業務委託料 4,957,200 円 ほか

事業名	土地開発基金積立金					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
555,369				555,369		886,171

土地開発基金の利子等積立金（平成29年度末基金現在高 1,521,401,420 円）

事業名	財政調整基金積立金					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,130,033				7,130,033		17,441,568

財政調整基金の利子積立金（平成29年度末基金現在高 10,071,292,359 円）

事業名	減債基金積立金					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
56,471				56,471		170,385

減債基金の利子積立金（平成29年度末基金現在高 75,522,623 円）

事業名	財産管理一般経費					財務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
357,331					357,331	249,188

財産管理における一般事務経費

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 7会計管理費 (単位 円)

事業名	会計管理一般経費					会計管理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,011,274				565,524	6,445,750	6,240,822

会計管理に係る一般事務経費

会計事務研修の開催

開催日	研修内容
H29. 4. 4	新規採用職員前期研修①
H29. 4. 14	初任者研修（係長級）
H29. 4. 21	初任者研修（課長級）
H29. 4. 27	電子決裁操作研修

[平成28年度の各種団体等負担金 5,000円を統合]

(款) 2総務費	(項) 1総務管理費	(目) 8企画費
-----------------	-------------------	-----------------

(単位 円)

事業名	定住自立圏構想推進事業費				経営企画課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
83,634					83,634	143,357

平成27年10月に策定した「松阪地域定住自立圏共生ビジョン」に示した圏域の将来像をめざし、圏域市町（松阪市、多気町、明和町、大台町）における連携項目の各分野の代表者等で構成する共生ビジョン懇談会を引き続き設置し、事業の実績や計画を報告するとともに、共生ビジョンの進捗管理を行うためのKPIを設定した。

共生ビジョン懇談会開催内訳（委員数 14人）

回等	開催日	場 所	出席委員数
1	H29. 5. 24	本庁舎議会棟2階第3・4委員会室	12人

委員謝礼金 77,000円 ほか

事業名	松阪市政推進会議事業費				経営企画課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
201,684					201,684	448,973

社会経済情勢の変化や様々な行政課題等へ対応していくため、市政全般に関して、長期的な展望を踏まえた意見を求めるために、外部有識者等で構成する松阪市政推進会議を引き続き設置し、事業構築に向けた新たな視点や事業の取捨選択などについて議論した。

松阪市政推進会議開催内訳（委員数 14人）

回等	開催日	場 所	出席委員数
1（通算8）	H29. 7. 21	本庁舎議会棟2階第3・4委員会室	12人
2（通算9）	H29. 10. 31	本庁舎議会棟2階第3・4委員会室	8人
3（通算10）	H30. 1. 23	本庁舎議会棟2階第3・4委員会室	7人

委員報酬 161,000円 ほか

事業名	総合計画策定事業費				経営企画課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
2,953,700					2,953,700	7,539,083

総合計画の基本構想及び基本計画の進捗を管理するため、施策評価システムを試行導入し、その結果を検証するとともに、次年度の本格導入に向けて改善を加えた。また、市民意識の経年変化をはかるため、市民3,000人を対象に市民意識調査を実施した。

市民意識調査委託料 2,916,000円 ほか

調査期間 平成29年7月7日～平成29年7月25日

有効回収数 1,330通

有効回収率 44.3%

事業名	若者チャレンジ松阪創造事業費					経営企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,004,996					1,004,996	—

本市に対する関心を高めてもらうとともに、若者の市政への参画意欲の向上を図ることを目的に、高校1年生から39歳までを対象として「まつさか若者クラブ」を設置し、参加者同士が対話の中から意見やアイデアを出し合い、若者がずっと住みたい、働いてみたいと思えるまちづくりについて提案をいただいた。

まつさか若者クラブ開催内訳（参加申込者数 54人）

回等	開催日	場 所	出席者数
1	H29. 5. 20	産業振興センター3階研修ホール	40人
2	H29. 6. 24	産業振興センター2階人材育成講座室	37人
3	H29. 8. 19	産業振興センター3階研修ホール	24人
4	H29. 10. 14	産業振興センター3階研修ホール	23人
5	H29. 11. 11	本庁舎5階正庁	21人

参加者及びコーディネーター謝礼 702,000円

通信運搬費 164,000円 ほか

事業名	空家等対策事業費					経営企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
299,160					299,160	—

空家等に対する取組を進めるため、庁内関係部局の課長級で構成する空家等対策プロジェクトチームを設置し、空家等の発生や増加の抑制、利活用、除却等について検討した。また、市内全域における空家等実態調査を実施するとともに、松阪市統合型GISに水道閉栓情報等を利用した空家候補情報を整備した。

空家候補情報GISデータ作成業務委託料 299,160円

事業名	企画一般経費					経営企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
673,963					673,963	976,306

手話通訳者謝礼 7,000円

旅費 71,314円

通信運搬費 32,917円

プリンター借上料 16,848円

各種団体等負担金 155,800円

全国半島振興市町村協議会負担金 20,000円

全国過疎地域自立促進連盟会費及び三重県ふるさと振興協議会会費 135,800円

事務消耗品 388,164円 ほか

[平成28年度の各種団体等負担金 181,000円を統合]

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 9 I T 推進費

(単位 円)

事業名	庁内O A化推進事業費					情報企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
56,319,982				5,126,374	51,193,608	57,354,552

事務の効率化を進めるために、職員用パソコンを貸与し、アンチウイルスシステム等によりセキュリティを確保した運用管理を行った。また、パソコンの調達は、最新の基本ソフトにより、操作性や安全性の向上を図った。

職員用パソコン賃借料及び保守委託料 (パソコン1,530台) 50,005,380円
 総合行政ネットワーク (LGWAN) 機器賃借料及び保守委託料 3,674,520円 ほか

事業名	システム管理事業費					情報企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
205,878,100				35,694,865	170,183,235	206,311,919

住民基本台帳、国民年金、福祉医療、学齢簿など約30業務について、データの管理及びバッチ処理等の各種電算処理機能の一括運用を行い、事業の円滑化・効率化を図った。また、グループウェア、文書管理、財務会計、職員申請、人事・給与など8業務について、内部事務処理及びバッチ処理等の各種電算処理機能の運用を行った。

住民情報システム運用保守委託料 171,466,128円
 総務管理事務システム運用保守委託料 29,955,096円
 グループウェアシステム運用保守委託料 2,073,600円
 無停電電源装置保守点検委託料 1,036,800円 ほか

事業名	移動通信用鉄塔施設整備事業費					情報企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,243,432			7,400,000	824,000	19,432	—

携帯電話の不感エリアの解消による地域住民の利便性の向上、緊急時の連絡手段の確保、地域の安全・安心に寄与するため、飯高町赤桶地区に移動通信用鉄塔施設 (簡易型15m鉄塔) を整備した。

無線設備物品購入 3,178,764 円
 鉄塔基地局整備工事 3,775,148 円
 無線設備設計監理業務委託 1,289,520 円

事業名	庁内ネットワーク管理事業費					情報企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
194,456,733					194,456,733	119,466,648

本庁と各地域振興局間等を繋ぐ情報ネットワークやインターネット、電子メールのセキュリティ管理を行い、安全に利用するシステム環境を提供した。また、三重県自治体情報セキュリティクラウドへ接続することでセキュリティの向上を図り、安全で安定したインフラ整備を行った。

ネットワーク回線等利用料 44,007,637円
 ネットワーク機器等賃借 86,447,920円
 ネットワーク機器保守委託料 56,877,852円
 ネットワーク配線修繕 5,842,800円 ほか

事業名	庁内ネットワーク構築事業費					情報企画課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
6,883,684					6,883,684	98,894,520	

三重県が整備した、自治体情報セキュリティクラウドへ接続することで、情報セキュリティ対策を強化しインターネットリスクに対応した。インターネット接続ポイントを集約し通信の監視を強化することで、より高い水準のセキュリティ対策を講じた。

三重県自治体情報セキュリティクラウド接続業務委託料 3,758,400円

三重県自治体情報セキュリティクラウド年間負担金 3,125,284円

事業名	減債基金積立金					情報企画課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
3,282				3,282		11,457	

減債基金積立 3,282円

平成29年度末現在高 2,850,410円

事業名	情報化推進事業費					情報企画課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
508,900					508,900	640,756	

平成26年12月に策定した松阪市情報化推進計画に基づく事業の実績を示すとともに、ICTの先進的な技術動向及び行政のICT施策に関する先進事例を収集することで、松阪市の平成30年度以降4か年におけるICT施策の基本方針とする『松阪市情報化推進計画2018』を策定した。

旅費、負担金、消耗品費 ほか

事業名	社会保障・税番号制度システム改修事業費					情報企画課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
6,341,487	2,539,000				3,802,487	14,496,416	

平成29年11月から関係機関等との情報連携を行うために、データ標準レイアウトの改版及び総合運用テストを実施した。また同月より、マイナポータルを介した子育てに係る電子申請（子育てワンストップサービス）を開始した。

平成29年度データ標準レイアウト等改版対応業務委託 1,598,400円

社会保障・税番号制度総合運用テスト 1,817,640円

自治体中間サーバプラットフォームASPサービス利用負担金 611,250円

電子計算機の設置等関連事務の委任に係る交付金 1,833,750円

子育てワンストップLGWAN-ASPサービス利用料 298,080円 ほか

事業名	ICTガバナンス推進事業費					情報企画課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
4,617,720					4,617,720	3,558,960	

大規模災害発生時における初動対応を整理した情報システム部門の業務継続計画（ICT-BCP）を策定した。また、前年度に策定した情報システム調達ガイドラインを運用し、ICTガバナンスの強化を図った。

松阪市情報システム部門に係る業務継続計画策定業務委託 2,106,000円

情報システム調達ガイドライン運用支援業務委託 2,484,000円 ほか

事業名	プリンタ等統合事業費					情報企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,055,740					6,055,740	—

本庁、振興局等に多数存在する情報系プリンタを高機能複合機に置き換え、全体台数の削減と、印刷事務の利便性を目指すもので、平成27年度から隔年で実施しており、平成29年度は新たに12台の複合機を導入した。

ICカード認証プリントシステムライセンス追加業務委託 4,604,904円
ICカード認証プリントシステム保守業務委託 1,403,964円 ほか

事業名	I T推進一般経費					情報企画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,868,643				5,378	4,863,265	2,981,958

非常勤職員賃金、共済費 2,075,946円
移動通信用鉄塔施設内敷地整備工事（勢津町、飯南町横野） 2,147,040円 ほか

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 10地域づくり連携費 (単位 円)

事業名	松阪市自治会連合会補助金					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,500,000					6,500,000	6,500,000

地域の円滑な発展と住民自治の確立に寄与するために、松阪市自治会連合会に補助した。
総会 1回、役員会・理事会・常任理事会等 28回、研究会・委員会 41回、理事視察研修 1回
市長・教育委員会等との懇談会 4回、安全・安心フェスタまつさかの開催
自治会連合会だより（年1回）、自治会長通信（年2回）の発行ほか

事業名	地域マネジメント推進事業費					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,505,654					1,505,654	1,514,602

住民協議会が核となる地域主体のまちづくりの実現に向けて、次のような取組みを行った。

- 職員等のサポート体制の確立
 - 地区市民センター所長会議（新任所長研修 1回、情報共有 5回）
 - サポート連携会議（地域振興課との連携会議） 6回
 - バルーンアート勉強会 1回
 - 地域主体のまちづくり講演会 2回
- 住民協議会の人材育成・情報提供
 - 事務局実務研修 5回、ファシリテーター研修会 3回
 - 住民協議会のバルーンアート勉強会 1回
 - 地域主体のまちづくり講演会 1回
- 地域主体のまちづくりのしくみの検討
 - 地域課題解決のための打ち合わせ会議 1回
 - 松阪市の住民自治のあり方検討会 3回
 - 活動交付金の充実に向けた検討（地域の元気応援事業審査会 3回）

事業名	地区集会所建設補助金					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,249,000					17,249,000	15,305,000

地区においてのコミュニティ活動の拠点となる集会所の整備等に対し補助することにより、地区のまちづくりを推進した。(対象・23地区集会所)

内訳

種別	実施件数	補助額
新築	2	10,000,000
改修	21	7,249,000
耐震診断	0	0
計	23	17,249,000

事業名	住民協議会活動交付金					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
82,958,784				82,958,784		82,141,097

住民協議会の運営及び事業の活性化と安定化を図り、地域の住民自治の拡充に資するため、43の住民協議会の活動に対して交付した。

均等割 22,145,000円 (43地区×515,000円)

人口割 51,363,784円 (人口分 26,017,000円 事務人件費加算 25,346,784円)

地域特定加算 920,000円 (飯高管内火葬場加算 4地区×230,000円)

コンペ式加算 4,650,000円

(地域力アップ部門 250,000円×8事業、100,000円×3事業

地域づくりスポンサー賞 250,000円×7事業)

(広域連携部門 300,000円×2事業)

ふるさと応援寄附金加算 3,880,000円

(第二10,000円 朝見10,000円 掃水20,000円 阿坂50,000円 宇気郷10,000円

射和60,000円 鈴の森10,000円 松尾80,000円 嬉野宇気郷130,000円 豊地100,000円

嬉野中川50,000円 中原100,000円 天白50,000円 有間野1,030,000円 粥見260,000円

柿野10,000円 宮前510,000円 川俣80,000円 森500,000円 波瀬810,000円)

事業名	地域の元気応援事業市民活動サポート補助金					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
300,000				300,000		248,000

NPOなどの市民活動団体が住民協議会との連携や支援に取り組む優れた事業に対し公開審査会を実施し、採択された事業に対して補助を行った。

市民活動サポート補助金 300,000円

(松阪ハーモニックジュニアバンド100,000円、このゆびとまれ100,000円、

阪内町まちづくり委員会100,000円)

事業名	市民活動振興基金積立金					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
700,000				700,000		13,360,000

企業協賛金を基金に積み立て、住民協議会活動交付金に充当した。

※平成29年度からふるさと応援寄附金から市民活動振興基金へ積み立てる分 (24,448,000円)

は地域ブランド課で計上。積立額の合計は25,148,000円。

平成29年度末現在高 34,498,425円

事業名	市民活動センター管理運営事業費					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
32,518,794				13,461	32,505,333	32,518,794

市民活動センターについて指定管理者制度を活用し、管理・運営を行った。
(平成29年度 登録団体数 459団体、来場者数 22,460人、会議室利用数 1,431回)
管理・事業運営業務委託料 19,250,742円
市民活動センター賃借料 13,238,640円
AED賃借料 29,412円

事業名	市民活動センター施設整備事業費					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
747,144					747,144	1,401,840

市民活動センターの空調機及び放送設備の整備を実施した。
ワークスペース空調機修繕 299,160円
放送設備修繕 447,984円

事業名	指定管理者選定委員会事業費（地域づくり）					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
57,376					57,376	—

市民活動を支援する総合的な拠点施設としての市民活動センターの指定管理者制度による指定管理者選定委員会の開催
指定管理者選定委員会 7月14日及び10月20日の2回開催。選定委員5名。

事業名	地域づくり連携一般経費					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,406,760				5,461	2,401,299	2,444,541

非常勤職員賃金、通信運搬費、一般事務用品代等
平成29年度よりコミュニティ推進一般経費から地域づくり連携一般経費に変更

事業名	コミュニティ助成事業補助金（まちづくり推進）					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,900,000				6,900,000		3,200,000

一般財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業を活用して、太鼓等伝承・継承備品や長机等自治会活動の備品、集會会議用備品の購入を行い地域の活性化を図った。

団体名	内容	助成決定額
川井町自治会	太鼓等伝承・継承備品の整備	2,500,000円
万庄第二自治会	自治会活動の備品整備	1,900,000円
岡本町自治会	集會会議用の備品整備	2,500,000円
計		6,900,000円

事業名	地域づくり団体サポート事業費					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,526,655					1,526,655	1,534,372

地域（住民協議会、自治会等）と連携し、「地域を元気にしたい」と地域の魅力や資源を生かして地域づくり活動に取り組む団体の発掘・登録・育成・応援・サポートを行った。

地域プロデュース業務委託業者 特定非営利活動法人Mブリッジ
地域づくり連携グループ「げんきアップ松阪」登録団体数 36団体
体験まつり 2回
報告会シンポジウム 1回

事業名	移住促進事業費					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
754,367					754,367	—

移住相談総合窓口や移住相談会等での移住相談及び、地域や各種関係機関と連携し情報収集や発信等を行った。

県外移住相談会 5回
市内移住相談会 4回
地域体験イベント 2回
移住ガイドブック 1,340部発行

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 11地区市民センター費 (単位 円)

事業名	地区市民センター管理運営事業費					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
80,321,027				1,491,371	78,829,656	75,225,999

地区市民センター21館の維持・管理・事務経費

非常勤職員賃金	40,456,732円	修繕料	6,134,202円
共済費	6,449,935円	役務費	2,842,432円
消耗品費	2,299,041円	委託料	5,063,390円
燃料費	1,169,758円	使用料及び賃借料	2,093,118円
光熱水費	13,238,613円	備品購入費	573,806円

事業名	地区市民センター施設整備事業費					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
62,398,080			47,900,000		14,498,080	14,838,120

橋西地区市民センター空調設備改修工事	5,991,840円
徳和地区市民センター空調機改修工事	5,001,480円
港地区市民センター駐車場整備	962,280円
大河内地区市民センターほか18棟トイレ改修工事設計業務委託	20,684,160円
大河内地区市民センターほか1棟トイレ改修工事	13,342,320円
漕代地区市民センターほか1棟トイレ改修工事	16,416,000円

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 12地域振興局費

(単位 円)

事業名	嬉野地域振興局管理運営事業費					嬉野地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
35,847,174				281,342	35,565,832	30,800,265

地域振興局管内の経常的経費を一括に管理し、経費の見直し・削減に努めるとともに、事務の合理化・効率化を図った。

事業費	内 訳					
	賃金	需用費	役務費	委託料	使用料	その他
35,847,174	10,345,473	10,357,948	2,579,876	3,743,066	7,788,988	1,031,823

事業名	三雲地域振興局管理運営事業費					三雲地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
23,608,220				1,389,402	22,218,818	24,836,637

地域振興局管内の経常的経費を一括に管理し、経費の見直し・削減に努めるとともに、事務の合理化・効率化を図った。

事業費	内 訳					
	賃金	需用費	役務費	委託料	使用料	その他
23,608,220	8,918,963	8,354,379	1,695,389	1,524,902	1,753,427	1,361,160

事業名	飯南地域振興局管理運営事業費					飯南地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
22,183,628				595,810	21,587,818	21,660,303

地域振興局管内の経常的経費を一括に管理し、経費の見直し・削減に努めるとともに、事務の合理化・効率化を図った。

事業費	内 訳					
	賃金	需用費	役務費	委託料	使用料	その他
22,183,628	10,575,704	5,876,212	1,277,598	1,037,124	2,154,973	1,262,017

事業名	飯高地域振興局管理運営事業費					飯高地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
31,796,480				1,271,411	30,525,069	30,113,993

地域振興局管内の経常的経費を一括に管理し、経費の見直し・削減に努めるとともに、事務の合理化・効率化を図った。

事業費	内 訳					
	賃金	需用費	役務費	委託料	使用料	その他
31,796,480	9,637,129	10,140,317	1,730,927	3,761,899	5,440,178	1,086,030

事業名	飯高山岳救助隊支援事業補助金					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
248,000					248,000	248,000

飯高管内における山岳救助活動を行う飯高山岳救助隊の支援を行った。

遭難発生件数 2件（飯高山岳救助隊出動2回）、登山口巡視2回、ヘリポート巡視・登山道整備2回

事業名	飯高地域振興局施設整備事業費					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,048,120			18,000,000		3,048,120	17,085,600

飯高地域振興局庁舎空調機更新工事 18,958,320円

水冷チラーユニット及びエアハンドリングユニット等空調設備の更新を行った。

飯高地域振興局庁舎地下オイルタンクライニング修繕 2,089,800円

消防法に定められた40年が経過することから、地下オイルタンクのライニングを行った。

事業名	地域づくり支援事業補助金					嬉野地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,671,000					1,671,000	26,733,920

市民の自発的なまちづくり活動を支援し、活力あるまちづくりを推進した。

	補助額	団体数	内 容
嬉野管内	690,000	2団体	松阪北部物産振興事業、嬉野ふれあい運動会事業
三雲管内	511,000	5団体	米ノ庄地区ふれあい夏祭り事業、小野江地区ふれあいフェスタ事業等
飯南管内	470,000	2団体	いいなあーこの町交流会事業、要援護高齢者支援事業
計	1,671,000		

事業名	地域活性化事業費					嬉野地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,654,338					12,654,338	—

各実行委員会等と協力し、地域特性や歴史・伝統・文化等の地域資源を活かした事業を支援し、地域の活性化を図った。

	委託料	団体数	内 容
嬉野管内	4,750,000	4団体	嬉野おおきん祭り事業、嬉野さくらまつり事業等
三雲管内	5,800,000	3団体	武四郎まつり事業、みくもの七夕笹かざり事業等
飯南管内	1,500,000	1団体	いいなん・ふれあい祭り事業
飯高管内	604,338	1団体	香肌峡ふれあいフェスティバル事業
計	12,654,338		

事業名	中山間地域活性化事業補助金					嬉野地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,863,297					6,863,297	—

中山間地域の歴史・伝統・文化等の地域資源を活かした地域間交流、地域文化伝承事業を支援し、地域コミュニティの連携、地域の活性化を図った。

	補助額	団体数	内 容
嬉野管内	500,000	1団体	中郷地区活性化事業
飯南管内	2,565,849	12団体	棚田まつり事業、深野和紙保存事業等
飯高管内	3,797,448	13団体	ふるさと川俣夢まつり事業、香肌峡もり夏まつり事業等
計	6,863,297		

事業名	出逢い創出事業費					飯南地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
130,094					130,094	—

社会情勢の変化や少子化に伴い、男女の出逢いの機会が減少している傾向にある。また、若者の未婚化や晩婚化による少子化が深刻な問題となっているなかで、松阪市内出身者の地元離れが進んでいる。このことを踏まえ、出逢い創出事業を通じて、未婚者の結婚意識の高揚を図り、少子化及び定住化対策を目的としてイベントを開催することにより、独身の男女に出逢いの場を提供した。

出逢い創出イベント開催経費 130,094円 平成30年3月17日開催、参加人数54人

事業名	飯高総合開発センター管理事業費					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,988,120				5,400	4,982,720	3,966,757

教育・文化の中心的な施設として、また、地域のコミュニティの拠点施設として地域住民等の利用促進を図った。

利用件数442件、利用人数6,623人

事業名	飯南コミュニティセンター管理事業費					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,869,664				36,190	1,833,474	2,040,345

地域コミュニティの拠点施設として、地域住民等の利用促進を図った。

利用状況 研修室 124件 延1,987人、トレーニング室 174件 延3,402人

事業名	出張所管理事業費					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,325,522				22,296	11,303,226	11,311,572

地域振興局管内の各出張所の適正な維持管理に努め、地域住民サービスに従事した。

地域	出張所	事業費
飯南	柿野出張所	310,511
飯高	波瀬出張所	318,292
	森出張所	1,071,577
	川俣出張所	1,008,058
事務補助員賃金等 4人 (柿野、森、川俣、波瀬)		8,617,084
計		11,325,522

事業名	中郷生活改善センター解体事業費					嬉野地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,106,935				6,106,935		—

公共施設等総合管理計画に基づき、老朽化した中郷生活改善センターを解体し、跡地整備を行った。

事業名	中川新町地域交流センター管理運営事業費					嬉野地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,999,580				3,498,596	1,500,984	4,886,725

新しい街を形成する地域コミュニティの拠点施設として、中川新町住民とその周辺地域住民の相互交流や多世代間の交流支援事業、市民活動支援事業などを行った。

利用状況

交流室 5,584人(302日) 多目的室 12,249人(805回) 会議室 1,748人(182回)

支援事業

毎週金曜日 絵本の読み聞かせ(延553人)

毎月第4木曜日 親子体操教室(延333人)

利用者発表会(1月28日 参加者 200人)

事業費	内 訳					
	賃金	需用費	役務費	委託料	使用料	その他
4,999,580	2,486,075	1,296,363	141,102	694,314	40,465	341,261

事業名	地域集会所管理事業費					嬉野地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
79,920					79,920	418,392

地域コミュニティの拠点施設として、地域住民等の利用促進を図り施設本来の機能を取り戻すための事業を行った。

乙粟子集会所雨漏修繕

事業名	中川新町地域交流センター基金積立金					嬉野地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
71,239				71,239	0	220,583

平成21年2月10日に嬉野中川駅周辺土地区画整理組合から1億円の指定寄付を受け、松阪市中川新町地域交流センターに要する経費に充てる目的で積み立てた基金に発生した利息の積立金

平成29年度末現在高 90,277,129円

事業名	空き家バンク活用補助金					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,350,000					2,350,000	—

空家の有効活用と移住を推進するため改修補助金と空家バンクにより契約が成立した空家への移住者に対する奨励による支援を行った。

松阪市空き家改修事業補助金(5件) 2,310,000円

松阪市空き家バンク利用奨励金(2件) 40,000円

事業名	田舎暮らし推進事業費					地域づくり連携課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
862,421				100,000	762,421	2,533,596

空家の有効活用と移住を推進するため移住相談会やセミナー・イベントを通じて移住交流を推進するとともに、インターネットなどで田舎の魅力を情報発信した。

空家・移住促進関連経費 378,592円
 移住定住相談会等PR活動経費（平成29年7月,10月） 110,800円
 松阪市移住ガイドブック作成（460部） 49,956円
 移住促進啓発チラシ作成（1,000枚） 34,020円 ほか
 地域活性化セミナー経費 281,571円
 地域活性化講演会「過疎地だからこそ、できる 自立のちから、培う」12/21開催、
 参加人数45人
 「地域資源の活用を考えるセミナー」2/7開催、参加人数29人
 飯南カウンティフェア開催経費 202,258円
 8/26開催、参加人数301人

事業名	旧天白住宅解体事業費					三雲地域振興局地域振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,004,480				2,004,480		—

公共施設等総合管理計画に基づき、倒壊等の恐れがある老朽化した旧天白住宅を解体し、周辺住民の安全を図るとともに跡地の有効活用（地域防災活動用地等）を図った。

所在地：松阪市曾原町431番地4 木造平屋建 延面積 28.9㎡

（款）2総務費 **（項）1総務管理費** **（目）13防災対策費** （単位 円）

事業名	防災一般経費					防災対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,615,718				5,224	12,610,494	12,920,571

防災対策に係る一般管理経費、防災対策業務管理及び非常勤職員の雇用等により、各種防災対策に係る基礎業務を展開した。
 加えて、職員の防災士育成や被災地を忘れないための支援活動に結び付けるため、東日本大震災追悼式の参列等を実施した。

非常勤職員賃金、保険料等（第2種：1人） 2,014,401円
 出張旅費（会議、東日本大震災追悼式等：延19人） 740,950円
 防災士養成講座（1人） 76,120円
 消耗品、コピーカウント等 776,633円
 郵送料 209,079円
 防火防災訓練災害補償等共済制度 163,000円
 自動車借上料（公用車1台） 183,960円
 自動車燃料代（公用車1台） 89,571円
 レンタカー借上料（東日本大震災追悼式等） 40,644円
 事務室複合機借上料 99,360円
 危機管理士講座受講料等 40,000円
 三重県防災ヘリコプター連絡協議会負担金 5,408,000円
 三重県防災行政無線運営協議会分担金 2,764,000円
 中越大地震ネットワークおぢや協議会会費 10,000円

[平成28年度の防災対策事業費 4,296,397円、東日本復興支援事業費 389,114円、危機管理対策事業費 136,060円、各種団体等負担金 8,099,000円を統合]

事業名	防災啓発事業費				防災対策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,649,472		2,257,000			9,392,472	11,477,605

市民の防災意識高揚を図るため、出前講座等を実施するとともに、小学生親子を対象とした親子防災キャンプ、電光式避難所看板の設置等を実施した。
また、市民向け防災啓発冊子の作成を行い全戸配布するとともに、三重県が指定する土砂災害警戒区域等を対象に土砂災害ハザードマップの作成を行った。

親子防災キャンプ（平成29年7月30日開催：63人） 25,782円
 松阪市防災啓発冊子印刷製本 2,123,280円
 土砂災害ハザードマップ（大石、宮前） 1,112,400円
 外国語版防災パンフレット印刷製本 895,050円
 松阪市災害対策地図、災害対策本部情報収集シート等 89,856円
 津波ハザードマップ増刷（1,000部） 135,000円
 津波一時避難ビル表示看板作成業務委託 1,030,320円
 電光式避難所看板設置委託 4,515,264円
 防災アドバイザー謝礼金（2人） 287,840円
 安全・安心フェスタ業務委託等 278,640円
 防災対策総合ガイド（2,000部） 594,000円
 備品購入費（防災啓発用プロジェクター） 88,062円
 耐震事業等啓発広告料 10,800円
 消耗品、コピーカウント等 463,178円

事業名	防災訓練事業費				防災対策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
800,000					800,000	2,067,967

市民・地域の防災意識の向上や災害に対応する技術習得を図るとともに各防災関係機関との連携をより強固なものとするために総合防災訓練を実施し、災害発生時の迅速な対策の確立や被害の最小限化等に努めた。

開催日 : 平成29年10月1日（日）
 開催場所 : 嬉野地域振興局周辺
 参加者 : 520人
 防災訓練実施業務委託 800,000円

事業名	一般木造住宅耐震診断事業費				防災対策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,355,896	9,177,000	3,474,000			5,704,896	11,563,680

昭和56年5月31日以前に建てられた一般木造住宅の耐震診断を実施し、住宅の耐震性能の把握と耐震補強工事への手掛かりとするとともに家屋倒壊の被害の減少に努めた。
また、住宅の耐震に関する意識高揚、診断の受診率を向上させるために業務委託を行い、専門的知見から耐震診断についてきめ細かく説明することで、更なる普及啓発を図った。

耐震診断（300戸） 13,896,000円
 耐震化促進啓発業務委託 4,410,000円
 耐震診断PRチラシ（6,000枚） 49,896円

事業名	防災設備等管理事業費				防災対策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
40,138,261					40,138,261	38,700,864

防災対策に関わる防災行政無線をはじめとする各種防災対策システムの保守点検、円滑な防災情報入手のための市民向け「防災情報メール」、「緊急速報メール（エリアメール等）」等を含めた維持管理・修繕等を行い、各関係機関等との連絡体制の整備・災害対策業務の体制確立に努めた。他に本部機能強化として、職員参集メール、衛星携帯電話の維持管理等を行うとともに、新たに災害対策本部専用電話回線の整備を行った。

- 防災行政無線屋外拡声子局等電気代 2,226,642円
- 防災行政無線（同報系）等修繕 8,892,612円
- 防災情報メール・職員参集メール等利用料 421,744円
- 災害用衛星携帯電話・携帯電話使用料 832,477円
- 防災行政無線等遠隔操作等通信費 633,796円
- 河川監視カメラ等インターネット通信費 177,552円
- 災害対策本部通信システム借上等 162,264円
- 災害対策本部用電話回線利用料 102,740円
- 災害対策本部用電話回線新設業務委託 1,404,000円
- 防災対策本部用ファクシミリ借上、使用料 46,680円
- 防災地震計電話回線使用料 233,200円
- 飯南管内音声告知用帯域利用料 430,920円
- 飯南管内危険箇所監視カメラ設備撤去業務委託 3,024,000円
- 防災行政無線（同報系・移動系）等保守点検 18,782,712円
- 防災行政無線（同報系）点検手数料等 200,190円
- 防災行政無線（同報系）再免許情報整備手数料 2,002,864円
- 防災行政無線電柱共架料及び土砂災害監視カメラ土地使用料 126,700円
- 防災行政無線（同報系・移動系）電波利用料 421,123円
- 防災行政無線（同報系）損害共済保険料 16,045円

事業名	一般木造住宅耐震補強等事業費補助金				防災対策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,296,000	4,507,000	820,000			3,969,000	16,059,000

昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅で耐震診断の結果、補強工事が必要と判断された家屋の耐震補強にかかる設計費と工事費及び耐震補強工事と同時施工のリフォーム工事に対し補助金を交付するとともに、新たに除却に対する補助金制度を創設し、家屋倒壊被害の減少に努めた。

- 耐震補強設計補助（3戸） 480,000円
- 耐震補強工事補助（1戸） 1,116,000円
- 耐震補強工事同時施工リフォーム工事補助（1戸） 200,000円
- 除却工事補助（25戸） 7,500,000円

事業名	自主防災組織活動支援事業費				防災対策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
224,620					224,620	198,716

自主防災組織の活動をより推進するため、先進的な事例に基づいたケーススタディや意見交換等を行う防災シンポジウム等を開催し、人づくり、組織づくり、体制づくりを総合的に支援し、地域の自主防災力の向上を図った。

- 防災シンポジウム（平成30年3月10日開催：200人） 154,620円
- 飯高管内防災講演会講師謝礼（平成30年2月25日開催：85人） 20,000円
- 消耗品等 50,000円

事業名	防災行政無線整備事業費					防災対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
108,678,514			108,600,000		78,514	201,512,446

市域全域に防災行政無線の親局、中継局、屋外拡声子局等を年次的に整備し、市域に迅速かつ的確な緊急情報の提供に努めた。

平成29年度については、本庁管内において聞き取りにくい地域に45局の増設を行うとともに、飯南・飯高管内において実施設計を行い、電波伝搬調査等の現地調査を行った。

防災行政無線（同報系）本庁・三雲管内増設工事 103,400,000円
 防災行政無線（同報系）本庁・三雲管内増設工事監理業務委託 1,866,234円
 防災行政無線（同報系）飯南・飯高管内実施設計業務委託 3,348,000円
 検査旅費等 64,280円

事業名	高齢者世帯家具等転倒防止支援事業費					防災対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
258,480		129,000			129,480	827,136

65歳以上の高齢者のみの世帯又は身体障がい者等が居住する世帯の家具等の転倒防止対策を講じることで、地震による家屋内での圧死等を未然に防止し、発災時における人的被害の防止に努めた。

家具固定事業実施業務委託（20世帯） 258,480円

事業名	国民保護法推進事業費					防災対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
194,444					194,444	200,305

武力攻撃やテロ等に備え、「松阪市国民保護計画」の不断の見直しを行うとともに、松阪市国民保護協議会を開催し、国民保護をめぐる情勢の共有や国民保護計画について関係機関との連携を図った。

（松阪市国民保護協議会：平成30年2月23日開催、29人）
 委員報酬（12人分） 84,000円
 Em-net・安否情報システム端末リース代（PC2台） 89,424円
 協議会用事務用品等 13,380円
 出張旅費（東海防衛セミナー） 7,640円

事業名	防災行政無線基地局舎管理事業費					防災対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,519,034					3,519,034	3,419,933

同報系防災行政無線の親局及び松阪市における災害対策の拠点となる防災行政無線基地局舎（第四別棟）の維持管理経費及びEm-net、安否情報システム等のシステム機器費用、各地域振興局等への防災行政無線専用線通信経費等

防災行政無線基地局舎電気代 694,553円
 防災行政無線基地局舎ガス代 13,287円
 防災行政無線基地局舎電話代 216,529円
 防災行政無線基地局舎通信費 2,389,008円
 防災行政無線基地局舎警備委託料 58,320円
 防災行政無線基地局舎ファクシミリ等借上 87,936円
 防災行政無線基地局舎ケーブルテレビ視聴料 37,584円
 防災行政無線基地局舎NHK放送受信料 21,817円

事業名	被災者生活再建支援システム構築事業費					防災対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
227,910					227,910	—

災害発生時の円滑な業務遂行に向け、平常時からこれらの業務を統括する各種システムの構築・導入を行うため、先進事例視察等を行い、調査・研究に努めた。

出張旅費（先進事例視察） 227,910円

事業名	地域防災計画策定事業費					防災対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,159,096					20,159,096	998,385

地域防災計画をよりわかりやすく、かつ実効性のある計画とするため業務委託をし、大幅な見直しを行うとともに、下位計画に位置する災害時職員行動マニュアルの策定を行った。また、松阪市防災会議を開催し、関係機関等を交え見直しを行った地域防災計画の審議等を行った。

（松阪市防災会議：平成30年2月23日開催、31人）

委員報酬（15人分） 105,000円

地域防災計画等策定支援業務委託 16,100,640円

津波ハザードマップ増刷（1,000部） 148,176円

松阪市避難所マップ（本庁版、嬉野・三雲版、75,000部） 3,704,400円

消耗品等 100,880円

事業名	災害用備蓄管理事業費					防災対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,621,881		1,566,000			13,055,881	22,592,076

災害時における被災住民の生命の安全と安心を確保するために、災害用資機材等の保守・点検及び非常食料、災害用資機材等の備品整備を図った。

災害時の指定避難所を中心にフリーズドライご飯、飲料水、毛布、排便収納袋、粉ミルク、LEDバルーン照明（発電機付）、プライベートルーム等を配備し、災害時初動期及び避難生活で必要となる資機材等の配備を行った。

災害備蓄用フリーズドライご飯（20,000食） 6,048,000円

災害備蓄用飲料水（250箱）・毛布（400箱）・排便収納袋（3,000枚） 5,396,760円

災害備蓄用粉ミルク（アレルギー対応：8箱、スティックタイプ：300箱） 184,032円

災害備蓄用LEDバルーン照明（発電機付：5セット） 1,258,200円

災害備蓄用プライベートルーム（7張） 375,354円

災害備蓄用簡易ベット（8台） 107,827円

災害備蓄用発電機バッテリー（4台） 43,848円

災害備蓄用毛布リパック（142枚） 260,712円

災害備蓄用ろ水機保守点検（20機） 238,788円

災害備蓄用コンテナ点検作業等業務委託 612,360円

災害時アレルギー対応備蓄品調達業務委託 96,000円

事業名	耐震シェルター設置事業補助金					防災対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
250,000		125,000			125,000	1,126,000

昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅で耐震診断の結果、補強工事が必要と判断された家屋で、居住する災害時要援護者等が家屋内に耐震シェルター（部屋型・ベット型）を設置する際に補助を行い、災害時要援護者等の生命を守るとともに被害の減少に努めた。（耐震シェルター設置補助世帯：1世帯）

耐震シェルター設置事業補助金（1世帯） 250,000円

事業名	地域防災活動推進助成金				防災対策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
482,000					482,000	827,000

地域の防災力向上を図るため、住民協議会単位で実施する防災訓練や防災講演会、自治会単位を主体とし、5年以上の防災活動実績のある自主防災組織の防災資機材修繕や、追加配備に要する経費への助成を行い、ソフト、ハード両面からの地域防災活動に関する支援を行った。

防災訓練 単位：円

NO	管内	組織名	補助金額
1	嬉野	嬉野宇気郷住民協議会	30,000
2	本庁	花岡住民協議会	96,000
3	本庁	第二地区まちづくり協議会	25,000
4	三雲	鶴まちづくり協議会	30,000
5	三雲	米ノ庄住民協議会	30,000
6	本庁	鈴の森住民協議会	47,000
7	本庁	伊勢寺地区住民協議会	30,000
8	本庁	宇気郷住民協議会	23,000
9	本庁	機殿まちづくり協議会	30,000
10	嬉野	豊地まちづくり協議会	33,000
11	本庁	松尾まちづくり協議会	30,000
計			404,000

防災講演会 単位：円

NO	管内	組織名	補助金額
1	本庁	第二地区まちづくり協議会	10,000
計			10,000

資機材修繕 単位：円

NO	管内	組織名	補助金額
1	本庁	法田町自治会	15,000
2	本庁	万庄第二自治会	18,000
3	本庁	野田自治会	20,000
4	嬉野	薬王寺自治会	15,000
計			68,000

事業名	避難路沿道建築物耐震診断補助金				防災対策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,089,000	1,235,000	927,000			927,000	—

耐震診断義務付け路線として指定された避難路（緊急輸送道路等）沿道にある「通行障害既存耐震不適合建築物」について、耐震診断が義務化されたことから、避難路沿道建築物の耐震化を促進することで緊急輸送路や避難路の確保ができ、円滑な被災者支援が期待できるよう努めた。

避難路沿道建築物耐震診断事業費補助金（2件） 3,089,000円

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 14交通安全対策費

(単位 円)

事業名	交通安全対策事業基金積立金					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,967				7,967		41,924

松阪市交通安全対策事業基金（元金）から生じる利子を交通安全対策事業基金に積み立てた。
平成29年度末基金現在高 3,824,867円

事業名	交通安全啓発事業費					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,837,237				2,102,000	3,735,237	6,800,617

悲惨な交通事故の犠牲者を1人でも少なくするため、関係機関・団体等との連携を密にして、幼児から高齢者または地域へと、幅広く交通安全啓発を行った。

市民参加イベントでの交通安全啓発活動

内 容	実施日	啓発人員等
松阪やたいむら2017	7月30日	300人
嬉野おおきん祭り	8月5日	300人
健康フェスティバル2017	9月10日	700人
しょうわ交通安全フェスタ2017	9月18日	300人
第56回氏郷まつり	11月3日	2,000人
安全・安心フェスタまつさか	11月12日	2,000人
武四郎祭り	2月25日	300人
スケアードストレート方式による交通安全教室	3月17日	300人

松阪市交通安全の日における早朝街頭指導（毎月11日）
交通安全の日における防災行政無線を活用した市長の交通安全メッセージ
四季の交通安全運動の実施（懸垂幕掲示、市公用車への広報用マグネット貼付）
中学校交通安全推奨像リレー 4校
交通安全啓発スポット事業（FM三重ラジオコマーシャル）
路線バス（5台）への広告掲載
松阪市交通安全サポート事業所の登録募集
松阪市観光協会への交通安全啓発標語入り置き傘設置（100本）
関係団体への啓発ポスター・チラシの配布（ポスター 1,700枚、チラシ 17,000枚）
交通安全標語入り年賀スタンプコーナーの設置及びアンケート調査（12月1日～12月28日）
保育園、幼稚園新入園児への交通安全啓発チラシの配布（58園、5,946枚）

事業名	交通安全教育推進事業費					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,330,792				2,712,000	5,618,792	8,144,422

市民一人ひとりに交通安全意識を浸透させ、正しい交通ルールやマナーを周知徹底するために、交通安全教育指導員「とまとーず」を活用して、市内の保育園、幼稚園、小学校、中学校での交通安全教育や高齢者に対する交通安全教室を行った。また、プロスタントマンが実際の事故に近い状況を再現するスケアード・ストレート方式による交通安全教室を市内4中学校及び嬉野地域で開催した。

「とまと一ず」による交通安全教室の開催

H29	対象	回数	対象人数
	保育園	76回	延5,292人
	幼稚園	47回	延3,001人
	小学校	68回	延5,190人
	中学校	14回	延2,234人
	高齢者	25回	延946人
	一般その他	25回	延1,487人
	計	255回	延18,150人

スクエアード・ストレート方式による交通安全教室の開催（4校ほか、2,328人）

	対象	回数	対象人数
	中学校	4回	延2,028人
	一般その他	1回	延300人

事業名	地域交通安全対策活動事業費				地域安全対策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,924,382					2,924,382	4,044,421

交通事故のない松阪を実現するためには、市民一人ひとりの交通事故防止の意識高揚を図っていく必要があることから、啓発物品の配布等、地域の状況に応じた交通安全対策を行った。また、交通指導員を設置し、地域における通学時等の安全確保を行った。

地域への啓発物品の配布

リストバンド等の反射材（560個）

交通安全啓発のぼり旗（983枚）

路面標示シート（291枚）

交通指導員の設置 37人（新規：10人、継続：27人）

各地域での交通安全指導

平成29年4月5日、委嘱状交付式及び研修会開催

平成29年11月21日、研修会開催

事業名	自転車駐車対策事業費				地域安全対策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,215,757				1,511,480	7,704,277	9,152,083

松阪駅・伊勢中川駅周辺において自転車の放置を防止することで、通行機能の確保と市民安全を図るため、巡視員による放置自転車の確認業務、市営有料自転車駐車場の受付業務及び市営無料自転車駐車場の整理業務を行った。また、松ヶ崎駅、伊勢中原駅、櫛田駅周辺の市営無料自転車駐車場の整備及び管理を行い、良好な道路交通環境を構築した。

放置禁止区域自転車撤去台数（H30.3.31時点）

区分	台数
所有者引取台数	44台
警察引渡台数（盗難車）	3台
保管台数	56台
計	103台

市営有料自転車駐車場登録件数（納付件数）

月	件数	月	件数
4月	61件	10月	59件
5月	59件	11月	58件
6月	61件	12月	56件
7月	64件	1月	53件
8月	57件	2月	46件
9月	57件	3月	47件
計			678件

事業名	交通安全対策一般経費				地域安全対策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5, 118, 256				5, 361	5, 112, 895	5, 678, 636

交通死亡事故多発に伴い交通安全対策委員会を開催し、対策事項等に関する協議を行った。また、交通安全活動を直接推進すべき任務をもつ各機関と団体が積極的かつ緊密な連携体制を確立し、統一的意志のもとにその活動を円滑かつ効率的に推進し、もって交通事故のない明るい社会づくりに寄与することを目的とした松阪多気地区交通安全対策会議に対し、負担金を支出した。

松阪市交通安全対策委員会 平成29年7月13日（委員 19 人出席） 委員報酬 12人 84,000円
 交通事故相談の実施 年12回 54,000円
 非常勤職員賃金・一般事務用品代等
 松阪多気地区交通安全対策会議負担金 1,816,000円

[平成28年度の交通安全対策委員会事業費 100,730円、各種団体等負担金 1,817,000円を統合]

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 15人権啓発費 (単位 円)

事業名	人権啓発活動推進事業費				人権・男女共同参画課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1, 588, 980					1, 588, 980	1, 700, 020

人権問題について考える機会を提供し、人権意識の高揚を図るため、小中学生に対して人権図画ポスターの募集を行った。弁護士による人権相談を実施し、人権侵害における被害者の救済に努めた。

人権図画ポスターの募集及び表彰 応募総数 564件（小学生 192作品、中学生 372作品）
 小学生の部 5作品、中学生の部 5作品が入選
 弁護士人権相談の実施 23件
 全国研究集会等への参加（市民公募 3人）
 松阪人権擁護委員協議会への助成（H28. 4. 1現在人口×6円）

事業名	人権啓発事業費				人権・男女共同参画課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3, 632, 742		375, 000			3, 257, 742	4, 120, 117

市民の人権意識の高揚を図り、人権問題についての正しい理解と認識を深めていただくため、人権啓発を集中的に行う6月の人権啓発強調月間や12月の人権週間にあわせて街頭啓発や講演会、映画会等のさまざまな催しにより、啓発を行った。また、戦争の悲惨さと平和の尊さを訴え、恒久平和の実現に向けて戦争と平和を考えるパネル展を開催した。

人権啓発強調月間

区分	内 容
街頭啓発	6月1日（木）に松阪駅、伊勢中川駅、市内大型店舗等9か所、道の駅「飯高駅」にて、人権擁護委員、法務局職員、県職員、市職員による街頭啓発を行い、人権尊重の大切さを訴えた。啓発物品3,600個を配布
人権パネル展	6月1日（木）～30日（金）、市役所本館ロビー及び6月25日（日）農業屋コミュニティ文化センターロビーにおいて、「2016年度松阪市人権図画ポスター入選作品」「第16回人・命・ふれあい人権フォトコンテスト入選作品」（三重県人権センター所有）のパネル展示を行った。
人権講演会	6月25日（日）農業屋コミュニティ文化センターで作家の志茂田景樹さんを迎え「共に生き、共に育てる」と題した講演会を開催した。 ・入場者数 300人 啓発物品、相談窓口チラシ等を配布
人権啓発ビデオの放映	6月20日（火）～26日（月）の午前9時と正午と午後7時の3回、ケーブルテレビ123chにて、「心の声を聴かせてください」を放映し啓発を行った。
その他	人権啓発強調月間（講演会）のチラシを自治会、市施設、市内保・幼・小・中学校、市内企業へ配布 チラシ・・・18,000枚 ポスターを公共施設、スーパー、ドラッグストア等へ配布 ポスター・・・200枚 人権啓発標語入りマグネットシートを公用車116台に貼付して道行く人に人権尊重の大切さを訴えた。 本庁舎前・各地域振興局前懸垂幕の掲出（6/1～6/30） 松阪市行政チャンネルの活用（6/1～6/30） モニター広告の活用（6/1～6/30） 広報、各新聞社（記者クラブ）、市ホームページの活用

戦争と平和を考えるパネル展

8月1日（火）～8月15日（火）市役所本館ロビー

「平和首長会議原爆展ポスター」パネル、松阪市戦没兵士の手紙集
「ふるさとの風や」松阪市編の一部を展示

7月28日（金）～8月16日（水）各地域振興局

「平和首長会議原爆展ポスター」等のパネルを展示

本庁舎前懸垂幕の掲出（8/1～8/15）

人権文化フェスティバル松阪

区分	内 容
人権のつどい 劇、映画会等	11月25日（土） 人権講演会 三浦明利 人権のつどいうれしの（人権標語発表・表彰、人権作文発表・表彰、作品展示） 嬉野ふるさと会館 （参加：250人）
	12月3日（日） 人権トーク&大衆演劇 ファミリー劇団さむらい ハートフルみくもスポーツ文化センター （参加：216人）
	12月3日（日） 人権啓発映画会「手紙」及び人権図画ポスターの表彰 農業屋コミュニティ文化センター （参加：230人）
	12月20日（水） 人権講演会 笑福亭鶴笑 飯高地域振興局 2階大会議室 （参加：50人）
	1月20日（土） 被爆ピアノコンサート 矢川 光則 青少年健全育成ならびに人権に関する作品表彰式 飯南産業文化センター （参加：125人）
その他	人権文化フェスティバル啓発チラシを自治会、市施設、市内保・幼・小・中学校、市内企業へ配布 チラシ…11,000枚 氏郷まつり（11/3）街頭啓発 人権擁護委員と市職員が参加 1,000セットのチラシと啓発物品を配布 人権擁護委員のブースで風車をつくり啓発を行った。 本庁舎前懸垂幕の掲出（12/1～12/8） 広報、各新聞社（記者クラブ）、市ホームページ、行政チャンネルの活用 県主催街頭啓発（12/4）伊勢中川駅、市内大型店舗等、（12/5）松阪駅 人権標語や人権図画ポスター入選作品集を作成し、映画会、講演会等で啓発

人権啓発映画・講座

- 8/10（木）人権啓発映画上映会「あん」（嬉野ふるさと会館） 186人
 2/27（火）講座「かがやく未来のために」吉原 隆行（飯南産業文化センター） 102人
 3/9（金）講座「子どもの人権力を育む」ト田 真一郎（産業振興センター） 68人

事業名	人権施策推進事業費				人権・男女共同参画課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
285,219					285,219	337,875

人権に関する職員や企業社員等の実践力と人権意識を高めるため、人権関係職員等養成講座を開催し、人権教育啓発リーダーの養成を行った。

区分	開催日	開催場所	講座内容	参加人数
人権関係職員等養成講座	8/24・31・9/7・14・21の5日間（10講座）	産業振興センター人材育成講座室	ワークショップ、高齢者の人権、ハンセン病回復者の人権、アイヌ民族の人権、自殺問題、インターネットと人権、子どもの人権、同和問題など	38人 （延227人）

事業名	弁護士委託等事業費					人権・男女共同参画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
108,000					108,000	108,000

損害賠償等請求事件に伴う弁護士委託料

委託契約締結日 平成27年7月7日

契約相手方 楠井法律事務所

事件番号 平成28年（ワ）第335号（平成27年（ワ）第38号） 損害賠償等請求事件

事業名	多文化共生推進事業費					人権・男女共同参画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
854,911					854,911	879,778

多文化共生社会づくりのため外国人住民と日本人が、異なる文化や生活習慣の違いについて、相互理解を深める、国際交流イベント「松阪やたいむら2017」を開催した。

松阪やたいむら2017

開催日 H29. 7. 30 松阪農業公園ベルファーム

10か国による屋台8ブースとステージショー

参加者 4,800人

事業名	地域自殺対策強化事業費					人権・男女共同参画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
787,377		357,000			430,377	1,215,811

市民に命の大切さを認識し、関心を持っていただくため、講演会や街頭啓発等の取り組みを実施する一方、市民に対する生きる支援策として三重県や民間団体等と連携し合同相談会を開催した。また相談窓口の関係担当者に人材養成を目的とした研修会を実施した。

人材養成事業 相談業務担当職員及び関係機関従事者に対する人材養成研修会
開催 3回 対象者 市職員、教職員等 参加者 76人

普及啓発事業 東 小雪さん講演会 入場者数 150人
開催日 H30. 3. 4 農業屋コミュニティ文化センター
メンタルパートナー養成研修
対象者 市職員 29人受講

街頭啓発 H29. 9. 8 自殺予防週間による啓発 県市職員等 22人参加 1,500個配布
三重県、いのちの電話協会と連携協力し、松阪駅及び伊勢中川駅で啓発を行った。
啓発物品・・・アルコールウェットティッシュ、ティッシュ、相談窓口一覧、パンフレット、いのちの電話協会パンフレット等

自殺対策強化月間懸垂幕の掲出

H30. 3. 1～3. 30 本庁舎前・各地域振興局前

自殺対策に関するパネル展

H29. 9. 1～9. 15 松阪市役所 本庁舎ロビー

H30. 3. 4 農業屋コミュニティ文化センター

雇用・生活・こころと法律の合同相談会

H29. 9. 25 産業振興センター 相談人数 10人 相談件数 16件

H30. 3. 26 産業振興センター 相談人数 19人 相談件数 23件

自殺対策強化月間のぼり旗掲出

H30. 3. 1～3. 30 各振興局、地区市民センター、公民館、保健センター等

事業名	生活オリエンテーション事業費					人権・男女共同参画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,516,940				17,047	6,499,893	6,767,882

市庁舎本館1階ロビーに通訳者を配置し、外国人住民に対し母語による生活情報等の提供・説明や窓口業務の支援を行った。

通訳者 フィリピン語 1人、ポルトガル語 1人
 対応言語 フィリピン語、ポルトガル語、英語
 対応件数 フィリピン語（英語含む） 7,060件
 ポルトガル語（英語含む） 1,652件

事業名	人権啓発一般経費					人権・男女共同参画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
973,366					973,366	1,238,100

新聞・雑誌購読料、通信運搬料、一般事務用品代、印刷機借上料等
 松阪市人権施策行動計画の評価・検証について審議を行った。

人権施策審議会開催 第1回（1月26日）出席者数 13人 委員報酬支払対象者 13人
 三重県人権・同和行政連絡協議会負担金 15,000円 交付先：三重県人権・同和行政連絡協議会
 日本非核宣言自治体協議会負担金 60,000円 交付先：日本非核宣言自治体協議会

[平成28年度の人権施策審議会事業費 256,480円、各種団体負担金 75,000円を統合]

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 16男女共同参画費 (単位 円)

事業名	男女共同参画行政推進事業費					人権・男女共同参画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,813,021					1,813,021	1,732,126

男女共同参画社会の実現に向けて、さまざまな事業を実施し、市民啓発を行った。

男女共同参画さ・し・す・せセミナーの開催

開催日	会場	内容	講師名	参加人数
H29. 8. 19	ハートフルみくも 保健福祉センター	「家族みんなで！ファミリーコンサート」	壱番星、花垣 亮志	85人
H29. 8. 31	産業振興センター	「DVと児童虐待 ～生き方は変えられる～」	おやこひろば桜梅桃李 代表・心理カウンセ ラー 柳谷 和美	44人
H29. 9. 14	飯高総合開発セン ター	「高齢期を元気に過ごす ラクラクすこやか食生活」 ～楽しく美味しく食べるヒント！～	管理栄養士 馬場 啓子	39人
H29. 9. 20	飯南産業文化セン ター	地域の宝を次の世代へ 「地産地消・農村料理バイキングで 心づくしのおもてなし」	農業法人せいわの里ま めや代表取締役 北川 静子	44人
H29. 10. 3	嬉野生涯学習セン ター	「女性と災害 ～避難所で協力しあうこと～」	三重県男女共同参画セ ンター「フレンテみ え」 服部 亜龍	16人
計				228人

男女共同参画松阪フォーラムの開催

男女の社会参画の促進及びその機会づくりを提供することを目的として、松阪フォーラム実行委員会に事業運営委託を行い、男女共同参画松阪フォーラムを開催した。

開催日	会場	内容	参加人数
H30. 2. 10	農業屋コミュニティ文化センター	演劇と話: 成年後見制度について「田んぼの神様」 一般社団法人コスモス成年後見サポートセンター 三重県支部 劇団コスモスみえ 講演会: 「女性活躍時代の結婚・子育て・働き方」 少子化ジャーナリスト/作家/「働き方改革」 有識者議員 白河 桃子	350人

男女共同参画情報紙の発行

市民スタッフにより男女共同参画情報紙「ひまわり」21号を66,000部作成
平成30年3月各自治会を通じて全戸配布するとともに公共施設に設置し啓発を行った。

日本女性会議への参加

公募市民1人と市職員1人で日本女性会議（苫小牧市）に参加した。

三重県内男女共同参画連携映画祭の開催

三重県内の男女共同参画を推進するため、県内の5センターと21市町が連携し、映画祭を開催した。

年月日	会場	上映作品	参加人数	託児
H29. 7. 8	農業屋コミュニティ文化センター	箱入り息子の恋	430人	4人

企業に対する男女共同参画意識の啓発

松阪公共職業安定所の被保険者数30人以上の事業所台帳をもとに20事業所を訪問し啓発を行った。

男女共同参画週間（6月23日～6月29日）

区分	内容
街頭啓発	男女共同参画週間の周知及び男女共同参画意識の高揚のため、6月23日に、松阪駅（JR側、近鉄側）と伊勢中川駅（東口、西口）にて、市職員による街頭啓発を行った。

オリジナル啓発パンフレットの作成

松阪市で取り組む男女共同参画事業についての情報を掲載したオリジナルのパンフレット（7種類）を作成し、男女共同参画週間時の街頭啓発やさ・し・す・せセミナー、松阪フォーラムなどのイベント開催時に配布し、事業内容の周知を図り、広くPRを行った。

[平成28年度の男女共同参画支援事業費 805,146円を統合]

事業名	男女共同参画一般経費				人権・男女共同参画課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,524,522				5,378	2,519,144	2,428,398

男女共同参画プランに掲げる各施策について、評価と検証及び男女共同参画事業について審議を行った。

男女共同参画審議会委員 20人

第1回（10月18日） 出席者数 15人 委員報酬支払対象者 13人

第2回（3月28日） 出席者数 17人 委員報酬支払対象者 16人

非常勤職員賃金、その他消耗品費等

[平成28年度の男女共同参画審議会事業費 186,030円を統合]

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 17プラザ鈴費

(単位 円)

事業名	プラザ鈴管理運営事業費					人権・男女共同参画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,189,423				343,324	10,846,099	10,778,758

男女共同参画社会実現に向け、男性も女性も共に協力してつくる豊かな社会づくりのための学習の拠点として、職業生活・家庭生活に必要な知識、教養、技能の習得の場を提供し、福祉の増進を図った。

各種講座の開催

主催講座 9講座 育成講座 18講座

「プラザ鈴さよならイベント」の開催

開催日 平成30年1月28日

参加者 530人

プラザ鈴利用状況 (開館日数 244日 来館利用者1日平均 37人)

区分	件数	利用者数
主催講座	57件	1,072人
育成講座	639件	4,718人
自主グループ講座	337件	2,265人
託児	37件	44人
会議・図書利用等	47件	250人
プラザ鈴さよならイベント	1件	530人
相談	若者自立相談	23件 96人
	女性なやみごと相談	10件 10人
計	1,151件	8,985人

プラザ鈴の運営に関し、調査、審議を行った。

プラザ鈴運営委員会委員 8人

第1回 (6月23日) 出席者数 6人 委員報酬支払対象者 5人

第2回 (3月9日) 出席者数 6人 委員報酬支払対象者 4人

[平成28年度のプラザ鈴運営委員会事業費 64,560円を統合]

(款) 2総務費 (項) 1総務管理費 (目) 18諸費

(単位 円)

事業名	安全・安心なまちづくり推進事業費					地域安全対策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,469,784					1,469,784	733,953

安全・安心な松阪 (まち) づくりを目指し、平成28年3月に策定した「松阪市安全で安心なまちづくりの推進に関する行動計画」に基づいた取り組みを推進するため、松阪市安全・安心施策推進協議会を3回開催した。また、小学校14校において地域ふれあいタウンウォッチングを実施し、行政や地域、学校が協力して地域の安全・安心なまちづくりのきっかけづくりに取り組んだ。

松阪市安全・安心施策推進協議会

(第1回：平成29年7月13日開催、20人 報酬支払対象者：11人)

(第2回：平成29年11月30日開催、22人 報酬支払対象者：12人)

(第3回：平成30年3月15日開催、18人 報酬支払対象者：10人)

委員報酬 231,000円

お茶代 7,200円

地域ふれあいタウンウォッチング

啓発物品 162,972円

事務用品等 274,365円

お茶代 7,920円

チラシ代（実施校14校）199,677円

運転管理業務委託料（鵜小学校・山室山小学校・豊田小学校） 22,290円

備品購入費（プリンタ1台、デジタルカメラ1台） 39,960円

実施年月日	学校	学年	児童人数	関係者参加者
平成29年5月30日	豊地小学校	3年	25人	9人
6月2日	米ノ庄小学校	4年	21人	18人
6月17日	東黒部小学校	3～6年	21人	23人
7月7日	第四小学校	4年	106人	25人
9月22日	鵜小学校	6年	26人	-
9月27日	大河内小学校	4年	18人	1人
10月13日	山室山小学校	4年	97人	15人
10月21日	第五小学校	4年	86人	45人
10月26日	西黒部小学校	4年	18人	13人
11月10日	豊田小学校	4年	30人	9人
11月22日	射和小学校	4年	41人	10人
12月16日	幸小学校	4年	79人	-
平成30年2月17日	松ヶ崎小学校	4年	54人	12人
2月19日	中川小学校	3年	118人	8人

事業名	防犯対策事業費				地域安全対策課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
16,170,379					16,170,379	17,536,971

市管理既設防犯灯の維持管理及びLED化修繕を実施し、夜間の防犯対策、犯罪の未然防止に努めた。また、児童等の防犯意識の向上を図るため、新入学児童などに防犯啓発小旗を配布したほか、各種イベント等において防犯啓発品を配布し、各種犯罪への注意喚起を行った。また、松阪警察署管内の犯罪等の防止を図ることを目的に、松阪市、明和町、多気町等と連携し、松阪地区生活安全協会に対し、負担金を支出したほか、犯罪被害者及びその家族や遺族の支援等を行うため、みえ犯罪被害者総合支援センターに対して、負担金を支出した。

市管理防犯灯電気代 2,238,818円

市管理防犯灯修繕料 4,973,600円

郵送料 22,508円

防犯啓発小旗代 129,600円

防犯啓発物品等 317,325円

その他事務用品等 69,791円

コピーカウント料 59,391円

公用車ガソリン代 57,480円

防犯啓発用公用車借上料 224,208円

松阪地区生活安全協会 地域安全・暴力追放部会負担金 7,668,000円

みえ犯罪被害者総合支援センター負担金 409,658円

[平成28年度の各種団体等負担金 8,124,780円を統合]

(款) 2総務費 (項) 2徴税費 (目) 1税務総務費

(単位 円)

事業名	税務証明交付事業費				市民税課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
497,729				497,729		532,214

税務証明の交付に係る経費
税務証明等の発行件数

区 分	件 数	区 分	件 数
評価証明 (一般)	5,194件	課税証明 (住民税)	5,901件
評価証明 (登記用)	3,099件	非課税証明	3,721件
公租公課証明	1,401件	事業証明	169件
課税証明 (固定税)	176件	納税証明 (一般)	3,160件
住宅用家屋証明	608件	納税証明 (法人)	30件
建築確認証明	101件	完納証明	1,819件
車庫証明	1件	納税証明 (車検用)	9,345件
比隣地証明	849件	税務照会	1,748件
仮評価証明	102件	税務閲覧	794件
所得証明	14,304件	その他	5,049件
所得課税証明	10,682件	計	68,253件

コンビニ交付利用状況 (上記発行件数の内数 平成30年2月1日より開始)

区 分	件 数
所得課税証明	15件
課税・非課税証明	3件
計	18件

事業名	固定資産評価審査委員会事業費				総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
261,720					261,720	123,780

固定資産評価審査委員会の開催 2回 審査申出 1件 訴訟の判決 1件

地方税法の規定に基づく固定資産の評価額に関する不服申立てに対する審査決定機関としての事務を行った。

事業名	税務一般経費				市民税課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,746,857				12,059,306	4,687,551	15,451,619

課税事務作業における一般経費

(款) 2総務費 (項) 2徴税費 (目) 2賦課徴収費

(単位 円)

事業名	個人市民税賦課事業費				市民税課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
61,710,588				70,000	61,640,588	63,433,789

個人市民税の賦課業務に係る委託料、特別徴収事務綴りの印刷費等

個人市民税の状況

区分	納税義務者数	調 定 額
特別徴収	61,487人	6,588,196,800円
普通徴収	18,164人	1,422,994,100円
計	79,651人	8,011,190,900円

事業名	法人市民税賦課事業費				市民税課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,271,830					1,271,830	1,246,832

法人市民税の賦課業務に係る委託料等

法人市民税の状況

法人数	区分	調定額
	均等割	420,025,400円
	法人税割	912,019,300円
4,042社	計	1,332,044,700円

事業名	軽自動車税賦課事業費				市民税課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,688,684				89,444	11,599,240	12,700,287

軽自動車税の賦課業務に係る委託料等

軽自動車税の状況

内訳	件数	調定額
納税義務者数	54,356人	506,397,000円
課税台数	82,251台	

※市税の調定状況（現年度分）

税目	調定額			
	29年度	28年度	増減	伸び率
市民税	9,343,235,600円	9,269,143,820円	74,091,780円	0.8%
個人	8,011,190,900円	7,965,095,420円	46,095,480円	0.6%
法人	1,332,044,700円	1,304,048,400円	27,996,300円	2.1%
軽自動車税	506,397,000円	489,178,600円	17,218,400円	3.5%
市たばこ税	1,116,513,855円	1,178,921,954円	△62,408,099円	△5.3%
計	10,966,146,455円	10,937,244,374円	28,902,081円	0.3%

市たばこ税

内訳	件数	調定額
課税本数	215,657,938本	1,116,513,855円

事業名	固定資産税賦課事業費				資産税課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
44,792,729				201,000	44,591,729	43,435,634

固定資産税、都市計画税の土地、家屋、償却資産の賦課を行うための課税計算業務委託や図面等の作成業務、その他賃借料等

事業名	固定資産税評価替事業費				資産税課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
33,438,398					33,438,398	56,129,118

地価下落に伴う時点修正業務を行い、土地評価の均衡を進め適正な賦課を行った。

平成30年度実施する評価替えに向け、土地及び家屋の評価の見直し作業を行った。

固定資産税等の課税件数及び調定内訳

税 目		内 訳	件 数	調 定 額
固定資産税	土地	評価筆数	369,920筆	3,171,538,200円
	家屋	評価棟数 (新增築棟数)	139,154棟	4,176,123,200円
			809棟	
	償却資産	申告者数	3,954人	1,994,377,300円
	土地・家屋・ 償却資産	納税義務者数	72,395人	9,342,038,700円
交付金	対象件数	4件	128,895,600円	
都市計画税	土地	評価筆数	65,960筆	597,436,300円
	家屋	評価棟数 (新增築棟数)	56,339棟	592,945,900円
			523棟	
土地・家屋	納税義務者数	38,551人	1,190,382,200円	

事業名	市税等過誤納還付金				収納課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
62,839,145					62,839,145	92,781,434

地方税法に基づき、過誤納金（還付加算金含む）を遅滞なく還付することに努めた。

過誤納還付金

単位：件、円

還付加算金

単位：件、円

税 目	件数	金額	税 目	件数	金額
市県民税（特徴含）	695	21,794,903	市県民税（特徴含）	29	99,100
軽自動車税	48	260,120	軽自動車税	0	0
固定資産税・都市計画税	219	4,590,740	固定資産税・都市計画税	108	1,328,100
法人市民税	288	26,857,980	法人市民税	76	311,300
株式譲渡	608	7,596,902	株式譲渡	0	0
計	1,858	61,100,645	計	213	1,738,500

事業名	市税徴収事業費				収納課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
83,801,193		80,613,350		3,187,843		79,154,440

自主財源の確保と徴収強化に視点を置き、納期内納税の推進や地方税法及び市税条例等に基づく、適正な滞納整理等の収納業務に努めた。

市税の徴収実績（平成30年5月末現在）

単位：円、%

区 分	現 年 課 税 分	滞 納 繰 越 分	合 計
調 定 額	21,627,462,955	1,908,502,310	23,535,965,265
収 入 額	21,294,004,008	410,480,052	21,704,484,060
収 納 率	98.46	21.51	92.22

納付方法別収納状況

納税者のニーズに応じた利便性の高い納付方法を検討し、口座振替の他に24時間現金支払いができるコンビニ支払い、24時間インターネットを利用して、どこからでもクレジットカードを利用して納付ができる公金クレジット支払いを活用し、収納率向上を図った。

口座振替の利用状況

加入者数	取扱件数 (件)	
60,045人	市県民税 (普徴)	22,708
	軽自動車税	25,750
	固定資産税・都市計画税	167,959
	市 税 計	216,417
	国民健康保険税	108,026
	合 計	324,443

口座振替納付状況

単位：円、%

税 目	引落依頼額	引 落 額	納付率	全体納付 額割合	過去5年間の納付率				
					28	27	26	25	24
市県民税 (普徴)	1,159,634,101	1,134,589,601	97.84	51.70	97.96	97.65	97.87	98.10	97.94
軽自動車税	146,124,400	143,121,200	97.94	29.24	97.98	98.20	97.84	97.73	97.67
固定資産税・都市計画税	5,639,563,447	5,554,885,047	98.50	53.73	98.49	98.52	98.37	98.44	98.03
市 税 計	6,945,321,948	6,832,595,848	98.38	52.47	98.39	98.36	98.26	98.34	98.00
国民健康保険税	2,217,369,000	2,147,267,380	96.84	62.69	96.77	96.82	96.86	96.79	97.18
合 計	9,162,690,948	8,979,863,228	98.00	54.60	97.98	97.96	97.93	97.98	97.80

コンビニ納付状況

単位：件、円、%

税 目	件数	前年度件数	納付額	前年度納付額	前年比 件数	前年比 納付額
市県民税	24,545	23,330	465,987,041	434,361,449	105.21	107.28
軽自動車税	25,290	24,430	173,796,166	158,655,263	103.52	109.54
固定資産税・都市計画税	35,131	33,268	569,902,434	526,187,399	105.60	108.31
市 税 計	84,966	81,028	1,209,685,641	1,119,204,111	104.86	108.08
国民健康保険税	36,509	37,590	477,590,476	495,564,537	97.12	96.37
合 計	121,475	118,618	1,687,276,117	1,614,768,648	102.41	104.49

公金クレジット納付状況

単位：件、円、%

税 目	件数	前年度件数	納付額	前年度納付額	前年比 件数	前年比 納付額
市県民税 (普徴)	356	274	17,994,100	7,933,120	129.93	226.82
軽自動車税	415	478	2,927,100	3,178,800	86.82	92.08
固定資産税・都市計画税	673	487	34,068,780	12,502,200	138.19	272.50
市 税 計	1,444	1,239	54,989,980	23,614,120	116.55	232.87
国民健康保険税	425	278	12,541,400	7,348,620	152.88	170.66
合 計	1,869	1,517	67,531,380	30,962,740	123.20	218.11

三重地方税管理回収機構 徴収実績

徴収困難案件について、三重地方税管理回収機構へ移管し、県域を対象に広域的に滞納整理を行い、滞納額縮減に努めた。

徴収第一課 (高額案件)

移管実績 単位：件、円

移管件数	移管滞納額
45	83,420,127

徴収実績

単位：円

移管年度	本税額	督促手数料	延滞金	計
29	36,915,174	51,040	8,541,900	45,508,114
28	11,191,741	19,440	4,335,962	15,547,143
計	48,106,915	70,480	12,877,862	61,055,257

徴収第二課（少額案件）

移管実績 単位：件、円

移管件数	移管滞納額
261	54,399,265

徴収実績 単位：円

移管年度	本税額	督促手数料	延滞金	計
29	41,972,878	139,040	8,590,707	50,702,625
28	12,791,194	41,760	4,737,769	17,570,723
計	54,764,072	180,800	13,328,476	68,273,348

電話催告納付実績

納期限が過ぎた後に督促状を発行し早期納付を促しているが、それでも納付がされない方を対象に「納税コールセンター」から架電を行い自主納付を促し、収入未済額の縮減に努めた。

単位：回、人、円

架電回数	架電人数	通話者の納付人数	通話者の納付金額
61,114	13,550	5,109	135,637,340

インターネット公売実績

ヤフーの官公庁オークションに出品し、差押えた物品を公売情報で広く周知し、落札額を滞納額へ充当することにより、滞納額縮減に努めた。

公売物件（差押）	平成29年 6月	動産6点（飛行機模型）		単位：円、人		
参加実績		落札件数	落札額	滞納処分費	滞納充当額	入札参加
1回	平成29年 9月	1	30,000	900	29,100	1
2回	平成29年 11月	1	62,500	2,000	60,500	2
3回	平成30年 1月	1	15,500	500	15,000	2
4回	平成30年 2月	3	20,600	600	20,000	8
計		6	128,600	4,000	124,600	13

臨戸訪問滞納整理（現金・証券受領分、振興局分含む） 単位：人、件、円

本庁職員と各振興局職員による滞納整理	訪問人数 119人	区分	人数	件数	税額
		市税	97	203	9,092,360
		国保税	37	134	2,955,343
		計	134	337	12,047,703

納税相談

日曜窓口は午前10時から午後4時まで（3月・4月は午前8時30分から午後5時15分まで）、夜間窓口は午後6時から午後8時までの時間帯で、納税相談に努めた。

日曜窓口相談（振興局含む） 単位：人、件、円

平日の来課困難者のために日曜日の窓口相談を実施	実施日数 12日間 対応者 429人	徴収実績（本税のみ・県民税を含む）			
		区分	人数	件数	税額
		市税	102	249	4,251,466
		国保税	55	173	3,026,882
		計	140	422	7,278,348

※合計人数は実数

夜間窓口相談（振興局含む）

単位：人、件、円

平日昼間の来課困難者のために夜間の窓口相談を実施	実施日数 12日間 対応者 137人	徴収実績（本税のみ・県民税を含む）			
		区分	人数	件数	税額
		市税	24	60	1,123,100
		国保税	12	33	321,240
計	34	93	1,444,340		

※合計人数は実数

督促状発送（振興局分含む）

納期限が過ぎても完納されていない場合に、督促状を滞納者へ発送し納付を促した。

単位：回、件、円

各税目の督促状を発送	市税の合計 44,072件 997,114,461円 市税と国保税の合計 74,447件 1,500,642,600円	区分	回数	件数	税額
		市県民税（普徴）	12	11,533	326,933,776
		市県民税（特徴）	12	5,015	119,695,580
		軽自動車税	5	7,203	51,710,870
		固定資産税・都市計画税	6	20,134	482,384,135
		法人市民税	12	187	16,390,100
		国民健康保険税	12	30,375	503,528,139

未納明細書・催告書発送（振興局分含む）

督促状を発送しても完納されていない場合に、未納明細書・催告書を滞納者へ発送し納付を促した。

単位：回、件、人、円

現年度及び滞納繰越分催告書を発送	市税の合計 35,048件 716,142,535円 市税と国保税の合計 85,864件 1,573,913,261円	区分	回数	件数	人数	税額
		市県民税（普徴）	3	13,287	3,316	386,509,681
		市県民税（特徴）	3	1,418	216	27,003,155
		軽自動車税	2	5,905	2,274	36,030,543
		固定資産税・都市計画税	3	14,296	2,328	259,143,187
		法人市民税	3	142	78	7,455,969
		国民健康保険税	3	50,816	3,474	857,770,726

差押の執行

滞納処分

滞納者の実態調査を行い、財産があるにも関わらず、納付がされない滞納者については、差押えによる強制徴収を行い、滞納額縮減に努めた。

単位：人、件、円

差押執行	市税 (県民税含む) 330人 3,988件 118,977,552円	国保税 215人 5,604件 116,707,039円	区分	人数	件数	税額
			不動産	32	1,845	62,633,657
			預貯金	261	4,187	72,346,171
			給与	33	1,190	25,553,264
			債権	69	2,370	75,151,499
計	395	9,592	235,684,591			
換 価	市税 (県民税含む) 443人 1,641件 31,155,350円	国保税 411人 1,858件 27,582,617円	区分	人数	件数	税額
			不動産	0	0	0
			預貯金	257	1,237	15,893,169
			給与	278	996	14,460,370
			債権	184	1,266	28,384,428
計	719	3,499	58,737,967			

交付要求の状況

滞納者の財産について競売や差押えなどの強制換価手続きが行われた場合に、その先行する執行機関に対し交付要求書を交付して、滞納税への配当を受ける手続きを行った。

※合計人数は実数

交付要求 (本税のみ)	市税 (県民税含む)	国保税
	105人 1,175件 59,033,868円	40人 916件 18,290,795円
市税と国保税の合計 112人 2,091件 77,324,663円 (本税のみ)		

納付誓約の状況

滞納者の生活状況等を聴取しながら、早期完納となるよう納付誓約を行った。

※合計人数は実数

納付誓約	市税 (県民税含む)	国保税
	3,939人 35,523件 951,453,994円	2,832人 58,194件 1,204,763,377円
市税と国保税の合計 4,853人 93,717件 2,156,217,371円		

執行停止の状況

地方税法第15条の7第4項に基づき、滞納処分 of 執行の停止を行った。

※合計人数は実数

執行停止	市税 (県民税含む)	国保税
	72人 707件 14,609,014円	67人 1,368件 19,841,500円
市税と国保税の合計 93人 2,075件 34,450,514円		

[平成28年度の納税啓発事業費 1,937,046円、口座振替事業費 5,749,963円、三重地方税管理回収機構負担金 11,094,000円、電話催告事業費 13,944,651円、コンビニ収納業務事業費 6,650,142円、インターネット公売事業費 0円、公金クレジット収納事業費 763,614円、徴収一般経費 39,015,024円を統合]

(款) 2総務費 (項) 3戸籍住民基本台帳費 (目) 1戸籍住民基本台帳費

(単位 円)

事業名	個人番号カード交付事業費				戸籍住民課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,870,589	2,594,707			8,446	1,267,436	3,373,747

マイナンバーカード・通知カードの交付及び、マイナンバーカードの日曜窓口交付、各地区市民センターへ巡回しカードの申請受付を行った。

非常勤職員賃金 1,782,620円
通信運搬費 1,586,018円 ほか

平成29年度マイナンバーカード発行状況 (累計H30. 3. 31現在)

交付済数	17,442	枚	6,243枚増加
交付率 (対人口)	10.57	%	3.82%増加

【参考】平成28年度マイナンバーカード発行状況 (累計H29. 3. 31現在)

交付済数	11,199	枚
交付率 (対人口)	6.75	%

平成29年度 マイナンバーカード日曜交付窓口開設日数：12日
平成29年度 マイナンバーカード日曜交付窓口カード交付枚数：219枚
平成29年度 マイナンバーカード日曜交付窓口カード申請受付数：274件
平成29年度 マイナンバーカード地区市民センター巡回申請受付数：928件

事業名	証明書コンビニ交付事業費				戸籍住民課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
33,648,202				90,550	33,557,652	—

マイナンバーカードの利用者証明用電子証明書を利用し、全国のコンビニエンスストアに設置されたマルチコピー機にて、住民票・印鑑登録証明書・戸籍全部 (個人) 事項証明書・戸籍附票等の各種証明書を発行するためのシステムの構築を行った。

システム構築委託料 31,914,000円
システム保守委託料 432,000円
システム賃借料 324,000円
コンビニ交付サービス参加負担金 783,432円 ほか

コンビニ交付利用状況

証明書種別	1月	2月	3月	H29年度計
住民票の写し	4件	77件	98件	179件
住民票記載事項証明書	4件	8件	13件	25件
印鑑登録証明書	4件	56件	86件	146件
戸籍全部事項証明書	4件	7件	12件	23件
戸籍個人事項証明書	4件	8件	4件	16件
戸籍の附票の写し	8件	2件	5件	15件
計	28件	158件	218件	404件

事業名	結婚祝い事業費				戸籍住民課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,328,041				1,328,041		—

婚姻記念品の選定を行い、松阪市に婚姻届出を提出した夫婦へ贈呈した。記念品の選定では民間の力を活用するため、一般公募を行い若手市役所職員の投票を行うことで意見を反映した。

婚姻記念品（松阪茶・水出し煎茶のお祝いギフト） 399件
報償費 980,000円

婚姻届出の際の記念撮影コーナーを庁舎内・外へ設置した。市の花ヤマユリ、蒲生氏郷公をモチーフにし、市の特色を活かした。

工事請負費 298,141円

事業名	戸籍住民基本台帳一般経費				戸籍住民課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
42,934,799	6,956,000	169,541		35,809,258		40,068,319

戸籍事務、住民基本台帳、印鑑登録、自動車臨時運行許可など多岐にわたる事務を円滑に行った。

住所異動に係る各課と連携し、3月の第4日曜日と4月の第1日曜日の2日間、日曜窓口を開設した。また、平成22年10月から実施している戸籍住民課時間外窓口開設を拡大し、各種証明書の発行及び印鑑登録業務を行った。

実施日時：毎週月曜日から金曜日 17：15～20：00

新生児への記念品として、絵本またはフォトフレーム、タオルを進呈した。

（フォトフレーム 278件、絵本 596件、タオル 275件）

非常勤職員賃金 1,793,400円
報償費 1,362,240円 ほか

各種事務取扱件数

戸籍届書	7,711 件
新戸籍編製等事務	4,494 件
住民基本台帳事務（異動届等）	20,001 件
住民基本台帳事務（各種通知）	6,375 件
人口動態調査事務	4,202 件
特別永住者証書の交付等	58 件
身上調査等事務	1,502 件
既決犯罪に関する事務	562 件
印鑑登録関係事務	14,303 件
埋火葬許可証発行事務	1,869 件
自動車臨時運行許可事務	707 件
新生児記念品授与事務	1,149 件
後見人登記事務	49 件
届出期間経過通知	226 件
計	63,208 件

各種証明書等発行件数

区 分		件 数
有 料	本庁	145,604 件
	嬉野地域振興局	15,702 件
	三雲地域振興局	13,568 件
	飯南地域振興局	3,981 件
	飯高地域振興局	3,675 件
公用	22,269 件	
無料	133 件	
計	204,932 件	

時間外窓口取扱件数

開催月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開催回数(回)	20	20	22	20	22	20	21	20	20	19	19	21	244
来客数	253	219	236	199	191	204	193	228	164	203	208	308	2606
証明書発行(件)	267	228	252	210	223	211	216	273	200	248	244	367	2939
印鑑登録(件)	101	103	93	84	79	99	114	104	72	90	102	115	1156
問合(窓口)(件)	1	5	6	6	2	7	7	7	8	3	9	11	72
計	369	336	351	300	304	317	337	384	280	341	355	493	4,167

1回当たり平均取扱件数	17.1件
H28年度平均取扱件数	15.5件

日曜窓口取扱件数

	H30. 3. 25 (H29年度)	H30. 4. 1 (H30年度)	計
住民異動	35件	72件	107件
戸籍届出	10件	21件	31件
証明書発行	38件	106件	144件
印鑑登録	11件	26件	37件
その他	15件	20件	35件
計	109件	245件	354件

(戸籍関係事務内訳)

戸籍届書 7,711 件

出生	1,665 件
婚姻	1,654 件
死亡	2,267 件
離婚	400 件
養子縁組	159 件
養子離縁	45 件
入籍	316 件
法77条の2	165 件
転籍	726 件
分籍	33 件
氏・名変更	32 件
その他	249 件

新戸籍編製等事務 4,494 件

新戸籍編製	1,131 件
戸籍全部消除	1,413 件
届出期間経過通知	5 件
非本籍地届書発送	1,945 件

人口動態調査事務

4,202 件

出生	1,258 件
死亡	1,888 件
婚姻	752 件
離婚	279 件
死産	25 件

既決犯罪に関する事務 562 件

既決犯罪通知	180 件
仮釈放期間満了通知	16 件
自由刑等執行終了通知	19 件
財産刑執行終了通知	18 件
公職選挙法第11条通知	64 件
民刑事項通知	85 件
刑の消滅照会	172 件
執行猶予取消	8 件

その他 1,502 件

身上照会	1,361 件
その他	141 件

(住民基本台帳関係事務内訳)

異動届等	20,001 件
転入	3,924 件
転出	4,064 件
転居	3,380 件
世帯変更	738 件
その他職権記載等	4,828 件
出生	1,179 件
死亡	1,888 件

各種通知	6,375 件
住民票記載事項通知	534 件
附票記載事項通知（郵送）	6 件
附票記載事項通知（住基ネット）	5,588 件
戸籍照合通知	17 件
本籍転属通知	229 件
その他	1 件

(特別永住者証書の交付等事務内訳) 58 件

居住地以外の記載事項の変更届出	0 件
有効期限の更新	29 件
紛失等による再交付	3 件
返納	26 件

戸籍事務の効率化を図り、迅速に証明書を発行し、住民サービスの向上に努めた。

システム保守委託料 5,596,128円

システム賃借料 10,325,232円 ほか

印鑑登録システムにより、印鑑登録データ及びまつさか市民カード発行管理を適正に行った。

住記バックアップシステムにより、自動交付機での住民票発行や、情報企画課が管理する総合情報システム（e-AD2）に障害が発生した際に住民票の写し等の証明書を発行できるよう、窓口混乱リスクの軽減を図った。

自動交付機を2台稼動して休日（年末年始を除く）や夜間でも住民票の写し・印鑑登録証明書を交付し、窓口での混雑緩和と待ち時間の短縮を図るとともに市役所開庁時間内に来庁できないお客様へのサービス向上に努めた。

システム保守委託料 4,778,476円

システム賃借料 1,057,795円 ほか

平成29年度自動交付機利用状況

設置場所：本庁舎本館1階（2台）

	自動交付機 証明書交付件数	自動交付機・本庁窓口 証明書交付件数	自動交付機 利用率
全種	46,707 件	102,902 件	45.4 %
印鑑登録証明書	27,026 件	40,542 件	66.7 %
住民票の写し	19,681 件	62,360 件	31.6 %
時間外交付件数	10,828 件	—	—
うち平日時間外交付件数	3,632 件	5,430 件	66.9 %
時間内平均交付件数	147 件/日	—	—
平日時間外平均交付件数	15 件/日	—	—
休日平均交付件数	62 件/日	—	—

平成29年度まつさか市民カード発行状況

平成29年度まつさか市民カード発行枚数	6,577 枚
まつさか市民カード全発行者数 (H30. 3. 31現在)	110,744 人
暗証番号登録者数 (H30. 3. 31現在) (自動交付機利用可能者数)	86,402 人

暗証番号登録割合
78.0 %

印鑑登録事務総件数 14,303件

市町村の区域を超えた住民基本台帳ネットワークシステムにより、他市町村と転入通知・戸籍附票記載事項通知の送受信を行うとともに、特例転入・特例転出届の受付、住民票の写しの広域交付、マイナンバーカードの発行等を行い、住民の利便性の向上と（住民基本台帳）事務の効率化を図った。

システム保守委託料 907,200円

システム賃借料 1,945,992円 ほか

住民票の写し広域交付件数

松阪市での交付分 91件 他市町村での交付分 116件

本庁舎本館・4振興局・6出張所をFAXで結び、システム化できない平成原附票・届書の写し等紙帳票を所管外の窓口でも発行し、住民サービスの向上につなげた。

システム賃借料 658,800円 ほか

マイナンバーカードや住民票等へ旧姓が併記できるよう既存住基システムの改修を行った。

システム改修業務委託料 6,896,880円

[平成28年度の戸籍システム管理事業費 16,450,344円、印鑑登録・バックアップ・自動交付システム管理事業費 6,183,550円、住民基本台帳ネットワークシステム管理事業費 3,170,456円、窓口照明発行システム管理事業費 1,419,255円、各種団体負担金 21,400円を統合]

事業名	個人番号カード交付事業費（繰越分）				戸籍住民課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
12,842,400	12,369,000			473,400		25,411,000

地方公共団体情報システム機構の、マイナンバーカード・通知カードの作成費用に係る交付金の支払いを行った。

通知カード・個人番号カード関連事務交付金 12,842,400円

(款) 2総務費 (項) 4選挙費 (目) 1選挙管理委員会費

(単位 円)

事業名	選挙管理委員会事業費				選挙管理委員会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,784,728		15,338			2,769,390	3,988,946

選挙管理委員会を開催し、選挙事務に関する諸事項の審議を行った。

選挙人名簿の登録及び抹消事務、公職選挙法に基づく各種制度の運用等を行い、公平、公正な選挙の管理執行に備えた。

選挙人名簿の調製

定時登録

年4回(6月、9月、12月、3月)登録

登録基準日	登録者数		
	男	女	計
6月 1日現在	65,280人	71,622人	136,902人
9月 1日現在	65,054人	71,432人	136,486人
12月 1日現在	65,011人	71,343人	136,354人
3月 1日現在	64,946人	71,230人	136,176人

在外選挙人名簿の登録(随時)

登録基準日	登録者数		
	男	女	計
2月 2日現在	35人	37人	72人

三重海区漁業調整委員会委員選挙人名簿の調製

9月1日現在

登録者数			
世帯数	男	女	計
125	151人	73人	224人

調査員数 4人

選挙管理委員会委員報酬

委員長 月額 53,000円 × 12 × 1人 = 636,000円

委員 月額 43,000円 × 12 × 3人 = 1,548,000円

委員会開催回数 20回

現委員の任期 平成29年3月2日～平成33年3月1日

[平成28年度の選挙管理委員会委員報酬 2,183,999円を統合]

(款) 2総務費 (項) 4選挙費 (目) 2選挙啓発費

(単位 円)

事業名	選挙啓発事業費				選挙管理委員会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,412,803					1,412,803	881,683

明るい選挙啓発ポスターコンクール

応募数 小学生：27作品 中学生：346作品 計：373作品

市審査で委員長賞・協議会会長賞と入選を受賞した計20作品を県に提出。うち2作品が県審査で特選、1作品が入選を受賞し、特選の2作品は全国審査に送られた。市審査にて入選以上の20作品は2月24日～3月1日に松阪ショッピングセンターマーム内に展示し、表彰式を開催した。

未来の有権者啓発活動

学校の生徒会選挙の際に、市が保有する選挙器材（投票箱・記載台）の貸出しや本物と同じ素材で作製した投票用紙の提供を行い、実際の選挙の雰囲気を感じてもらうことで主権者意識の醸成を図った。12月22日に市内の高校では初めて松阪商業高校で実施し、3月13日には三雲中学校で実施した。両校とも事務局職員によるミニ出前講座も併せて実施した。

松阪市明るい選挙推進協議会による啓発活動

嬉野おおきん祭り（8月5日）、いいなん・ふれあい祭り（11月19日）、氏郷まつり（11月3日）、新成人のつどい（1月7日）、武四郎まつり（2月25日）の各会場にて啓発活動を実施した。また、2月2日には外部講師を招いて協議会委員向けの研修会を実施した。

三重県明るい選挙推進連合会理事会並びに総会及び市町推協会長等研修会出席

6月6日 三重県勤労者福祉会館 講堂

参加者 松阪市明るい選挙推進協議会会長、副会長、事務局の3人出席
明るい選挙推進のための諸方策について研究討議

(款) 2総務費	(項) 4選挙費	(目) 3市議会議員選挙費	(単位 円)
----------	----------	---------------	--------

事業名	市議会議員選挙費				選挙管理委員会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
77,699,892				4,745	77,695,147	—

平成29年7月31日任期満了による市議会議員選挙

告示日：7月16日 選挙期日（投票日）：7月23日

定数：28人 立候補者：32人

ポスター掲示場設置数：36区画3段式 359か所

期日前投票・不在者投票

期日前投票は告示日の翌日から投票日の前日まで6日間（7/17～7/22）

期日前投票所：8か所

開設期間 7/17～7/22 5か所（本庁舎本館、各地域振興局）

開設期間 7/20～7/22 3か所（飯高管内各出張所）

延人数

投票管理者	39人
投票立会人	78人
事務従事者（兼務書記）	55人
事務従事者（応援職員）	20人
事務従事者（非常勤職員）	51人

期日前投票者数	13,479人
不在者投票者数	480人
病院等	447人
滞在地等	9人
郵便	24人

投票

投票所	61か所
投票管理者	61人
投票立会人	123人
事務従事者	253人

当日有権者数	135,398人
投票者数	63,607人
投票率	46.98%

開票

開票管理者	1人
選挙立会人	10人
事務従事者	148人

開始	7月23日 午後 9時30分
終了	7月23日 午後11時50分
場所	松阪市ハートフルみくもスポーツ文化センター

選挙公報の配布

7月19日の朝刊（朝日、伊勢、産経、中日、日経、毎日、読売の各新聞）に折り込みによる方法で、50,800部配布

投票所の借上げ

61投票所のうち11か所については、民間施設を借り上げた。

臨時啓発

啓発チラシを作成し、7月9日の朝刊折り込みによる方法で50,800枚を配布
 三重交通路線バスにバスマスクを掲示
 本庁舎本館、各地域振興局、マームで懸垂幕掲示
 松阪市ホームページに特設サイトを開設
 アイウェーブ松阪にて投票参加の呼びかけ及び文字放送
 広報車による投票参加の呼びかけ
 夕刊三重（7月15日付）に投票日等の周知啓発広告を掲載
 啓発のぼり旗を作製し、市施設周辺や市内5高校に掲出
 土性沙羅選手を起用したポスターを作製し、市施設、自治会掲示板、商業施設等に掲示
 土性沙羅選手を起用した啓発うちわを作成し、市施設や商業施設で配布
 市内のファミリーマート全30店舗で店内放送とPOSレジ画面広告を実施

(款) 2総務費 (項) 4選挙費 (目) 4衆議院議員選挙費 (単位 円)

事業名	衆議院議員選挙費				選挙管理委員会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
46,702,208		46,698,735		3,473		—

平成29年9月28日解散による衆議院議員総選挙

公示日：10月10日 選挙期日（投票日）：10月22日
 小選挙区（三重県第1区） 定数：1人 立候補者：2人
 比例代表（東海ブロック） 定数：21人 届出政党：8党 立候補者：84人（内60人は重複立候補）
 ポスター掲示場設置数：6区画2段式 358か所

期日前投票・不在者投票

期日前投票は告示日の翌日から投票日の前日まで11日間（10/11～10/21）

期日前投票所：8か所

開設期間 10/11～10/21 1か所（本庁舎本館）
 開設期間 10/14～10/21 4か所（各地域振興局）
 開設期間 10/19～10/21 3か所（飯高管内各出張所）

		延人数	小選挙区	比例代表
投票管理者		52人	31,361人	31,362人
投票立会人		104人	616人	619人
事務従事者（兼務書記）		204人	病院等	507人
事務従事者（応援職員）		72人	滞在地等	84人
事務従事者（非常勤職員）		101人	郵便	24人
			18歳未満	1人

投票

		小選挙区	比例代表
投票所	61か所	136,203人	136,203人
投票管理者	61人	73,193人	73,191人
投票立会人	122人	投票率	53.74%
事務従事者	311人		53.74%

(在外分を含む)

開票

	選挙区	比例代表
開始	10月22日 午後9時30分	10月22日 午後9時30分
終了	10月23日 午前0時45分	10月23日 午前0時45分
開票管理者	1人	
開票立会人	3人	3人
事務従事者	181人	
場所	松阪市ハートフルみくもスポーツ文化センター	

選挙公報の配布

10月18日の朝刊（朝日、伊勢、産経、中日、日経、毎日、読売の各新聞）に折り込みによる方法で、50,800部配布

投票所の借上げ

61投票所のうち12か所については、民間施設を借り上げた。

臨時啓発

- 啓発チラシを作成し、10月8日の朝刊折り込みによる方法で50,800枚を配布
- 三重交通路線バスにバスマスクを掲示
- 松阪市ホームページに特設サイトを開設
- アイウェア松阪にて投票参加の呼びかけ及び文字放送
- 広報車による投票参加の呼びかけ
- 夕刊三重（10月11日付）に投票日等の周知啓発広告を掲載
- 啓発のぼり旗を作製し、市施設周辺や市内5高校に掲出
- 10月15日にマームとアピタで街頭啓発活動を実施

（款）2総務費 **（項）4選挙費** **（目）5最高裁判所裁判官国民審査費** （単位 円）

事業名	最高裁判所裁判官国民審査費				選挙管理委員会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
199,276		199,276				—

審査期日告示日：10月10日

審査期日：10月22日

審査に付された裁判官：5人

氏名掲示場所：61か所（1投票区につき1か所）

投票

期日前投票の実施期間と実施場所および投票所の人員配置は衆議院議員総選挙と共通

当日有権者数	136,133人
投票者数	73,049人
当日	41,143人
期日前	31,292人
不在者	614人
投票率	53.66%

開票

開票管理者および開票立会人、開票事務従事者は衆議院小選挙区と共通

開始	10月22日 午後9時30分
終了	10月23日 午前0時45分
場所	松阪市ハートフルみくもスポーツ文化センター

(款) 2総務費 (項) 5統計調査費 (目) 1統計調査総務費

(単位 円)

事業名	統計調査一般経費				経営企画課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
717,260					717,260	791,313

統計調査一般経費 717,260円

統計調査業務にかかる統計調査交付金の交付対象外となる経費

(款) 2総務費 (項) 5統計調査費 (目) 2基幹統計調査費

(単位 円)

事業名	各種基幹統計調査事業費				経営企画課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
4,940,000		4,940,000				8,641,000

各統計調査別経費内訳

調査名等	事業費	成 果
三重県人口推計調査 〔総務省所管〕	248,000	<p><概要> 国及び県の人口を推計するため、松阪市の人口・世帯数を県に報告した。</p> <p><期日> 毎月末日</p>
学校基本調査 〔文部科学省所管〕	29,000	<p><概要> 学校基本調査は昭和23年から実施されており、学校に関する基本事項（在学者数、教職員数、学校施設等）を調査し、教育行政上の基礎資料を得ることを目的として実施した。</p> <p><期日> 平成29年5月1日〔毎年実施〕</p> <p><内訳> 学校教育法に定める学校 81校</p> <p><方法> 郵送又はインターネット調査</p>
経済センサス 調査区設定 〔総務省所管〕	28,000	<p><概要> 平成26年経済センサス基礎調査において設定した調査区について、必要な修正を行うことにより、事業所及び企業を対象とする各種統計調査の共通フレームとして調査の重複・脱漏を防ぐとともに、調査結果の精度向上を図った。</p> <p><期日> 平成29年6月1日</p> <p><内訳> 調査区数 513 調査区</p>
平成29年工業統計調査 〔経済産業省所管〕	811,000	<p><概要> 工業統計調査は、明治42年から実施されており、我が国の工業の実態を明らかにし、産業政策、中小企業政策など、国や都道府県などの地方公共団体の行政施策のための基礎資料となり、また、我が国の経済統計体系の根幹を成し、経済白書、中小企業白書などの経済分析及び各種の経済指標へデータを提供することを目的として調査を実施した。</p> <p><期日> 平成29年6月1日〔毎年調査〕</p> <p><内訳> 調査区数 513 調査区 事業所数 578事業所 甲 調査（従業者数30人以上） 86事業所 乙1 調査（従業者数4人～29人） 237事業所 乙2 調査（従業者数3人以下） 255事業所</p> <p><方法> 指導員2人 調査員31人</p>

<p>平成29年就業構造基本調査 〔総務省所管〕</p>	<p>2,975,000</p>	<p><概要> 就業構造基本調査は、国民の就業及び不就業の状態を調査し、全国及び地域別の就業構造に関する基礎資料を得ることを目的として調査を実施した。</p> <p><期日> 平成29年10月1日〔5年毎〕</p> <p><内訳> 調査区数 57 調査区（松阪市全体1,515調査区） 調査対象世帯 855世帯の15歳以上世帯員 （1調査区あたり15世帯）</p> <p><方法> 指導員6人 調査員57人</p>
<p>平成30年住宅・土地統計調査単位区設定事務 〔総務省所管〕</p>	<p>849,000</p>	<p><概要> 平成30年住宅・土地統計調査（10月1日現在）の実施にあたり、調査員が担当する区域を明確にし、調査の円滑な実施、結果精度の向上を期することを目的に単位区設定を行った。</p> <p><期日> 平成30年2月1日〔5年毎〕</p> <p><内訳> 調査区数 287 調査区（松阪市全体1,515調査区）</p> <p><方法> 指導員27人</p>
<p>計</p>	<p>4,940,000</p>	

(款) 2総務費 (項) 6監査委員費 (目) 1監査委員費

(単位 円)

事業名	監査委員活動事業費				監査委員事務局	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
7,419,261					7,419,261	7,288,341

識見監査委員 (代表) 1人 3,000,000円
 識見監査委員 1人 2,400,000円
 議選監査委員 1人 678,347円
 旅費 364,740円
 工事技術調査委託料 98,280円
 全国都市監査委員会会費 42,000円
 東海地区都市監査委員会会費 8,000円
 三重県都市監査委員会会費 2,900円

(H29.5.19 第19回三重県都市監査委員会総会・研修会を松阪市産業振興センターにて開催)
 消耗品費、研修会参加負担金 ほか

監査委員による監査等の実施状況

区 分	部 署 等	時 期
例月現金出納検査	会計管理課、上下水道部、市民病院	毎月
決算審査	一般・特別会計	29年 7月21日～ 29年 8月18日
	水道・公共下水道・病院事業会計	29年 6月 1日～ 29年 7月31日
基金運用状況審査	松阪市土地開発基金	29年 7月21日～ 29年 8月18日
財政健全化審査	一般・特別・企業会計、一部事務組合等	29年 8月 4日～ 29年 8月18日
経営健全化審査	水道・公共下水道・病院事業会計	29年 6月 9日～ 29年 7月31日
	簡易水道・戸別合併処理浄化槽整備・ 農業集落排水事業特別会計	29年 8月 4日～ 29年 8月18日
定期監査 (1次)	全課、局、出先機関等	29年 6月21日～ 29年11月20日
定期監査 (2次)	保育園、幼稚園、小・中学校 (21か所)	30年 1月10日～ 30年 2月 1日
随時監査	工事 2件	29年11月 9日 29年11月10日
財政援助団体等に対する監査	補助金・出資団体及び公の施設の 指定管理者 4件	29年12月20日 29年12月21日
住民監査請求	法定外公共物 (道路) の管理及び売却について	30年 2月19日～ 30年 2月28日 (却下)
	法定外公共物 (道路) の管理について	30年 2月20日受理
	不当利得返還請求を怠る事実について	30年 3月 1日受理

[平成28年度の監査委員報酬 6,095,998円、各種団体等負担金 52,900円、監査一般経費 777,683円を統合]

(款) 3民生費 (項) 1社会福祉費 (目) 1社会福祉総務費

(単位 円)

事業名	地域福祉計画策定事業費				地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,516,580					1,516,580	—

市と松阪市社会福祉協議会が地域福祉の理念や活動の方向性を共有し、相互に連携を図ることでそれぞれの役割・機能を活かしながら実践力を高めていくため、市全体の理念やしきみを掲げる「地域福祉計画」(松阪市)と、具体的取り組みを実現・実行する「地域福祉活動計画」(松阪市社会福祉協議会)を「第3期松阪市地域福祉(活動)計画」として一体的に策定した。

事業名	社会福祉協議会補助金				地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
207,392,000				472,822	206,919,178	210,848,000

住民の社会福祉に関する関心と理解を深め、地域住民の参加と協力を得て福祉活動を積極的に実践するため、地域福祉活動の中核となる松阪市社会福祉協議会に対し補助金を交付した。

内訳	金額	実績・効果
運営費補助	173,692,000	職員34人分の人件費
社会福祉大会補助	1,478,000	第13回松阪市社会福祉大会・福祉フェスティバル 平成29年12月17日(日) 松阪市クラギ文化ホール 大会参加者：約1,200人 社会福祉功労者の顕彰(個人104人・法人等57団体)と、 記念講演会を実施し、社会福祉事業の推進を図った。
ボランティア事業補助	6,728,000	ボランティア活動の体制整備と地域における福祉コミュニティの形成を図った。
地域福祉活動計画事業費補助	14,680,000	総合相談事業(心配ごと相談・法律相談)の充実と地区福祉活動の推進を図った。
社会福祉センター運営費補助	10,814,000	当施設は社会福祉事業の充実と地域福祉の向上を図っており、施設の維持管理・運営は全て社協が担っている。

事業名	保護司会補助金				地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,295,000					1,295,000	811,000

松阪保護司会の実施している犯罪予防活動の推進、研修会への参加、街頭指導、社会を明るくする運動等の経費に対し補助金を交付した。

事業名	遺族会補助金				地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,187,550					1,187,550	1,287,900

松阪市遺族会連合会の実施している戦没者遺族の福祉の向上、戦没者遺族の相談、援護活動等の経費に対し補助金を交付した。

(遺族会会員：2,139人)

事業名	厚生団体補助金					地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
45,000					45,000	45,000	

母親の立場から様々な問題の解決に向け取り組む母親運動を推進し、記念講演を行う松阪地区母親大会実行委員会に対し、補助金を交付した。

第58回松阪地区母親大会 平成29年10月29日（日） 花岡地区市民センター（参加者約70人）

事業名	民生委員児童委員協議会連合会活動費補助金					地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
5,544,000					5,544,000	5,661,000	

民生委員・児童委員の資質の向上を図るための各種研修会や諸活動に関する松阪市民生委員児童委員協議会連合会の経費に対して、補助金を交付した。

（民生委員・児童委員：387人）

事業名	社会福祉統計調査事業費					地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
79,351		78,761			590	208,223	

社会福祉統計調査（国民生活基礎調査、所得再分配調査）を実施した。

事業名	戦没者追悼式事業費					地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
1,026,936					1,026,936	726,372	

松阪市内の戦没者及び戦災死没者の冥福を祈り、平和を祈念する意識を高めるため、松阪市戦没者追悼式を開催した。

日時 平成29年11月11日（土）11：00～12：00

場所 クラギ文化ホール

参加者 松阪市遺族会連合会関係者及び来賓 約600人

事業名	中国残留邦人等生活支援給付事業費					地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
4,092,619	3,493,840				598,779	4,504,864	

永住帰国した中国残留邦人等に対して、老後の生活安定のため老齢基礎年金の満額支給を実施することとし、満額の老齢年金を受給してもなお生活の安定が十分に図れない者に対して、老齢基礎年金制度による対応を補完する生活支援を行った。また、中国残留邦人等に理解が深く、中国語のできる支援・相談員を配置した。

支援給付の状況

被支援給付世帯数	2世帯
世帯員数	4人

区分	生活支援給付	
	生活支援給付	2,463,918円
	住宅支援給付	1,014,000円
	医療支援給付	534,330円
計		4,012,248円

支援・相談員相談件数 20回

事業名	社会福祉法人指導監査等事業費				地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,255,275					1,255,275	971,811

主たる事務所が松阪市内にあり、松阪市内のみでその事業を実施する社会福祉法人にあっては、権限移譲により松阪市が所轄庁となった。これに伴って社会福祉法人（所轄法人 26法人）の定款変更認可、法人運営及び会計経理に対する指導監査、助言等を行った。

定款変更認可 3件

指導監査 18法人で実施

法人運営における指摘（文書指摘 21件、口頭指摘 64件、助言 12件）

会計経理における指摘（文書指摘 14件、口頭指摘 52件、助言 30件）

事業名	地区民生委員児童委員協議会補助金				地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,760,000					9,760,000	9,609,988

民生委員児童委員の活動強化のための各種研修会、諸活動に関する松阪市地区民生委員児童委員協議会（13地区）の経費に対して、補助金を交付した。

事業名	飯南ふれあいセンター管理事業費				高齢者支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,870,171				382,300	9,487,871	10,067,811

飯南高齢者・障害者福祉施設ふれあいセンターを指定管理者制度により松阪市社会福祉協議会に管理委託をし、高齢者・障がい者及び住民の福祉の増進を図った。

事業名	生活困窮者自立相談支援事業費				地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,590,382	13,348,044				3,242,338	16,331,481

生活保護に至る前の段階の生活困窮者に対し、自立促進を図る目的で、就労その他の自立に関する相談支援、事業利用のための自立支援計画作成及び各種支援の包括的実施のための関係機関との連絡調整を行った。

社会福祉法人 松阪市社会福祉協議会へ業務委託 委託料 15,786,000円

新規相談件数 290件、プラン作成件数 53件、就労支援対象者数 23件

継続相談件数 2,060件

事業名	生活困窮者住居確保給付金支給事業費				地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
228,900	228,900					262,200

就労能力や就労意欲はあるにもかかわらず、離職等により経済的に困窮し、住居を失っている方又は失うおそれのある方を対象とし、申請日において65歳未満であって、かつ、離職等の日から2年以内で、収入額が一定水準以下の者に対して賃貸住宅の家賃3か月分の支援給付を行った。

相談件数 29件、申請件数 3件、支給決定件数 3件

事業名	生活困窮者家計相談支援事業費					地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
5,127,640	2,599,000				2,528,640	5,207,665	

家計収支の均衡が取れていないなど、家計に問題を抱える生活困窮者からの相談に応じ、相談者とともに家計計画表等を用いて家計の「見える化」を図り、「家計再生プラン」を作成し支援を提案した。

社会福祉法人 松阪市社会福祉協議会へ業務委託 委託料 5,122,000円
 家計相談支援事業相談件数 92件（自立相談支援新規相談受付件数290件の内数）
 家計再生プラン作成件数 23件

事業名	生活困窮者就労準備支援事業費					地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
6,089,740	4,067,000				2,022,740	—	

生活リズムが崩れている、社会との関わりに不安を抱えている、勤労意欲が低下している等の理由で就労にむけた準備が整っていない相談者に対して、相談者の抱える課題や支援の目標、具体的内容を記載した就労準備支援プログラムを作成し、日常生活自立、社会自立、就労自立に関する支援を相談者の状況に応じて行った。

社会福祉法人 松阪市社会福祉協議会へ業務委託 委託料 5,948,000円
 就労準備支援事業相談件数 14件（自立相談支援新規相談受付件数290件の内数）
 就労準備支援プログラム作成件数 4件

事業名	生活困窮世帯学習支援事業費					地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
2,599,227	1,205,000				1,394,227	—	

生活保護および就学援助受給世帯の小学6年から中学3年の希望する子どもたちを対象に、学習の場を設け、基礎学力の向上を図るため、学習支援員が寄り添った学習支援を行った。

開催数 32回、利用登録数 48人、のべ参加者数 575人

事業名	社会福祉費国県支出金返還金					地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
1,889,999					1,889,999	2,250,118	

平成28年度中国残留邦人生活支援給付費負担金の精算に伴う返還金 157,622円
 平成28年度生活困窮者自立相談支援事業費等負担金の精算に伴う返還金 1,700,377円
 平成28年度生活困窮者自立相談支援事業費等補助金の精算に伴う返還金 32,000円

事業名	社会福祉一般経費					地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
3,461,989		11,720		12,978	3,437,291	3,612,363	

社会福祉に関する取り組み等に対する一般経費

決算額内訳

共済費 310,930円、賃金 1,821,320円、報償費 102,500円、旅費 33,350円、
 需用費 780,030円、役務費 315,579円、使用料及び賃借料 85,280円、
 負担金、補助及び交付金 3,000円、公課費 10,000円

平成29年度の主な活動

- ①施設のバリアフリー化推進のための設計書の確認及び現地確認を行った。
 調査施設：総合運動公園トイレ（現地確認）、観光交流拠点施設（設計書の確認）、
 新福祉会館（設計書の確認）、松阪図書館（現地確認）
- ②三重県単位民生委員児童委員協議会会長研修会への参加

[平成28年度の民生委員児童委員事業費 4,180円、民生委員推薦会事業費 44,659円、バリアフリーのまちづくり活動事業費 37,433円を統合]

事業名	国民健康保険事業特別会計繰出金				保険年金課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
1,865,418,288	198,150,160	723,003,805			944,264,323	1,975,015,546

国保会計での一般会計繰入金の種類	決算額
保険基盤安定繰入金	1,228,205,288
出産育児一時金等繰入金	60,480,000
財政安定化支援繰入金	195,556,000
特定健康診査等繰入金	29,962,000
人件費等繰入金	351,215,000
計	1,865,418,288

(款) 3民生費 (項) 1社会福祉費 (目) 2障がい者福祉費 (単位 円)

事業名	重度身体障がい者自動車燃料費助成事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
10,548,441					10,548,441	10,564,511

自己所有の自動車を自ら運転する重度身体障がい者に対し、燃料費の一部を助成し移動に伴う経済的負担を軽減することにより、社会参加を促進した。

ガソリン 70円/ℓ 軽油 60円/ℓ 1か月上限 40ℓ

利用者 397人

事業名	重度心身障がい者タクシー料金助成事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
9,311,840				1,287,608	8,024,232	9,447,520

重度心身障がい者に対し、タクシー料金の一部を助成し移動に伴う経済的負担を軽減することにより、社会参加を促進した。

1乗車につき630円の助成券を年間48枚交付 利用者 559人

事業名	重度身体障がい者福祉タクシー料金助成事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
2,513,420					2,513,420	2,584,818

重度身体障がい者に対し、リフト付タクシー料金の一部を助成し移動に伴う経済的負担を軽減することにより、社会参加を促進した。

1乗車につき3,000円の助成券を年間24枚交付 利用者 77人

事業名	障がい者相談員設置事業費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
211,200					211,200	211,200

市内の身体障がい者及び知的障がい者の生活相談等のため、当事者又はその家族員を相談員として委託し、当事者ならではの相談によって生活上の不安の軽減や関係機関への連携を行った。

身体障がい者相談員 7人（視覚障がい者 1人、聴覚障がい者 1人、肢体不自由者 5人）
知的障がい者相談員 4人

事業名	障がい者団体活動事業費補助金					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,095,000					2,095,000	1,903,000

障がい者団体の活動事業に対し一部を補助することにより、団体の育成及び障がい者の社会参加の促進を図った。

松阪市身体障害者福祉協会、松阪市障害者団体連合会、松阪市視覚障害者協会、
松阪市ろうあ福祉協会、松阪市肢体不自由児者父母の会、松阪地域家族会まつの会、
松阪市手をつなぐ親の会

事業名	心身障害者扶養共済掛金助成金					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,120					21,120	23,040

三重県心身障害者扶養共済制度加入者の内、低所得者世帯の加入者に対し、共済掛金の一部を助成することにより経済的負担の軽減を行った。

助成対象者 1人

事業名	手話普及啓発事業費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,642,224					1,642,224	1,361,848

「松阪市手と手でハートをつなぐ手話条例」の施行に伴い、手話施策推進会議を開催し手話の普及啓発事業を推進した。

手話施策推進会議 4回開催

手話イベント「まちかどミニ手話教室」開催（11月12日）

場所：松阪ショッピングセンター「マーム」

参加者：約300人

内容：手話普及啓発ポスター表彰式、手話クイズ、スタンプラリー等

「手話で話そう」講座開催

企業等手話研修 6事業所

事業名	緊急通報装置貸与事業費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
105,840					105,840	90,720

一人暮らしの障がい者に緊急通報装置を貸与し、急病等の緊急時への対応及び相談に応じることにより安全安心な生活の確保を図った。

貸与件数 4件

事業名	精神障がい者デイケア事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
153,000					153,000	153,000

精神障がい者の社会復帰支援として、レクリエーションなどの有効な集団活動を通じて、自立への意欲向上や、円滑な社会生活に向けての推進を図った。

委託先 社会福祉法人フレンド
実施回数 12回 参加者数 延197人

事業名	重度障がい者（児）紙オムツ給付事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
791,040					791,040	815,760

常時紙オムツが必要な重度障がい者（児）に対し、紙オムツを給付することにより経済的負担の軽減を行った。

対象者 24人 給付件数 延256件

事業名	施設入通所措置事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						—

施設措置を必要とする虐待ケースがなかった。

（款）3民生費 **（項）1社会福祉費** **（目）3障害者総合支援費** （単位 円）

事業名	介護給付事業費				障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,248,819,180	1,010,518,491	565,759,245			672,541,444	2,122,160,238

介護等が必要な障がい者（児）に対し、障害福祉サービスを提供することにより、障がい者の自立生活及び家族等の介護負担の軽減を図った。

居宅介護	4,702件	425,491,481円
重度訪問介護	105件	115,205,350円
同行援護	336件	19,926,901円
行動援護	83件	2,133,598円
短期入所	1,067件	64,258,534円
生活介護	5,455件	1,164,612,115円
療養介護	322件	81,398,046円
施設入所支援	1,984件	305,992,788円
相談支援	2,818件	47,395,106円
高額障害福祉サービス等給付費	176件	1,308,197円
特定障害者特別給付費	1,789件	21,097,064円

事業名	訓練等給付事業費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
890,677,106	453,873,531	226,936,765			209,866,810	871,316,160

訓練等が必要な障がい者（児）に対し、障害福祉サービスを提供することにより、障がい者の就労及び自立生活への訓練の機会の確保を図った。

共同生活援助	1,540件	223,409,302円
自立訓練（機能訓練）	17件	2,520,991円
自立訓練（生活訓練）	233件	22,618,530円
就労移行支援	202件	29,808,666円
就労継続支援（A型）	1,325件	164,269,319円
就労継続支援（B型）	3,836件	433,064,357円
特定障害者特別給付費	1,504件	14,985,941円

事業名	自立支援医療給付事業費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
201,978,472	102,252,455	51,126,226			48,599,791	204,600,294

<更生医療>

障がい者の障がいの軽減のため、指定医療機関における医療費の一部を給付することにより、経済的負担の軽減を図った。

（入院）実人員数：36人 （入院外）実人員数：105人

<育成医療>

疾患等により現在の状態を放置すると、将来障がいを残すと認められる児童に対し、必要な医療費の一部を助成し、経済的負担の軽減を図った。

（入院）実人員数：55人 （入院外）実人員数：62人

<療養介護医療>

障害者総合支援法に規定する療養介護施設の利用に伴う医療費を給付することにより経済的負担を軽減するとともに、安定した医療の提供を行った。（給付件数 延293件）

事業名	障害者補装具給付事業費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
32,756,941	18,340,068	9,170,034			5,246,839	39,487,145

障がい者（児）に対し、身体機能を補うための補装具（義肢・装具・補聴器など）を支給することにより、円滑な生活の支援を図った。

交付件数 207件

修理件数 103件

事業名	社会福祉費国庫支出金返還金					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
25,969,620					25,969,620	1,655,969

平成28年度

国庫支出金	障害者自立支援給付費国庫負担金返還金	8,537,244
県支出金	障害者自立支援給付費等負担金返還金	5,200,541
国庫支出金	障害者医療費国庫負担金返還金	1,863,835
県支出金	重度訪問介護等の利用促進に係る市町村支援事業費補助金	10,368,000

事業名	障害者日常生活用具給付等事業費					障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
39,293,675	12,482,000	6,241,000			20,570,675	39,553,405	

障がい者（児）に対し、自立した生活を容易にするための日常生活用具を支給することにより、円滑な生活の支援を図った。

用具：特殊寝台、特殊便器、入浴補助用具、ストーマ用具など
給付件数 3,582件

事業名	障害者日中一時支援事業費					障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
56,000,454	16,640,000	8,320,000			31,040,454	48,546,453	

障がい者（児）の日中活動の場を確保するとともに、日常的に介護を行っている家族の一時的な休息の確保を図った。

実利用者数 301人 利用回数 延11,810回

事業名	障害者社会参加促進事業費					障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
2,132,000	154,000	77,000			1,901,000	2,093,100	

自動車運転免許取得費用、自動車改造費用の一部を助成し経済的負担を軽減する等、社会参加の促進を図った。

知的障がい者（児） 体育レクリエーション事業（10月7日開催） 参加者280人
自動車運転免許取得費助成 2人
自動車改造費助成 3人
介護者運転自動車改造費助成 11人
声の広報発行事業 12回（毎月発行）

事業名	生活訓練等支援事業費					障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
7,825,340	2,540,000	1,270,000			4,015,340	7,064,660	

身体機能の維持向上や自立生活のために、重度肢体不自由者（児）の機能訓練、知的障がい者の生活訓練・集団訓練、視覚障がい者の歩行等の訓練を行い社会参加の支援を行った。

重度身体障がい者生活訓練事業 28回 参加者 延246人
知的障がい者（児）生活訓練事業 4回 参加者 延360人
視覚障がい者生活訓練事業 対象者 28人 訓練 447回

事業名	移動支援事業費					障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
87,637,950	28,091,000	14,045,000			45,501,950	86,185,832	

屋外での単独移動が困難な障がい者（児）に対し、外出支援を提供することにより社会参加の支援を行った。

実利用者数 295人
利用時間 延30,199時間

事業名	障害者相談支援事業費					障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
29,380,832	508,000	254,000			28,618,832	27,815,826	

障がい者の安心した生活を支援するため、成年後見市長申立及び成年後見人に対する助成、指定一般相談支援事業所への委託による総合的な相談支援の提供を行った。

障害者相談支援事業

委託先 社会福祉法人 愛恵会

相談支援員 9人（管理者含む）

相談件数 7,832件

事業名	意思疎通支援事業費					障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
11,091,637	2,824,000	1,412,000		19,968	6,835,669	9,814,639	

聴覚及び音声言語障がい者に対し、手話通訳者、要約筆記者を派遣することにより円滑な生活の支援を行った。また、障がい福祉課に手話通訳ができる職員を2人配置し、聴覚及び音声言語障がい者の来庁時の手話通訳等を行った。さらに、通訳者への研修を実施し、より円滑な意思疎通ができるよう技術の向上を図った。

派遣人数 延363人 派遣時間 延1,089時間35分

うち、設置通訳者通訳人数 253人 対応時間 延737時間55分

事業名	地域活動支援センター事業費					障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
9,000,000	841,000	421,000			7,738,000	9,000,000	

障害者総合支援法の地域生活支援事業における地域活動支援センターを設置し、精神障がい者の生活訓練や訪問指導を行うことで障がい者の社会復帰、社会参加への支援を行った。

委託先 社会福祉法人 愛恵会

デイケア 延92人 クラブ活動 延432人 社会参加 延21人

事業名	在宅身体障がい者訪問入浴サービス事業費					障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
8,996,138	2,658,000	1,329,000			5,009,138	9,011,726	

自宅で入浴が困難な重度身体障がい者が通所による生活介護事業所の利用もできない場合に、入浴設備を自宅に持ち込むことによる入浴サービスを提供することにより障がい者の衛生保持を図った。

利用人員数 7人 利用回数 728回

事業名	職親委託措置事業費					障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
2,160,000	606,000	303,000			1,251,000	2,160,000	

知的障がい者に理解がある事業所などが行う職業訓練指導に対し、その費用の一部を支給し、知的障がい者の就労機会や生活訓練の場を提供することにより社会参加の促進を図った。

職親事業所 5事業所

利用人員数 6人

事業名	福祉ホーム運営事業費補助金					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
319,200	138,000	69,000			112,200	345,800

在宅での生活が困難な身体障がい者に対し、福祉ホームの利用に係る経済的負担を軽減することにより、地域で自立した生活を送るための支援を行った。

利用人員数 1人

事業名	障害者自立支援認定審査事業費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,895,410				1,514,340	10,381,070	11,168,090

障害者総合支援法に基づき、介護給付費等の支給に関する審査会を設置し、障害福祉サービスを利用するための障害支援区分などの審査判定を行った。

審査会委員 20人

審査会回数 24回 審査件数 544件

事業名	自立支援協議会事業費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,037,806	66,000	33,000			938,806	764,814

協議会での審議を経て「第5期松阪市障がい福祉計画・第1期松阪市障がい児福祉計画」の策定を行った。

地域の障がい者支援の推進に向け、相談支援担当者による処遇困難事例の検討や地域移行ケースの検討、計画相談支援事業の推進に向けた協議などを行った。さらに円滑なサービスの提供の推進に向け、事業者等を対象とした研修や障がい者福祉にかかる周知・啓発を行った。

協議会委員 21人

協議会全体会 4回 個別ケア・相談支援ワーキングチーム 11回

雇用就労ワーキングチーム 1回

障がい者週間における街頭啓発、バスマスクによる啓発

事業名	障がい者自立生活推進事業費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
22,710					22,710	90,840

地域での生活を希望する長期施設入所者が円滑に地域へ移行するための訓練及び評価のために、体験利用を行う施設での介護経費の一部負担を行うことにより、地域移行への支援を行った。

利用者数 1人 利用日数 延3日

事業名	障害者総合支援一般経費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
22,409,957	1,503,000			278,457	20,628,500	21,377,606

障害者総合支援業務に関する経費

非常勤職員賃金 9,488,094円、共済費 1,493,774円、介護給付費等支払手数料 4,331,214円 ほか

(款) 3民生費 (項) 1社会福祉費 (目) 4特別障害者手当等給付費

(単位 円)

事業名	特別障害者手当等給付事業費					障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
69,811,140	52,157,295				17,653,845	72,361,590	

重度の障がいのために特別の介護を必要とする在宅の障がい者に手当を支給することにより、経済的負担の軽減を図った。

特別障害者手当 月額 26,810円 受給者数 延2,590人
福祉手当(経過措置) 月額 14,580円 受給者数 延25人

事業名	給付事務費					障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
550,000	382,000				168,000	550,000	

特別児童扶養手当及び特別障害者手当等の給付事務に関する事務経費
特別障害者手当等の給付審査にかかる報酬等

(款) 3民生費 (項) 1社会福祉費 (目) 5障がい者医療費

(単位 円)

事業名	医療費助成事業費					地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
430,416,146		189,469,961			240,946,185	425,124,322	

身体障害者手帳1～3級の認定者、療育手帳A1・A2・B1の認定者、判定機関で知的障害者と判定された方のうち知能指数50以下の方、精神障害者保健福祉手帳1級の認定者を対象(所得制限あり)に医療費の助成(精神障害者保健福祉手帳1級の方は通院分のみ)を行った。

区 分	65歳未満	65歳以上※
医療費助成金(証明手数料含)	226,616,627円	198,444,379円
助成件数	43,824件	67,122件
受給者数の月平均	2,026人	2,372人
年間1人当たりの医療費助成金	111,854円	83,661円
1件当たりの医療費助成金	5,171円	2,956円
その他事務経費	5,355,140円	

※「高齢者の医療の確保に関する法律」による被保険者

(款) 3民生費 (項) 1社会福祉費 (目) 6障害者福祉センター費

(単位 円)

事業名	障害者福祉センター管理運営事業費					障がい福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
6,776,408				7,283	6,769,125	4,729,854	

障害者福祉センターの建物等の維持管理経費

光熱水費 1,363,573円、通信運搬費 149,204円、エレベーター等の保守管理委託料 2,458,080円、送迎車借上料等 371,160円、作業訓練室エアコン取替修繕料 498,960円、緊急地震速報拡張ユニット取付業務委託 1,220,400円ほか

貸館業務 390件 延4,080人

事業名	障害者福祉センター創作活動等事業費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,703,326	2,857,000	1,429,000		124,506	5,292,820	9,551,477

障がい者の福祉増進のための創作的活動や社会適応訓練等を通じて、生きがいを高め、社会参加の促進を図った。

障害者社会参加促進事業 184回 延2,162人
送迎事業 569回 延1,508人

事業名	障害者福祉センター機能訓練事業費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
808,683	277,000	138,000			393,683	770,668

身体障がい者の福祉増進のため、機能（回復）訓練を提供することにより身体機能の維持向上を図った。

障害者等機能訓練事業 52回 延306人
送迎事業 78回 延153人

(款) 3民生費 (項) 1社会福祉費 (目) 7福祉会館費 (単位 円)

事業名	福祉会館管理運営事業費					地域福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,630,485				855,099	7,775,386	8,909,187

社会福祉に奉仕しようとする団体等の活動、研修のための会場を提供した。

利用状況

利用団体	利用回数	利用人数
各種福祉団体等関係	63回	760人
ボランティア関係	452回	6,536人
社会福祉協議会関係	1,036回	8,804人
行政・法律相談関係	46回	676人
計	1,597回	16,776人

事業名	新福祉会館施設整備事業費					地域福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,042,240			14,200,000		842,240	—

旧松阪公民館へ機能移転に伴う耐震補強計画及び改修工事の設計業務委託を行った。

松阪市新福祉会館大規模改造工事設計業務委託料 15,042,240円

(款) 3民生費 (項) 1社会福祉費 (目) 8隣保館費 (単位 円)

事業名	隣保館管理運営事業費					地域福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
26,703,319		15,392,000		622,632	10,688,687	25,214,127

社会福祉の向上及び人権問題の解決を図るための拠点施設としての役割に加え、地域に密着したコミュニティセンターとしての役割を果たすため、利用促進を図るとともに、良好な施設環境の維持に努めた。

隣保館運営委員数（平成30年3月末現在）

第一隣保館	12人
第二隣保館	17人
中原文化センター	10人

運営委員会等の開催状況

会議の名称等	回数等	人数（延）	事業費
第一隣保館運営委員会	4回	45人	315,000
第一隣保館運営委員視察研修 視察先：浜松市北星会館（静岡県） 静岡県地震防災センター（静岡県） 日本盲導犬総合センター（静岡県）	H30. 1. 13 ～1. 14	10人	480,020
第二隣保館運営委員会	7回	97人	679,000
第二隣保館地区代表者会議	8回	34人	238,000
第二隣保館運営委員視察研修 視察先：静岡県地震防災センター（静岡県） 韮崎市民交流センター「NICORI」（山梨県）	H30. 1. 13 ～1. 14	20人	817,384
中原文化センター運営委員会	2回	18人	126,000
中原文化センター運営委員視察研修 視察先：京都人権ゆかりの地（耳塚、清水寺等） 人権ガイドを利用し人権の視点から見学	H29. 11. 26	12人	181,500
松阪市隣保館合同運営委員会	1回	34人	238,000

隣保館利用状況等

施設の名称	利用者数	年間開館日数	一日平均利用者数
第一隣保館	23,226人	244日	95人
第二隣保館	14,077人	244日	57人
中原文化センター	13,216人	244日	54人

決算額内訳

報酬 1,967,000円、共済費 889,947円、賃金 8,338,872円、旅費 504,000円、
需用費 6,250,653円、役務費 403,853円、委託料 6,093,313円、
使用料及び賃借料 1,938,363円、備品購入費 53,318円、負担金、補助及び交付金 264,000円

[平成28年度の隣保館運営委員会事業費 3,175,300円、各種団体等負担金 264,000円を統合]

事業名	隣保館施設整備事業費				地域福祉課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
8,559,000		3,955,000			4,604,000	8,930,520

第一隣保館玄関改修他工事 5,273,640円

中原文化センター駐車場擁壁工事及び駐車場区画線設置工事 3,285,360円

事業名	隣保館事業費				地域福祉課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
8,086,687		3,770,000			4,316,687	8,924,239

市民の社会福祉の向上及び人権問題の解決を図るための拠点施設として、また、地域に密着したコミュニティセンターとして隣保館が機能するため、地域住民を代表する運営委員と連携し、地域住民の生活や人権に関する課題の解決を図るための事業に取り組んだ。

自立支援に関する事業 314,108円

(相談事業)

第一隣保館

事業の名称	内容	回数等	人数(延)	事業費
法律相談	弁護士による相談	3回	7人	45,000
健康相談	健康相談、血圧測定、尿検査等	96回	713人	—
就職相談	ハローワーク職員による就職相談	1回	1人	—
計			721人	45,000

第二隣保館

事業の名称	内容	回数等	人数(延)	事業費
健康相談	健康相談、血圧測定、尿検査等	97回	868人	—
計			868人	—

(健康管理)

第一隣保館

事業の名称	内容	回数等	人数(延)	事業費
健康機器利用	スカイウエル、マッサージ機の利用促進	244日	8,301人	—
保健だより	健康管理等に関する啓発	12回	1,350部	—
計			8,301人	—

第二隣保館

事業の名称	内容	回数等	人数(延)	事業費
健康機器利用	スカイウエル、マッサージ機の利用促進	244日	6,611人	—
保健だより	健康管理等に関する啓発	12回	1,250部	—
計			6,611人	—

(高齢者福祉事業)

第一隣保館

事業の名称	内容	回数等	人数(延)	事業費
健康講座	高齢者の日常の健康管理等に関する講座を開設した	6回	137人	3,945
ふれあい交流会	園児及び児童と高齢者の交流及び生きがいづくりを行った	1回	42人	68,768
ふれあいの集い	隣保館講座の発表や講演会などによる高齢者の交流及び生きがいづくりを行った	1回	40人	78,000
計			219人	150,713

第二隣保館

事業の名称	内容	回数等	人数(延)	事業費
介護予防教室	介護予防並びに健康維持などに資するための体験型講座等を開催し、高齢者の自立支援を行った	5回	88人	26,611
高齢者福祉講座	参加型講演会を開催し、健康寿命について学ぶ場と住民の交流を活性化する場を創出した	1回	71人	86,834
計			159人	113,445

中原文化センター

事業の名称	内容	回数等	人数(延)	事業費
健康講座	日常の健康管理等に関する講座を実施した	2回	34人	4,950
計			34人	4,950

人権問題に関する啓発及び広報事業 582,857円

第一隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
人権学習会	人権・同和問題に対する意識の高揚を図るために人権学習会、講演会を開催した	2回	405人	65,000
啓発図書等貸出	人権・同和問題に対する啓発図書、DVDの貸出を行った	毎日	13人	—
隣保館だより	隣保館事業の広報、人権啓発、健康情報等の発信を行った	12回	1,350部	65,956
計			418人	130,956

第二隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
人権講演会	人権・同和問題の解決に資するため、人権講演会を開催した	1回	71人	106,400
隣保館だより	隣保館事業の広報、人権啓発、健康情報等の発信を行った	12回	1,250部	33,651
計			71人	140,051

中原文化センター

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
人権啓発映画会	高齢者の生きがい、交流をテーマに「オケ老人！」の上映を行った	1回	165人	221,400
センターだより	センター事業の広報、人権啓発、健康情報等の発信を行った	12回	1,100部	60,450
人権講演会	インターネットの利用と問題点についてわかりやすい内容で講演を行った	1回	82人	30,000
計			247人	311,850

地域交流事業 5,306,590円

第一隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
定期講座	手芸教室	22回	101人	154,000
	生け花教室	44回	235人	308,000
	茶道教室	47回	198人	329,000
	新舞踊教室	23回	127人	161,000
	ゆかいな中国語教室	44回	257人	308,000
	いきいき体操教室	92回	2,251人	644,000
特別講座	ハンドトリートメント教室等	8回	140人	43,759
地域文化祭	作品展示等	1回	600人	274,224
施設見学	オクトス・松阪市健康センター・介護施設	2回	65人	86,421
防災訓練	地域住民とともに災害時の避難及び救助等訓練	1回	55人	9,447
計			4,029人	2,317,851

第二隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
定期講座	編物教室	48回	493人	336,000
	押花教室	24回	43人	168,000
	ピアノ教室	48回	478人	336,000
	書道教室	47回	425人	329,000
	将棋教室	44回	821人	308,000
	洋裁教室	45回	185人	315,000
	3B体操教室	4回	12人	28,000
特別講座	クラフトバック作り教室	2回	39人	30,368
ふれあい文化祭	作品展示等	1回	143人	59,074
紅白歌合戦	カラオケ大会	1回	164人	137,180
グラウンドゴルフ大会	ユニカール大会 (雨天のため変更)	1回	60人	22,260
計			2,863人	2,068,882

中原文化センター

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
定期講座	華道教室	11回	61人	77,000
	茶道教室	11回	50人	77,000
	編物教室	12回	48人	84,000
	英会話教室	12回	96人	84,000
健康いきがい教室	歌謡教室	21回	212人	147,000
	太極拳教室	24回	182人	168,000
	ヨガ体操教室	24回	216人	168,000
特別講座	陶芸教室等	3回	51人	46,634
地区文化祭	作品展示等	1回	560人	28,470
芸能発表会	芸能発表会	1回	85人	39,753
計			1,561人	919,857

社会調査及び研究事業 185,800円

施設の名称	内 容	回数等	人数	事業費
第一隣保館	全国隣保館連絡協議会東日本ブロック研修会、隣保館女性職員等研修会等	4回	4人	62,920
第二隣保館		2回	2人	7,240
中原文化センター		6回	7人	115,640
計			13人	185,800

教育及び学習に関する事業 1,417,412円

第一隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
土曜クラブ	子どもたちに生活体験や自然体験等を通じて豊かな心や生きる力を育んだ	5回	217人	182,152
わくわく教室	基礎学力の向上及び仲間づくり活動の支援を通じて健全育成を図った	23回	360人	45,108
子ども習字	硬筆、毛筆の習得学習を行った	48回	712人	336,000
子ども英語	英語に親しみ、多文化共生につながるよう学習を行った	48回	689人	342,312
計			1,978人	905,572

第二隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
わくわく塾	子どもたちの“気持ちや心”の育ちに必要の支援を地域社会と学校が連携して取り組んだ	3回	213人	303,430
計			213人	303,430

中原文化センター

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
なかよし会	夏休みを活用し、遊びや体験を通じて児童たちの仲間意識を育んだ	5回	689人	192,454
ふれあい活動	幼稚園児と講座会員をはじめとする地域の方々との交流の場を創出した	4回	207人	15,956
計			896人	208,410

広域隣保活動事業 279,920円

第一隣保館

事業の名称	内 容	回数等	人数 (延)	事業費
人権講演会・学習会	隣保館が設置されていない地域において、人権・同和問題に対する意識の高揚を図るために人権講演会、学習会を開催した	3回	192人	35,000
県外研修	人権に対する正しい理解と意識の高揚を図るために実施した (視察先) 大阪人権博物館「リバティ大阪」 大阪生野コアタウン	1回	45人	135,920
ふれ合い交流会	地域の高齢者と三郷保育園児との交流会	1回	54人	20,000
鎌田中学校区人権・同和教育推進協議会総会等	各種事業実施のための事務局打合せ等	12回	44人	89,000
計			335人	279,920

決算額内訳

報償費 5,738,400円、旅費 103,530円、需用費 1,381,467円、役務費 62,880円、委託料 14,860円
 使用料及び賃借料 740,550円、負担金、補助及び交付金 45,000円

[平成28年度の広域隣保活動事業費 320,439円を統合]

(款) 3民生費 (項) 1社会福祉費 (目) 9国民年金事務費

(単位 円)

事業名	国民年金事務事業費				保険年金課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
12,548,675	12,537,574			11,101		8,716,375

国民年金窓口相談、資格異動事務

被保険者の受給権の相談、資格異動関係の手続き及び年金制度を理解していただくための総合的な業務であり、被保険者が年金制度について理解し将来の生活の保障である年金が受給できるよう慎重かつ丁寧に指導、対応を行った。

資格取得	1,020件	転 居	957件
再取得	1,912件	氏名変更	394件
資格喪失	226件	資格訂正	3件
転 入	939件	その他	1,777件
転 出	986件	計	8,214件

年金請求事務

請求者及び届出者から提出される書類や添付書類等の点検を正確、迅速に行うとともに書類不備等については適切に指導し、受給権の確保に努めた。

老齢基礎年金	56件	未支給年金	353件
障害基礎年金	81件	障害状態確認届	90件
遺族基礎年金	2件	額改定請求書	2件
死亡一時金	20件	その他	59件
死亡届	6件	計	669件

免除制度の促進

経済的理由等で納付が困難な方の年金受給権を確保するため、免除制度は大変重要な役割を占めている。免除制度の内容を広く市民に理解していただくため、窓口での啓発はもちろんのこと、「広報まつさか」等を通じて制度の周知を行い、利用者の拡大を図った。

申請免除	3,307件	法定免除	1,795件
(全額免除)	(2,854件)	学生納付特例	1,752件
(3/4免除)	(248件)	納付猶予	509件
(1/2免除)	(135件)		
(1/4免除)	(70件)	計	7,363件

受給権者所得状況届受付事務

障害基礎年金（年金コード 2650・6350）受給権者の所得状況届を受け付け、適正に処理を行うとともに、所得状況届連名簿を作成し、名古屋広域事務センターへ送付した。

所得状況届受付件数 1,380件

年金制度の周知

被保険者及び受給者の権利保護を図るためには、制度の内容を周知し理解を得るための広報が必要不可欠であることから、窓口にて啓発冊子を設置するとともに、「広報まつさか」には各種手続きの案内等、年間6回の記事掲載を行った。また、年金受給資格期間の短縮等法改正による新しい内容についても、広報誌・ホームページへの掲載、各関係部署へのリーフレットの設置及びポスター掲示の依頼を行うなど周知を図った。

（款）3民生費 （項）1社会福祉費 （目）10臨時給付費 （単位 円）

事業名	社会福祉費 国庫支出金 返還金				地域福祉課	
	財源内訳				【参考】	
決算額	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算
14,970,000					14,970,000	29,616,000

平成28年度年金生活者等支援臨時福祉給付金（障害・遺族基礎年金受給者向け給付金）給付事業費補助金返還金

事業名	臨時福祉給付金支給事業費（経済対策）（繰越分）				地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
478,119,101	478,119,101					158,832

消費税率の引上げ（5%⇒8%）による影響を緩和するため、軽減税率導入までの2年半分（平成29年4月～平成31年9月分）として低所得者に臨時的に給付措置を行った。

受付期間	H29. 4. 10～H29. 9. 29
支給件数	20,030件
支給人数	30,586人
支給金額	458,790,000円（@15,000円）
事務経費	19,329,101円

(款) 3民生費 (項) 2老人福祉費 (目) 1老人福祉総務費

(単位 円)

事業名	後期高齢者医療事業特別会計繰出金				保険年金課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,256,200,701		344,323,275			1,911,877,426	2,209,472,409

広域連合事務費繰出金	64,804,000
健康診査事業費繰出金	24,558,000
保険基盤安定制度繰出金	459,097,701
療養給付費繰出金	1,643,785,000
市特別会計事務費繰出金	63,956,000
計	2,256,200,701

事業名	介護保険事業特別会計繰出金				介護保険課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,502,412,056	17,586,996	8,793,498			2,476,031,562	2,452,217,624

介護給付費繰出金	2,023,089,000
地域支援事業繰出金(介護予防事業)	30,535,000
地域支援事業繰出金(包括的支援事業・任意事業)	52,905,000
低所得者保険料軽減繰出金	35,173,000
低所得者保険料軽減過年度分	16,056
職員給与費等繰出金	160,181,000
事務費繰出金	200,513,000
計	2,502,412,056

事業名	介護保険暫定サービス利用者負担助成金				介護保険課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						26,290

新規で要介護認定申請を行ったが訪問調査を実施するまでに死亡した被保険者が利用した暫定介護サービスに対する保険給付に相当する金額の助成を行う。 0件

事業名	高齢者虐待防止緊急一時保護事業費				高齢者支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						176,000

虐待を受けた高齢者を緊急に一時保護する際、資力がない方に対し、施設での宿泊等にかかる費用を負担する。

対象者0人 0日間

事業名	老人クラブ活動事業補助金				高齢者支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,792,427		2,907,000			4,885,427	8,917,090

健全で豊かな老後を送るため、社会奉仕活動や生きがいを高める各種活動、健康づくり活動等を行う老人クラブに助成を行った。松阪市老人クラブ連合会・単位クラブ 56クラブ

事業名	社会福祉法人等利用者負担軽減措置事業費					介護保険課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						—

低所得者で生計が困難である方に対して、介護保険サービスの提供を行う社会福祉法人等が利用者負担を軽減した場合に、その負担した額が本来受領すべき利用者負担額の一定割合を超えた部分を社会福祉法人等に対して市が支援を行う。 0件

事業名	長寿者祝事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,606,227					1,606,227	1,422,635

満100歳になられた高齢者を市長が訪問し、記念品と祝状を贈呈した。(対象者 41人・訪問者 30人)
市内最高齢者を市長が訪問したほか、平成29年9月末時点で満101歳以上の長寿者に記念品と祝状を贈った。(対象者 73人)
平成29年9月1日時点で満80歳以上の高齢者に市長からのメッセージ入りの長寿祝はがきを送付した。(対象者 15,699人)

事業名	離島等地域特別加算利用者負担軽減措置事業費					介護保険課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
58,206		58,206				25,786

離島等地域においては、訪問系の介護サービスについて15%相当の特別地域加算が行われることから、利用者負担についても15%相当分増額されることになる。このため、離島等地域でない地域の住民との負担均衡を図る観点から、利用者負担の一部を軽減した。 軽減人数33人

事業名	福祉有償運送運営協議会事業費					介護保険課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
170,317					170,317	143,640

NPOや社会福祉法人等の非営利法人が高齢者や障がい者等、公共交通機関を使用して移動することが困難な人を対象に、通院・通所等を目的に有償で行う車両による送迎サービスである「福祉有償運送」の適法性・安全性の確保のために運営協議会を開催した。

福祉有償運送運営協議会 委員 12人 3回開催

事業名	地域敬老事業推進特別交付金					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,912,000				600,000	15,312,000	15,760,000

高齢者を敬うための住民協議会の活動を支援し、住民協議会の活動の活性化及び運営の安定化を図ることを目的として交付金を交付した。

43協議会

事業名	高齢者等活力推進事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,318,334					6,318,334	5,481,864

介護予防・健康増進を目的として活動する団体の活動や、高齢者の社会参画を推進することを目的とした「お元気応援ポイント事業」を実施した。

登録団体数：436（平成30年3月31日現在）

事業名	老人福祉費国県支出金返還金					介護保険課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,951,090				6,791,090	160,000	1,089,500

平成28年度県支出金精算返還金

ホームヘルプ等利用者負担軽減事業費補助金返還金 160,000円

平成23年度既存施設のスプリンクラー設備等整備事業に係る財産処分決定による補助金返還金

医療法人 エムアンドエム会（小規模多機能型居宅介護 のろま倶楽部）882,000円

平成18年度認知症対応型通所介護事業所整備事業に係る財産処分決定による補助金返還金

医療法人 エムアンドエム会（認知症対応型通所介護 のろま倶楽部）5,909,090円

事業名	老人福祉一般経費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,352,657					4,352,657	2,060,832

事務補助員賃金 738,000円、消耗品費 473,003円 ほか

事業名	高齢者生活管理指導短期宿泊事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						117,610

基本的な生活習慣が欠如しているために、一時的に擁護する必要がある場合に短期宿泊することにより、日常生活に対する指導、支援を行う。

利用人数：0人、利用期間：0日間

事業名	緊急通報装置貸与事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,990,617					13,990,617	14,394,218

ひとり暮らしの高齢者が急病や災害等の緊急時に迅速かつ適切な対応を図るため、緊急通報装置を貸与した。

新規設置台数 84台、平成30年3月31日現在設置台数 598台

事業名	高齢者在宅生活支援事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
352,530					352,530	743,810

高齢者在宅生活支援事業 304,200円

在宅の高齢者等に対し、人材を派遣し庭の草取り等軽易な日常生活援助を行うことにより自立した生活を送れるよう支援した。

シルバー人材センター 73時間 利用延人数 17人

三重県健康福祉生活協同組合 66時間 利用延人数 22人

三重県中高年雇用福祉事業団 30時間 利用延人数 7人

高齢者自立支援ホームヘルプサービス事業 48,330円

日常生活を営むのに支障のある高齢者にホームヘルパーを派遣し、自立生活支援のための見守りの援助を行い、生活の継続を可能とするとともに、要介護状態への進行を予防し、在宅生活を支援した。（4月～9月）（総合事業開始により9月末で事業は終了した。）

社会福祉協議会 6人 25単位

協和苑 1人 2単位

事業名	寝具丸洗乾燥事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
952,452				472,821	479,631	951,993

ひとり暮らしや寝たきりの高齢者を対象に寝具を無料で年1回、丸洗い乾燥を行った。

実施人数 296人

利用枚数 572枚（敷布団 158枚、掛布団 208枚、毛布 206枚）

事業名	訪問理美容サービス事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
69,000					69,000	58,500

老衰、心身の障がい及び疾病等の理由により、理髪店等に出向くことが困難な高齢者に対して、居宅で手軽に整髪等のサービスを受けられるよう出張理美容のサービスを提供した。技術料は自己負担とし、出張に係る経費を支出した。

利用者数 19人、46回

事業名	日常生活用具給付事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
231,484					231,484	232,428

おおむね65歳以上の火の元の心配な要援護高齢者に対して、日常生活用具の給付を行い、自立生活を支援した。

電磁調理器 10台、火災報知器 1台、自動消火器 3台

事業名	在日外国人高齢者福祉給付金支給事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
120,000					120,000	120,000

日本に在留する外国人高齢者で、国民年金や他の公的年金を受けることができない者に福祉給付金を支給することにより、当該高齢者の福祉の増進を図った。

支給対象者（4月～9月：1人、10月～3月：1人）

事業名	老人ホーム入所措置事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
254,941,967				51,221,559	203,720,408	256,131,850

環境上の理由及び経済的理由により、居宅において養護を受けることが困難な高齢者を措置した。

入所者数 13施設 113人（平成30年3月31日現在）

老人ホーム入所判定委員会を開催し、老人ホームの入所措置の要否判定を適切に行った。

開催回数 11回

[平成28年度の老人ホーム入所判定委員会事業費 301,000円を統合]

事業名	グループホームいいたか管理運営事業費					介護保険課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
140,400					140,400	997,920

グループホームいいたかの浄化槽ブローア電源切替用電柱設置の修繕を行った。

浄化槽ブローア電源切替用電柱設置修繕 140,400円

事業名	介護・福祉空間整備費補助金（繰越分）					介護保険課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,614,000	2,614,000					—

国の平成28年度地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金を活用し、既存高齢者施設等の防犯対策強化事業に対して補助を行った。

社会福祉法人あけあい会（特別養護老人ホーム やまゆりの里）	491,000円
社会福祉法人あけあい会（介護老人保健施設 やまゆりの里）	363,000円
メディカルガーデン志摩株式会社（有料老人ホーム メディカルガーデン松阪）	139,000円
メディカルガーデン志摩株式会社（老人短期入所施設 メディカルガーデン松阪）	319,000円
医療法人嘉祥会（介護老人保健施設 嘉祥苑）	701,000円
医療法人嘉祥会（グループホーム 嘉祥苑）	356,000円
社会福祉法人太陽の里（第2、第3若葉さわやか苑）	245,000円

事業名	グループホームいいたか管理運営事業費（繰越分）					介護保険課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
510,840	229,000				281,840	—

グループホームいいたかの110番直結非常通報装置設置等修繕及び刺股の購入を行った。

110番直結非常通報装置設置修繕	388,800円
人感センサー設置修繕	70,200円
グループホームいいたか刺股備品購入	51,840円

（款）3民生費 **（項）2老人福祉費** **（目）2老人福祉センター費** （単位 円）

事業名	松寿園管理運営事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,096,922				40,666	9,056,256	8,380,061

60歳以上の高齢者を対象に各種の相談に応じ、健康管理やレクリエーションを中心に高齢者が生きがいを持ち健康で地域で暮らせるよう支援した。

年間利用者数	8,526人
年間利用団体数	514組
施設稼働率	88.1%

老人福祉センター松寿園運営委員会
 運営委員 12人（うち職員2人） 報酬 7,000円×8人=56,000円
 平成29年6月1日開催

[平成28年度の松寿園運営委員会事業費 42,000円を統合]

事業名	飯南高齢者生活福祉センター管理事業費					高齢者支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,167,997				1,236,500	9,931,497	11,042,177

介護支援機能・居住機能及び交流サービスを提供する施設として、高齢者が安心して健康で明るい生活が送れるよう支援し、高齢者の福祉の増進を図った。また施設の管理運営については、松阪市社会福祉協議会へ指定管理委託を引き続き行った。

居住事業入居者 4人 （平成30年3月31日現在）

事業名	飯高高齢者生活福祉センター管理事業費				高齢者支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,523,885				700,000	11,823,885	12,783,085

高齢者に対して、介護支援機能・居住機能及び交流機能を提供し、高齢者が安心して健康で明るい生活を送ることができるよう支援し、高齢者の福祉の増進を図った。また平成18年度から指定管理者制度を導入し、松阪市社会福祉協議会に委託した。

居住事業入居者 5人 (平成30年3月31日現在)

事業名	飯高老人福祉センター管理運営事業費				高齢者支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,020,085				163,992	6,856,093	7,538,060

高齢者や地域住民に対して、各種の相談、教養の向上、レクリエーション等のための施設管理を行った。

飯高老人福祉センター運営委員会

運営委員 8人 (うち職員2人)

報酬 7,000円×5人=35,000円 (1人辞退)

平成29年7月27日開催

[平成28年度の飯高老人福祉センター運営委員会事業費 35,630円を統合]

(款) 3民生費 (項) 3児童福祉費 (目) 1児童福祉総務費

(単位 円)

事業名	子ども・子育て支援推進事業費				こども支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
333,011					333,011	701,592

松阪市子ども・子育て会議において「松阪市子ども・子育て支援事業計画」の点検・評価を行うとともに、事業計画の中間見直しを行った。庁内においては、子育て支援を一体的に進めるために、子ども・子育てプロジェクト庁内推進委員会で具体的な取り組みについて、情報共有を行った。また、祖父母世代を対象とした「孫育て講座」を開催し、子どもの成長を支える子育て・子育てを支援した。

開催日(平成29年度)	講演会・研修会等	対象者	参加者数
7月27日、1月18日	松阪市子ども・子育て会議(2回)	委員	延37人
11月22日、30日、12月6日	孫育て講座(3回)	一般	延80人
3月20日	松阪市子ども・子育てプロジェクト庁内推進委員会(1回)	委員	9人

松阪市子ども・子育て支援事業計画(平成27年度～31年度)の中間見直し

事業計画の中間年(平成29年度)を目安として、見込み量(ニーズ量)について必要な場合には見直しを行うこととなっており、平成29年7月27日の松阪市子ども・子育て会議にて、見直しを実施することを決定。各事業の計画をもとに実績値と検証し、教育・保育の見込み量(ニーズ量)について見直しを行った。また、少しでも実態を反映させるため、全事業の提供量を最新の数値に見直しを行った。

教育・保育	事業名	量の見込み	提供量
	(1) 幼稚園/3～5歳(1号認定)	下方修正	最新数値に見直し
	(2) 保育園/3～5歳(2号認定)	上方修正	〃
	(3) 保育園/0歳(3号認定)	修正せず	〃
	(4) 保育園/1・2歳(3号認定)	上方修正	〃
地域子ども・子育て支援事業(12事業)		修正せず	〃(4事業)

事業名	児童手当支給事業費				こども支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,638,285,753	1,817,917,886	398,308,552			422,059,315	2,683,848,967

中学校修了前の児童の養育者に対し、6月・10月・2月に児童手当を支給した。

延支給対象児童数 239,333人

支給額(児童1人あたりの月額)

3歳未満15,000円、3歳以上小学校修了前10,000円(第3子以降は15,000円)、中学生10,000円、所得制限限度額以上の場合は5,000円

事業名	児童福祉一般経費				こども支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
48,593					48,593	51,747

児童福祉に関する一般経費(旅費、消耗品費)を支出した。

事業名	子育て支援センター管理運営事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,137,580	4,562,915	4,562,915		207,621	9,804,129	17,553,542

乳児又は幼児及びその保護者が相互の交流を行う子育て支援センターにて、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行い、他機関との連携を図りながら、地域の子育て機能の充実及び育児不安等の緩和を図ることができた。

利用者数

名称	場所	開設年月	利用者数		
			保護者	児童	計
ふれんず	第三小学校内ふれあい会館2階	H10. 5	4,693人	5,306人	9,999人
森のくまさん	旧阪内幼稚園	H16. 5	2,720人	3,408人	6,128人
げんきっこ	三雲南幼稚園内	H16. 4	3,672人	4,262人	7,934人
かんがるー	飯南ふれあいセンター内	H13. 4	2,529人	3,164人	5,693人
やまっこ	やまなみ保育園内	H22. 4	1,005人	1,031人	2,036人
計5施設			14,619人	17,171人	31,790人

(※出張ひろばの470人を含む)

活動内容

親子ふれあいルームでの親子のふれあい、あそぼう会、面接・電話による子育て相談、絵本の貸し出し、出張ひろば、情報誌の発行（各支援センターだより月1回ホームページアップ・公私立子育て支援センター合同ポスター年1回）、利用者アンケートの実施等

※出張ひろば

名称	実施回数	開催場所	利用者数		
			保護者	児童	計
はっぴいくまさん	7回	櫛田地区市民センター	98人	118人	216人
にこにこタイム	10回	射和地区市民センター	64人	82人	146人
こんにちは赤ちゃん	6回	ハートフルみくも	54人	54人	108人
計			216人	254人	470人

事業名	ファミリーサポートセンター事業費				こども支援課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
9,599,000	2,112,000	2,112,000			5,375,000	9,599,000

乳幼児や小学生を有する子育て中の労働者や主婦等を会員として、「子どもの預かりの援助を受けることを希望する者（依頼会員）」と「援助を行うことを希望する者（援助会員）」との相互援助活動に関する連絡、調整、会員の研修を行うため、「まつさかファミリーサポートセンター」の運営を(特)松阪子どもNP0センターに委託し、子育てに関する多様なニーズに対応した。

会員数 634人（依頼会員数 357人、援助会員数 229人、両方会員数 48人）

活動件数 693件

保育施設までの送迎	411件
子どもの習い事等の送迎	100件
買い物等外出の際の子どもの預かり	87件
保育施設の保育開始前や保育終了後の子どもの預かり	26件
その他（放課後の子どもの預かり、冠婚葬祭の際の子どもの預かり等）	69件

事業名	私立保育園子育て支援センター運営事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
19,200,000	6,400,000	6,400,000			6,400,000	16,800,000

乳児又は幼児及びその保護者が相互の交流を行う子育て支援センターにて、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行い、他機関との連携を図りながら、地域の子育て機能の充実及び育児不安等の緩和を図るため、私立保育園が運営する子育て支援センターに事業を委託した。

名 称	実施主体	開設年月	委託金額	利用者数		
				保護者	児童	計
なかよし広場	山室山保育園	H17. 4	2,400,000	1,989人	1,881人	3,870人
こどもセンターわかすぎ	わかすぎ保育園	H17. 10	2,400,000	1,627人	1,710人	3,337人
わくわくの森	嬉野保育園	H17. 10	2,400,000	1,608人	1,874人	3,482人
じゃれっこひろば	みどり保育園	H18. 4	2,400,000	1,077人	1,185人	2,262人
さくらキッズ	さくら保育園	H22. 4	2,400,000	2,064人	2,622人	4,686人
いきいきわくわく子育てひろば	久保保育園	H23. 5	2,400,000	528人	597人	1,125人
こどもセンターわかすぎ第二	わかすぎ第二保育園	H23. 5	2,400,000	1,382人	1,663人	3,045人
こどもセンターわかすぎ第三	わかすぎ第三保育園	H29. 4	2,400,000	219人	238人	457人
計8施設			19,200,000	10,494人	11,770人	22,264人

事業名	児童福祉費国県支出金返還金				こども未来課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
1,322,000					1,322,000	2,347,000

平成28年度分 精算返還金

国庫支出金	子ども・子育て支援交付金（地域子育て支援拠点事業）	△ 152,000	661,000
	子ども・子育て支援交付金（病児保育事業）特定分	8,000	
	子ども・子育て支援交付金（病児保育事業）一般分	805,000	
県支出金	地域子ども・子育て支援事業費補助金 国庫支出金と同様の計算による		661,000

事業名	児童福祉費国県支出金返還金				こども支援課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
800,000					800,000	—

平成28年度子ども・子育て支援交付金の精算による返還金

国庫支出金	子ども・子育て支援交付金（子育て援助活動支援事業）	400,000
-------	---------------------------	---------

平成28年度地域子ども・子育て支援事業費補助金の精算による返還金

県支出金	地域子ども・子育て支援事業費補助金（子育て援助活動支援事業）	400,000
------	--------------------------------	---------

事業名	病児・病後児保育事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
6,763,815	2,246,000	2,246,000		110,000	2,161,815	6,746,995

病気の回復期に至らない場合又は病気の回復期にあつて集団保育を受けることが困難な児童を持つ保護者が安心して就労ができるよう、医療機関に委託し、当該児童を一時的に保育した。また、松阪市在住者だけでなく多気町、明和町、大台町の住民も利用できるよう、各町との協定に基づき広域対応を行った（平成23年1月から広域対応開始）。

委託先 医療法人おおはし小児科（大足町671番地1）

登録児童数 177人（内訳）松阪市174人、多気町1人、明和町2人、大台町0人

延利用児童数 382人（内訳）松阪市378人、多気町1人、明和町3人、大台町0人

事業名	病児・病後児保育施設整備費補助金				こども未来課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
13,500,000	4,500,000	4,500,000			4,500,000	—

平成29年度までは1か所で事業を実施していたが、今以上に利用者の利便性の向上を図るため、2か所目となる病児及び病後児保育事業を実施するための施設整備に対し、その一部を補助した。（新規事業）

交付先 医療法人妙光会 (安田小児科内科)
 施設名 病児病後児保育施設ミー
 設置場所 上川町2194番地3
 建築面積 89.08㎡ (木造平屋建て)
 利用人員 4人 (1日あたり)

事業名	三世代同居・近居支援補助金					こども支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
4,757,689					4,757,689	—	

市外から転入し、子育て支援を目的として新たに三世代(親世帯・子世帯・孫)で同居・近居するため住宅の新築・購入及び増改築・リフォームを行った費用の一部に対し補助した。なお、三世代で同居・近居することにより、世代間で助け合いながら子育てすることができ、子世帯の負担の軽減・不安の緩和につながった。(新規事業)

支給件数 20件
 同居(上限30万円) : 7件
 近居(上限20万円) : 13件

(単位 件)

	支給内容		支給世帯		支給者の年代				地域別				
	新築・購入	増改築・リフォーム	子世帯	親世帯	30代	40代	50代	60代	本庁	嬉野	三雲	飯南	飯高
同居 7件	3	4	5	2	4	1	1	1	5	0	1	1	0
近居 13件	12	1	9	4	8	1	1	3	9	2	2	0	0

	転入世帯		転入前住所	
	子世帯	親世帯	県外	市外
同居 7件	6	1	2	5
近居 13件	12	1	2	11

※ 転入者・・・62人(親世帯4人、子世帯58人)

事業名	保育士修学支援事業費					こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
6,000,000					6,000,000	—	

保育士確保を目的とし、養成施設への入学を予定し保育士を目指す学生に対して、市内の保育園で働く未来の保育士を育てるための奨学金制度を平成30年度から開始するため業務を委託した。(新規事業)

委託先 松阪市社会福祉協議会
 申請者数 20人
 貸付予約者 10人 1人あたり年60万円(月5万円×12か月分)平成30年度貸付開始
 松阪市保育士修学資金貸付審査委員会(委員8名)平成29年11月6日開催

(款) 3民生費 (項) 3児童福祉費 (目) 2私立保育園費 (単位 円)

事業名	私立保育園管理運営事業費補助金					こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
100,243,000					100,243,000	91,937,000	

私立保育園の運営に必要な経費の一部を補助するとともに、平成29年度から保育士の人材確保と定着を図るため、新たに勤続報奨金及び就職準備金の制度を設け、園が職員に交付した場合に対し補助した。

定員割 2,600人 児童割 2,376人
 交付先 私立保育園15園(全園)

勤続報奨金 勤続5年以上10年未満（3万円）76人・勤続10年以上（5万円）79人 合計6,230,000円
 就職準備金 市外から転入し市内私立保育園に採用された場合 10万円
 （交付実績 1人 合計100,000円 わかさぎ保育園）

保育園名	補助金額	(内)勤続報奨金	保育園名	補助金額	(内)勤続報奨金
松阪仏教愛護園	5,332,000	340,000	山室山保育園	6,906,000	660,000
若葉保育園	6,901,000	450,000	わかさぎ第二保育園	5,825,000	200,000
みどり保育園	7,258,000	480,000	つばみ保育園	7,641,000	240,000
つくし保育園	5,001,000	400,000	ひまわり保育園	3,917,000	180,000
神戸保育園	8,326,000	740,000	わかさぎ保育園	6,465,000	200,000
久保保育園	6,851,000	470,000	嬉野保育園	7,129,000	290,000
さくら保育園	13,726,000	1,020,000	わかさぎ第三保育園	3,514,000	140,000
つくし第二保育園	5,451,000	420,000	計	100,243,000	6,230,000

事業名	私立保育園延長保育促進事業費補助金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,259,000	3,129,500	3,129,500				5,582,000

就労形態の多様化等に伴う延長保育の需要に対応するため、午後6時から午後7時（1時間）の延長保育を実施する私立保育園に対し、その経費の一部を補助した。

延利用児童数 13,848人
 交付先 私立保育園15園（全園）

保育園名	延利用児童数	補助金額	保育園名	延利用児童数	補助金額
松阪仏教愛護園	75人	300,000	山室山保育園	336人	300,000
若葉保育園	904人	1,342,000	わかさぎ第二保育園	1,288人	233,000
みどり保育園	2,086人	1,342,000	つばみ保育園	225人	292,000
つくし保育園	190人	300,000	ひまわり保育園	168人	219,000
神戸保育園	1,163人	300,000	わかさぎ保育園	1,850人	436,000
久保保育園	206人	41,000	嬉野保育園	2,482人	300,000
さくら保育園	2,032人	454,000	わかさぎ第三保育園	381人	135,000
つくし第二保育園	462人	265,000	計	13,848人	6,259,000

事業名	私立保育園運営事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,129,234,320	610,846,970	305,423,485		495,821,760	717,142,105	1,970,925,320

子ども・子育て支援法附則第6条第1項の規定により、私立保育園に対し、国が定めた保育に通常要する費用の額を支出した。

交付先 私立保育園15園（全園）

（園児数は平成29年5月1日現在）

保育園名	園児数	扶助費	保育園名	園児数	扶助費
松阪仏教愛護園	129人	121,846,350	山室山保育園	166人	141,473,440
若葉保育園	150人	147,910,920	わかさぎ第二保育園	143人	123,661,820
みどり保育園	157人	157,164,840	つばみ保育園	191人	167,375,610
つくし保育園	114人	105,970,790	ひまわり保育園	104人	86,683,190
神戸保育園	199人	170,467,500	わかさぎ保育園	155人	136,686,000
久保保育園	155人	141,087,440	嬉野保育園	176人	152,346,510
さくら保育園	310人	288,346,290	わかさぎ第三保育園	58人	66,633,250
つくし第二保育園	140人	121,580,370	計	2,347人	2,129,234,320

事業名	私立保育園障がい児保育事業費補助金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
62,119,000					62,119,000	54,894,000

障がい児保育を実施する私立保育園に対し、障がい児を担当する保育士の配置（加配）に要する経費の一部を補助した。

対象保育士数 27人 対象児童数 43人
交付先 私立保育園12園

事業名	私立保育園低年齢児保育推進事業費補助金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,400,000		5,700,000			5,700,000	13,300,000

低年齢児保育（0・1歳児）を実施する私立保育園に対し補助した。

延対象児童数 5,564人（0歳児 1,764人、1歳児 3,800人）
交付先 私立保育園12園

事業名	児童福祉費国庫支出金返還金					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,736,664					1,736,664	1,338,000

平成28年度

国庫支出金	平成28年度子ども・子育て支援交付金（延長保育事業）	805,000
県支出金	平成28年度地域子ども・子育て支援事業費補助金（延長保育事業）	805,000
国庫負担金	平成27年度子どものための教育・保育給付費国庫負担金の返還金	84,443
県負担金	平成27年度施設型給付費地域型保育給付費県への返還金	42,221

（款）3民生費 （項）3児童福祉費 （目）3公立保育園費

（単位 円）

事業名	保育園外国語翻訳・通訳サポート事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,744,045				25,237	9,718,808	10,878,341

外国籍児童の入園に伴い、翻訳通訳人を拠点の保育園に配置し、児童及び保護者との通訳や「保育園だより」「保健だより」等の翻訳、また面接・電話等による相談等を行った。

対象児童数 117人（公立保育園14園 62人、私立保育園12園 55人）

外国語翻訳通訳人 4人（タガログ語 1人、ビサイア語 1人、中国語 1人、スペイン語 1人）

事業名	保育園嘱託医・嘱託歯科医報酬					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,563,750					7,563,750	7,586,175

小児科（内科）医による定期健康診断 対象 全児童 （年2回実施 延3,743人受診）

歯科医による歯科健診 対象 2歳児～5歳児（年1回実施 延1,507人受診）

事業名	保育園管理運営事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
787,107,840		15,498,540		98,197,565	673,411,735	740,104,909

公立保育園22園（うち1園は休園）の正規職員の不足に伴う補充や職員の産休・育休・病休の代替として非常勤職員を雇用する経費及び管理運営に要する経費を支出した。また、平成29年度は保育士の業務の負担軽減を図るため、保育園職場改善検討会を立ち上げ検討を行うとともに、「松阪市立幼稚園・保育園あり方基本方針」に基づき、保育園・幼稚園の今後についての意見交換会を開催した。

（平成30年3月1日現在）

非常勤職員種別	人数	非常勤職員種別	人数	非常勤職員種別	人数
正規補充保育士	141人	病休代替保育士	2人	育休代替労務員	2人
産休代替保育士	0人	正規補充労務員	20人	病休代替労務員	1人
育休代替保育士	24人	産休代替労務員	0人	計	190人

（平成29年5月1日現在）

保育園名	園児数	保育園名	園児数	保育園名	園児数
第一保育園	116人	つばな保育園	32人	ひかり保育園	129人
第二保育園	95人	花岡保育園	100人	ひかり保育園こだま分園	22人
白鳩保育園	90人	みなみ保育園	18人	三雲北保育園	164人
東保育園	55人	若草保育園	101人	三雲南保育園	150人
西保育園	148人	三郷保育園	101人	飯南ひまわり保育園	51人
大河内保育園	63人	駅部田保育園	98人	飯南たんぼぼ保育園	57人
春日保育園	119人	大津保育園	76人	やまなみ保育園	53人
計（21園）					1,838人

保育園職場改善検討会（委員数 7人）

開催回数	開催日	検討内容	参加者人数
第1回	平成29年4月28日	ICTによる保育園業務支援システム導入、書類の省略化(重複内容・様式確認など)への取組みについて	9人
第2回	平成29年5月24日	保育園業務支援システムデモの実施	13人
第3回	平成29年6月29日	保育園業務支援システムデモの実施	16人
第4回	平成29年7月21日	保育園業務支援システム導入、事務員雇用及び各園の行事について	4人
第5回	平成29年8月24日	保育園業務支援システムデモの実施	9人
第6回	平成29年9月14日	業務改善内容(保育園業務支援システム導入、事務員雇用など)について	8人
第7回	平成29年11月20日	保育園業務支援システム導入、事務員業務内容について	8人
第8回	平成29年12月25日	保育園業務支援システムについて(機能要件について)	8人
第9回	平成30年2月13日	保育園業務支援システムデモ	32人
第10回	平成30年3月13日	保育園業務支援システムについて(機能要件について)	8人

保育園・幼稚園の今後についての意見交換会

地域名	開催日	開催場所	参加者人数
飯南・飯高地区	平成29年6月14日	やまなみ保育園	33人
	平成29年6月16日	飯南産業文化センター	25人
	平成29年6月20日	飯高総合開発センター	29人
	平成29年6月28日	飯南コミュニティセンター	33人
花岡地区	平成29年11月21日	花岡地区市民センター	39人
	平成29年11月22日	山室山小学校	21人
幸地区	平成30年2月9日	第二保育園遊戯室	12人
神戸地区	平成30年2月12日	大津保育園遊戯室	21人

実待機児童の状況

	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
平成30年3月1日現在	191人	24人	22人	1人	3人	1人	242人
平成29年3月1日現在	176人	21人	12人	7人	4人	0人	220人

[平成28年度の各種団体等負担金 244,000円を統合]

事業名	延長保育事業費					こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
3,685,972				591,500	3,094,472	3,455,243	

就労形態の多様化等に伴う延長保育の需要に対応するため、公立保育園にて午後6時から午後7時（1時間）の延長保育を実施した。

保育園名	延利用児童数
第一保育園	567人
白鳩保育園	624人

事業名	保育園看護師等配置事業費					こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
10,120,748				23,539	10,097,209	1,132,541	

乳児（0歳児）等を多く抱える保育園及び家庭環境に対する配慮など保育を行う上で、特に配慮が必要とされる児童及びその家庭を抱える保育園に看護師（4人）を配置し、保健・健康に関する相談・助言を行った。また、園生活が行えるように医療行為が必要な園児（2人）が在籍する西保育園に看護師（2人）を配置した。

看護師の配置（平成29年4月1日現在）

花岡保育園 1人、ひかり保育園 1人、第一保育園 1人、三雲北保育園 1人、西保育園 2人

事業名	保育園広域入園事業費					こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
13,898,000				3,991,680	9,906,320	18,668,020	

市内に居住する児童が、家庭の都合等により他の市町の保育園に入園の希望があったため、当該市町の保育園に入園を委託した。

6市5町 20園 25人

6市（津市、伊勢市、四日市市、加賀市、みやま市、菊川市）
5町（玉城町、南伊勢町、明和町、大紀町、大台町）

事業名	日本スポーツ振興センター災害共済給付掛金					こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
702,075				446,400	255,675	708,905	

公立保育園で発生した傷病に対して、保護者と設置者が共済掛金を負担し、災害共済給付を行った。

傷病発生による医療費給付件数 62件（17園）

事業名	保育園施設整備事業費					こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
7,016,670					7,016,670	—	

下水道供用開始による受益者負担金及び下水道接続工事を行った。

整備対象園 花岡保育園、若草保育園

事業名	春日保育園移転改築事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
43,405,750			33,500,000		9,905,750	—

「松阪市立幼稚園・保育園あり方基本方針」に基づき、老朽化が進む春日保育園の園舎移転改築に伴う測量及び工事設計業務委託等を行った。また改築に伴い、地域住民等と保護者への説明会を開催した。

事業年度 平成29年度から2020年度(平成32年度)

構造 木造平屋建て

定員 200人(現在の130人から70人増員)

事業内容	事業費	事業費内訳		
		工事費	委託料	手数料
春日保育園移転改築事業に伴う測量業務委託	4,467,960	0	4,467,960	0
松阪市立春日保育園園舎改築工事設計業務委託	35,290,080	0	35,290,080	0
春日保育園移転に伴う駐車場代替地整備工事	3,603,960	3,603,960	0	0
登記業務委託手数料	43,750	0	0	43,750
計	43,405,750	3,603,960	39,758,040	43,750

春日保育園園舎移転改築説明会

開催回数	開催日	参加者	参加者人数
第1回	平成29年6月29日	地域住民等	13人
	平成29年7月6日	保護者	16人
第2回	平成29年9月13日	地域住民等	9人
	平成29年9月20日	保護者	12人
第3回	平成29年11月20日	地域住民等	9人
	平成29年11月29日	保護者	8人
第4回	平成30年3月7日	地域住民等	14人
	平成30年3月12日	保護者	6人

事業名	保育園一般経費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,521,182				85,442	4,435,740	4,395,669

保育行政推進のための一般経費(こども未来課の第2種非常勤職員賃金2名分ほか)を支出した。

(款) 3民生費 (項) 3児童福祉費 (目) 4母子父子福祉費 (単位 円)

事業名	自立支援教育訓練給付金					こども支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
264,076	264,076					15,768

ひとり親家庭の母又は父が、適職に就くために必要な資格や技能を身につけるため、厚生労働大臣指定の教育訓練講座を受講した場合にその受講費用の一部を助成することで、ひとり親家庭の自立を支援した。

支給対象者 5人(介護福祉士実務者研修5人)

事業名	高等職業訓練給付金					こども支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,613,000	4,659,000				954,000	4,338,000

看護師、介護福祉士等の専門的な資格を取得するために1年以上養成機関で修業するひとり親家庭の母又は父に対して、修業期間中の生活の経済的負担を軽減するため、高等職業訓練促進給付金を毎月支給した。(支給期間上限3年)

支給対象者 高等職業訓練促進給付金 6人（看護師5人、保育士1人）

高等職業訓練修了支援給付金 2人（看護師2人）（医療機関へ就職 市内1人・市外1人）

事業名	児童扶養手当支給事業費					こども支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
711,233,212	236,151,513				475,081,699	709,150,088

父母の離婚などにより、父又は母と生計を同じくしていない児童のいるひとり親家庭等の保護者に対し、4月・8月・12月に児童扶養手当を支給した。

児童扶養手当認定者数 1,602人

支給額 所得制限あり

（全部支給の月額）

対象児童1人目42,290円、2人目9,990円加算、3人目以降5,990円加算（平成30年3月分までの額）

事業名	ひとり親家庭等ファミリーサポートセンター利用支援補助金					こども支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
26,080	8,000	8,000			10,080	89,070

ひとり親家庭等の父、母又は養育者の仕事と育児の両立を支援するため、ファミリーサポートセンターを利用した場合に、利用料金の30%を補助を行った。

利用者数 1人、延利用日数 89日（保育施設までの送迎）

事業名	児童福祉費国庫支出金返還金					こども支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,721,920					1,721,920	1,136,306

平成28年度母子家庭等対策総合支援事業費補助金、児童扶養手当負担金の精算による返還金

平成28年度

国庫支出金	母子家庭等対策総合支援事業費補助金（自立支援教育訓練給付金・高等職業訓練給付金）	1,289,000
	児童扶養手当負担金（児童扶養手当支給事業）	432,920

事業名	母子寡婦福祉社会活動補助金					こども支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
480,000					480,000	537,000

母子及び父子並びに寡婦家庭の経済的自立、安定した生活の確保及び児童の健全育成を推進するために当事者間の情報交換、各種福祉制度の研修などの事業費の一部に対して補助するとともに、会員募集などPRに協力するなど、母子及び父子並びに寡婦の家庭が抱える課題の軽減等につながった。

交付先 松阪市母子寡婦福祉会

事業名	母子・父子寡婦福祉資金貸付事務事業費					こども支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
133,500					133,500	112,209

三重県の事務処理の特例に関する条例に基づき、母子・父子家庭や寡婦の方に経済的自立や子どもの福祉向上を図るため、各種福祉資金の貸付に係る事務を実施した。

申請取扱件数 22件（修学11件・就学支度10件・増額1件）

(款) 3民生費 (項) 3児童福祉費 (目) 5子ども医療費

(単位 円)

事業名	医療費助成事業費					地域福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
482,119,268		193,359,214		253,020	288,507,034	504,129,283

満15歳になった最初の3月31日までの子どもを対象（所得制限あり）に医療費の助成を行った。
また、少子化対策及び生活困窮対策のため松阪市福祉医療費助成負担軽減対策検討委員会を開催し、答申を受けた。

委員数 6名、開催回数 3回 [平成29年10月19日、11月16日、12月14日]、委員報酬等 88,720円

医療費助成金（証明手数料含）	461,741,912円
その他事務経費（委員報酬等含）	20,377,356円
助成件数	232,907件
受給者数の月平均	19,183人
年間1人当たりの医療費助成金	24,070円
1件当たりの医療費助成金	1,983円

(款) 3民生費 (項) 3児童福祉費 (目) 6一人親家庭等医療費

(単位 円)

事業名	医療費助成事業費					地域福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
97,266,136		46,985,709		22,170	50,258,257	99,842,868

母子・父子家庭の満18歳になった最初の3月31日までの子どもと母または父（父母のいない子ども、重度障がいのある親を持つ子どもを含む）を対象（所得制限あり）に医療費の助成を行った。

医療費助成金（証明手数料含）	94,328,739円
その他事務経費	2,937,397円
助成件数	38,393件
受給者数の月平均	3,585人
年間1人当たりの医療費助成金	26,312円
1件当たりの医療費助成金	2,457円

(款) 3民生費 (項) 3児童福祉費 (目) 7児童センター費

(単位 円)

事業名	児童センター管理運営事業費					子ども支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,731,085				35,865	4,695,220	2,521,910

利用する児童等が常に快適に利用できる環境の維持に努めるとともに、健全で情操豊かな心身ともに健やかな児童を育成することに努めた。

利用状況

区分	幼児	小学生	中学生	保護者	計
延利用者数	243人	1,536人	1,514人	247人	3,540人

年間開館日数 292日

1日平均利用児童数 12.1人

(款) 3民生費 (項) 3児童福祉費 (目) 8家庭児童支援費

(単位 円)

事業名	児童福祉費国県支出金返還金				こども支援課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
690,000					690,000	825,000

平成28年度子ども・子育て支援交付金の精算による返還金

国庫支出金	子ども・子育て支援交付金（子育て短期支援事業）	△ 35,000
	子ども・子育て支援交付金（養育支援訪問事業）	380,000

平成28年度地域子ども・子育て支援事業費補助金の精算による返還金

県支出金	地域子ども・子育て支援事業費補助金（子育て短期支援事業）	△ 35,000
	地域子ども・子育て支援事業費補助金（養育支援訪問事業）	380,000

事業名	家庭児童相談事業費				こども支援課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
5,687,891	920,000			12,529	4,755,362	3,692,881

教育相談、身体上・精神上の障がいに関する相談、非行・虐待相談などの様々な家庭問題を、庁内各課や児童相談所、女性相談所、警察署など外部の関係機関と連携して、相談者の問題の解消及び不安の軽減を図った。

		処理件数									
		面接指導			児童相談所送致	福祉主事・指導	知的障害者福祉	へる都道府県知事	助産または母子	その他	計
		助言指導	継続指導	あつせん 他機関							
養護相談	児童虐待相談	38	9						6	53	
	家出相談	2	1							3	
	傷病相談	10	1							11	
	家庭環境相談	93	7						6	106	
保健相談		4								4	
障がい相談	肢体不自由相談										
	視聴覚障がい相談										
	言語発達障がい等相談										
	重症心身障がい相談										
	知的障がい相談		1						2	3	
非行相談	発達障がい相談										
	ぐ犯行為等相談 触法行為等相談										
育成相談	性格行動相談	1								1	
	不登校相談	4								4	
	適性相談										
	育児・しつけ相談	5	1						1	7	
その他の相談（関係機関からの情報提供等）	9	3							2	14	
計		166	23						17	206	

[要保護児童対策事業費へ分離]

[平成28年度の家庭児童支援一般経費 534,584円を統合]

事業名	養育支援訪問事業費					こども支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
1,667,986	400,000	400,000			867,986	1,312,700	

児童相談所、健康センター、医療機関などの関係機関からの情報によって、特に養育支援が必要と判断した家庭に、専門的相談支援として保健師等による指導や助言を行い、また子育て経験者などから育児・家事に関する技術的支援を行い、個々の家庭が抱える養育に関する問題の解決又は軽減を図った。

事業委託先 特定非営利活動法人 三重県子どもNPOサポートセンター
 育児・家事援助利用世帯数 8世帯
 延訪問回数 131回 (1回につき2名派遣)

事業名	子育て支援ショートステイ事業費					こども支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
558,000	77,000	77,000		13,750	390,250	368,600	

家庭環境等から児童の養育が一時的に困難となったとき、または、母子が夫等の暴力によって緊急一時的に保護が必要なときに、対象者を児童養護施設や母子生活支援施設に一時的に養育委託又は保護委託を行い、安全確保と生活問題等の解決への支援を行った。

母と子(2歳以上) 7世帯14人 延120日間利用
 (うち 母は2世帯2人 延22日間)

事業名	一日里親事業費					こども支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
63,760					63,760	73,264	

児童養護施設に入所している児童を三日間、理解のある篤志家(里親)で預かり、温かい家庭生活を体験してもらい、児童の社会性の体得と健やかな成長の熟成を図った。

対象児童数 5人 里親委嘱世帯数 5世帯

事業名	交通遺児入進学卒業祝金支給事業費					こども支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
30,000				30,000		30,000	

交通事故によって両親あるいは父母のいずれかを失った児童に対し、小学校入学、中学校入学及び中学校卒業のときに祝金を支給した。

中学校卒業 1人 (30,000円×1人)

事業名	女性保護事業費					こども支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
187,866					187,866	124,416	

配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律に基づいて、配偶者からの暴力の被害者である女性(暴力被害女性)の保護を図り、また、売春防止法に基づいて保護を必要とする女性について、その転落を未然に防止し、保護更生を図るために、啓発活動を行うとともに、女性相談所及び警察署と連携して暴力被害女性や保護を必要とする女性の相談支援に応じ、相談者の問題の解消及び不安の軽減を図った。

(単位：件)

＜相談主訴別＞		来所	電話	巡回	その他	計
人間 関係	夫等	266	64	13	2	345
	子ども	126	18	36	3	183
	親族	77	12	0	0	89
	その他	49	13	12	0	74
住居問題		4	3	0	1	8
帰住先なし		0	0	0	0	0
経済関係		68	4	0	5	77
医療関係		131	59	57	2	249
計		721	173	118	13	1,025

事業名	母子生活支援施設入所事業費					こども支援課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
19,942,703	9,931,409	4,965,705				5,045,589	18,800,415

配偶者がいない女性又はこれに準ずる事情にある女性及びその者の監護すべき児童に、虐待その他の事情によって保護を必要とするときに、その女性及び児童を母子生活支援施設に保護をした。また、施設との連携により、就労指導等を行い自立支援を促した。

母子生活支援施設（県内3か所、県外3か所）

入所中 3施設 3世帯 8人 退所 5施設 5世帯 11人

事業名	助産施設入所事業費					こども支援課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
1,031,770	515,885	257,942				257,943	1,991,358

妊産婦が保健上必要があるにもかかわらず、経済的理由によって入院助産を受けることができない場合に、指定助産施設に入所させ、母子の安全を確保した。

助産施設入所者数 4人（済生会松阪総合病院 3人、松阪中央総合病院 1人）

事業名	要保護児童対策事業費					こども支援課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
442,976						442,976	—

児童の養育や虐待等の問題に対し、未然防止・迅速・的確に対応するため関係機関との連携を図った。また、市民の児童虐待に対する意識向上のために啓発活動を行った。

代表者会議 1回、事務局会議 6回、個別ケース会議 19回

啓発活動

期間	内容	場所
11月	啓発物品の配布（10回）	J R松阪駅・みえこどもの城・市内各スーパー等
11月～12月	オレンジツリーの設置	市役所本庁舎総合案内横
通年	オレンジリボンの配付	市役所本庁舎総合案内、こども局各課及び各振興局地域住民課の窓口

[家庭児童相談事業費から分離]

(款) 3民生費 (項) 3児童福祉費 (目) 9児童発達支援費

(単位 円)

事業名	小児慢性特定疾患児日常生活用具給付事業費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						64,050

対象となる小児慢性特定疾患児（小児慢性特定疾患治療研究事業対象児）の申請がなかった。

事業名	児童発達支援給付事業費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
380,315,322	205,710,709	102,855,354			71,749,259	263,638,800

障がいがある児童等への機能訓練や基本的な生活習慣訓練等の療育支援を必要とする場合において、就学前児童に対し児童発達支援サービスを就学期児童に対し放課後デイサービスの提供を行った。また、児童福祉法の規定による障害児相談支援サービスの提供を行った。

児童発達支援	2,858件	63,514,187円
放課後等デイサービス	4,170件	292,242,135円
障害児相談支援	1,351件	24,327,133円
高額障害児通所給付費	42件	231,867円

事業名	障害児福祉手当給付事業費					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,428,180	15,410,760				6,017,420	21,014,400

重度の障がいのために常時の介護を必要とする在宅の障がい児に手当を支給することにより、経済的負担の軽減を図った。

障害児福祉手当	月額 14,580円	受給者数 延1,384人
重度心身障害児福祉年金	月額 5,000円	受給者数 延 249人

事業名	児童福祉費国庫支出金返還金					障がい福祉課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,572,080					13,572,080	—

平成28年度

国庫支出金	障害児入所給付費等国庫負担金返還金	9,048,053
県支出金	障害児通所給付費等負担金返還金	4,524,027

(款) 3民生費 (項) 3児童福祉費 (目) 10子ども発達総合支援センター費

(単位 円)

事業名	子ども発達総合支援センター管理運営事業費					子ども発達総合支援センター
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
57,175,834		174,214		24,814,493	32,187,127	43,248,207

心身の発達が気になる又は障がいのある児童が、地域で途切れない支援を受けながら安心して暮らしを実現するため、保健・福祉・教育及び医療分野並びに関係機関との連携のもと、児童への基本的な日常生活動作の体得、社会適応などのための療育・訓練を行うとともに、保護者及び家族に対する子育て及び就園や就学に向けた専門的な知識・技術による相談支援等を行った。

年間開所日数 : 242日
年間利用児童数 : 延5,930人

【内訳】 児童発達支援 延5,080人、放課後等デイサービス 延850人

一日平均 : 24.5人

(定員 : 児童発達支援 40人/日 放課後等デイサービス 10人/日)

登録児童数 : 253人 (平成30年3月31日現在)

【内訳】 児童発達支援 : 195人、放課後等デイサービス : 58人

専門職員 (非常勤職員を含む) : 理学療法士 (機能訓練士)、作業療法士、言語聴覚士、音楽療法士、臨床心理士、保育士、児童指導員、看護師

内容 : 集団療育、専門職員による療育・訓練 (機能訓練・言語訓練等) の提供等

・児童発達支援事業 延5,080人

わくわく (4クラス) 延997人、のびのび (3クラス) 延860人、ぼかぼか (1クラス) 延498人、設定 (1クラス) 延368人、機能訓練 延592人、作業療法 延668人、言語訓練 延1,097人

・放課後等デイサービス 延850人

集団療育 延83人、機能訓練 延175人、作業療法 延291人、言語訓練 延284人、発達検査等 延17人

・人材育成講座の開催 (開催回数 5回 参加人数 : 延294人)

・地域デイサービス事業 (飯南・飯高) 6回 延25人

・地域スクール事業

就園、就学している障がい児に対し、学校等の夏季・春季の休み期間中に地区市民センターなどを利用して、地域のボランティアの協力を得ながらデイサービスを実施し、日中活動の場を提供して児童の発達支援と保護者等の介護負担の軽減を図った。

委託先 : 松阪市社会福祉協議会 会場 : 7会場

	夏季	春季	計
開催日数	15 日	3 日	18 日
参加児童数	延 189 人	延 19 人	延 208 人
ボランティア等実人数	186 人	38 人	224 人

・経営評価事業

子ども発達総合支援センターの事業の安定と療育・訓練等サービスの良質かつ適正な提供を図るため、通所利用児童の保護者などの外部者による経営評価委員会を設置し、施設の経営理念、経営ビジョン及び経営方針などをまとめた「経営計画書 (第1期)」【平成30年度～2020年度 (平成32年度)】を策定した。

経営評価委員会委員 10名 (通所児童保護者2名、障がい児者団体の代表者1名、地域関係者1名、児童福祉関係者1名、学識経験者1名、中小企業診断士1名、市関係部局職員3名)

経営評価委員会の開催 (計画協議・策定) 8回

	開催日	内 容	出席人数
第1回	平成29年6月30日	経営評価経営計画および経営計画項目等の確認	9人
第2回	平成29年8月1日	経営計画書 [第1章～第4章] の協議・検討	8人
第3回	平成29年8月30日	経営計画書 [第5章、第6章、資料編] の協議・検討	7人
第4回	平成29年10月13日	評価シート及び経営評価基準の内容検討	6人
第5回	平成29年11月10日	第4回の修正事項の確認および経営評価基準 (財務関係) の検討	9人
第6回	平成29年12月22日	利用者アンケートおよび評価シート・経営評価基準の検討	7人
第7回	平成30年1月19日	第6回の継続審議	7人
第8回	平成30年2月9日	自己評価シートおよび経営計画書の最終確認	8人

[平成28年度の児童発達支援施設運営事業費 8,745,604円、児童発達支援地域支援事業費 4,006,000円を統合]

事業名	育ちサポート推進事業費				子ども発達総合支援センター	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,428,339	600,000			17,634	12,810,705	12,849,402

子どもたちが安心して成長できる、また子どもたちを安心して育てられる環境整備の一環として、子ども本人や保護者・保育教育関係者に対して、発達障がい等の発達に関する相談や助言・検査、関係機関とのネットワークをいかした支援および障がいのある子どもの就園や就学に関して、教育委員会事務局と健康福祉部において連携を図るなど、発達障がいを含む全ての障がいのある子どもへの早期からの一貫した支援を行った。

相談等の支援活動の実績

支援内容	実績	内 容
相談件数	4,557 回	特別支援学級在籍の子ども以外に通常学級在籍の子どもの相談が多く、また主訴も複数にわたるケースも多くあった。
面接（来所）相談	1,219 回	来所による相談
巡回・訪問相談	1,678 回	要請に応じ相談員・職員を校園に派遣
電話相談	1,660 回	電話相談から来所につながるケースが多くあった。
発達検査	503 回	WISC-IVや新版K式等の発達検査
幼児児童生徒観察実態把握	2,134 人	1歳3歳児健診334人、保育園・幼稚園721人、小中学校1,079人
ケース会議（関係者会議）	213 回	学校や（幼・保）園、また三重県立子ども心身発達医療センター等の関係機関と協議を行い、個々のケースを検討し今後の支援へつなぐことができた。
特別支援教育アドバイス		校・園における支援の体制整備と「個別的教育支援計画」の作成・活用推進、個々の子どもの支援に関する助言を行った。
延校（保）園訪問回数	229 回	市内小学校・中学校（225回）、保育園（4回）へ訪問
延指導・観察助言回数	276 回	面接・指導助言94回、観察助言182回（観察人数895人）
教育支援対象幼児児童生徒	184 人	障がいのある子どもの小学校・中学校の就学先に関する相談や判定などの支援を行った。
保育支援対象乳幼児	137 人	障がいのある子どもの保育園・幼稚園等の就園に関わる相談や判定等の支援を行った。
関係機関ネットワーク会議 （実務担当者会議）	22 回	関係機関の実務担当者によるケースの共有・情報交換やよりスムーズな連携のための他部署の業務内容等の共有を図った。
研修会講師等	23 回	校内研修会、教職員研修、保育研修、PTA・NPO等の団体研修において職員を講師として派遣した。

(款) 3民生費 (項) 4生活保護費 (目) 1生活保護総務費

(単位 円)

事業名	嘱託医師報酬					保護課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
900,000					900,000	900,000

生活保護法による医療扶助の適正実施を図るため嘱託医を置き、医学の専門的見地から医療検討会での指導助言や医療扶助の決定・実施の判断基礎となる医療要否意見書の審査を受けた。

区分	内容
医療検討会	月1回開催し、年間151ケースについて指導助言を受けた。
医療要否意見書審査	医療要否意見書等について年間8,690件の審査を受けた。(月4回程度) 審査の内訳 ・入院分 750件 ・入院外分 7,485件 ・その他(治療材料、検診料ほか) 455件

事業名	生活保護適正実施推進事業費					保護課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,239,959	576,000				2,663,959	2,941,628

事業名	事業費	内容
精神科嘱託医師の設置に係る経費	337,200	生活保護法による医療扶助の適正実施を図るため精神科の嘱託医を置き、医学の専門的見地から医療扶助の決定・実施の判断基礎となる医療要否意見書の審査を受けた。 医療要否意見書等について年間331件の審査を受けた。(月2回) ・入院分 182件 ・入院外分 149件
医療情報の活用に係る経費	1,898,964	レセプト管理システムの更新により、被保護患者の適切な処遇の確保など、効率的かつ効果的な医療扶助の実施を図った。 また、医療機関からの診療報酬明細書(レセプト)の点検強化を図り、請求内容に疑義があるものは支払基金に対し再審査の請求を行った。 ・レセプト管理システム導入業務委託 636,120円 ・レセプト管理システム賃貸借 668,844円 ・レセプト管理システム機械点検業務委託 594,000円 診療報酬明細書の点検総数: 49,851件 再審査請求を行った件数と金額: 309件 2,069,146円
訪問調査の充実に係る経費	1,003,795	生活保護業務専用車両(4台)を配備し、訪問調査の充実に図り、生活保護制度の適正実施に努めた。 ・公用車燃料費 275,835円 ・公用車リース代 710,850円 ・有料道路通行料 17,110円
計	3,239,959	

[平成28年度の生活保護一般経費の一部 1,644,548円を統合]

事業名	生活保護受給者就労支援事業費					保護課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,346,218	3,253,200			11,255	1,081,763	4,015,256

事業名	事業費	内容
生活保護受給者就労支援事業	4,346,218	<p>就労支援相談員を雇用し生活保護受給者に対し就労への意識付けを行い自立助長に努めた。特に稼働能力を有すると思われる被保護者の方に対しては自立支援プログラムにより自立に向けた積極的な就労支援に取り組んだ。</p> <p>自立支援プログラムによる支援を行った世帯 48世帯 支援により就労開始または増収となった世帯 18世帯 うち就労により生活保護廃止となった世帯 3世帯</p>

事業名	生活保護費国庫支出金返還金					保護課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
82,695,003					82,695,003	30,795,283

前年度に交付申請し概算払として受入済の国庫負担金・国庫補助金について、事業決算の結果過収入となった金額について、精算返還を行った。

平成28年度生活扶助費等国庫負担金	23,715,872 円
平成28年度医療扶助費等国庫負担金	58,943,232 円
平成28年度生活困窮者自立相談支援事業費等国庫負担金	35,899 円

事業名	生活保護一般経費					保護課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,924,329		181,017		5,378	11,737,934	13,201,289

生活保護制度の実施運営に伴う事務経費・人件費等

[事業費の一部1,644,548円を生活保護適正実施推進事業費に統合]

(款) 3民生費 (項) 4生活保護費 (目) 2扶助費 (単位 円)

事業名	生活保護扶助費					保護課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,883,353,311	2,862,826,000	89,533,032		38,988,632	892,005,647	3,988,350,707

生活保護法に基づき生活に困窮する者に対し困窮の程度に応じて必要な保護を行い、健康で文化的な最低限度の生活を保障し、その自立を助長するため各種扶助を行った。

扶助費の支給状況（年間）

扶助名	費用区分	内 容	扶助額	扶助人員
生活扶助	日常生活に必要な費用 (食費・被服費・光熱水 費等)	基準額は、 (1) 食費等の個人的費用 (2) 光熱水費等の世帯共通費用を合算し て算出。特定の世帯には加算あり（母子 加算等）	1, 221, 681, 029	26, 210
住宅扶助	アパート等の家賃等	定められた範囲内で実費を支給	518, 028, 176	23, 936
教育扶助	義務教育を受けるために 必要な学用品費等	定められた基準額を支給	16, 814, 714	1, 634
介護扶助	介護サービスの費用	費用は介護事業者等へ支払	119, 693, 468	6, 159
医療扶助	医療サービスの費用	費用は医療機関等へ支払	1, 965, 217, 739	25, 501
出産扶助	出産に関する費用	定められた範囲内で実費を支給	15, 720	2
生業扶助	高校等への就学や就労に 必要な技能修得等の費用	定められた範囲内で実費を支給	10, 265, 609	631
葬祭扶助	葬祭費用	定められた範囲内で実費を支給	3, 420, 074	39
施設事務費	施設保護を行う場合の保 護施設入所に係る措置費	施設事務費として国の基準に基づき定め られている額を施設に支払	28, 216, 782	168
計			3, 883, 353, 311	84, 280

生活保護の状況（平成30年3月末）				生活保護開始・廃止の状況（年間）			
区分	今年度末	参考前年	単位	区分	今年度	参考前年	単位
被保護世帯	1, 848	1, 924	世帯	保護開始世帯数	182	217	世帯
うち高齢者	1, 047	1, 041	世帯	保護開始人数	226	291	人
うち外国籍	80	74	世帯	保護廃止世帯数	262	246	世帯
被保護人員	2, 378	2, 526	人	保護廃止人数	342	341	人
うち外国籍	137	127	人				
保護率	14. 6	15. 4	% ※				

※%（パーミル）＝千分率

(款) 3民生費 (項) 5災害救助費 (目) 1災害救助費

(単位 円)

事業名	災害弔慰金				地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						—

災害弔慰金の支給等に関する法律及び同法施行令の規定に準拠し、自然災害により死亡した市民の遺族に対し、弔慰金を支給する。平成29年度の支給はなし。

事業名	小災害見舞金				地域福祉課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,990,000					1,990,000	1,450,000

自然災害ならびに火災による被害を受けた方に対して、見舞金を支給した。

支給実績

区分	1件あたりの金額	件数	見舞金
半焼（壊）	50,000円	3世帯	150,000円
全焼（壊）	80,000円	10世帯	800,000円
水損	30,000円	0世帯	0円
床上浸水	20,000円	47世帯	940,000円
入院（30日以上）	20,000円	0人	0円
入院（90日以上）	30,000円	0人	0円
死亡	100,000円	1人	100,000円
計			1,990,000円

※床上浸水世帯47世帯は、H29. 10. 22発生の台風21号による被害
本庁管内 23世帯、嬉野管内 23世帯、三雲管内 1世帯

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 2環境衛生費

(単位 円)

事業名	浄化槽設置促進事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
44,706,659	14,486,000	14,434,000			15,786,659	56,906,757

公共用水域の水質汚濁防止及び生活環境の保全を図る事を目的として、一定区域内において住宅（兼用含む）・共同住宅の単独処理浄化槽やくみ取り便槽の使用を廃し新たに合併処理浄化槽を設置する際の費用の一部を補助した。

区分	補助金額	件数
5人槽	332,000円	37
7人槽	414,000円	44
10人槽	548,000円	3
計		84
単独槽撤去費補助	120,000円	40
配管費補助	90,000円	84

事業名	畜犬登録等事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,149,572				3,149,572		2,998,878

狂犬病予防法に基づき、犬の登録及び狂犬病予防注射を実施した。

登録頭数 11,490頭 狂犬病予防注射件数 8,371件

事業名	行旅死亡人取扱事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
566,980		438,200		128,780		918,830

行旅病人及行旅死亡人取扱法及び墓地、埋葬等に関する法律に基づき死亡人の取扱を行った。

身元不明の遺体の火葬等 2件

引取り手のない遺体の火葬等 9件

事業名	公衆便所管理事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,307,650					3,307,650	3,006,372

中町、駅西公衆便所の維持管理を行った。

事業名	共同簡易飲料水供給施設管理事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,556,690				310,000	1,246,690	—

上水道未整備地域の住民の生活の基盤である飲料水供給施設の修繕を行った。

事業名	動物愛護推進事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,687,602				10,000	3,677,602	3,733,986

動物に対する愛護意識の高揚を図るための啓発活動を行った。また、飼育限度を超えた犬及び猫の繁殖を制限し、捨て犬及び捨て猫の防止を図るため、犬猫去勢避妊手術に要する費用の一部を補助した。

動物愛護絵画展開催

(於アピタ松阪三雲店) H29.9.20～9.26 (出展数 39点)

カーテンコンテスト

(於アピタ松阪三雲店、ぎゅーとら下村店) H29.9.24

(於松阪マーム、ピアゴ嬉野店) H29.9.30

安全・安心フェスタ まつさか(三重県獣医師会松阪多気支部展示啓発ブース)

(於クラギ文化ホール・農業屋コミュニティ文化センター・子ども支援研究センター体育室)
H29.11.12

迷子犬情報提供(ホームページによる情報提供、「犬の拘留」公告の掲示)

フン放置禁止看板配付(自治会等)

去勢避妊手術費一部補助

	犬			猫			合計
	オス	メス	小計	オス	メス	小計	
本庁	76	107	183	264	284	548	731
嬉野	19	11	30	53	47	100	130
三雲	22	19	41	50	47	97	138
飯南飯高	6	7	13	6	32	38	51
計	123	144	267	373	410	783	1,050

事業名	環境衛生一般経費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,525,465					1,525,465	1,230,741

環境衛生に係る一般事務経費

[平成28年度の環境保全一般経費のうち通信運搬費 162,019円を統合]

事業名	戸別合併処理浄化槽整備事業特別会計繰出金					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
71,673,000					71,673,000	73,591,000

飯南・飯高管内を対象とする戸別合併処理浄化槽整備事業特別会計に係る繰出金

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 3環境保全費 (単位 円)

事業名	環境調査事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,048,851					3,048,851	7,457,562

騒音規制法及び振動規制法に基づき指定区域の調査測定を行った。

区 分	調 査 項 目	調査地点	測 定 回 数	測 定 結 果
環境騒音調査	環境騒音	9 地点	1回/年	概ね環境基準を満たしていた。
道路交通振動調査	道路交通振動	2 地点	1回/年	
自動車騒音常時監視に係る騒音調査	自動車騒音	3 路線 3 地点	1回/年	

水質汚濁防止法に基づく県の調査測定を補完し、市域における河川等の水質状況を把握するために調査測定を行った。

区 分	調 査 項 目	調査地点	測 定 回 数	測 定 結 果
河川水質調査	生活環境項目	29 地点	24河川他	環境基準値を満たしていた。
	健康項目	2 地点	1回/年	

公害防止協定締結事業場等の排水・悪臭の調査測定を行った。

区 分	事業場数	測 定 回 数	測 定 結 果
排水調査	1 事業場	2回/年	規制基準を満たしていた。
悪臭調査	3 事業場 4 地点	1回/年	

[平成28年度の大気環境調査事業費 705,134円、水質環境調査事業費 4,564,929円、騒音・振動調査事業費 1,606,567円、事業場調査事業費 580,932円を統合]

事業名	環境啓発活動事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
913,472					913,472	883,099

環境に関する市民の意識と認識を高めるために、啓発活動を実施した。

環境月間（6月）の啓発

（懸垂幕の掲示、のぼり旗の設置、市広報紙への掲載、アクリルたわしの配布）

健康フェスティバル2017、嬉野三雲健康ふれあい祭での啓発

合計啓発人数（アンケート回収人数）：1,019人

ネイチャーマップまつさか広報番組制作

路上喫煙禁止区域の啓発活動

松阪駅周辺での音声アナウンスでの啓発（週3回）

松阪駅前での啓発活動（H29.12.15） 啓発シール付エコカイロ配布（480個）

松阪駅での路上喫煙禁止区域認知率アンケート調査（H30.2.13、H30.2.15、H30.2.17）

アンケート回収数：719人、認知率：42.4%

夏休み親子環境学習会の実施（H29.8.24及びH29.8.25、計15組40人の参加）

バイオマス・スタディツアーの実施（H29.11.19、計6組18人の参加）

[平成28年度の生活排水対策推進協議会事業費 127,040円、環境美化対策事業費 250,421円、バイオマス・シティプロジェクト推進事業費 104,426円を統合]

事業名	Matsusaka-EMS事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,491,351				1,080,000	411,351	106,181

松阪市独自の環境マネジメントシステムを運用し、環境基本計画及びエコフィスアクションプログラムまつさかの推進及び進捗管理、温室効果ガス排出量の削減等を推進した。また、温室効果ガスデータ管理システムを導入し、省エネ法及び温対法で求められる報告業務の効率化及び温室効果ガス排出量の可視化等を行った。

事業名	環境基本計画策定事業費					環境課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
2,738,080					2,738,080	—	

本市の良好な環境を未来に引き継いでいけるよう、うるおいある豊かな環境の保全と創造に向けて共通目標や基本となる施策を示し、市民・市民団体・事業者・行政が協働して取組を進めるための指針となる第二次環境基本計画を策定した。

環境基本計画策定委員会 8回開催

事業名	環境パートナーシップ会議事業費					環境課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
713,456					713,456	579,056	

うるおいある豊かな環境の保全と創造に向けた取組をより実効あるものとするため、「松阪市環境パートナーシップ会議」において、市民、市民団体、事業者、行政の協働のもと、環境に優しい活動の普及啓発を実施した。なお、環境フェアについては、台風18号の接近に伴い、開催中止とした。

環境パートナーシップ会議開催 19回

緑のカーテン啓発活動

緑のカーテン育て方講座 H29.4.22 (参加者数 40人)

市民向け苗配布 H29.5.27 (配布数 3,320株 配布者数 830人)

緑のカーテンコンテスト 応募件数 42件 投票総数836票

会議の周知活動、組織拡充のための啓発活動

会議の活動等の周知、新規会員の加入を図るため緑のカーテンコンテスト投票者に対するアンケート調査及び勧誘等を行った結果、平成29年度中に2会員の増加をみた。(H30.3.31現在 57会員)

会員向け広報紙「環境パートナー通信」の発行 (発行回数 4回)

会員学習会の開催 H29.7.28 (参加者数 17人)

省エネの普及啓発

会員を対象とした省エネ講座の開催 H29.11.13 (参加者数 20人)

事業名	自治体新電力事業出資金					環境課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
4,500,000					4,500,000	—	

公共施設における電気代の削減やエネルギーの地産地消、再生可能エネルギーの利用拡大を通じた低炭素社会の実現を目指して、新電力事業を実施する新会社設立への出資を行った。

松阪新電力株式会社設立 (平成29年11月8日)

事業名	環境保全一般経費					環境課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
1,065,640					1,065,640	2,175,837	

環境保全に係る一般事務経費

環境審議会の開催 (H29.11.28、H30.1.15)

環境基本計画に関する事項その他うるおいある豊かな環境の保全と創造に関する基本的事項について調査審議するための審議会であり、計2回開催した。

松阪市自治体新電力事業に係る事業パートナー公募型プロポーザル選定委員会の開催

(H29.5.19、H29.7.4、H29.7.20)

松阪市クリーンセンターにおいて一般廃棄物を焼却する際に発生する熱を利用した発電事業を実施しており、発生した電力を地域内で循環させる地産地消型の新電力事業会社を設立するため、事業パートナーの選定を行う委員会を計3回開催した。

[平成28年度の環境保全審議会事業費 0円、環境審議会事業費 159,360円、環境影響評価委員会事業費 67,380円を統合]

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 4火葬場墓地費

(単位 円)

事業名	火葬施設解体事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,133,240					5,133,240	6,239,160

飯高宮前火葬場の利用者数減に伴い、地元住民との協議の結果、火葬場の解体を行った。

飯高宮前火葬場解体工事 5,133,240円

事業名	斎場・火葬場管理事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
90,862,166				44,469,742	46,392,424	89,654,069

篠田山斎場、嬉野斎場、三雲火葬場、飯南火葬場の運営及び施設の維持管理を行った。

火葬	2,086件
	(篠田山斎場) 1,639件
	(嬉野斎場) 167件
	(三雲火葬場) 155件
	(飯南火葬場) 125件
霊柩搬送	997件 (篠田山斎場)
葬祭室貸出	595件
	(篠田山斎場) 452件 (室1:331件、室2:121件)
	(嬉野斎場) 143件 (通夜:74件、告別式:69件)
納棺	313件 (篠田山斎場)
犬猫火葬	2,810件 (犬:1,122件、猫:1,688件)
	(篠田山斎場) 2,338件 (犬:853件、猫:1,485件)
	(嬉野斎場) 420件 (犬:224件、猫196件)
	(飯南火葬場) 52件 (犬:45件、猫7件)

[平成28年度の市営葬儀業務事業費 26,783,839円、篠田山火葬場管理事業費 21,806,010円、嬉野斎場管理事業費 22,247,551円、三雲火葬場管理事業費 6,109,859円、飯南火葬場管理事業費 12,706,810円を統合]

事業名	篠田山墓地管理事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,164,684				3,820,040	5,344,644	7,859,005

篠田山霊苑の維持管理を行った。

事業名	斎場・火葬場施設整備事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,700,000					2,700,000	3,024,000

嬉野斎場小型合併処理浄化槽の漏水補修修繕を行った。

松阪市嬉野斎場 (ヒプノス嬉野) 小型合併浄化槽漏水補修修繕 2,700,000円

[平成28年度の嬉野斎場施設整備事業費 3,024,000円を統合]

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 5予防費

(単位 円)

事業名	食生活改善推進員支援事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
247,558				43,800	203,758	378,748

「食」を通じた健康づくりの活動を主体的に行う食生活改善推進員に対し、健康づくりのための知識や技術のスキルアップを図り、市が実施する保健事業への協力を得た。

グループ研修での健康講座	30回	参加延人数	765人
健康講座交流会	4回	参加延人数	130人
うきうきクッキング研修会	8回	参加延人数	247人
食生活改善推進員ステップアップ教室	1回	参加延人数	8人

事業名	献血推進協議会運営費補助金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
172,000					172,000	170,239

松阪市献血推進協議会が行う献血活動への一層の理解・協力を求めるための啓発活動及びイベント献血・定期献血等の取組みに対して補助した。

献血者数	2,203人
マーム定期献血	12回
イベント献血(健康フェスティバル、氏郷まつり、いいなん・ふれあい祭り)	3回
市内及び事業所献血	80回

事業名	予防接種事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
396,837,911				1,018	396,836,893	403,956,272

予防接種法に基づいて、伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防するために、疾病の予防に有効であることが確認されているワクチン接種を医療機関に委託実施し、公衆衛生の向上及び増進を図った。

乳幼児、児童生徒：法律に定められた各種予防接種を行った。

平成29年度に65・70・75・80・85・90・95・100歳になる方、及び60歳から65歳未満で心臓、腎臓呼吸器等の障害を有する方の肺炎予防のため、高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種を行った。

65歳以上の高齢者、及び60歳から65歳未満で心臓、腎臓、呼吸器等の障害を有する方の健康の保持増進とインフルエンザの流行を防止するため、インフルエンザ予防接種を行った。

日本脳炎の特例対象者(平成7年4月2日～平成19年4月1日生)が20歳未満までの間に平成17年の積極的勧奨の差し控えにより影響を受けた未接種分を接種できるよう実施した。

接種名	回数名	平成29年度	
		対象者数	接種者数
乳幼児対象			
B型肝炎	1回目	1,179人	1,152人
	2回目	1,179人	1,181人
	3回目	1,179人	1,340人
ヒブ	1回目	1,197人	1,143人
	2回目	1,197人	1,164人
	3回目	1,197人	1,161人
	追加	1,197人	1,264人
小児用肺炎球菌	1回目	1,197人	1,140人
	2回目	1,197人	1,159人
	3回目	1,197人	1,163人
	追加	1,197人	1,260人
BCG		1,179人	1,181人
四種混合	1期1回目	1,207人	1,170人
	1期2回目	1,207人	1,168人
	1期3回目	1,207人	1,207人
	1期追加	1,207人	1,297人
MR	MR1期	1,289人	1,235人
	MR2期	1,476人	1,417人
麻しん	麻しん1期	-	-
	麻しん2期	-	-
風しん	風しん1期	-	1人
	風しん2期	-	-
水痘	1回目	1,289人	1,219人
	2回目	1,289人	1,155人
日本脳炎	1期1回目	1,260人	1,342人
	1期2回目	1,260人	1,323人
	1期追加	1,351人	1,276人
不活化ポリオ	1回目	-	-
	2回目	-	1人
	3回目	-	1人
	追加	-	10人

接種名	回数名	平成29年度	
		対象者数	接種者数
児童・生徒対象			
日本脳炎	2期	1,526人	1,329人
	特例1期1回目	-	18人
	特例1期2回目	-	19人
	特例1期追加	-	73人
二種混合	2期	1,430人	1,184人
子宮頸がん	1回目	682人	2人
	2回目	682人	1人
	3回目	682人	-

乳幼児・児童・生徒対象		
予診のみ	-	22人

高齢者対象			
高齢者インフル	60～64歳	70人	40人
	65歳～	47,272人	24,853人
高齢者肺炎球菌	定期 60～64歳	70人	-
	定期 65歳～	11,120人	4,247人

- ※対象者数は、厚生労働省が用いている接種率の算定方式である10月1日現在の人口から算出。
- ※県外定期接種14人69件は含めない。
- ※長期疾患等による特例措置 BCG1件、水痘2回目2件、B型肝炎3回目3件を含む。
- ※MR接種助成(MR1期2件、2期4件)は含めない。
- ※高齢者インフルエンザ県外接種5名は含めない。(接種費用自己負担)
- ※高齢者肺炎球菌県外接種1名は含めない。(接種費用自己負担)

事業名	感染症予防事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
167,400					167,400	167,400

インフルエンザ対策として、最低限の行政運営及びイベント等における感染拡大防止を可能にするための備蓄品の管理を行い、使用期限切れに対応し、手指消毒薬の購入をした。

事業名	予防接種事故対策事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,892,279		8,918,709			2,973,570	11,996,995

MMR及び種痘接種により健康被害を受け、厚生労働省より障害年金等受給の認定を受けた方に医療費・医療手当・障害年金を支給した。支給対象 2人
また、平成29年度は1名健康被害者が発生したため、健康被害調査委員会を開設した。

事業名	食生活改善推進協議会補助金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
650,000					650,000	650,000

「食」を通じた健康づくりの活動を主体的に行うとともに市や地域が行う健康づくり等の行事への参加協力により、市民の健康増進に寄与する松阪市食生活改善推進協議会の活動を補助した。

会員数 162人 延活動回数 279回

活動内容：生活習慣病予防や親子・高齢者等の健康料理教室の開催、健康づくり事業への参加協力等

事業名	任意接種助成事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,555,831					1,555,831	2,972,059

肺炎球菌を原因とする高齢者の肺炎の予防のため、MR1期・2期定期接種もれの救済措置として、当該ワクチンに係る接種費用の一部助成を実施した。

高齢者肺炎球菌ワクチン接種費用助成

期間 平成29年4月1日～平成30年3月31日

対象者 接種時点で満65歳以上の高齢者

助成数 487件

MRワクチン接種費用助成

期間 平成29年4月1日～平成30年3月31日

対象者 MR1期：生後24か月から年長児となるまでの幼児

MR2期：小学1年生に相当する年齢の児童

助成数 MR1期：2件、MR2期：4件

事業名	骨髄移植ドナー支援事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
140,000					140,000	140,000

平成25年7月から骨髄バンク事業における骨髄・末梢血幹細胞の提供者及び骨髄バンク登録者を増やすことを目的に、骨髄・末梢血幹細胞の提供者及び提供者の勤務先への奨励金を交付する骨髄移植ドナー支援事業を開始し、今年度1人の申請があった。助成対象者 1人 助成事業所 0件

事業名	予防接種県外接種補助金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
557,336					557,336	578,793

里帰りや長期入院等で、県外の医療機関において予防接種法における定期接種（A類）を受けた方への接種費用の助成を実施した。

助成数：13人62件

※1人7件の県外接種は他県支払いのため含めない。

事業名	予防一般経費					健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
3,603,072				5,450	3,597,622	5,069,243	

予防接種事業・母子保健事業等の推進に係る一般事務経費、地域医療連携のため、認定審査会や保育園、学校等への医師推薦や講演会への講師派遣等

保健師の知識向上や管内保健衛生対策、事業連携を向上するため、関連団体へ加盟した。

加入団体：三重県市町保健師協議会負担金、松阪保健所管内保健衛生業務対策協議会負担金
三重県安全運転管理協議会会費

[平成28年度の（予防）各種団体等負担金 178,531円を統合]

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 6母子保健費 (単位 円)

事業名	母子保健事業費					健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
150,182,113	5,828,000	4,869,000		10,610	139,474,503	155,262,283	

母子健康手帳の交付

妊娠届提出時等に交付した。 妊娠届出数 1,231件 発行数 1,264件

妊婦健康相談

母子健康手帳交付時に実施した。 相談件数 69件

妊婦一般健康診査（全14回）

母体の健康保持・増進のため、医療機関等に委託して健康診査を実施した。

健診項目

1回：基本的な妊婦健康診査（問診及び診察、血圧測定、体重測定、尿検査）

妊娠初期血液検査（血液型、血算、血糖、HIV抗体、HTLV-1抗体、B型、C型肝炎、梅毒、風疹抗体）

子宮頸がん検診（細胞診）

超音波検査

性器クラジミア検査

2～5・7・9～10・12～14回：基本的な妊婦健康診査

6回：基本的な妊婦健康診査、超音波検査

血液検査（血算、血糖）

8回：基本的な妊婦健康診査

超音波検査

11回：基本的な妊婦健康診査

血液検査（血算）

B群溶血性レンサ球菌（GBS）検査

超音波検査

回数	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回
受診者数	1,226人	1,220人	1,183人	1,180人	1,151人	1,127人	1,121人	1,078人
回数	9回	10回	11回	12回	13回	14回	計	
受診者数	1,022人	939人	1,041人	778人	548人	302人	延 13,916人	

※妊婦健診県外受診費補助金補助実人数は含めない。

プレママ教室

妊婦を対象に、妊娠中の健康管理・栄養管理・歯科保健について健康教育を実施した。

開催回数 6回 受講者数 42人

パパママ教室

妊婦やその家族を対象に、妊娠模擬体験・沐浴実習・抱っこ体験・おむつ交換等の実習を実施し、父親の育児参加を促した。

開催回数 12回 受講者数 209人

妊産婦訪問指導

妊婦一般健康診査の結果等をもとに実施した。

妊婦 11人（延19人）、産婦 1,149人（延1,288人）

新生児訪問指導、未熟児訪問指導

生後28日未満の新生児と未熟児を対象に、家庭を訪問し、身体計測や育児指導、情報提供を行った。

未熟児 87人（延103人）、新生児 85人（延92人）

乳児家庭全戸訪問事業

生後4か月未満児のいる家庭を訪問し、不安や悩みを聞き情報提供を行うとともに、児の発育状況や保護者の心身の状況、養育環境の把握、助言を行った。

乳児家庭全戸訪問者数1,152人（96.2%）

※4か月未満児1,106人、4か月以上5か月未満児9人、他市町へ依頼分37人を含む。

乳幼児訪問指導

乳幼児健康診査の結果または電話相談等により、訪問指導が必要と思われる家庭を訪問し保健指導を実施した。

区分	訪問人数	(延数)
4か月未満児	1,106人	(1,184人)
未熟児	87人	(103人)
新生児生後28日未満	85人	(92人)
乳児（4か月以上1歳未満）	48人	(124人)
4か月以上	9人	(9人)
5か月未満児		
幼児	216人	(376人)
小学生	3人	(3人)

※1：乳児 母子保健法上は1歳未満とされるが、本表では「生後4か月以上1歳未満」（全戸訪問事業の4か月以上5か月未満児9人を含む）

※他市町からの依頼を受け38件訪問

乳児一般健康診査（4か月、10か月）

医療機関に委託し、専門医により乳児の発育・発達が順調であるかを確認するとともに異常の早期発見・離乳指導及び育児生活指導・予防接種の指導を行った。

区分	対象者数	受診者数	受診率	受診結果		
				異常なし	要指導等	未記入
4か月児	1,174人	1,160人	98.8 %	1,050人	110人	0人
10か月児	1,260人	1,174人	93.2 %	1,041人	133人	0人

ことばの相談

言語発達の面で経過観察・指導を必要とする幼児とその保護者を対象に、言語聴覚士による相談、指導を実施した。

実施回数 18回 相談者延人数 80人

幼児相談

健康診査等で言語発達や精神発達、情緒面において経過観察を必要とする幼児とその保護者を対象に、心理相談員による相談指導と発達検査を実施した。

実施回数 100回

対象児	1歳6か月児健診事後	3歳児健診事後	その他
相談者延人数	38人	71人	305人

健康教育

子どもの発達段階に応じた育児、健康な習慣の確立のため必要な知識や情報を提供し、保護者同士の交流の場を設けることで保護者自身の育児の力を持てるようにした。また、子どもたちに生涯を通じた豊かな「こころ」と「からだ」の健康づくりを子ども自身で実践できるような機会を提供し、子どもの健康が保持増進されることを目的に実施した。

区分	対象者等	開催回数	人数
新米ママ教室	第1子の生後2か月の児と母	26回	321人
モグモグ教室	5～7か月の乳児と保護者	20回	669人
幼児食教室	1歳6か月～2歳児の幼児と保護者	11回	172人
子育て教室	乳幼児と保護者 (地区市民センター等で実施)	42回	1,319人
各地区乳幼児健康教育	各地区市民センターや子育て支援センター等で対象年齢に応じて実施	56回	1,420人
学童への健康教育	小中学生	17回	446人
子育てフェスタ・イベント他	歯と口腔の健康まつり、健康フェスティバル等	7回	1,191人
計		179回	5,538人

歯科健康教育

乳幼児・学童期における正しいブラッシングの方法について学び、う蝕予防や歯周病予防につなげるため児童・保護者を対象に実施した。

区分	対象者等	開催回数	人数
ピカピカ教室	2～3歳の幼児と保護者	5回	79人

乳幼児健康相談

発育の状況確認や乳幼児の健康的な生活習慣を身につけられるよう育児全般にわたって健全な発育ができるよう保健指導を実施した。

実施会場 7会場 実施回数 98回
参加人数 1,066人 参加延人数 3,546人

巡回乳幼児健康相談

子育て支援センターへ保健師や看護師が出張し、乳幼児健康相談を実施した。

実施会場 10会場 実施回数 33回
参加人数 238人 参加延人数 306人

こども歯みがき相談

歯科衛生士による口腔状態の確認と口腔清掃方法の個別指導、また、1歳6か月児健康診査の事後指導の場として実施した。

実施回数 17回 人数(延) 190人

電話相談

母子の健康や育児に関する相談について、電話相談を実施した。

相談件数 匿名150件 要支援ケース(延) 2,404人

子育てサークル支援事業

いきいきと楽しく地域に根ざした子育てができ、子育てを支えあえる力量を身につけ、また、子育てサークルの活動の幅が広がることを目的に実施した。

必要に応じて、サークルと市の協働で子育ての情報発信を行った。

子育て交流会・勉強会を実施した。

サークルからの依頼により、保健師・管理栄養士・歯科衛生士が健康教育を行った。（おもちゃなど運営に必要な物品の借用も含む。）

支援サークル

本庁	松尾キッズ、MINAMI、親子ヨガ、くれっしゅんど、子育て応援プロジェクト☆サイン、絵本とあそぼっ！ぐりとぐら
嬉野	With Mommy
飯南	絵本サークル ぐりとぐら

支援内容

サークル訪問	1サークル	1回	
サークル運営等の相談	1サークル	1回	
物品の貸し出し	3サークル	15回	
サークルへの健康教育	1サークル	3回	33人
サークル交流会	7サークル	2回	90人

子育て世代包括支援センター

母子保健法の改正により、子育て世代包括支援センター（法律上は「母子健康包括支援センター」）が法定化され、健康センターは平成26年度から実施されている妊娠・出産包括支援事業と、平成27年度から開始された子ども子育て支援新制度の利用者支援や子育て支援など包括的に運営する機能を担う拠点として、母子保健コーディネーターを配置し、子育て世代包括支援センターを設置した。専門知識を生かしながら利用者の視点に立った妊娠・出産・子育てに関する支援のマネジメントを行った。平成29年度は松阪市健康センターはるる開設・嬉野保健センターを第2の子育て世代包括支援センターとするための申請を行い広域的支援のための体制を整えた。平成29年度までに県主催の研修を受けた母子保健コーディネーターは11人。

産後ケア事業

家族等から十分な育児・家事等の援助が受けられず、保健指導の支援を必要とする産婦を対象に、出産後の母子へ宿泊または通所にて、一定期間、委託産科医療機関等において必要な支援を提供し、安心して子育てできる支援体制を確保した。産後ケア事業を円滑に進めるため、妊産婦、産科医療機関等との調整を行った。 利用件数：宿泊型3件

はるるコンシェルジュ

健康センターはるるで、気軽に相談できるよう「はるるコンシェルジュ」として、看護師を配置した。初期対応や健康チェックのサポートなどを行い利用しやすく相談しやすい環境づくりを行った。

子育てコンシェルジュ（各事業に配置）

健康センター等で開催する乳幼児健康相談や子育て教室、新米ママ教室、離乳食教室等の場に保育士を配置し、お子様への声かけや遊び方など助言を行った。

フッ化物洗口推進事業の実施

平成29年度実施園：保育園4園209人、幼稚園3園132人

継続実施園累計：保育園16園 幼稚園8園（県フッ化物洗口推進事業含む。私立幼稚園1園含む。）
県フッ化物洗口推進事業（4年間）の終了した3保育園1幼稚園に対し、フッ化物洗口剤を配布した。

事業名	1歳6か月児健康診査事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,603,826				1,068	5,602,758	5,674,416

1歳6か月児健康診査

月年齢に応じた発達・発育の確認と異常の早期発見や相談、育児・生活に関する保健指導、予防接種の指導を実施した。（問診、身体計測、小児科・歯科健診、保健指導等）

回数 31回 対象者数 1,308人、受診者数 1,270人、受診率 97.1%

区分	総合判定		未受診
	異常なし	要指導・要経過観察等	
小児科	1,116人	154人	0人
歯科	440人	828人	2人
精神面	921人	349人	0人

コアラ教室（1歳6か月児・3歳児健診事後教室）

1歳6か月児・3歳児健康診査で、運動発達・社会言語発達の面で経過観察を要する幼児と保護者を対象に集団の場を提供し、遊びを通じて保護者が幼児への関わりを振り返り、家庭での実践に結びつけ、幼児の豊かな発達を促すことを目的に実施した。

区分	実施回数	対象登録児数	参加延人数		
			児	兄弟姉妹	保護者
小クラス	11回	48人	182人	21人	188人
大クラス	12回	28人	117人	15人	123人
計	23回	76人	299人	36人	311人

事業名	3歳児健康診査事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,275,191				1,801	5,273,390	5,646,897

幼児期において身体発育及び精神発達の面から最も重要な時期である3歳児の全てに対して、医師・歯科医師等による総合的な健康診査を実施し、その結果に基づき適切な指導及び処置を実施した。また、同時に予防接種の指導を実施した。

回数 32回 対象者 1,253人 受診者数 1,206人 受診率 96.2%

総合判定	異常なし	要指導・要精密・要治療等	未受診
小児科	1,066人	139人	1人
歯科	492人	714人	0人
精神面	975人	231人	0人
耳鼻科	1,192人	14人	0人
眼科	1,142人	64人	0人

精密検査結果

	受診者数
身体面	5人
眼科	20人
耳鼻科	1人
精神発達	71人

事業名	特定不妊治療費補助金				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,811,658		3,377,344			12,434,314	12,503,202

特定不妊治療を受けられた夫婦に対し、治療に係る費用の一部助成を行った。

平成26年7月より男性不妊治療費助成、第2子以降の特定不妊治療に対する助成回数追加事業を実施した。

平成28年1月20日国の制度改正により男性不妊治療費助成が三重県事業となったため廃止した。

補助延件数・特定不妊治療 176件 ・第2子以降 1件

平成28年度より、初回申請時の治療終了日が平成28年1月20日以降の夫婦を対象に2回助成回数を追加する「助成回数追加事業」を市単独事業で実施した。

助成額：自己負担額の2分の1（上限100,000円）

補助延件数 10件

事業名	妊婦健診県外受診費補助金					健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
2,424,772					2,424,772	2,646,978	

里帰り出産等により、三重県外の産科医療機関等で妊婦健診を受診した妊婦に対し、健診に係る費用の全部または一部の助成を行った。

補助実人数 73人

回数	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回
受診者数	4人	7人	8人	11人	12人	16人	16人	39人
回数	9回	10回	11回	12回	13回	14回	計	
受診者数	53人	54人	54人	54人	36人	26人	延 390人	

事業名	未熟児養育医療給付事業費					健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
12,947,348	3,500,000	1,750,000		1,811,120	5,886,228	13,075,199	

県からの権限移譲により、出生時体重が2,000g以下または、生活力が特に薄弱であり身体の発育が未熟なために現れる一定の症状を有しているために医師が入院治療を必要と認めた1歳未満の未熟児に対して指定養育医療機関における医療の給付を行った。

未熟児養育医療給付者数 54人 126件

事業名	不育症治療費助成事業費					健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
965,003		310,800			654,203	666,439	

平成25年度から新たに、市が指定する医療機関において不育症と診断され、その治療をうけている夫婦が受けた医療保険適用外の不育症の治療及び治療に係る検査に要した費用を対象とし、1治療期間における補助対象費用に対し、年度1回上限10万円の助成を行った。

補助件数 13件

事業名	保健衛生費国庫支出金返還金					健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
1,730,000					1,730,000	911,000	

平成28年度妊娠出産包括支援事業補助金の事業清算による返還金 584,000円

平成28年度子ども・子育て交付金確定による返還金 573,000円

平成28年度地域子ども・子育て支援事業費補助金確定による返還金 573,000円

（利用者支援事業 △102,000円 乳児家庭全戸訪問事業 675,000円）

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 7健康増進事業費

(単位 円)

事業名	健康づくり推進事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,397,092				1,293	2,395,799	5,053,065

平成29年3月に策定した「第2次松阪市健康づくり計画」(平成29年度～平成35年度)を広く市民に周知し、重点目標である「がん検診を受けよう!」「毎日合計60分体を動かそう!」「野菜たっぷり塩は“かるしお”」「楽しく子育てしよう」「地域ぐるみで健康づくり」について理解を深め、市民の主体的な健康づくり活動を支援し、健康なまちづくりを推進した。

健康づくり推進協議会の開催(事業報告・計画協議) 2回

第2次松阪市健康づくり計画 ダイジェスト版作成・配布

結婚新生活編 270部配布、中学生編 1,860部配布 成人編 3,200部配布

第2次松阪市健康づくり計画策定記念講演会&はるる見学会

6月4回開催 延参加人数384人

5つの重点目標啓発のぼり旗の作成と掲揚 5種類計75枚作成

ケーブルテレビ等を活用した健康情報の発信

「いきいき健康情報」12か月(毎月1週間)放映

ウォーキングサポーターの活動支援 登録者 42人

松阪市民のウォーキング推進と普及のためにウォーキングサポーターの会に登録している42名の市や地域のウォーキングイベントへの協力、及びサポーター活動への支援

いきいき健康ウォーキングの参加・協力 7回 活動人数 104人

ウォーキングイベント下歩き6回 活動人数 70人

はるる健康ウォーキングの参加・協力 3回 活動人数 40人

ウォーキングサポーターの会サロン 12回 123人

いきいきウォーキングマップ第3号の作成 2,000部 配布数 第3号2,000部

住民協議会を中心に各地区で重点目標を推進し、ウォーキングイベント開催支援や健康講座を開催。※詳細は、各地区健康教育参照

健康なまちづくり活動事例集の作成・配布 500部

健康づくり食育推進会議の開催

関係各課(松阪保健所・学校教育課・給食管理課・こども未来課・農水振興課・健康づくり課・地域住民課)で会議(3回)を開催し、連携して食育推進事業を推進した。

食育啓発冊子「和食博士になろう」保育園・幼稚園の5歳児、市内小学5年生に配布、食育活動に利用した。5,000部作成、3,450部配布。

健康づくり虹倶楽部の活動支援 会員数 58人

住民が主体となった健康づくりの輪を広げる活動を支援した。

健康づくり事業・啓発活動回数:22回 参加人数:3,652人、定例会等回数:23回

健康づくり嬉野Uの会へ委託し、医師による健康講座の巡回、幼児への食育の推進や健康体操等の運動の推進を展開した。 会員数 39人

健康づくり活動(講演会、食育推進等)回数22回、参加人数:971人

松阪市歯と口腔の健康づくり推進協議会の開催

歯と口腔の健康づくり推進協議会を開催し、歯科保健事業の推進に向けて関係機関と協議した。

開催日 7月14日、2月13日

委員数 16人、アドバイザー1人

フッ化物洗口事業専門部会の開催

小学校でのフッ化物洗口事業の推進のため、11月と1月に開催し協議した。

事業名	健康手帳交付事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,252					20,252	20,312

希望者に健康診査、医療、血圧等の記録、その他の生活習慣病予防及び老後における健康保持のための必要な事項が記録できる健康手帳を交付した。

交付数 280 件

他課での交付 2,240 件 (保険年金課 国民健康保険係 2,155件)

事業名	健康教育事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,476,109		476,000		96,645	4,903,464	4,895,862

健康教育

各地区では、住民協議会を中心に、各地区の実情や要望に応じ、各地区の公民館、団体等に健康教育を実施した。

	種類	講座内容	回数	参加人数	
中央開催	健康センター・各振興局での講座	いきいき健康ウォーキング	7回	481人	
		健康セミナー・はるる元気朝一体操・はるる健康ウォーキング・とくとく健康講座・ラジオ体操DE健康まつさか・骨粗しょう症予防教室・第2次健康づくり計画策定記念イベント・エクササイズOB会支援・ピロリ菌医師講演会	104回	4,554人	
各地区健康教育	食生活改善推進員	グループ研修での健康講座他 ※食生活推進員支援事業費を含む	43回	1,150人	
	住民協議会	ウォーキング大会		24回	2,078人
		健康づくりお誘い隊		16回	352人
		文化祭、体育祭等		7回	554人
		健康講座		42回	1,256人
	嬉野Uの会	各地区	3回	247人	
	出前講座	もっと歩こう！		3回	119人
		野菜たっぷり 塩は“かるしお”		10回	254人
		毎日合計60分身体を動かそう		10回	245人
		タバコとお酒の上手な付き合い方		3回	143人
		働き盛りの健康づくり		2回	30人
		歯周病を予防しよう！		1回	9人
	がん検診啓発	保育園・幼稚園・支援センター		14回	451人
		店舗・ワークセンターフェスティバル		7回	1,078人
その他一般	地区ウォーキング大会		1回	36人	
	文化祭での健康コーナー		8回	327人	
	健康づくりお誘い隊		5回	146人	
	健康講座		58回	1,423人	
	市政バス施設見学		30回	638人	
	その他		15回	248人	
イベント時健康コーナー			4回	1,702人	
学生指導	がん予防		1回	43人	
	その他		3回	52人	
地域支援事業	転倒予防・口腔機能・低栄養・その他		18回	563人	
計			439回	18,179人	

健康セミナー、とくとく健康講座等、中央開催分（再掲）

生活習慣病の予防・改善を目的に、食事・運動・歯周病予防について健康セミナーを開催し、特定健診の事後指導教室としてとくとく健康講座を開催した。

内 容	実施回数	参加人数
健康セミナー【食事】	5回	107人
健康セミナー【運動】	9回	242人
健康セミナー【歯周病予防と食事】	2回	48人
健康セミナー【医師講演会】	2回	138人
とくとく健康講座 医師講演会	2回	150人
とくとく健康講座 運動編	6回	62人
とくとく健康講座 食事編	5回	44人
ピロリ菌医師講演会	1回	76人
エクササイズOB会支援	2回	56人

はるる元気朝一体操（再掲）

5月から毎週火曜日1階中庭・元気サロン・健康増進室・屋上でラジオ体操を実施している。

実施回数 46回 参加人数 2,402人

はるる健康ウォーキング（再掲）

9月から隔月1回第3火曜日はるる周辺でウォーキングを実施

実施回数 3回 参加人数 197人

いきいき健康ウォーキングの実施（再掲） 7回 参加人数 481人

内訳：松浦武四郎コース 81人、飯南伊勢本街道コース 72人、松尾地区ウッドピアコース 47人、神山神社コース 59人、さんぎんアリーナ 41人、美濃田大仏コース 109人、阪内川コース 72人

ラジオ体操DE健康まつさか（再掲）

ラジオ体操の普及と健康なまちづくり活動を目的に、一般財団法人簡易保険加入者協会の推進支援自治体の指定を受け開催した。

実施回数 2回 参加人数 177人

骨粗しょう症予防健康教育（再掲）

20歳～71歳までの女性を対象とした骨粗しょう症予防検診の中で、骨粗しょう症を予防するための健康教育を実施した。

実施回数	参加人数	実 施 内 容
16回	660人	ミニ講座・検診結果説明

主要行事

事業	開催月	場所	参加人数
歯と口腔の健康まつり2017 よい歯のコンクール	6月	子ども支援研究センターほか	2,000人
健康フェスティバル2017 第35回救急医療を考える集い	9月	子ども支援研究センターほか	3,500人
いいなん・ふれあい祭りでの健康コーナー	11月	飯南ふれあいセンター	589人
松阪市嬉野三雲ふれあい健康まつり	2月	嬉野保健センター	250人

女性の健康週間啓発

女性が生涯を通じて健康で明るく、充実した日々を自立して過ごすことを総合的に支援するため厚生労働省が定める3月1日から3月8日までの「女性の健康週間」において、女性の健康相談窓口の開設、広報・HPへの掲載、更年期障害など女性に多い病気・私のからだど心・レシピ・女性のいきいき健康bookのパンフレットの配布を実施した。

パンフレット配布	654件
電話相談	3件
来所相談	0件

禁煙週間啓発

たばこが健康に悪影響を与えることは明らかであり、禁煙はがん、循環器疾患等の生活習慣病を予防する上で重要であるため、厚生労働省が定める、「世界禁煙デー」の5月31日から6月6日までの「禁煙週間」において、禁煙の相談窓口の開設や喫煙者の肺モデルの展示、喫煙所へのポスター掲示等受動喫煙防止に取り組んだ。

電話相談	0件
来所相談	9件
資料配布	627件

CPD(慢性閉塞性肺疾患) 予防事業

CPD予防の重要性と認知度を高めることを目的に、松阪市民病院出張講座と協働した。

医師講演、呼吸機能検査等 実施回数 7回 参加延人数 261人

事業名	健康相談事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
475,502		160,000			315,502	395,804

各地区健康相談

健康センターはるる・嬉野保健センター・飯南ふれあいセンター・飯高地域振興局で、保健師や管理栄養士による来所相談や電話相談等を実施した。また、ハートフルみくも保健福祉センター・各地区公民館・地区市民センター・集会所等で実施した。

内容	回数	人数
成人健康相談	57回	920人
成人電話相談		92人
所内面接	94回	94人

事業名	健康診査事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
310,008,112	2,374,000	3,608,000		2,408	304,023,704	310,031,231

健康増進法健康診査

平成20年度より、医療制度を見直し生活習慣病の予防を積極的に進めるため、従来、各市町が行っていた「基本健康診査」を廃止し、「特定健康診査」として各医療保険者が実施することになった。これに伴い、医療保険未加入者の健康診査を「健康増進法健康診査」として実施した。

受診結果：対象者数 1,854人
 受診者数 221人（医療機関委託 219人、集団 2人）
 40歳～74歳 143人、75歳以上 78人

受診率：11.9%

40歳～74歳のメタボリックシンドローム判定

(75歳以上は腹囲測定がないため、判定できず)

判定区分		メタボリック 基準該当	メタボリック 予備軍該当	メタボリック 非該当	計
人数		51人	23人	69人	143人
割合		35.7%	16.1%	48.2%	100%
保健指導対象	動機付け	3人	6人	5人	14人
	積極的	6人	3人	0人	9人
保健指導対象外	服薬のため除外	42人	13人	30人	85人
	非対象者	0人	1人	34人	35人

保健指導：対象者には、個別面接や集団健康教育などの案内を通知した。

肝炎ウイルス検診

早期の発見により、肝炎による健康障がいや軽減し、進行を遅延させることを目的としてB型、C型肝炎ウイルス検診を実施した。

節目（40歳）検診対象者数 666人、受診者数 40人（受診率 6.0%）

節目外検診 受診者数 1,389人

区 分	節目検診	節目外検診
C型肝炎ウイルス	40人	1,389人
感染の可能性の高い者	0人 (0.0%)	4人 (0.3%)
感染の可能性の低い者	40人	1,385人
B型肝炎ウイルス	40人	1,389人
陽性	0人 (0.0%)	14人 (1.0%)
陰性	40人	1,375人

いきいき健診

40歳未満で労働安全衛生法に基づく健康診査や学校保健法による定期健診等の対象に該当しない方にも健康診査を受ける機会を提供し、若い頃から健康診査を受け、健康状態を把握することで生活習慣病を予防することを目的としたいきいき健診を実施した。

受診結果（受診者数 102人）

年齢区分	異常なし	有所見 健康	要経過 観察	要二次 検査	要医療	計
20-24	1人	0人	2人	0人	0人	3人
25-29	0人	2人	3人	3人	1人	9人
30-34	3人	4人	17人	5人	1人	30人
35-39	6人	7人	33人	10人	4人	60人
計	10人	13人	55人	18人	6人	102人

がん検診

区分	胃がん		肺がん	大腸がん	子宮頸がん	乳がん (マンモ)	乳がん (エコー)	前立腺がん	
	(バリウム)	(カメラ)							
対象者数※1	102,447人			71,653人	54,754人	9,544人	8,803人		
受診者数	10,540人		15,318人	14,484人	4,930人	3,920人	2,648人	1,629人	
内訳	医療機関	2,075人	7,563人	13,813人	12,897人	2,484人	2,048人	—	1,432人
	妊婦健診 実施分	—	—	—	—	1,185人	—	—	—
	集団	902人	—	1,505人	1,587人	1,261人	1,872人	2,648人	197人
受診率	10.3%		15.0%	14.1%	13.8%※2	13.7%※2	27.7%	18.5%	

※1：各受診率は、人口で算出（乳がんエコーと前立腺がんは受診券発行枚数で算出）

※2：（「前年度の受診者数」＋「当該年度の受診者数」－「前年度及び当該年度における2年連続受診者数」）÷「当該年度の対象者数」×100 で算出

新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業（無料クーポン券）

松阪市が実施するがん検診において、特定の年齢に達した方に対して、子宮頸がん、乳がんに関するがん検診無料クーポン券を送付し、検診受診率の向上を図った。

子宮頸がん検診（20歳）	対象者	受診者数			受診率
		個別	集団	合計	
平成8年4月2日～平成9年4月1日	758人	24人	6人	30人	4.0%

※上記の子宮頸がん検診受診率の中には、妊婦健診における受診者数は含まれない。

乳がん検診（40歳）	対象者	受診者数			受診率
		個別	集団	合計	
昭和51年4月2日～昭和52年4月1日	1,103人	192人	159人	351人	31.8%

松阪市40歳・50歳限定優待受診券

松阪市が独自の取り組みとして、特定の年齢に達した方に対して、胃がん、肺がん、大腸がん、子宮頸がんに関する限定優待受診券を送付し、検診受診率の向上を図った。

40歳	昭和51年4月2日～昭和52年4月1日
50歳	昭和41年4月2日～昭和42年4月1日

松阪市40歳・50歳限定優待受診券対象	対象者	受診者数			受診率	
		個別	集団	合計		
胃がん検診 (50歳)	2,241人	バリウム	25人	7人	32人	1.4%
		胃カメラ	118人	—	118人	5.3%
		合計	143人	7人	150人	6.7%
肺がん検診（40歳）	2,180人	174人	59人	233人	10.7%	
大腸がん検診（40歳）	2,180人	163人	61人	224人	10.3%	
子宮頸がん検診（40歳）	1,066人	147人	77人	224人	21.0%	

平成28年度の各がん検診追跡調査結果

がん検診で要精密検査に判定された方の精密検査結果について追跡調査を実施した。

区分	胃がん	肺がん	大腸がん	子宮頸がん	乳がん (マンモ)
がん発見率	0.06%	0.01%	0.11%	0.03%	0.13%

がん検診啓発

月	内 容	実施場所	参加人数
6月	各事業所へ窓口等でのポスター掲示の協力依頼	224か所	
6月4日	歯と口腔の健康まつりでがん検診啓発	クラギ文化ホール	148人
7月、9月	店舗でのがん検診街頭啓発	マーム、アピタ、飯南ミセススマート	830人
6月～1月	保育園・子育て支援センター・幼稚園等でのピンクリボン啓発	各園	教育13園456人 資料配布のみ 3園280人
5月～3月	乳幼児子育て教室、各住民協議会等でのがん検診講座	19回	631人
7月～12月	啓発キャンペーン「誘って誘って受けようキャンペーン」 子宮頸がん・乳がん検診受診者に誘い合って検診を受けていただいた方の中から抽選で景品をプレゼント	子宮頸がん・乳がん検診実施医療機関、各集団検診会場	応募者 325人 当選者 218人
8月23日	いいないきいき夏祭りでのがん検診啓発	飯南ふれあいセンター	102人
9月27日	乳がん医師講演会	健康センターはるる	35人
10月10日	がん検診時、検診受診者を増やすためのヨガ講座を実施	飯南ふれあいセンター	12人
10月（ピンクリボン月間）	広報・文字放送・借金時計情報掲示・市街地循環コミュニティボード掲示・のぼり旗・YOUまつさか等による啓発を実施		
10月15日	がん検診啓発まつさかピンクリボン～がん健診を受けよう～ワークセンターフェスティバルの実施	ワークセンター松阪	120人
10月30日 発送	胃・肺・大腸・乳・子宮頸がん検診を7月から9月まで未受診者に対する受診勧奨通知	40歳限定優待対象者 50歳限定優待対象者	1,260人 596人
2月4日	松阪市嬉野三雲ふれあい健康まつりでのがん検診啓発	嬉野保健センター	201人
3月（女性の健康週間）	乳がんモデルによる自己触診体験・ポスター展示とパンフレット等の配布	健康センター・各地域振興局・保健センター	654人

女性が受けやすい体制整備

託児つき検診の実施 4回 77人利用

乳がんマンモグラフィ日曜検診の周知・啓発

10月15日（日） 済生会松阪総合病院・桜木記念病院・松阪中央総合病院・松阪市健診センターびーす

計：127人受診

歯周病検診（医療機関委託）

対象者数	受診者数	受診率
40,699人	1,390人	3.4%

骨粗しょう症予防検診

受診者数	結果内訳		
	正常	経過観察	要精検
660人	265人	393人	2人

事業名	訪問指導事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
168,379		31,000			137,379	72,889

療養上の保健指導が必要である方に対して訪問指導を行った。

訪問指導実人数 13人 訪問指導延件数 14件

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 8保健センター費 (単位 円)

事業名	健康センター管理運営事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,822,913				99,958	17,722,955	8,233,040

健康センターの施設維持に係る経費

需用費 7,057,208円、役務費 802,446円、委託料 7,629,283円、
使用料及び賃借料 2,303,232円、その他 30,744円

事業名	健康センター施設整備事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,860,000			4,600,000		260,000	—

平成29年2月の松阪・伊勢・津地域における麻しん集団発生を受け、一次救急においても感染対応できる施設とするため、松阪市健康センターに感染室を増築する工事設計を行った。

委託料 4,860,000円 (松阪市健康センター増築工事設計業務委託)

事業名	新・健康センター建設事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
35,042,720					35,042,720	920,014,081

松阪市旧健康センター解体し、跡地を駐車場に整備した。

工事請負費 34,888,320円、補償、補填及び賠償金 154,400円

事業名	三雲保健福祉センター管理運営事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,559,101				2,669,900	16,889,201	19,564,579

需用費 2,012,040円、役務費 86,649円、委託料 17,431,000円、使用料及び賃借料 29,412円

利用状況

区分	人数	区分	人数
一般浴室 (男子)	3,042人	カラオケ	1,627人
一般浴室 (女子)	3,353人	プレイルーム	1,378人
マッサージ機	931人	いこいの間	1,530人
ヘルストロン	3,997人	会議室等	5,384人
		計	21,242人

事業名	飯高保健センター管理運営事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,245,539				739,440	4,506,099	5,003,650

需用費 1,661,207円、役務費 222,594円、委託料 1,212,084円、使用料 97,417円、
その他 2,052,237円

利用回数 253回、利用人数 3,676人

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 9歯科センター費

(単位 円)

事業名	歯科センター管理運営事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,155,467				2,072,449	6,083,018	7,171,527

休日の歯科急病に対し応急診療を実施した。

診療日数	患者人数	1日平均患者数	歯科医師	歯科衛生士	事務員
70日	256人	3.7人	1人	1人	1人
			延 70人	延 70人	延 70人

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 10地域医療推進費

(単位 円)

事業名	地域医療推進事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
39,871,037				1,158,000	38,713,037	42,643,889

救急医療体制の充実を図って、休日・夜間における一次救急医療を委託し実施した。

(委託先) 松阪地区医師会 8,562,000円 松阪地区薬剤師会 2,000,000円

いおうじ応急クリニック

一次救急医療体制の拡充のため、木曜・年末年始の12時30分～20時及び火曜・金曜の22時30分～翌8時の時間帯における一次救急医療の診療業務をいおうじ応急クリニックに委託した。

委託期間 平成29年4月1日～平成30年3月31日

委託日数 152日

委託金額 26,471,840円

患者数

	委託時間帯	1日平均患者数	委託時間外	総患者数
内科	1,293人	8.5人	262人	1,555人
外科	557人	3.7人	164人	721人
小児科	636人	4.2人	76人	712人
計	2,486人	16.4人	502人	2,988人

救急医療を考える集い

広く市民に対し救急医療及び救急業務のあり方について啓発を行うとともに、応急手当及び治療の訓練と知識の普及を図った。

開催日 平成29年 9月10日 (日)

開催場所 農業屋コミュニティー文化センターほか

入場者 3,500人

内容 健康フェスティバル2017とともに開催。応急手当の啓発と訓練、交通事故防止、濃煙体験等の参加体験型の催しを実施し、『救急・災害医療を考える』と題して講演会を開催した。

三重県救急医療情報システムに加入し、市民に救急医療の的確な情報を提供した。

三重県救急医療情報システム負担金 2,063,302円

[平成28年度の一次救急医療体制事業費 7,562,000円、救急医療を考える集い事業費 767,975円、各種団体等負担金 2,312,954円、休日夜間応急診療所管理運営事業費の一部 32,000,960円を統合]

事業名	病院群輪番制病院運営費補助金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
34,523,000				7,709,000	26,814,000	34,594,000

休日・夜間における二次救急医療の実施に対し、補助金を交付した。

松阪市民病院 123日（うち、休日 25日、土曜日 15日）

松阪中央総合病院 196日（うち、休日 23日、土曜日 18日）

済生会松阪総合病院 167日（うち、休日 24日、土曜日 16日）

事業名	地域医療安定化対策支援補助金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,060,000					5,060,000	4,984,000

松阪市内唯一の看護師専門学校の高品質の向上と安定した経営を図り、救急医療に対して市民の認識を高め、かかりつけ医を持つことの大切さを啓発していくため補助金を交付した。

松阪看護専門学校運営に対する補助 38,000円×120人=4,560,000円 上限生徒数120人

在籍生徒数129人。平成29年度国家試験合格者42人、そのうち松阪地域への就業者36人（85.7%）

救急医療・在宅医療啓発事業に対する補助 2,286,086円×1/3=762,028円 上限額500,000円

平成29年12月10日健康まつり開催（松阪地区医師会主催）

参加者数 756人

地域医療や在宅医療をテーマとした講演会を開催。また健康相談や健康診断などを実施した。

事業名	小児救急輪番制運営事業補助金					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,786,000		8,524,000		951,000	3,311,000	12,812,000

小児救急医療の二次体制の実施に対し、補助金を交付した。

松阪中央総合病院 486日（うち、休日 72日、土曜日 49日）

事業名	休日夜間応急診療所管理運営事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
114,404,767				105,441,484	8,963,283	118,855,591

休日・夜間における一次応急診療体制の確立を図った。

休日夜間応急診療所

区分	診療日数	患者数							
		内科	1日平均	小児科	1日平均	外科	1日平均	計	1日平均
休日診療	70日	3,195人	45.6人	3,035人	43.4人	976人	13.9人	7,206人	102.9人
夜間診療	365日	3,419人	9.4人	1,400人	3.8人	—	—	4,819人	13.2人
深夜診療	52日	159人	3.1人	94人	1.8人	—	—	253人	4.9人
計		6,773人		4,529人		976人		12,278人	

区分	従事者数			
	医師	薬剤師	看護師	事務員
休日診療	3人	1人	3人	2人
	延 210人	延 102人	延 231人	延 159人
夜間診療	1人	1人	1人	2人
	延 386人	延 386人	延 406人	延 733人
深夜診療	1人	1人	1人	1人
	延 52人	延 52人	延 52人	延 52人
計	延 648人	延 540人	延 689人	延 944人

平成29年度より一次応急診療の充実のため毎週土曜24時から翌6時まで深夜帯の診療を実施した。

開業医と勤務医の意思の疎通を図るため11月14日、3月2日に3病院連絡会議を開催した。

休日夜間応急診療所の円滑な運営のため担当者会議を4月25日、12月15日、3月23日に開催した。

[事業費の一部32,000,960円を地域医療推進事業費に統合]

事業名	松阪市民病院事業会計繰出金				健康づくり課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
14,324,200					14,324,200	—

地域医療構想推進のため松阪市民病院事業会計へ繰出を行った。

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 11診療所費 (単位 円)

事業名	飯高診療所事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
2,678,584					2,678,584	1,850,475

過疎地域における医療不安の解消と地域住民の健康を守るため、指定管理者制度により運営する宮前・森・波瀬・飯高歯科の各診療所管理経費を支出した。

診療所名	年間総患者数	診療日数	1日平均患者数
宮前診療所	12,163人	236日	51.5人
森診療所	10,763人	229日	47.0人
波瀬診療所	1,606人	138日	11.6人
飯高歯科診療所	249人	229日	1.1人

事業名	飯高診療所医療機器整備事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
1,431,000					1,431,000	7,538,400

医師の意向を聴き取り、医療機器の充実を図った。

携帯型心電計一式 (宮前診療所)

血液ガス分析装置一式 (宮前診療所)

事業名	飯南眼科クリニック事業費				健康づくり課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
10,384,302				10,384,302		10,248,524

過疎地域における住民の医療不安解消のため、公設公営により眼科診療を行った。

年間総患者数 4,490人、診療日数 236日、1日平均患者数 19.0人

事業名	嬉野宇気郷診療所事業費					健康づくり課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
97,200					97,200	97,200

過疎地域における住民の医療不安の解消と健康を守るため開設した嬉野宇気郷診療所の管理経費を支出した。

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 12水道費 (単位 円)

事業名	水道事業会計繰出金					上下水道総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
110,848,000					110,848,000	76,854,000

飯南・統合水道建設改良事業分（公債費 49,650,000円）

飯高・統合水道建設改良事業分（公債費 58,718,000円）

児童手当に要する経費（2,480,000円）

事業名	簡易水道事業特別会計繰出金					上下水道総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,184,000					1,184,000	179,869,000

朝見簡易水道事業分 1,184,000円（事務費）

(款) 4衛生費 (項) 1保健衛生費 (目) 13病院費 (単位 円)

事業名	松阪市民病院事業会計繰出金					市民病院経営管理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
900,839,000					900,839,000	946,169,000

松阪市民病院事業会計繰出金 900,839,000円

内 訳	金 額
救急医療の確保に要する経費	65,480,000
医師及び看護師等の研究研修に要する経費	19,846,000
病院の建設改良（元金償還金）に要する経費	444,069,000
病院の建設改良（利子償還金）に要する経費	101,826,000
医師確保対策に要する経費	157,880,000
基礎年金拠出金に係る公的負担に要する経費	50,499,000
共済追加費用の負担に要する経費	29,324,000
病院の建設改良（建設改良費）に要する経費	12,500,000
リハビリテーション医療に要する経費	3,921,000
児童手当に要する経費	15,494,000
計	900,839,000

事業名	松阪市民病院建設基金積立金					市民病院経営管理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
37,209				37,209		112,265

平成29年度末現在高 49,761,712円

(款) 4衛生費 (項) 2清掃費 (目) 1清掃総務費

(単位 円)

事業名	清掃一般経費				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,083,972				350,404	12,733,568	12,584,509

民間事業者による収集運搬業の許認可やごみ収集カレンダーを作成し、安全で安定した円滑な事業運営を行った。さらに、労働安全衛生法に基づき、産業医の委嘱、健康診断等を実施し、職員の健康管理に努めるとともに、安全衛生関係研修の受講及び資格取得により、職員の安全衛生意識の向上に努めた。また、法に基づく施設等の保守点検を実施し、維持管理を行った。

区分	事業内容	事業費
委託料	浄化槽保守委託 25,920 産業医委託 180,000 安全運転研修委託 129,600 第二管理棟耐震診断委託 988,200	1,323,720
賃金等	非常勤職員関係 3人分	5,229,139
需用費	コピーカウント料、燃料費、ごみ収集カレンダー、うれしのを美しくする運動ごみ袋 ほか	4,213,525
工事請負費	高須処分場跡地排水路浚渫工事	658,800
その他	自動車リース代、浄化槽法定検査・清掃、研修会負担金 ほか	1,658,788
	計	13,083,972

「うれしのを美しくする運動」では、「わたしの手でわたしのまちを美しく」をテーマに平成9年より、自治会を中心にごみゼロ運動を行っている。この事業により、地域の環境美化及び住民のごみ減量に対する意識の向上を図った。

嬉野管内における市民総出のごみゼロ運動（平成29年5月21日実施）

区分	参加人数	種類	回収量
小学生以下	1,052人	燃えるごみ	2,270kg
中学生	131人	燃えないごみ	1,440kg
高校生以上	6,117人	缶・金属類	520kg
計	7,300人	計	4,230kg
		鉄くず（コンテナ）	2台

事業名	クリーンセンター管理事業費				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,572,005				14,572,005		13,549,019

清掃、除草等の業務委託により適正な施設の維持管理に努めた。
なお、平成29年度の当施設への見学・視察については、48団体・1,532人であった。

区分	事業内容	事業費
委託料	清掃業務委託 6,760,392 除草業務委託 1,215,000 空調設備法定点検委託 127,116	8,102,508
賃金等	非常勤職員賃金2人 賃金共済費	4,406,630
需用費	コピーカウント料、燃料代、修繕料ほか	995,877
その他	自動車リース代、研修会等出席負担金、旅費ほか	1,066,990
	計	14,572,005

事業名	最終処分場管理事業費				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,688,515				5,488	7,683,027	7,924,579

清掃、除草等の業務委託により適正な施設の維持管理に努めた。
また、各施設の消防設備、し尿浄化槽の保守点検を行い機能の正常化を図った。

区 分	事 業 内 容	事業費
委託料	清掃業務委託 2,909,520 草刈業務委託 1,782,000 し尿浄化槽維持管理業務委託（年4回） 15,120 消防用設備点検業務委託（年2回） 32,400	4,739,040
賃金等	非常勤職員賃金1人 賃金共済費	2,151,534
需用費	燃料代、領収書印刷代ほか	271,986
その他	自動車リース代、浄化槽法定検査・清掃、コピー機・プリンター借上料ほか	525,955
	計	7,688,515

事業名	汚染負荷量賦課金				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
386,080				386,080		452,880

公害健康被害の補償等に関する法律第55条第1項に基づいて、大気系の公害認定（ぜんそく、気管支炎等）を受けた被害者に対して支払われる医療費、障害補償費などの給付に要する費用に充てるために、ばい煙発生施設設置者が排出した硫黄酸化物の排出量に応じて申告納付するもの。

事 業 内 容	納付額
松阪市リサイクルセンター	過去分（旧第一清掃工場分） 101,500円
松阪市クリーンセンター	過去分（旧第二清掃工場分） 172,396円
	現在分 103,331円
	小 計 275,700円 (100円未満切捨)
合 計	377,200円

汚染負荷量賦課金申告納付説明会旅費 2人 8,880円（四日市市）

事業名	上川町遊歩道公園管理事業費				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,727,693					9,727,693	8,707,193

芝生、樹木管理、除草等の業務委託により適正な公園の維持管理に努めた。

区 分	事 業 内 容	事業費
委託料	清掃業務委託 388,866 駐車場等夜間警備業務委託 576,720 し尿浄化槽維持管理業務委託 25,920 草刈業務委託 1,176,714 芝生管理及び樹木管理業務委託 6,466,000	8,634,220
需用費	施設用消耗品、公園電気・水道代ほか	828,863
その他	浄化槽法定検査・清掃、複合遊具点検、原材料	264,610
	計	9,727,693

事業名	松ヶ崎公園管理事業費				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,510,534				929,496	11,581,038	11,540,843

一般廃棄物最終処分場跡地に整備された松ヶ崎公園は、運動公園として位置づけ、多目的グラウンド、芝生広場等、子どもから大人まで健康、体力づくりができる遊歩道公園として、また、災害による避難場所となる防災公園として、維持管理を平成19年度より実施し、今年度も継続して行った。

区分	事業内容	事業費
委託料	公園管理業務委託(清掃 1,001,940 草刈 1,573,200)	10,275,647
	浄化槽保守管理業務委託 181,440 植栽管理業務委託 6,049,760	
	電気設備保守点検委託 156,816 公園警備委託 1,312,491	
需用費	施設用消耗品、公園電気水道代 ほか	2,064,688
その他	電話代、浄化槽法定点検・汚泥採取手数料、AED借上げ料、原材料費	170,199
	計	12,510,534

グラウンド利用状況

種目	利用回数	うち夜間利用回数	金額
ソフトボール	83	46	153,720
野球	17	11	
サッカー	400	210	759,576
その他	16	1	16,200
計	516	268	929,496

(款) 4衛生費 (項) 2清掃費 (目) 2塵芥処理費 (単位 円)

事業名	塵芥収集事業費				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
363,427,515				9,720	363,417,795	350,693,515

ごみ収集事業(燃えるごみ週2回、燃えないごみ月2~3回、資源物回収[プラスチック容器・袋以外]月1回、プラスチック容器・袋週1回、自治会等の清掃活動によるごみ回収、犬猫死体の回収など)を実施した。

収集車両の日常点検や車検、法定点検等車両整備を実施し、安全走行・作業に努めた。

「下水道の整備等に伴う一般廃棄物処理業等の合理化に関する特別措置法」に基づき市の許可を受けた、し尿処理業者への支援を目的とした、合理化事業を実施のため、本庁管内・嬉野管内では、一般廃棄物収集運搬業務委託を実施した。

三雲管内・飯南・飯高管内では、一般廃棄物収集運搬許可業者に委託し、燃えるごみ・燃えないごみ・資源物について、適正に収集運搬処理を行った。

不法投棄を未然に防止、早期発見することを目的として、昼間及び夜間における不法投棄監視パトロールを定期的に行う、不法投棄防止監視パトロール業務委託を実施した。

飯南・飯高管内では、管内から発生するごみを適正に処理し、不法投棄ごみ等を処理(1,790kg)することにより、環境美化に寄与した。また、飯南管内の各自治会が7月下旬から8月上旬にかけて期間を定めて夏の一斉清掃を行った。この夏の一斉清掃活動により発生した木くず2,100kgを市内の処分業者に委託し、リサイクルした。

事業内容	事業費
一般廃棄物収集運搬業務委託（合特事業・本庁管内）	164,284,000
一般廃棄物収集運搬業務委託（合特事業・嬉野管内）	97,250,760
三雲地区収集運搬業務委託	38,592,000
飯南・飯高管内ごみ収集運搬業務委託	39,460,608
不法投棄防止監視パトロール業務委託（本庁管内）	847,800
環境パトロール業務委託、自治連合会による不法投棄ごみ処分委託ほか（嬉野管内）	374,510
夏の道路清掃運搬処分委託、不法投棄収集運搬委託（飯南・飯高管内）	260,712
使用済スプレー缶等処理装置借上	3,123,360
夏季道路清掃から発生する汚泥等仮置地土地借上（飯南・飯高管内）	20,000
車検、点検、車両等修理、修理部品等経費	9,874,858
燃料（軽油 [65,5920] ガソリン[1,2310]）	8,163,047
自動車自賠責保険料、重量税（25台）	1,175,860
計	363,427,515

ごみ量実績（本庁管内）

区分	収集分
燃えるごみ	24,782t
燃えないごみ	1,913t
危険ごみ	41t
蛍光管	7t
埋立物	2t
資源物10品目	1,004t
計（A）	27,749t

ごみ量実績（嬉野管内）

区分	収集分
燃えるごみ	3,773t
燃えないごみ	236t
危険ごみ	9t
蛍光管	1t
埋立物	0t
資源物10品目	249t
計（B）	4,268t

ごみ量実績（三雲管内）

区分	収集分
燃えるごみ	2,934t
燃えないごみ	113t
危険ごみ	7t
蛍光管	1t
埋立物	0t
資源物10品目	301t
計（C）	3,356t

ごみ量実績（飯南・飯高管内）

区分	収集分
燃えるごみ	1,409t
燃えないごみ	113t
危険ごみ	7t
蛍光管	1t
埋立物	0t
資源物10品目	308t
計（D）	1,838t

ごみ量実績（松阪市全体）

区分	許可	持込
燃えるごみ	12,607t	3,631t
燃えないごみ	145t	344t
危険ごみ	0t	0t
蛍光管	0t	1t
小型家電		6t
埋立物	5t	695t
資源物10品目	71t	353t
計（E）	12,828t	5,030t

松阪市の総ごみ量 = (A) + (B) + (C) + (D) + (E) = 55,069t

事業名	ごみ処理事業費	清掃施設課			
決算額	財源内訳				【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	
278,085,099				278,085,099	259,704,212

ごみ処理施設運転維持管理業務委託や法に基づく施設等の保守点検等実施により適正なごみ処理を行った。また、水質等検査の実施により周辺地域の環境保全に努めた。

区分	事業内容	事業費
焼却及び破砕 選別関係	ごみ処理施設運転維持管理業務委託	268,372,916
	動線警備業務委託	2,408,136
	施設の直営管理物品費、水質等検査手数料ほか	2,600,691
	小計	273,381,743
運搬車関係	運搬車、重機の維持管理費	2,833,626
その他	不法投棄家電等処分手数料、施設設備修繕料ほか	1,869,730
	合計	278,085,099

ごみ処理量

区 分	可燃物処理量	焼却施設稼働及び処理内容	
		稼働日数 359日、全休炉日数6日	
直営等収集（直営・委託）	32,898 t	1号炉運転日数 260日、休炉整備等日数 105日	
持ち込み（一般・許可・免除）	16,238 t	2号炉運転日数 288日、休炉整備等日数 77日	
選別残渣（不燃物から出た可燃物）	868 t	焼却灰搬出回数 1,113台	
計	50,004 t	焼却灰 6,111 t（主灰4,372 t、飛灰1,739 t）	
		可燃破砕鉄 2 t	
区 分	不燃物処理量	破砕選別施設稼働及び処理内容	
		稼働日数 160日／254日（年間勤務日：254日）	
直営等収集（直営・委託）	2,375 t	破砕処理量 2,802t	
持ち込み（一般・許可・免除）	489 t	（破砕鉄814t、埋立1,031t、破砕アルミ89t	
計	2,864 t	破砕可燃物868t）	
		その他 62t（粗大鉄60t、粗大アルミ2t）	

クリーンセンターにおける電力関係

発電電力量	発電に対する売電電力量	売電金額
21,786,480kwh	15,386,419kwh	241,233,194円
消費電力量	中部電力からの購入電力量	
6,468,881kwh	68,820kwh	

事業名	最終処分場事業費				清掃施設課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
37,059,574				37,059,574		63,586,906

浸出水処理施設運転管理委託により、適正なごみ処分を行った。また、浸出水の水質検査を実施し、継続的な水質の監視並びに周辺地域の環境保全に努めた。

区 分	処理量
焼却灰	6,111 t
破砕埋立物	1,031 t
直接埋立物	702 t
計	7,844 t

区 分	事 業 内 容	事業費
浸出水処理 関係	浸出水処理施設運転管理業務委託	8,305,200
	水質検査手数料	2,149,200
	処理薬品及び施設修繕用消耗品	4,077,995
	浸出水処理施設修繕	12,798,000
	活性炭取替再生業務委託	1,404,000
	自家用電気工作物の保安管理業務委託	211,248
	小 計	28,945,643
運搬車関係	運搬車、重機の維持管理費	1,052,520
その他	運営経費、光熱水費、土壌検査手数料ほか	7,061,411
	合 計	37,059,574

事業名	廃棄物集積所設置補助金				清掃事業課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,400,800					2,400,800	2,273,700

ごみ集積所・資源物集積所を建設する自治会その他廃棄物集積所を集団で管理する者に対し補助を行い、地区の美観及び衛生面の向上を図った。総工事費の1/2補助、最高限度額は、新設・建替 100,000円 修繕25,000円

直接資源化量

種類	資源化量
新聞紙	188,990kg
雑誌・雑紙	229,940kg
ダンボール	157,450kg
古着類	125,190kg
牛乳パック	5,530kg
ペットボトル	155,310kg
プラスチック容器・袋	618,300kg
白色トレイ	8,250kg
アルミ缶	22,740kg
空ビン	774,400kg
小型家電	5,570kg
小計①	2,291,670kg

ごみからの資源化量

種類	資源化量
鉄	906,488kg
アルミ（アルミ缶を除く）	101,960kg
乾電池	23,025kg
蛍光管	10,345kg
小計②	1,041,818kg
合計①+②	3,333,488kg

事業名	三雲リサイクルセンター管理事業費				清掃政策課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
7,123,854					7,123,854	7,283,411

プラスチック容器・袋、ペットボトル、アルミ缶などの資源物を家庭から排出しやすくするために、三雲リサイクルセンターで受け入れた。また、資源物の持ち込み者に対して分別指導も行った。

資源物受入作業等業務委託 6,052,924円

警備委託料 90,324円 ほか

施設維持に係る経費、資源物の受付、指導にかかる委託料

事業名	飯南・飯高ごみ減量推進事業費				清掃政策課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
1,379,413					1,379,413	1,362,073

資源物を持ち込む施設として管内4箇所（宮前・川俣・森・波瀬）に資源ステーションを設置し、プラスチック容器・袋やペットボトル、古紙類など9品目の受け入れを行いリサイクルの推進を図った。資源ステーションの持込量は138tで、飯南・飯高管内の資源物収集量の約6割の利用率があった。

事業名	ごみ減量対策事業費				清掃政策課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
2,234,256					2,234,256	2,096,109

H29年度より環境啓発交流事業費の統合を行った。

ごみの排出を減らすために、小学生や転入者などを対象にした啓発冊子、啓発物品を作成し、リデュース、リユース、リサイクルの3Rを推進した。また、市内小中学生を対象とした標語入りポスターの募集やイベント事業への参加、広報紙による啓発などを実施した。

松阪市リサイクルセンターを拠点に各種リサイクル講座の開催や工場見学などを実施して、リサイクル意識の醸成に努めた。また、松阪市3Rサポーター（17人：平成30年3月現在）と協働して啓発事業を展開した。

ごみ減量・3Rを推進する標語入りポスター（優秀賞 6点 佳作 10点・応募総数 1,033点）

わたしたちのくらしとごみ 2,200部

啓発物品（ノート） 3,000冊 ほか

会議・講座実施回数

3Rサポーターズ会議（3回）

生ごみ堆肥化講座（7回 参加者98人）、フォローアップ講座（5回 参加者34人）

夏休み親子環境学習（1回、参加者 10組22人）

環境講座（16回 参加者406人）

[平成28年度の環境啓発交流事業費 902,821円を統合]

事業名	生ごみ堆肥化容器等購入補助金				清掃政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
653,700					653,700	626,600

ごみの排出の抑制を目的として、燃えるごみとして捨てられる生ごみを堆肥化するために、生ごみ堆肥化容器等の購入者に対して、購入にかかる費用の一部の補助を行った。

地域	補助内容	交付者数	補助金額	成果
本 庁	生ごみ堆肥化容器等を購入した場合、購入費に対して1/2を補助する。 限度額：3万円	10件	280,700円	燃えるごみの約20% を占める生ごみの減 量につながった。
		19件	18,700円	
		1件	300円	
嬉 野		6件	169,000円	
		4件	8,800円	
三 雲		5件	147,000円	
		1件	2,400円	
飯 南		0件	0円	
		0件	0円	
飯 高		1件	26,800円	
	0件	0円		
生ごみ処理機 小 計		22件	623,500円	
生ごみ堆肥化容器 小 計		24件	29,900円	
堆肥化用基材 小 計		1件	300円	
合 計		47件	653,700円	

事業名	資源物集団回収活動補助金				清掃政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,061,019					10,061,019	11,546,028

ごみ減量と資源化を促進し、活動を通じてリサイクル意識の醸成を図るために、資源物集団回収活動を行った自治会やこども会などの団体に対して、回収量に応じて補助金を交付した。

事業名		資源物集団回収活動補助金					合計
		本庁	嬉野	三雲	飯南	飯高	
回収実績	新聞	1,075,905kg	317,513kg	117,320kg	69,750kg	17,740kg	1,598,228kg
	雑誌雑紙	541,551kg	162,400kg	43,740kg	44,500kg	7,080kg	799,271kg
	ダンボール	525,226kg	191,250kg	42,400kg	49,050kg	8,880kg	816,806kg
	古着類	105,784kg	12,061kg	5,307kg	2,510kg	0kg	125,662kg
	牛乳パック	9,478kg	672kg	47kg	910kg	0kg	11,107kg
	計	2,257,944kg	683,896kg	208,814kg	166,720kg	33,700kg	3,351,074kg
交付先	ビン類	0本	651本	0本	1,948本	0本	2,599本
	自治会	182団体	49団体	1団体			232団体
	こども会	11団体	8団体	24団体			43団体
	PTA	11団体	7団体	2団体	3団体	1団体	24団体
	その他団体	6団体	5団体	1団体			12団体
計	210団体	69団体	28団体	3団体	1団体	311団体	
市補助金		6,773,832円	2,053,641円	626,442円	506,004円	101,100円	10,061,019円

事業名	リサイクルセンター管理事業費					清掃政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
13,532,074				2,993	13,529,081	13,183,495	

松阪市リサイクルセンターの維持管理、既存設備の保守管理等

光熱水費 5,933,851円
 施設維持管理等委託料 5,931,264円
 非常勤職員賃金(1名) 998,760円 ほか

事業名	省資源再資源化一般経費					清掃政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
925,189					925,189	645,375	

再資源化事業に係る一般経費で、プラスチック容器・袋(南伊勢町)、ペットボトル(岐阜県安八郡輪之内町)の資源再生品質検査立ち合いなどを行った。

旅費 364,980円
 使用料及び賃借料 連絡車(1台)リース料など 311,530円 ほか

事業名	一般廃棄物処理基本計画等策定事業費(繰越分)					清掃政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
7,802,360					7,802,360	-	

今後のごみ処理の方向性を示す一般廃棄物(ごみ)処理基本計画、最終処分方法を取り纏めた新最終処分場基本構想を策定した。

委託料 7,802,360円(契約額 11,142,360円、工期:平成28年6月21日~平成29年9月30日)

(款)4衛生費 (項)2清掃費 (目)4ごみ処理施設建設費 (単位 円)

事業名	ごみ処理基盤施設建設事業費					清掃政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
144,051,728	2,484,000		73,300,000		68,267,728	326,522,288	

ごみ処理基盤施設建設事業に係るクリーンセンター整備事業の関連業務として、平成29年度は下記の業務を実施した。

事業名	事業内容	事業費
資源ストックヤード 設計業務委託	業務内容：資源物保管庫建設工事の計画・設計 工 期：H29. 8. 29～H30. 3. 16 契約金額：7,452,000円	7,452,000円
広陽公園仮置土撤去工事	工事内容：広陽公園仮置土の一部撤去工事 約12,200m ³ を撤去 工 期：H29. 5. 16～H29. 11. 13 契約金額：28,440,720円	28,440,720円
旧第二清掃工場解体跡地 造成工事	工事内容：旧第二清掃工場解体跡地の造成工事 工 期：H29. 9. 12～H30. 3. 28 契約金額：72,193,680円	72,193,680円
広陽公園復旧工事及び 広陽公園仮置土撤去工事	工事内容：広陽公園仮置土の準備工及び一部撤去工事 約500m ³ を撤去 工 期：H30. 2. 15～H30. 9. 28 契約金額：89,607,600円	35,800,000円
その他事務費	需用費	165,328円

(款) 4衛生費 (項) 2清掃費 (目) 5し尿処理費 (単位 円)

事業名	し尿業者許可事業費					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						49,954

し尿収集運搬業及び浄化槽清掃業の許可13業者の2年に1回の更新手続を実施
更新 0件

事業名	し尿転送業務負担金					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,480,000					7,480,000	7,480,000

飯南・飯高地区にかかる処理し尿の大型車への積換え、運送業務に対し負担金として補助することにより、し尿汲み取り料金等の抑制に資した。

事業名	松阪地区広域衛生組合分担金					環境課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
301,133,000					301,133,000	235,106,000

松阪地区広域衛生組合への分担金支出を行った。

経常経費分	408,040,000 円
(内訳) 松阪市	301,133,000 円
多気町	35,132,000 円
明和町	71,775,000 円

(款) 5労働費 (項) 1労働諸費 (目) 1労働諸費

(単位 円)

事業名	勤労者総合福祉推進事業費補助金				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
28,000,000					28,000,000	28,000,000

市内事業所に従事する勤労者や事業主、市内に居住する勤労者やその家族に対する福祉の増進と文化教養の向上を図るとともに、市内企業の振興、地域社会の活性化に寄与するために必要な事業費及び管理運営費の一部について補助を行った。

交付先 公益財団法人 松阪市勤労者サービスセンター

松阪市勤労者サービスセンターの入退会状況

基準日	事業所数				会員数			
	入会	退会	増減	合計	入会	退会	増減	合計
H28.3.31	57	74	△17	1,558	662	737	△75	8,521
H29.3.31	85	56	29	1,587	660	679	△19	8,502
H30.3.31	45	72	△27	1,560	538	641	△103	8,399

事業所数減の要因
事業所閉鎖による減少
会員数減の要因
労働力人口・就業者数自体の減少
事業所退職者の増加

事業名	勤労青少年激励大会補助金				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
200,000					200,000	200,000

松阪商工会議所管内に新たに就職した若者が抱える就業や対人関係への不安の解消、勤労意欲の向上に寄与するために開催される激励大会の開催経費の一部について補助を行った。

交付先 新しい仲間を励ますつどい (=松阪商工会議所を主体とする団体)

開催日	行事名	行事内容	参加対象者	参加者数
H29.6.29	新しい仲間を励ますつどい	ボウリング大会	新規就職者	19社 119人

事業名	勤労者地域づくり活性化事業費補助金				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
470,000					470,000	470,000

勤労者やその家族の生活向上と安定を図るとともに、文化・余暇生活の充実、地域への社会貢献・ボランティア活動を実施するために必要な事業費及び管理運営費の一部について補助を行った。

交付先 松阪多気地区労働者福祉協議会

実績報告

実施日	事業名	場所	参加者数
H29.5.7	スポーツ大会 (健康増進活動)	嬉野グラウンド 嬉野体育センター	ソフトボール 13チーム ソフトバレーボール 9チーム
H29.5.27	松名瀬海岸清掃活動 (社会貢献・ボランティア活動)	松名瀬海岸	21単組 83人 OB 26人
H29.10.15	ファミリーフェスタ2017 (文化・余暇生活の充実)	ワークセンター松阪	約3,500人 (天候:雨)
H30.2.17	労組対抗&労組交流婚活ボウリング大会 (健康増進活動)	サンパーク	対抗:13チーム 51人 婚活:11単組 44人

事業名	労働者福祉推進事業費補助金				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,400,000					1,400,000	1,400,000

地域における格差社会の実態や労働者の環境改善の必要性などのアピールを行うメーデーその他各種学習会の開催や、地域に見える社会貢献活動の一環としての清掃ボランティア活動を実施するために必要な事業費の一部について補助を行った。

交付先 連合三重松阪多気地域協議会

実績報告

実施日	事業名	場所	参加者数
H29. 4. 22	第88回メーデー松阪地区集会	多気町民会館	約600人
H29. 8. 22	男女平等参画学習会（女性委員会）	フレックスホテル	11単組 26人
H29. 8. 19	交流バス研修（青年委員会）	伊賀市周辺	13単組 42人
H29. 10. 15	ファミリーフェスタ2017 （協賛事業）	ワークセンター松阪	約3,500人 （天候：雨）
H29. 10. 14	清掃ボランティア活動 （カーブミラー清掃）	松坂城跡及び周辺	19単組 55人
H29. 11. 17	ラジオ体操体験教室（女性委員会）	松阪市勤労者総合福祉センター	11単組 37人
H30. 2. 17	労組対抗&労組交流婚活ボウリング大会	サンパーク	95人
H30. 2. 3	確定申告相談会	東海労働金庫 松阪支店	2人
H30. 3. 11	地域貢献事業「いちご狩り」	五桂池ふるさと村 ほか	665人
H30. 3. 18	青年層交流農業体験（青年委員会）	ベルファーム ほか	35人

事業名	勤労者生活資金貸付金				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,000,000				8,000,000		8,000,000

市内勤労者の住宅資金、生活資金（教育、介護・医療、出産・育児、自動車購入）の負担軽減を図ることを目的として、東海労働金庫が市内勤労者に対して行う生活資金の貸付に必要な資金（預託金）を東海労働金庫に預託した。

当該預託金額の10倍に相当する金額まで金利優遇にて融資を実施する制度
資金預託先 東海労働金庫松阪支店

実績 生活資金 0件（融資条件に合致しなかったため）
住宅資金 3件 488万円（4,880万円分）

事業名	高齢者就業機会確保事業費補助金				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,880,000					10,880,000	10,880,000

高齢者のいきがいの充実や社会参加の促進を図ることを目的として、シルバー人材センターが実施する高齢者の希望に応じた就業機会の開拓・確保・提供をするために必要な事業費の一部について補助を行った。

交付先 公益社団法人 松阪市シルバー人材センター

シルバー人材センターの事業実績

				左記 内訳			
年度	会員数 (人)	受託件数	受注金額 (千円)	公共事業 受注		民間事業 受注	
				件数	金額 (千円)	件数	金額 (千円)
H27	1,017	6,204	480,676	714	123,984	5,490	356,691
H28	1,025	6,493	495,525	789	127,862	5,704	367,662
H29	992	6,435	467,157	804	132,150	5,631	335,007

「ちびっこはうす」の運営状況

年度	保育人数	保育日数	保育時間	利用料 (千円)	就業者 実人員	就業者 延人数	登録人数
H27	312	160	961.75	848	283	851	153
H28	533	241	2,275.00	1,537	286	1,050	201
H29	626	255	2,896.00	1,944	272	897	205

事業名	障がい者雇用促進事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
356,762					356,762	242,886

事業者及び市民に対して障がい者雇用への理解、障がい者雇用の促進と障がい者の職業的自立を支援するため、松阪市（商工政策課・障がい福祉課）ハローワーク松阪・関係団体等が連携し、事業を実施した。

障がい者雇用促進啓発活動

実施月	事業内容	事業者数
H30.2	障がい者法定雇用率未達成事業所等トップセールス	4事業所

松阪市障がい者雇用優良事業所等表彰

実施日	事業内容	表彰数
H29.10.21	障がい者雇用優良事業所表彰	3事業所
	優秀勤労障がい者表彰	3人

障がい者フォーラム

実施日	事業名	事業内容	参加者数
H29.10.21	障がい者の雇用・就労促進フォーラム	<ul style="list-style-type: none"> ・上記表彰式を同時開催 障がい者雇用優良事業所・優秀勤労障がい者の表彰 ・講演「困難と闘うすべての人へ」 ～「だから無理」より「じゃあどうする」のほうがおもしろい！～ 講師：大胡田 誠 氏（全盲の弁護士） ・就労継続支援事業所等による製品販売コーナー 3事業所 	87人

参加者属性（アンケート回収者のみ）

企業 17人、就労継続支援事業所 10人、当事者及び家族 1人、
特別支援学校 2人、行政機関 2人、いずれにも属さない方 15人

講演に対する主な感想

企業と福祉事業所との関わりが深められる取組の必要性を感じた。（就労継続支援事業所）
無理解・無関心が心のバリアを作っている。もっと合理的配慮に関し対話が必要である。（教育機関）
もっと多くの企業関係者、学生や子どもたちにも聞いてもらいたい内容であった。（その他）

事業名	潜在専門職トレーニングプロジェクト事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
735,310					735,310	618,371

結婚や育児等で離職し、資格を持ちながら職に就いていない「潜在専門職」を対象として、復帰プログラムを用意し、この地域での就労促進を図るための事業を実施した。
とりわけ、慢性的な人材不足により市民生活に不安を及ぼすおそれがある職種「看護師」「介護士」「保育士」にスポットを当て事業を展開した。

潜在看護師復職支援研修会

平成28年度にて市が実施する事業は終了したが、平成29年度には次のとおり事業承継ができた。
市としては、図書館等の公共施設、幼稚園、保育園、市内の医療機関、大型商業施設、スーパーマーケットに対し、ポスターの掲示やチラシの配架を依頼するなどの協力支援を実施した。

実施日	研修内容	参加者数	復職者数
H29.10.2 ～10.6	名称：潜在看護職員等復職研修 主催：(公社)三重県看護協会 三重県ナースセンター 会場：済生会松阪総合病院 内容：講義2日、実習3日	7人	6人

潜在介護士ウェルカム講習会

実施日	研修内容	参加者数	復職・就職者数
H30.2.3	講義：介護の仕事、高齢者の特徴・認知症を理解する、口腔ケア	9人	3人
H30.2.10	市内介護施設見学 実習：介護技術に関するレクリエーション		
H30.2.17	講義：介護のこころ 介護業界就職への支援事業：「まつさか介護と就職の相談会」		

学校訪問による啓発活動

実施日	内 容 = 介護や福祉の仕事に係る講義、学生との意見交換	参加者数
H29.12.21	短大生：三重短期大学 講義、グループワーク	12人
H30.1.23	高校生：飯南高等学校 授業の1コマを活用した講義	80人

実施主体：松阪市介護サービス事業者等連絡協議会

潜在保育士復職・就職支援研修会

実施日	研修内容	参加者数	復職・就職者数
H30.1.24	講義：「保育士の1日」 講師：子ども未来課職員 「育ちの理解と保育技術など」高田短期大学子ども学科助教 先輩保育士との懇談会：実習受入予定園の主任保育士（5人） 求人情報の紹介：ハローワーク松阪 就業相談：保育士・保育所支援センター	13人	4人
H30.1.25 ～1.26	保育実習：（公立4園）大河内保育園、大津保育園、 三雲南保育園、飯南ひまわり保育園 （私立2園）久保保育園、さくら保育園		

事業名	労働一般経費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,292,689					2,292,689	876,000

ハローワーク松阪「就労の広場」にて従事する職業相談員（第2種非常勤職員）の任用経費

各種団体等負担金

区分	内容
松阪地域雇用対策協議会負担金 820,000円	松阪公共職業安定所管内の関係諸官庁及び諸団体と緊密なる連携の下に、雇用の促進を図り地域産業の振興に寄与するための負担金
三重県職業能力開発協会負担金 6,000円	県内における職業能力の推進及び技能検定実施の中心機関であり、事業内職業訓練の促進と技能検定の受検促進に努めるなど県内の職業能力開発において重要な役割を果たしている団体への負担金
公益社団法人三重県シルバー人材センター連合会負担金 50,000円	高齢化社会を迎え、高齢者の就労する機会づくりが重要であり、シルバー人材センターの事業活動が期待されている。雇用・生きがい対策の為に高齢者等の雇用の安定に関する法律第36条に基づく団体への負担金

[平成28年度の各種団体等負担金の一部 876,000円を統合]

(款) 5労働費 (項) 1労働諸費 (目) 2ワークセンター松阪費

(単位 円)

事業名	ワークセンター松阪管理運営事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
35,578,402				6,771,672	28,806,730	35,276,824

利用状況 (開館日数 308日)

区 分	利用件数	利用者数
勤労者総合福祉センター	1,114件	64,863人
労働会館	493件	13,517人
勤労青少年ホーム	617件	10,888人
勤労者体育施設テニスコート	1,397件	8,851人
勤労者体育施設多目的グラウンド	381件	14,249人
計	4,002件	112,368人

ワークセンター松阪事業及び勤労青少年ホーム事業委託

区 分	種類	参加者数
ワークセンター松阪事業	88種類	13,794人
	定期講座	53種類 994人
	短期講座	7種類 123人
	一日体験講座	15種類 340人
	利用者交流事業	2種類 355人
	研修事業、その他の事業	4種類 482人
勤労青少年ホーム事業	7種類	11,500人
	42種類	1,211人
	定期講座	33種類 459人
	短期講座	1種類 6人
	利用者交流事業	2種類 193人
	出会い・ふれあい応援プロジェクト事業	1種類 57人
研修事業、その他の事業	5種類 496人	
計	130種類	15,005人

ワークセンターフェスティバル開催事業

平成29年10月15日、ワークセンター松阪・勤労青少年ホームの各講座の作品展示・発表、実行委員会主催の模擬店等を実施し、当日は約3,500人の来場者があった。

[平成28年度のワークセンター松阪運営委員会事業費 49,000円を統合]

(款) 6農林水産業費 (項) 1農業費 (目) 1農業委員会費

(単位 円)

事業名	農業者年金事務事業費				農業委員会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
644,400				644,400		663,900

農業者年金関係諸届の受付・処理・農業者年金基金への送付業務、被保険者や受給権者からの相談業務、新規加入推進業務等を行い、年金の適正な受給による農業者の老後の生活安定に努めた。

経営移譲年金受給者 316人、老齢年金受給者 111人、被保険者 20人、待期者 30人

事業名	農業委員会活動事業費				農業委員会事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
23,326,847		3,531,000			19,795,847	18,603,117

農業委員会の体制等について

平成29年7月に農業委員の任期満了による改選を行い農業委員19名・農地利用最適化推進委員36名の新体制となった。

7月19日まで 農業委員会委員 (45人)

会長 1人、会長職務代理 1人、農地部会長 1人、農政部会長 1人、委員 41人
(報酬 年額 会長 312,000円、会長職務代理 276,000円、農地部会長 276,000円、農政部会長 276,000円、委員 252,000円)

7月20日から 農業委員会委員 (19人)・農地利用最適化推進委員 (36人)

会長 1人、会長職務代理 2人、委員 16人、農地利用最適化推進委員 36人
(報酬 年額 基本給 会長 312,000円、会長職務代理 276,000円、農業委員会委員 252,000円、農地利用最適化推進委員 252,000円
能率給 農業委員会委員 19人・農地利用最適化推進委員 36人 54,000円)

農地法関係(許可、受理等)事務

農地の権利移動や農地転用など農地法に基づく許認可事務、農地のあっせん事務、農地パトロール(農地の利用状況調査)の実施等により、農地の効率的な利用や優良農地の確保に寄与した。また、総会・定例会・合同部会・運営委員会等の開催、先進地視察研修など各種研修会の開催を通じ、農業委員会業務の円滑・適正な運営を図るとともに担い手への農地の集積、集約化、耕作放棄地の発生防止、解消、新規就農への促進などの農地利用の最適化の推進、農業振興に関する啓蒙と委員及び職員の資質向上を図った。

区 分	件 数	面 積
農地法第3条	賃貸借権設定	2件 2,034.00 m ²
	使用貸借権設定	1件 8,902.00 m ²
	使・賃貸借権移転	0件 0.00 m ²
	交換	0件 0.00 m ²
	贈与	16件 20,625.00 m ²
	所有権移転	79件 192,401.00 m ²
農地法第4条	届出	29件 14,681.50 m ²
	許可	38件 25,871.00 m ²
農地法第5条	届出	121件 86,256.36 m ²
	許可	208件 236,228.06 m ²
第 3 条 の 3 第 1 号	141件	798,518.28 m ²
農地法第4条第1項8号(農業施設)	5件	3,358.00 m ²
農地法第18条第6項(合意解約)	154件	500,386.95 m ²
非農地証明	39件	17,427.00 m ²
競売等買受適格者証明	0件	0.00 m ²
計	833件	1,906,689.15 m ²

農地移動適正化あっせん事務

区分	出し手	受け手	筆数	面積
所有権移転	7戸	7戸	12筆	38,380㎡

国有農地等管理業務

旧自作農創設特別措置法及び農地法により国が取得した自作農財産（国有農地等及び開拓財産）について、県が行う売渡し・売払い等の処分に関する事務の補助、測量及び境界確定の事務補助を行った。また、国有財産整理簿の整備等を行い、適正な維持管理に努めた。

その他

農地転用許可など行政庁の諮問機関として行政行為を補完する業務のほか、関係行政機関に対する意見の提出、農業委員の講習や研修、及び農業委員会への助言・協力等の業務を行う三重県農業会議の運営を支援し連携を密にすることにより、農業委員会業務の円滑・適正な執行を図ることができた。

[平成28年度の農業委員会委員報酬 11,531,181円、国有農地等管理事業費 70,000円、各種団体等負担金 1,298,000円を統合]

(款) 6農林水産業費 (項) 1農業費 (目) 2農業総務費 (単位 円)

事業名	農水振興課					
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,741,067				11,163,235	6,577,832	17,776,654

松阪牛ブランドを築き上げてきた特産松阪牛の品評会である松阪肉牛共進会は、昭和24年に第1回が開催され平成29年で第68回を迎えた。特産松阪牛に特化したPRのほか、多彩なイベントを行い、多くの来場者に松阪牛や松阪茶等の地域ブランドをPRした。 ※松阪牛まつり来場者 35,000人

委託料 17,741,067円

委託先：松阪牛まつり実行委員会

事業名	農水振興課					
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,050,954				5,450	3,045,504	3,116,174

2種非常勤賃金 1,817,400円、共済費 273,942円、報償費 15,000円、旅費 59,440円、消耗品費 831,380円、通信運搬費 53,792円

(款) 6農林水産業費 (項) 1農業費 (目) 3農業振興費 (単位 円)

事業名	農水振興課					
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
200,000					200,000	200,000

事業主体	事業量	市補助金	成果
松阪市農村青少年協議会	交流会、研修会等の開催	200,000	松阪市農村青少年協議会（会員 14人）の視察研修会の開催、イベント参加、清掃奉仕活動等を通じて後継者間の連帯感が深まり、地域農業における技術提携及び情報共有など担い手育成を図ることができた。

事業名	特産振興補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,700,000					2,700,000	2,700,000

事業主体	事業量	市補助金	成 果
松阪農業協同組合 一志東部農業協同組合	松阪農協 (限度額) 2,430,000 一志東部農協 (限度額) 270,000	2,700,000	松阪農協、一志東部農協の各生産者部会への活動支援を行うことで、特産品の栽培技術及び経営の安定化を図ることができた。 松阪農協(松阪赤菜ほか6品目) 一志東部農協(嬉野大根ほか4品目)

事業名	茶防霜施設設置補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
385,000					385,000	293,800

事業主体	事業量	市補助金	成 果
茶農家	ファン設置数 新設 1基 改修 9基 対象茶園面積 2.4ha	385,000	「松阪茶」の霜害を未然に防止するため、防霜施設設置に対して支援を行い、生産の安定と品質の維持、向上を図った。

事業名	茶業組合補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
540,000					540,000	540,000

事業主体	事業量	市補助金	成 果
松阪市茶業組合	研修等の開催 各種品評会への 出品活動等 出品数 関西 61点 伊勢 50点	540,000	茶業組合(組合員数19)が、生産する深蒸し煎茶を関西茶品評会・伊勢茶品評会に出品し、農林水産大臣賞など上位入賞と産地賞を受賞し、ブランド確立に向けた品質向上を図った。

事業名	茶防霜ファン改修事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,836,000		1,009,000		413,500	413,500	2,041,200

事業主体	事業量	成 果
松阪市	ファン改修数 6基 鋼管ポール 4本 制御盤 2台	「松阪茶」の霜害を未然に防止するため、老朽化した防霜ファンを改修し、茶の高品質化と生産安定及び茶農家の生産意欲向上を図った。

事業名	松阪茶PR推進事業費					農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
900,000					900,000	900,000	

茶業組合への委託契約により、各イベントでお茶の振る舞いや小学生親子を対象とした松阪茶グランプリを開催し松阪茶のPRに努めた。

委託先：松阪市茶業組合

事業名	アライグマ対策事業費					農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
592,090					592,090	364,422	

特定外来生物であるアライグマの目撃、被害情報から猟友会の協力を得て捕獲を実施し、農作物及び生活環境被害防止に取り組んだ。

捕獲頭数：142頭／捕獲用檻購入：15基

消耗品費 58,590円、備品購入費 249,500円、負担金、補助及び交付金 284,000円

事業名	農業振興一般経費					農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
382,828					382,828	540,286	

松阪農協管内の梨品評会において市長賞を授与することにより、生産意欲の増進に寄与できた。また、松阪地域農業振興協議会先進地視察等に職員の派遣を行った。

報償費（記念品） 20,000円、旅費 7,560円、消耗品費 115,348円、

印刷製本費 25,920円、負担金、補助及び交付金 214,000円

[平成28年度の各種団体等負担金（農業振興） 214,000円を統合]

事業名	農山村振興一般経費					農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
198,698					198,698	343,143	

旅費 17,240円、消耗品費 151,458円

負担金、補助及び交付金 30,000円（負担先：全国棚田連絡協議会）

事業名	茶防霜ファン改修事業費（繰越分）					農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
8,213,400		4,500,000		1,856,700	1,856,700	—	

事業主体	事業量	成 果
松阪市	ファン改修数 51基 鋼管ポール 20本 制御盤 5台	「松阪茶」の霜害を未然に防止するため、老朽化した防霜ファンを改修し、茶の高品質化と生産安定及び茶農家の生産意欲向上を図った。

(款) 6農林水産業費 (項) 1農業費 (目) 4畜産振興費

(単位 円)

事業名	松阪肉牛協会補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
350,000					350,000	350,000

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
松阪肉牛協会	枝肉共進会開催 出品頭数 35頭	2,492,265	350,000	松阪肉牛協会が東京で開催する松阪肉牛枝肉共進会に補助し、松阪牛の振興と更なる品質の向上を図り、名声保持等に努めた。 最優秀賞1席 344万円 平均価格 208万円

事業名	松阪肉牛共進会出品奨励事業補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,920,000					3,920,000	3,920,000

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
松阪肉牛共進会	対象頭数 49頭	3,920,000	3,920,000	松阪肉牛共進会本選出場牛に奨励補助金を交付し、特産松阪牛の奨励、松阪牛の名声保持に努めた。 優秀賞1席 2,500万円 平均価格 326万円

事業名	特産松阪牛出荷奨励事業補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,789,000				4,789,000		4,794,000

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
(株)三重県松阪食肉公社	対象頭数 79頭	4,789,000	4,789,000	三重県松阪食肉公社が運用する松阪牛の枝肉ネットオークションに出品する特産松阪牛、東京出荷、海外PR輸出に奨励補助金を交付し、生産振興を図るとともに、新規購買者の参加を促しネットオークションの活性化を図った。平均枝肉価格 159万円

事業名	松阪牛PR推進事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,000,000				8,000,000		3,000,000

松阪牛まつりでは松阪牛の普及宣伝に取り組むとともに、松阪牛紹介コーナーを設置し、来場者に松阪牛個体識別管理システムの周知を行った。海外PRではベトナム大使館主催の「天皇誕生日祝賀レセプション」に参加し、特産松阪牛を中心とした松阪牛のPRを行った。

委託先：松阪牛協議会

事業名	松阪食肉公社食の安全安心対策支援事業負担金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,960,000					18,960,000	18,960,000

事業主体	事業量	事業費	負担金	成果
(株)三重県松阪食肉公社	衛生管理向上への施設改善等	65,000,000	18,960,000	県中南勢地域の食肉の拠点施設である三重県松阪食肉公社の施設整備等に支援し、安全安心な食肉の提供に努めた。 (三重県他、関係市町負担) (28~30年同額)

事業名	特産松阪牛素牛導入促進事業補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,640,000				4,640,000		4,953,000

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
松阪農業協同組合	対象戸数 11戸 対象頭数 58頭	4,640,000	4,640,000	特産松阪牛の素牛となる兵庫県産子牛を導入する市内肥育農家に補助し、肥育コストの負担軽減、長期肥育技術の継承、特産松阪牛の頭数維持等に努めた。また、地域産稲わらを給餌する農家に加算補助し耕畜連携を図った。

事業名	特産松阪牛緊急支援補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,464,000				8,464,000		8,923,000

特産松阪牛の素牛となる兵庫県産子牛の導入に緊急的支援を行い、肥育農家の負担を軽減し経営の安定化を図ることに努めた。※対象戸数 11戸、対象頭数 58頭

事業名	和牛サミット事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,171,773				5,171,773		—

国内の有名ブランド牛（白老牛、前沢牛、飛騨牛、近江牛、神戸ビーフ、宮崎牛、伊賀牛、松阪牛）が一堂に会し、一般消費者がお手軽に和牛を体験できる食の共演イベントや、和牛の魅力などを語り合うディスカッションなどを通じ和牛の情報発信を行った。※平成29年10月14日（土）農業屋コミュニティ文化センターほか 来場者数15,000人

事業名	畜産振興一般経費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
142,460					142,460	599,778

松阪農業公園ベルファームで開催した特産松阪牛の祭典である松阪肉牛共進会において、優秀賞を受賞した松阪牛生産農家に対し表彰の授与、トロフィーを贈呈することで生産意欲を増進することができた。

報償費（記念品）	29,160円
消耗品費	71,503円
役務費	1,137円
各種団体等負担金	32,000円
使用料	8,660円

[平成28年度の各種団体等負担金（畜産） 32,000円を統合]

(款) 6農林水産業費 (項) 1農業費 (目) 5水田農業構造改革対策費 (単位 円)

事業名	経営所得安定対策直接支払推進事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,147,009		13,564,000		21,879	561,130	13,655,967

松阪市農業再生協議会が実施する米の生産目標数量配分をはじめ、国の経営所得安定対策制度に係る作付状況の確認、水稻生産調整実施計画書の配付・調整や電算処理事務等を行い、事業の計画的かつ円滑な実施を図った。

米の生産目標達成状況

	本庁	嬉野	三雲	飯南	飯高	計
水稻目標面積	2,726ha	582ha	466ha	98ha	75ha	3,946ha
水稻作付面積	2,692ha	534ha	433ha	61ha	50ha	3,770ha
達成・未達成	達成	達成	達成	達成	達成	達成

事業名	農業経営力向上支援補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
800,000		800,000				—

地域の中心となる経営体の育成・確保のため、集落営農から農業経営の法人化を図った。

法人化支援数：2経営体

事業名	水田活用推進対策補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
44,096,631					44,096,631	44,496,771

平坦地域の特性を活かした形で、水田の活用が図れるよう営農指導をはじめ、地域農業の中心組織である両JAへ補助金を交付し、ブロックローテーション等による集団的な麦、大豆等の戦略作物を作付ける耕作者や、そのほ場の提供者に対する支援を行うことで、水田の有効活用を推進し、水田農業経営の安定化を図ることができた。また、将来に渡って地域農業を維持・継続していくために、人・農地プランの作成支援を行った。

人・農地プラン作成数 4集落（本庁：4集落） 400,000円

地域別補助の内容

	管内名	助 成 内 容	対象面積	補助金
JA松阪	本庁管内	麦・大豆等地域戦略作物作付支援	1,984.2ha	9,921,237
		水田活用集団化支援	988.7ha	18,034,856
JA一志東部	嬉野管内	麦・大豆等地域戦略作物作付支援	665.7ha	3,328,250
		水田活用集団化支援	339.7ha	6,195,879
	三雲管内	麦・大豆等地域戦略作物作付支援	292.5ha	1,462,585
		水田活用集団化支援	260.6ha	4,753,824
計		麦・大豆等地域戦略作物作付支援	2,942.4ha	14,712,072
		水田活用集団化支援	1,589.0ha	28,984,559

事業名	中山間地域水田活用推進対策補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
4,506,100					4,506,100	5,864,629

水田への奨励作物などの作付の支援や、人・農地プランによる農地の適性管理の組織づくりを推進し、生産条件の不利な中山間地域の農地保全に努めた。

人・農地プラン作成数 3集落（本庁：3集落） 300,000円

地域別補助の内容

	管内名	助 成 内 容	対象面積	補助金
JA松阪	本庁管内	作物作付支援	845.90a	1,268,850
		奨励作物加算支援	11.80a	5,900
	飯南管内	作物作付支援	795.00a	1,192,500
		奨励作物加算支援	70.00a	35,000
	飯高管内	作物作付支援	336.80a	505,200
		奨励作物加算支援	31.50a	15,750
JA一志東部	嬉野管内	作物作付支援	788.60a	1,182,900
		奨励作物加算支援	—	—
計		作物作付支援	2,766.30a	4,149,450
		奨励作物加算支援	113.30a	56,650

（款）6農林水産業費（項）1農業費 **（目）6地域農政推進活動費** （単位 円）

事業名	経営体育成支援補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
1,161,000		1,161,000				—

「人・農地プラン」が作成され、「農地中間管理機構」を活用している地区において、売上高の拡大や経営コストの削減を意欲的に取り組む担い手が融資を活用し、農業用機械、施設を導入する際、融資残の補助を図った。

対象者：1経営体 補助率：3/10以内（上限：300万円）
導入機械等：遠赤外線乾燥機（2台）

事業名	環境保全型農業直接支払交付金				農水振興課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
43,128		32,346			10,782	45,600

化学肥料や農薬を使用しない有機農業に取り組む農業者に直接的な支援を行うことで、環境保全に効果の高い営農活動の推進を図った。

有機水稻栽培農家：1戸 交付対象面積：57a

事業名	農業経営基盤強化促進事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,915,188				1,005,632	1,909,556	2,818,925

農業経営基盤の強化の促進に関する基本構想に掲げる認定農業者の育成、発掘及び利用権設定等促進事業を推進することで、担い手における農業経営の効率化及び安定化を図ることができた。また、JA等関係機関と連携することで、集落営農組織の育成、支援を推進し地域農業の振興を図った。

新規認定農業者数 8件、再認定（更新）16件、更新辞退 5人、平成29年度末認定農業者件数 179件
集落営農組織数 31組織

事業名	中山間地域等直接支払交付金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,942,249		11,206,678			3,735,571	13,904,984

集落ぐるみで取り組む水路・農道等の維持管理や生産活動に「直接支払制度」により支援し、中山間地域の農地の多面的機能の確保及び耕作放棄地の抑制を図った。

管内別	取り組み地区名						対象面積	交付額
本庁管内	広瀬町	与原町 (小出)	矢津町 (古茂喜)	矢津町 (大広)	茅原町 (上茅原)	大石町 (棚田保全会)	48.4ha	9,632,946
	西野町 (広出)	西野町 (山口)	伊勢寺町	岩内町	大阿坂町	大石町 (谷農地保全会)		
嬉野管内	嬉野矢下町 (井置)	嬉野滝之川町 (滝之川)					5.5ha	1,161,489
飯南管内	飯南町深野 (夏明)	飯南町深野 (神路山)	飯南町深野 (長野)	飯南町下仁柿 (北沖)	飯南町有間野 (栃川)		13.0ha	2,333,813
飯高管内	飯高町粟野 (地之添)	飯高町乙栗子 (乙栗子)	飯高町七日市 (七日市)				8.6ha	1,814,001
計	22地区						75.6ha	14,942,249

事業名	農業経営基盤強化資金等利子補給促進補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,439,751		325,467			1,114,284	1,947,211

効率的かつ安定的な農業経営体として認定している認定農業者の育成支援として、経営規模の拡大や生産性向上のために借り入れる、農業経営基盤強化資金等の制度資金の借入金利子の補給を行い、経営改善を行う認定農業者の意欲の増進等を図った。

農業経営基盤強化資金利子補給件数 8件
農業近代化資金利子補給件数 108件

事業名	新規就農者総合支援補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,875,000		17,875,000				15,000,000

経営の不安定な経営開始初期段階の青年就農者に対して、給付金を給付することで、新規就農者の拡大等に努め、地域農業の活性化を図ることができた。

給付対象者：12人

管内	年齢	経営部門	給付額
嬉野	47	主穀経営中心	750,000
本庁	39	主穀経営中心	1,500,000
飯南	44	露地野菜(少量多品目)	750,000
嬉野	39	施設野菜(イチゴ単一)	1,500,000
飯南	44	施設野菜(抑制トマト)+露地野菜+稲作複合	1,500,000
飯南	45	施設野菜(トマト)	1,500,000
本庁	31	施設野菜(イチゴ単一)	1,500,000
飯南	43	露地野菜(葉菜、果菜、根菜類)	2,250,000
本庁	29	施設野菜、露地野菜	1,500,000
本庁	36	工芸作物(藍染)	1,500,000
嬉野	35	施設野菜(イチゴ単一)	2,125,000
本庁	24	水稻+露地野菜(キャベツ)複合	1,500,000
計		12人(本庁5人、嬉野3人、飯南4人)	17,875,000

事業名	機構集積協力補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
6,841,500		6,841,500				12,792,500

認定農業者など地域の中心となる経営体への農地集積に協力する農地所有者に対して、貸付面積に応じた補助金を交付することで、中心経営体の農業経営の効率化及び安定化を図ることができた。

経営転換協力金

戸数：33戸、面積：19.71ha、交付金額：6,841,500円

事業名	がんばる認定農業者等支援補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
4,876,265					4,876,265	2,979,150

地域農業の継続・発展を目指すために、「人・農地プラン」の作成推進とあわせて、認定農業者や地域の農業組織等を支援することで、耕作意欲の増進や耕作放棄地の発生抑制など、地域農業の活性化を図ることができた。

対象者：11経営体 補助率：1/2(上限50万円)

導入機械等：ビニールハウス、畔リッジャ（うね立て機）、シーダー機（播種機）、スライドモア（法面草刈り機）、ラジコン動噴機、農業用倉庫 など

(款) 6農林水産業費 (項) 1農業費 (目) 7農業施設費 (単位 円)

事業名	ベルファーム施設管理事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
47,420,610				800,000	46,620,610	46,618,602

都市と農村の交流拠点、自然や農業について学ぶ体験施設として、「株式会社松阪協働ファーム」を指定管理者に指定し、食育・緑育等の充実や、民間の創意工夫を生かした各種イベントを実施し、地域住民に喜ばれる農業公園としての運営に努めた。

委託料 41,142,858円、施設修繕料 6,248,340円、使用料及び賃借料 29,412円

利用状況 計 546,469人

月	人数	月	人数	月	人数
4月	61,782人	8月	37,305人	12月	39,327人
5月	90,167人	9月	41,525人	1月	31,129人
6月	44,467人	10月	33,697人	2月	30,409人
7月	33,776人	11月	47,218人	3月	55,667人

事業名	ベルファーム施設整備事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,815,720					4,815,720	4,815,720

施設内の鬼ヶ窪池に設置されている木製の転落防止柵が、老朽化により腐食が進み危険であったため、金属製の転落防止柵に改修を行い、利用者の安全確保に努めた。

工期：前期（平成29年度 L=200m）、後期（平成30年度 L=192.7m）

鬼ヶ窪池転落防止柵設置工事（前期分） L=200m 4,815,720円

事業名	多目的研修集会施設管理事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,256,759					3,256,759	3,064,668

農村地域における農業の振興、環境整備を図り、農業者等の生活改善、健康増進等に寄与することを目的に設置された施設の効率的な管理運営を行い、利用者が快適に利用できるよう努めた。

非常勤職員賃金 2,103,430円、共済費 4,635円、消耗品費 94,061円、燃料費 25,966円、印刷製本費 21,000円、光熱水費 376,498円、通信運搬費 56,960円、手数料 35,000円、施設管理委託料 513,864円、使用料及び賃借料 25,345円

利用状況（和室、会議室、調理室、トレーニング室） 979件 延5,481人

区分 月	利用件数 (件)	利用者数 (人)	区分 月	利用件数 (件)	利用者数 (人)
4月	88件	439人	10月	78件	436人
5月	78件	453人	11月	84件	521人
6月	79件	456人	12月	77件	455人
7月	78件	430人	1月	76件	411人
8月	68件	387人	2月	86件	454人
9月	78件	437人	3月	109件	602人

事業名	飯南茶業伝承館管理事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,396,614				50,000	2,346,614	1,954,285

当施設の製茶場で関西茶品評会への出品茶を製茶加工し、農林水産大臣賞及び産地賞を受賞した。お茶の淹れ方教室、手揉み茶体験等を開催し、「松阪茶」の歴史と情報発信を行った。

指定管理委託料（指定管理者：松阪市茶業組合） 2,200,000円、需用費（修繕料） 196,614円

お茶の淹れ方教室、手揉み茶体験：5回開催、参加者115人

利用室名	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
製茶場	件数	8	5	5	1	6	1	1	0	0	0	2	0	29
	人員	23	8	25	10	39	4	5	0	0	0	6	0	120
仕上場	件数	6	12	5	4	2	0	2	0	2	0	4	2	39
	人員	10	16	25	4	2	0	2	0	2	0	8	2	71
研修室	件数	16	12	4	6	5	5	5	6	5	4	11	2	81
	人員	93	16	26	21	44	36	23	80	40	75	41	9	504
展示室	件数	3	1	1	0	4	4	0	3	1	0	5	2	24
	人員	14	1	16	0	37	19	0	50	19	0	13	10	179
計	件数	33	30	15	11	17	10	8	9	8	4	22	6	173
	人員	140	41	92	35	122	59	30	130	61	75	68	21	874

事業名	飯高産業振興センター管理事業費					農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
4,335,618				1,425,855	2,909,763	4,635,161	

地域資源を活用する特産品開発、試験研究、農産物の加工、市場調査、販路開拓、技術の習得、都市交流の促進に努めた。

賃金等 2,072,261円、需用費 1,751,972円、役務費 89,358円、委託料 43,848円、
使用料 348,192円、原材料 29,987円

施設名	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
管理棟	件数	36	21	38	26	32	21	24	31	37	27	34	26	353	
	人員	43	49	49	31	43	46	31	41	42	29	41	37	482	
作業棟	こんにゃく製造室	件数	6	9	8	7	2	4	8	5	5	8	5	6	73
		人員	6	9	8	7	2	4	8	5	5	8	5	6	73
	餅製造室	件数	0	3	12	2	3	2	0	5	6	3	3	0	39
		人員	0	3	12	3	3	2	0	5	7	3	3	0	41
	研究開発兼体験室	件数	32	35	31	33	34	32	32	31	33	32	29	33	387
		人員	117	112	94	104	101	99	100	103	102	95	88	101	1,216
	物産加工所	件数	2	2	1	2	3	1	2	0	1	1	1	1	17
		人員	4	4	2	4	6	2	4	0	2	2	2	2	34
	みそ加工施設	件数	26	27	26	27	9	9	6	12	9	17	28	31	227
		人員	101	99	80	81	28	32	24	44	27	63	116	123	818
計	件数	102	97	116	97	83	69	72	84	91	88	100	97	1,096	
	人員	271	276	245	230	183	185	167	198	185	200	255	269	2,664	

事業名	飯南和紙和牛センター管理運営事業費					農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
1,098,217					1,098,217	656,350	

深野和紙保存会による原料の調整、和紙づくり体験、松阪牛に関する展示を行い、来訪者の視察見学等に活用した。

需用費 564,075円、役務費 55,810円、委託料 478,332円

利用室名	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
和紙体験	件数 (件)	3	0	1	1	0	3	3	10	9	6	6	1	43
	人員 (人)	20	0	7	11	0	24	45	74	128	66	51	6	432
和牛展示	件数 (件)	2	3	4	0	1	2	2	2	1	0	1	4	22
	人員 (人)	82	9	32	0	2	7	7	4	4	0	3	78	228
計	件数 (件)	5	3	5	1	1	5	5	12	10	6	7	5	65
	人員 (人)	102	9	39	11	2	31	52	78	132	66	54	84	660

事業名	飯高地域資源活用交流施設管理事業費					農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
20,574,304				200,000	20,374,304	20,395,636	

指定管理者制度により「株式会社飯高駅」に委託した。

飯高地域の自然資源、人文資源等の地域資源を高度活用した憩いと潤いの場として、地場産業と観光、交流、癒し空間を有機的に結合させ、併せて就労の機会と市民のふれあいの場として地域活性化を推進した。

需用費 713,160円、委託料 19,748,572円、原材料費 83,160円、使用料及び賃借料 29,412円

利用状況 計 367,378人

施設	人数
レストラン	53,381人
温泉館	131,631人
いいたかの店	166,886人
飯高茶屋	14,814人
味楽工房	666人

事業名	飯高地域資源活用交流施設整備事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
1,344,600					1,344,600	2,924,640

いいたかの湯（温泉館）の原泉掘削に伴う事前調査として、原泉掘削位置選定調査を行った。

工事請負費 1,344,600円

事業名	指定管理者選定委員会事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
35,000					35,000	70,000

飯高駅の指定管理者候補を選定するため、指定管理審査選定委員会を開催した。

指定管理者審査選定委員会（第1回…平成29年7月7日）

報酬 35,000円

（款）6農林水産業費（項）1農業費 **（目）8農地費**

（単位 円）

事業名	市単土地改良事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
65,005,309			13,200,000	22,562,053	29,243,256	67,331,209

基盤整備の未整備地域において、農業者の負担軽減や効率的な農業経営を図るため、農道、水路などの施設整備を実施し、施設の維持管理費の軽減、農家経営の安定と合理化を図ることができた。

事業内容	重機借上料		工事請負費		原材料費		計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
農道整備	13	537,192円	2	20,243,520円	44	7,464,100円	59	28,244,812円
用水路整備	8	872,208円	8	8,105,724円	43	6,257,804円	59	15,235,736円
排水路整備	4	334,476円	2	4,025,160円	9	873,184円	15	5,232,820円
用排水路整備	0	0円	1	1,670,760円	3	324,907円	4	1,995,667円
井堰整備	3	477,360円	1	720,360円	5	374,852円	9	1,572,572円
ため池整備	1	168,480円	1	1,924,560円	2	62,096円	4	2,155,136円
揚水機整備	0	0円	1	2,624,400円	0	0円	1	2,624,400円
その他	5	222,156円	1	1,604,880円	54	6,117,130円	60	7,944,166円
計	34	2,611,872円	17	40,919,364円	160	21,474,073円	211	65,005,309円

工事請負費の概略

工 事 名	工事内容	工事費
高町圧送管修繕工事	圧送管修繕工 N=1式	993,600円
大塚町排水路改良工事	排水路工 L=48.1m	2,090,880円
上川町排水路改良工事	底張りコンクリート工 L=95.8m	1,934,280円
下村町用水管布設工事	用水管布設工 Φ150 L=147m	972,000円
中万町排水路改良工事	底張りコンクリート工 L=49.5m	1,604,880円
岩内町ため池改修工事	ブロック積工 A=37㎡	1,924,560円
西野々町用水ゲート設置工事	用水ゲート設置工 N=1式	720,360円
立野町農道舗装工事	舗装工 A=665㎡	2,368,440円
桂瀬町送水管整備工事	管路工 L=185.4m	2,673,000円
上川町葛岡地内道路整備工事	擁壁工 L=80m	17,875,080円
古田井用水ゲート取替修繕工事	用水ゲート設置 N=2基	874,800円
中道町用水路堰改良工事	用水ゲート設置 N=1基	601,884円
小津町農業用水路改修工事	U型側溝設置 L=95m	1,670,760円
飯南町粥見下郷揚水機修繕工事	揚水機修繕工事 N=1基	2,624,400円
飯高町宮前用水路改良工事	自由勾配側溝設置工 L=24m	992,520円
飯高町富永小塚用水路改良工事	U字溝設置工 L=27.6m	997,920円
計		40,919,364円

事業名	公共事業等附帯事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
14,568,120					14,568,120	1,839,240

「ふるさと農道」（H18共用開始、上川町～山添町、延長2,543m）を市道に移管するため、市道認定に必要な整備工事を実施した。

路線名	事業内容	事業費	市費
ふるさと農道	張りコンクリート工1,248㎡、防草シート工2,340㎡、除草工2,044㎡、樹木伐採工2,968㎡	14,568,120円	14,568,120円

事業名	ふるさと・水と土保全対策基金積立金				農村整備課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
66,371				66,371		156,064

ふるさと・水と土保全対策基金積立金 66,371円
平成29年度末基金現在高 58,528,609円

事業名	県営ため池等整備計画事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
49,896,000		49,896,000				3,834,000

県営ため池等整備事業によるため池等改修工事に向け、事業採択申請に必要な調査設計を行った。

地区名	事業内容	事業費	国補助金
さぎで池ほか6か所	ため池耐震調査（地質調査）その1	11,664,000円	11,664,000円
庄下池ほか4か所	ため池耐震調査（地質調査）その2	8,370,000円	8,370,000円
捨田池ほか11か所	ため池耐震診断（耐震性能点検照査）	29,862,000円	29,862,000円

事業名	三雲農業集落排水管理事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,468,386					4,468,386	3,680,124

三雲管内における農村総合整備モデル事業で整備を行った集落排水管路施設を良好な状態に保つため、施設の修繕、管路清掃などを行い、施設の維持管理に努めた。

地域	区分		委託先	金額
三雲管内	修繕料	ポンプ取替など		1,098,360円
	委託料	清掃委託業務	(株) 朝日管清興業	1,497,010円
	その他管理経費(消耗品費、光熱水費など)			1,873,016円
	計			4,468,386円

事業名	小規模土地改良事業補助金				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
811,600					811,600	900,000

土地改良施設の緊急的な改修、修繕を行う農家団体に対し支援を行うことにより、農業者の施設維持管理費の軽減、農業経営の安定化を図ることができた。

交付先	工事名	事業内容	事業費	市補助金
東町郷仏田水利組合	給水管漏水修繕工事	給水管取替	162,000円	48,600円
久保田町自治会	大池井戸ポンプ入替工事	ポンプ入替	2,545,560円	763,000円
計				811,600円

事業名	多面的機能支払交付金事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
181,078,657		135,104,290		5,269	45,969,098	181,741,778

近年、農村地域の高齢化等により、地域の共同活動等によって支えられている多面的機能(水源かん養、自然環境保全、景観形成等)の発揮に支障が生じつつある。このため、農地法面の草刈、水路の泥上げ、植栽、施設の補修、更新等の共同活動を行う農業者等で組織した団体に対して支援を行うことで、農業・農村の有する多面的機能を維持・発揮した。
また、水路、農道等の保全管理を行っている担い手農家の負担軽減にも繋がるため、担い手農家への農地集積を後押しした。(負担率:国50%、県25%、市25%、推進交付金:国の定額交付金)

事業内容	組織数	対象面積	事業費	国県費(75%)	市費(25%)
多面的機能支払交付金	82	3,598ha	178,849,720円	134,137,290円	44,712,430円
内訳					
農地維持支払	82	3,598ha	105,522,900円	79,142,175円	26,380,725円
資源向上支払(共同活動)	42	2,162ha	40,474,380円	30,355,785円	10,118,595円
資源向上支払(長寿命化)	17	1,262ha	32,852,440円	24,639,330円	8,213,110円

事務費内容	事務費	雇用保険個人負担	推進交付金(国費)	市費
非常勤職員賃金等	2,228,937円	5,269円	967,000円	1,256,668円

事業名	地域農業水利施設ストックマネジメント事業費					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,564,000		2,275,000		386,700	902,300	25,779,600

芦津井堰において、経年劣化に伴い、施設の長寿命化とリスク抑制を図るため、設計業務を行った。

地区名	事業内容	事業費	事業費内訳	
			補助対象	補助対象外
芦津	測量設計一式	3,564,000円	3,500,000円	64,000円

事業名	県営ため池等整備事業負担金					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,960,000			1,700,000		260,000	7,200,000

「白石池」（小野町）は老朽化により漏水、浸食が著しく堤体が決壊する恐れがあるため、改修工事を行い、農業用水の安定確保と地域住民の安全を守る。

県営事業 H29～H33 本年度は実施設計と地質調査を実施した。（負担率：国55%、県35%、市10%）

地区名	事業内容	事業費	市負担分
白石池	実施設計、地質調査	19,600,000円	1,960,000円

事業名	県営特定農業用管水路等特別対策事業負担金					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,050,000			900,000		150,000	3,500,000

「一志南部2期地区」（一志南部用水）の用水路の一部にアスベスト（石綿管）が使用されており、老朽化により破損した場合、農業者等の健康を害する恐れがあるため、改修工事を行い、農業用水の安定確保と地域住民の安全を守る。県営事業

一志南部2期地区（嬉野宮野・森本・葉王寺町）H27～H32 本年度は実施設計とアスベスト管の布設替えを実施した。（負担率：国55%、県35%、市7%、改良区3%）

地区名	事業内容	事業費	市負担分
一志南部2期	実施設計・布設替30m	15,000,000円	1,050,000円

事業名	土地改良施設維持管理適正化事業補助金					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
600,000					600,000	700,000

農業水利施設の老朽化が進む中で、土地改良区が施設の整備を行う土地改良施設維持管理適正化事業に対し支援を行い、施設機能の保持と耐用年数の確保、また農家の費用負担の軽減を図ることができた。（事業費の10%を補助）

交付先	事業内容	事業費	市補助金
榎田川祓川沿岸土地改良区	清水町地内 揚水ポンプ補修	3,000,000円	300,000円
榎田上土地改良区	豊原町地内 揚水ポンプ補修	3,000,000円	300,000円
計		6,000,000円	600,000円

事業名	県営基幹水利施設ストックマネジメント計画事業費					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,429,000		3,429,000				3,672,000

「櫛田川祓川沿岸地区」（土地改良区）の用水路は老朽化により、ひび割れや沈下、漏水が発生している。特に老朽化が著しい区間の改修工事を行い、農業用水の安定確保と地域住民の安全を守る。県営事業により改修工事を実施するため、本年度は事業採択申請に必要な事業計画書を作成した。

H28～H29事業計画書作成（H29負担率：国100%）

H30～H32改修工事（負担率：国55%、県25%、市14%、改良区6%）

地区名	事業内容	事業費	市費
櫛田川祓川沿岸	事業計画書作成	3,429,000円	0円

事業名	農業基盤整備促進事業費					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
25,373,520		13,322,000	7,800,000	2,480,244	1,771,276	3,990,600

農業基盤整備促進事業の補助金を活用し、改良工事を実施し、基盤整備の促進を図ることができた。

地区名	事業内容	事業費	事業費内訳	
			補助対象	補助対象外
桂瀬	ポンプ改修工 N=1式	7,884,000円	7,400,000円	484,000円
美濃田	鉄筋コンクリート柵渠工 L=175.5m	13,136,040円	12,966,000円	170,040円
嬉野一志	水路工 L=4.0m 水門ゲート設置工 N=1基	4,353,480円	4,242,000円	111,480円

事業名	農地一般経費					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,815,692					7,815,692	7,340,169

農地関係の一般事務費及び維持管理費

道路賠償責任保険料、公共工事設計積算単価データ・システム利用料、阿波曾蛸路トンネルほか防災設備及び照明設備点検整備業務委託、ふるさと農道・ビーフロド除草業務委託、古田池公園管理委託、なめり湖公園管理委託、須賀井用水路除塵機点検清掃業務 ほか

[平成28年度の土地連合会賦課金 836,000円、各種団体等負担金（農地費） 93,000円、事業事務費 29,000円を統合]

事業名	農業集落排水事業特別会計繰出金					農村整備課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
52,921,478					52,921,478	50,048,478

事務費 24,863,000円 公債費 28,058,478円

事業名	県営ため池等整備事業（農業用河川工作物応急対策）負担金（繰越分）				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,800,000			16,500,000		300,000	1,429,600

「三雲用水地区」（笠松頭首工）は老朽化により堰本体の破損、漏水、ゲートの腐食が著しく堤防決壊に繋がる恐れがあるため、改修工事を行い、農業用水の安定確保と地域住民の安全を守る。
 県営事業 H27～H32 本年度は固定堰の改修を実施した。（負担率：国55%、県37%、市8%）

地区名	事業内容	事業費	市負担分
三雲用水	固定堰改修112.8m	210,000,000円	16,800,000円

事業名	県営特定農業用管水路等特別対策事業負担金（繰越分）				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,500,000			10,500,000			253,820

「一志南部2期地区」（一志南部用水）の用水路の一部にアスベスト（石綿管）が使用されており、老朽化により破損した場合、農業者等の健康を害する恐れがあるため、改修工事を行い、農業用水の安定確保と地域住民の安全を守る。県営事業
 一志南部2期地区（嬉野宮野・森本・薬王寺町）H27～H32 本年度はアスベスト管の布設替えを実施した。（負担率：国55%、県35%、市7%、改良区3%）

地区名	事業内容	事業費	市負担分
一志南部2期	布設替え448m	150,000,000円	10,500,000円

事業名	農業基盤整備促進事業費（繰越分）				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,240,000		1,760,000	900,000	444,000	136,000	—

農業基盤整備促進事業の補助金を活用し、改良工事を実施し、基盤整備の促進を図ることができた。

地区名	事業内容	事業費	事業費内訳	
			補助対象	補助対象外
阿形	井堰整備工 N=1式	3,240,000円	3,200,000円	40,000円

事業名	農地耕作条件改善事業費（繰越分）				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,396,000	4,698,000		3,200,000	1,409,400	88,600	—

農地耕作条件改善事業の補助金を活用し、改良工事を実施し、基盤整備の促進を図ることができた。

地区名	事業内容	事業費	事業費内訳	
			補助対象	補助対象外
嬉野見永	揚水機改良工 N=1式	9,396,000円	9,396,000円	0円

(款) 6農林水産業費 (項) 1農業費 (目) 9ほ場整備事業費

(単位 円)

事業名	県営ほ場整備事業土地改良区補助金				農村整備課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
3,418,000					3,418,000	3,000,000

ほ場整備事業を実施している土地改良区の円滑な運営と組合員の負担軽減を図るため、その運営に要する経費の一部に対し支援を行うことにより、土地改良区の円滑な運営、ほ場整備事業の推進を図ることができた。(補助対象事業費の50%、上限300万円を補助)

交付先	事業内容	事業費	内補助対象	市補助金
朝見上土地改良区	土地改良区の運営費 (人件費等)	6,559,810円	6,415,262円	3,000,000円
寺井土地改良区	土地改良区の運営費 (人件費等)	890,644円	837,004円	418,000円

事業名	県営経営体育成基盤整備事業負担金				農村整備課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
16,712,500			9,000,000		7,712,500	13,597,500

「朝見上地区」(朝田町ほか)・「寺井地区」(笹川町)において、大規模なほ場を造り、水路、農道などを一体的に整備することで、農業生産基盤の向上を図る。また、担い手への農地集積を推進する。

県営事業

朝見上地区(164ha) H21～H31 本年度は用水路と集落道路の整備を実施した。

土地改良法対象：(負担割合 国 55% 県 27.5% 市 12.25% 改良区 5.25%)

土地改良法外：(負担割合 国 55% 県 27.5% 市 17.5% 改良区 0%)

寺井地区(21.9ha) H29～H34 本年度は埋蔵文化財調査と地区界測量を実施した。

土地改良法対象：(負担割合 国 55% 県 27.5% 市 17.5%)

地区名	事業内容	事業費	市負担分
朝見上地区	用水路工1,353m、集落道路756m	80,000,000円	10,587,500円
寺井地区	埋蔵文化財調査、地区界測量	35,000,000円	6,125,000円
計		115,000,000円	16,712,500円

事業名	県営経営体育成基盤整備事業負担金(繰越分)				農村整備課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
50,767,500			36,300,000		14,467,500	78,832,198

「朝見上地区」(朝田町ほか)において、大規模なほ場を造り、水路、農道などを一体的に整備することで、農業生産基盤の向上を図る。また、担い手への農地集積を推進する。

県営事業

朝見上地区(164ha) H21～H31 本年度は区画整備、道路工、用排水路工、集落道路工を実施した。

土地改良法対象：(負担割合 国 55% 県 27.5% 市 12.25% 改良区 5.25%)

土地改良法外：(負担割合 国 55% 県 27.5% 市 17.5% 改良区 0%)

地区名	事業内容	事業費	市負担分
朝見上地区	区画整備29.6ha、道路2,277m、用水路3,611m、排水路2,360m、集落道路239m	399,000,000円	50,767,500円

(款) 6農林水産業費 (項) 1農業費 (目) 10湛水防除施設費

(単位 円)

事業名	湛水防除施設管理事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
51,425,316				3,172	51,422,144	49,819,639

本庁、嬉野、三雲管内の39排水機場の年間維持管理費

地域	区分		委託先	金額
本庁管内 18機場	管理委託	排水機場管理業務委託	自治会、水利組合など	2,900,000円
		電気保安管理業務委託 (3管内)	中部電気保安協会	4,175,712円
		浄化槽保守管理業務委託	松阪環境事業協同組合	88,560円
	修繕	施設修繕		2,003,938円
	その他管理経費 (消耗品費、光熱水費など)			9,869,194円
小計				19,037,404円
嬉野管内 6機場	管理委託	排水機場管理業務委託	自治会	488,000円
		可燃ごみ処理業務委託	(株) マルジョウ	1,134,000円
	修繕	施設修繕	三愛物産(株)三重支店 他	4,099,680円
	その他管理経費 (消耗品費、光熱水費など)			5,611,589円
小計				11,333,269円
三雲管内 15機場	管理委託	排水機場管理業務委託	三雲排水機管理組合連絡協議会	3,600,000円
		可燃ごみ処理業務委託	(有) ニチカンコー	512,400円
	修繕	施設修繕	(株)伊藤工作所	1,015,200円
	その他管理経費 (消耗品費、光熱水費など)			15,927,043円
小計				21,054,643円
合計				51,425,316円

事業名	土地改良施設維持管理適正化事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
36,741,240				21,600,000	15,141,240	43,216,000

排水機場のエンジン、ポンプなどの機器の機能保持と耐用年数の確保を目的に、土地改良施設維持管理適正化事業に加入している排水機場の機器の整備補修を実施した。

排水機場名	事業内容	事業費	事業費内訳	
			工事費	設計委託料
新川新排水機場	Φ1350mm横軸斜流ポンプ整備補修一式	16,308,000円	15,120,000円	1,188,000円
高須芝生排水機場	Φ400mm立軸軸流ポンプ整備補修一式	11,073,240円	10,220,040円	853,200円
計		27,381,240円	25,340,040円	2,041,200円

[平成28年度の土地改良施設維持管理適正化事業負担金 8,710,000円を統合]

事業名	基幹水利施設技術管理強化特別指導事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,654,000					18,654,000	19,224,500

三重県土地改良事業団体連合会の管理技術者による本庁、嬉野、三雲管内の排水機場の管理技術指導、点検整備、施設操作指導により、適切な維持管理を行い、災害時などに適確に運転操作が行えるよう備えた。

基幹水利施設技術管理強化特別指導事業管理指導業務委託 17,496,000円

対象施設：35排水機場（本庁：17施設、嬉野：5施設、三雲：13施設）

土地改良区体制強化事業（基幹水利施設保全管理技術向上研修）市負担金 1,158,000円

対象施設：4排水機場（本庁：高木、新川新、嬉野：津屋城第二、三雲：上ノ庄第二）

事業名	湛水防除施設整備事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,756,080					1,756,080	7,571,880

松ヶ崎排水機場遊水池の土留め（柵板の破損）をフトン籠により整備し、施設機能の保持を図った。

工事名	事業内容	事業費
松ヶ崎排水機場遊水池整備工事	フトン籠土留工 L=9m	1,756,080円
計		1,756,080円

事業名	県営基幹水利施設ストックマネジメント事業負担金				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,646,000			18,300,000		12,346,000	3,794,000

「三雲地区」（曾原第2・喜多村新田）・「松ヶ崎地区」（六軒・松ヶ崎・猟師旧）の5排水機場は老朽化が著しいため、改修工事を実施して、施設のストックマネジメント（長寿命化）を図る。

県営事業

三雲地区 H27～H31 本年度は曾原第2排水機場の電気設備の補修更新を実施した。

（国事業名：農業水利施設保全合理化事業 負担率：国50%、県25%、市25%）

松ヶ崎地区 H28～H32 本年度は六軒排水機場のポンプ、電気設備等の補修更新を実施した。

（国事業名：農村地域防災減災事業 負担率：国55%、県35%、市10%）

地区名	事業内容	事業費	市負担分
三雲地区	電気設備補修更新（曾原第2）	68,024,000円	17,006,000円
松ヶ崎地区	ポンプ、ゲート、電気設備等補修更新（六軒）	136,400,000円	13,640,000円
計		204,424,000円	30,646,000円

事業名	県営基幹水利施設ストックマネジメント事業負担金（繰越分）				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,706,000			6,000,000		10,706,000	—

「三雲地区」（曾原第2・喜多村新田）の2排水機場は老朽化が著しいため、改修工事を実施して、施設のストックマネジメント（長寿命化）を図る。

県営事業

三雲地区 H27～H31 本年度は喜多村新田排水機場のポンプ、除塵機設備の補修更新を実施した。

（国事業名：農業水利施設保全合理化事業 負担率：国50%、県25%、市25%）

地区名	事業内容	事業費	市負担分
三雲地区	ポンプ、除塵機、電気設備補修更新（喜多村新田）	66,824,000円	16,706,000円

(款) 6農林水産業費 (項) 2林業費 (目) 1林業総務費

(単位 円)

事業名	緑化推進事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
338,487					338,487	399,659

植栽苗木の配布や公共施設等の緑化木の手入れ等の委託を実施し、地域緑化の推進と住民意識の高揚を図った。

原材料費 138,487円

植栽苗木配布内訳

山添町：ソメイヨシノ桜 5本 河津桜 8本

御麻生菌町：八重紅シダレ桜 20本

飯福田町：ソメイヨシノ桜 10本

大石町：河津桜 8本

与原町：山モミジ 20本

委託料 200,000円

委託先 松阪にみどりをふやす会

事業名	林業総務一般経費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,120,560				5,450	3,115,110	2,053,719

非常勤職員賃金、コピー代等、林業総務に係る一般経費

賃金・共済費 2,085,701円

需用費 27,879円 (消耗品費)

役務費 147,980円 (道路賠償責任保険料)

負担金、補助及び交付金 859,000円 (三重県森林協会会費ほか)

(款) 6農林水産業費 (項) 2林業費 (目) 2林業振興費

(単位 円)

事業名	森林環境創造事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,769,258	5,345,000	4,276,000			1,148,258	17,081,920

公共財として位置づけた環境林において、間伐施業等を実施することにより、森林の持つ多様な公益的機能の発揮を促進した。

委託料 10,690,000円

森林環境創造事業業務委託 (市町タイプ) (叶林業森林整備計画地域)

事業量 間伐 7.75ha

委託先 叶林業合名会社 3,300,480円

森林環境創造事業業務委託 (市町タイプ) (松阪飯南森林組合森林整備計画地域)

事業量 間伐 42.26ha

委託先 松阪飯南森林組合 7,389,520円

需用費 79,258円 (消耗品)

事業名	「まつさかの木」を使用したワクワク快適な家づくり事業補助金				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,500,000					4,500,000	5,250,000

「顔の見える松阪の家づくり推進協議会」が構築した「顔の見える安心システム」により、地域材を活用した木造住宅への支援を行うとともに、イベント開催等を通じて地域材利用を推進した。

負担金、補助及び交付金 4,500,000円

事業量 住宅基本設計支援 25棟、「松阪の家」体験ツアーの開催ほか

交付先 顔の見える松阪の家づくり推進協議会

事業名	森林環境学習事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,891,160		2,891,160				2,894,400

市内小学校の児童を対象に森林環境保全や森林整備についての森林環境学習を行った。また、松阪産の木材で校舎の一部を木質化し、木とふれあう空間づくりを行った。

委託料 2,891,160円

事業量 森林環境学習、校舎一部の木質化（鵜小学校・漕代小学校）

委託先 顔の見える松阪の家づくり推進協議会

事業名	里山の森林安全安心対策事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
39,089,520		39,051,300			38,220	13,498,920

集落や公共施設周辺の森林整備や危険木の伐採を行い集落等の安全と安心の確保に努めた。

委託料 39,089,520円

事業量 森林整備等 18か所

委託先 松阪飯南森林組合

事業名	林業労働者退職金共済掛金補助金				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
377,000					377,000	520,000

担い手の確保が困難な状況にある林業経営者に対し、雇用経費を補助することにより、労働者の確保について支援を行った。

負担金、補助及び交付金 377,000円

事業量 9事業所 計32人

交付先 上田林業ほか8事業所

事業名	有害鳥獣対策事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,922,500				1,052,000	3,870,500	4,191,976

野生鳥獣からの被害対策として、猟友会への委託による有害鳥獣捕獲と住民自らが行う追払いを効果的に実施することで被害軽減を図った。

松阪市中山間獣害対策協議会が実施する獣害対策事業において、支援を行い被害対策に取り組んだ。

消耗品費 1,298,400円

サル追払い用ロケット花火を自治会（78件、21,800本）に支給した。

また、追払い効果を上げるために、動物駆逐用煙火T-3（1,300本）、ホルダー（80本）をサル用追払い花火と一緒に配布した。

委託料 3,192,000円

委託先：松阪猟友会 1,194,000円 嬉野町猟友会 476,000円

飯南猟友会 528,000円 松阪飯高猟友会 994,000円

負担金、補助及び交付金 432,100円

負担先：松阪市中山間獣害対策協議会

事業名	有害鳥獣捕獲補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,852,500		13,790,000			8,062,500	18,434,000

猟友会による効果的な有害鳥獣捕獲を実施し、イノシシ、シカ、サルなどによる農作物への被害の軽減を図った。

事業主体：各猟友会

松阪猟友会	イノシシ	354 頭	飯南猟友会	イノシシ	102 頭
	シカ	244 頭		シカ	429 頭
	サル	15 匹		サル	7 匹
	カラス、カルガモ	216 羽		カラス、カルガモ	2 羽
	その他(中型)	38 頭		その他(中型)	13 頭
嬉野町猟友会	イノシシ	17 頭	松阪飯高猟友会	イノシシ	84 頭
	シカ	26 頭		シカ	820 頭
	サル	0 匹		サル	24 匹
	カラス、カルガモ	0 羽		カラス、カルガモ	11 羽
	その他(中型)	18 頭		その他(中型)	75 頭
計	イノシシ	557 頭			
	シカ	1,519 頭			
	サル	46 匹			
	カラス、カルガモ	229 羽			
	その他(中型)	144 頭			

事業名	有害鳥獣防護柵設置補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,553,000				1,052,000	1,501,000	1,898,000

農業者自らが設置する防護柵の材料費の一部を補助することで、野生鳥獣による農作物への被害軽減を図った。

申請件数 70件、 実施面積 100,887㎡ (10ha)

事業名	森林経営計画作成推進事業費補助金					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,250,000		9,735,000			4,515,000	4,495,500

適切な森林整備の推進を図る観点から、森林経営計画の作成に必要な不可欠な森林の施業集約化のための活動を支援した。

負担金、補助及び交付金 14,250,000円

事業量 積算基礎森林面積 107.671ha (経営委託) 315.86ha (境界測量)

交付先 松阪飯南森林組合

事業名	森林総合研究所分収造林事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,412,200				1,412,200		518,045

分収造林契約地において間伐等の森林施業を行い、森林の維持管理を実施することで、森林の持つ多様な公益的機能の発揮及び促進ができた。

負担金、補助及び交付金 1,412,200 円 (造林木販売分収金1,765,252円×4/5)

事業場所 飯高町栗野小谷団地ほか2団地

事業名	木質バイオマス有効活用対策事業補助金					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,984,000					4,984,000	6,741,000

今まで山林に廃棄されてきた未利用間伐材(松阪産)を木質バイオマスの燃料として有効利用し、山林資源の新たな活用を図った。

負担金、補助及び交付金 4,984,000円

事業量 発電用間伐材等運搬量 9,975t

交付先 バイオマス認定事業者 7事業体

事業名	みなと森と水ネットワーク促進事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
126,800					126,800	207,100

東京都港区区内での地域材の利用促進に取り組むため、「みなと森と水ネットワーク会議」に加入し、「顔の見える松阪の家づくり推進協議会」とともにPR活動等を実施した。

旅費 27,700円(利用促進活動、総会)

需用費 49,100円(PR用品、消耗品)

負担金、補助及び交付金 50,000円(みなと森と水ネットワーク会議負担金)

事業名	松阪荒滝生活環境保全林管理事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
486,000					486,000	486,000

生活環境保全林の施業、管理道の除草等を適正に実施することにより、優れた自然環境を生かし、利用者の安全確保及び環境保全の向上を図った。

委託料 486,000円

事業量 下刈り作業 19,200㎡×年1回刈り

委託先 松阪飯南森林組合

事業名	松阪創造の森施設管理事業費					林業振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,017,975					3,017,975	3,001,315

植栽された広葉樹の育成の下刈りと、施設内の清掃、除草作業を実施することにより、利用者の安全確保及び環境保全の向上を図った。

役務費 1,164,695円(森林国営保険料)

委託料 1,853,280円

管理委託料(清掃除草作業等) 358,560円

森林整備委託料(下刈り 4.3ha、林道除草作業 3,000㎡) 1,494,720円

委託先 松阪飯南森林組合

事業名	松阪ちとせの森施設管理事業費					林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
764,483					764,483	3,674,866	

林内歩道の除草作業や公衆便所の清掃を定期的を実施し、利用者の快適利用と安全確保を図った。

役務費 112,043円

委託料 602,544円

(公衆便所清掃作業委託料 175,944円 委託先：(社)松阪シルバー人材センター)

(除草作業委託料 (8,500㎡×年2回) 426,600円 委託先：松阪飯南森林組合)

需用費

施設設備修繕料 49,896円 (松阪ちとせの森トイレ物入れ・東屋修繕)

事業名	林地台帳整備事業費					林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
10,152,000					10,152,000	—	

森林の所有者情報、土地情報、測量実施状況、林地地番図等の情報入力等による林地台帳の作成を行った

委託料 10,152,000円

事業量 林地台帳の作成 73,099筆

委託先 株式会社パスコ 三重支店

事業名	嬉野どんぐりの森管理事業費					林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
50,000					50,000	50,000	

清掃、除草作業を実施することにより、広葉樹の育成と市民が安全に利用できる保健休養の場を確保した。

委託料 50,000円

事業量 下刈り作業 1,000㎡×年1回

委託先 嬉野宮野町自治会

事業名	いきいき松阪の森づくり事業補助金					林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
20,686,000			15,000,000		5,686,000	25,153,000	

松阪産材の安定供給や木質バイオマス原料としての活用を推進するため、林内の路網整備や、高性能林業機械による木材搬出、担い手育成に対する支援を行った。

負担金、補助及び交付金 20,686,000円

事業量 利用間伐 13,789㎡

担い手育成 (加線集材技術研修費及び加線集材用資材費の支援) 一式

林内路網整備事業 12,214m

交付先 認定林業事業体 5事業体

事業名	林業支援センター運営事業費					林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
8,534,929				16,840	8,518,089	—	

平成29年4月開所後、市内製材工場の製品特性等を把握するための現状調査を実施し、その調査結果を基に、県内及び関東方面を中心とした販路拡大の取り組みを進めた。

また、製材工場や大型合板工場等への原木安定供給体制の整備を進めるとともに、公共建築物等への木材利用 (春日保育園改築工事) を推進した。

主な活動実績	
県内及び関東方面を中心とした製材品の販路拡大業務	40回
原木の安定供給体制構築に向けた協議	21回
林業・木材関係者との意見交換	13回
市内製材工場等からの相談、協議件数	26件

賃金・共済費 6,496,118円

旅費 600,450円

需用費 491,286円（消耗品）

役務費 170,599円（通信運搬費）

使用料及び賃借料 617,800円（事務所借上料、有料道路通行料）

備品購入費 158,676円（事務機器購入）

(款) 6農林水産業費 (項) 2林業費 (目) 3林業施設費

(単位 円)

事業名	森林公園管理運営事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
31,873,292				420,900	31,452,392	31,920,272

伊勢寺町にある松阪市森林公園は指定管理者制度により、「松阪飯南森林組合」に管理運営業務を委託し、森林資源の活用及び保健休養機能の向上を図った。また登山会、自然観察会等の豊かな自然に親しむイベントを実施することでその環境を市民に提供した。

委託料 28,750,000円 委託先 松阪飯南森林組合

修繕料 2,088,180円（森林公園バンガローテラス・駐車場木柵修繕 ほか1件）

使用料及び賃借料 1,035,112円

（森林公園土地借上料 1,005,700円 地権者 11人・1自治会・1組合・1法人、
借上面積：50,220㎡）

（森林公園AED借上料 29,412円）

※利用状況

区分 月	入園者数	持込 テント	設置 テント	バンガ ロー利用	木工教室
4月	13,709人	2件	0件	12件	34人
5月	9,609人	49件	16件	38件	110人
6月	7,078人	0件	1件	9件	53人
7月	10,522人	26件	8件	33件	136人
8月	11,921人	60件	15件	82件	114人
9月	6,292人	6件	1件	10件	27人
10月	5,922人	3件	0件	13件	48人
11月	6,484人	2件	0件	17件	59人
12月	4,555人	4件	0件	3件	84人
1月	3,635人	0件	0件	3件	22人
2月	4,420人	1件	0件	12件	28人
3月	10,734人	7件	0件	14件	29人
計	94,881人	160件	41件	246件	744人

事業名	森林公園施設整備事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
830,520					830,520	654,480

施設の維持管理業務に伴う整備等を実施することにより、市民が安全に施設を利用できる環境の整備を行った。

工事請負費 830,520円

森林公園井戸系統加圧給水ポンプ取替工事 830,520円

事業名	飯高林業総合センター管理運営事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,366,331				74,700	5,291,631	5,492,273

林業振興や住民福祉の向上、林業就労者の研修及びコミュニケーションの場として地域住民の交流等が促進された。

賃金・共済費 795,089円

需用費 2,909,756円（燃料費、光熱水費、消耗品費、修繕料）

委託料 1,412,596円（施設維持管理等委託料 委託先：（有）イイナンほか）

使用料 27,570円

役務費 171,520円（手数料）

備品購入費 49,800円（冷蔵庫購入）

利用状況

利用施設	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
集会所兼 運動場	件数（件）	3	2	1	2	1	3	2	2	0	0	0	0	16
	人員（人）	62	65	15	15	120	130	190	35	0	0	0	0	632
林業相談 室	件数（件）	7	10	8	13	13	10	8	4	5	7	8	10	103
	人員（人）	53	82	114	292	151	97	283	40	35	72	107	99	1,425
和室会議 室	件数（件）	2	2	3	2	3	4	3	2	3	3	3	3	33
	人員（人）	15	17	38	23	24	30	45	17	29	27	22	26	313
図書館	件数（件）	16	19	20	19	20	18	20	17	15	12	18	20	214
	人員（人）	30	38	30	39	43	29	32	27	20	17	29	34	368
調理実習 室	件数（件）	2	2	2	1	1	2	2	2	3	2	2	2	23
	人員（人）	15	17	18	15	10	14	20	17	30	20	15	18	209
計	件数（件）	30	35	34	37	38	37	35	27	26	24	31	35	389
	人員（人）	175	219	215	384	348	300	570	136	114	136	173	177	2,947

（款）6農林水産業費（項）2林業費 **（目）4林業構造改善対策事業費** （単位 円）

事業名	林道・作業道等維持管理事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,390,859			5,000,000		8,390,859	13,700,032

降雨等による林道・作業道の路面の荒廃、路肩崩壊等を防止するため、林道等の補修及び維持管理、林道舗装工事の実施、事業用重機使用料及び生コンクリート等の原材料を支給した。

需用費 188,910円（消耗品費）

使用料及び賃借料 4,205,214円

（積算システム・積算単価データ利用料 132,426円）

（事業用重機借上料 林道・作業道等19路線 4,072,788円）

工事請負費 5,001,480円

（林道七日市乙栗子線舗装工事（L=232.0m A=750.0㎡ W=3.0～5.0m） 2,466,720円）

（林道峯ヶ谷大崩線舗装工事（L=250.0m A=775.0㎡ W=3.0～5.0m） 2,534,760円）

原材料費 3,995,255円（20路線 生コンクリートほか）

事業名	治山事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,889,000					2,889,000	3,648,240

治山工事要望か所（自然災害による森林崩壊地・荒廃溪流）について、現地調査を委託し、明確な要望計画書を県へ提出することで、事業採択を推進した。

委託料 2,889,000円

委託先 (株) 松阪コンサルタント

(飯南管内(溪間工1か所) 谷止工 1基、(山腹工1か所) 落石防護柵工ほか 1式

飯高管内(溪間工2か所) 用地測量調査 2か所 計 4か所)

事業名	林道整備交付金事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,400,775		9,380,000	3,400,000	603,116	17,659	15,000,035

森林の適正な維持管理、木材生産コストの低減に向けた林道整備を行った。

工事名	事業内容	事業費	事業費内訳		
			委託料	工事請負費	立木補償金
林道トロセ線 開設工事	開設延長 L=63.3m W=3.0m	13,400,775		11,739,600	
開設工事に伴 う立木補償金	スギ・ヒノキ N=631本				1,661,175

(款) 6農林水産業費 (項) 2林業費 (目) 5市有林費

(単位 円)

事業名	飯南・飯高市有林管理事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,223,040			4,400,000	35,800	2,787,240	2,977,200

市有林の巡視等を実施し、生育の状況や風倒木等の災害状況の把握、境界の明確化を行い、適正な森林管理を推進した。(巡視、白帯巻 38.22ha)

また、市有林の有効活用と公共建築物等への木材利用を図るため、春日保育園改築工事で構造材として使用する原木を伐採、搬出した。

委託料 7,223,040円

飯南・飯高市有林管理委託 440,640円

事業量 巡視・白帯巻 38.22ha

委託先 松阪飯南森林組合

市有林伐採・搬出業務委託 6,782,400円

事業量 伐採・搬出等 671.462m³

委託先 松阪飯南森林組合

事業名	飯南・飯高市有林再造林事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,944,000					10,944,000	—

皆伐を行った市有林の再造林を行い、森林機能の向上を図った。(再造林 12.40ha)

負担金、補助及び交付金 10,944,000円

事業量 再造林 12.40ha

事業主体 松阪飯南森林組合

(款) 6農林水産業費 (項) 3水産業費 (目) 1水産業総務費

(単位 円)

事業名	水産業総務一般経費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
656,200					656,200	682,900

水産多面的機能発揮対策事業にかかる講習会に参加することにより、他県の取組みを理解することができた。また、国・県・市が一体となって事業活動を支援することにより、水産業と地域の活性化が図れた。

参加旅費(日当) 6,000円、水産多面的機能発揮対策事業等負担金 650,200円

[平成28年度の各種団体等負担金(水産総務) 682,900円、多面的機能発揮対策事業補助金 0円を統合]

(款) 6農林水産業費 (項) 3水産業費 (目) 2水産業振興費

(単位 円)

事業名	稚鮎等放流事業補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,600,000					2,600,000	2,600,000

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
榊田川上流漁協	稚鮎 1,015kg	3,215,600	666,000	稚鮎等を放流し、水産資源の増殖を図ることができた。また、各組合が自主的に河川清掃を実施し、河川環境の美化に努めた。
	あめご 810kg	1,700,000	383,000	
香肌峡漁協	稚鮎 945kg	2,407,211	430,000	
榊田川河川漁協	稚鮎 1,000kg	3,190,000	591,000	
榊田川第一漁協	稚鮎 60kg	218,340	63,000	
阪内川漁協	稚鮎 110kg	362,340	80,000	
	あめご 124kg	281,360	72,000	
中村川漁協	稚鮎 400kg	1,516,200	270,000	
	あめご 80kg	200,000	45,000	
小計	稚鮎 3,530kg	10,909,691	2,100,000	
	あめご 1,014kg	2,181,360	500,000	
合計		13,091,051	2,600,000	

事業名	川鵜対策事業補助金				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
108,000					108,000	94,000

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成果
香肌峡漁協	捕獲数 4羽	16,000	8,000	川鵜の捕獲により、鮎やあめごの食害の減少に努めた。
榊田川第一漁協	捕獲数 50羽	270,150	100,000	
計	捕獲数 54羽	286,150	108,000	

事業名	水産資源増殖事業費					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
300,000					300,000	300,000

事業主体	事業量	事業費	市負担金	成 果
八共協議会	ガザミ（ワタリガニ） 51,000尾 松名瀬海岸より放流	300,000	300,000	伊勢湾の水産資源増殖の一環として、計画的な種苗放流を行い資源増殖に努めた。また、放流を地元の児童と共に行うことで体験学習の場とした。

事業名	アサリ資源増殖事業補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,500,000					2,500,000	975,000

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成 果
松阪漁業協同組合	覆砂 150t 海底耕うん 15ha かぶせ網 2枚 密漁対策用の ぼり、看板等 一式	5,020,140	2,500,000	アサリの生息環境を整備し資源増殖に努め、その効果を検証した。 資源保護を行うための啓発、密漁の巡回監視の強化が図れた。

事業名	水産物消費拡大推進事業費補助金					農水振興課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
500,000					500,000	500,000

事業主体	事業量	事業費	市補助金	成 果
松阪漁業協同組合	・松阪漁業まつりの開催 来場者数 1,200人 ・黒のりオーナー制度 オーナー数 148人 (口数 186口)	1,189,598	500,000	松阪漁業まつりの開催により、地元水産物の消費拡大の推進とPRができた。 黒のりオーナー制度では、黒のり製品の提供、漁場見学、華寿司教室を行い、漁業への関心と水産物のPRをすることができた。

(款) 6農林水産業費 (項) 3水産業費 (目) 3水産業施設費

(単位 円)

事業名	漁港海岸施設管理事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,100,374					3,100,374	1,692,339

項目	内容	支出額	成果	
需用費	消耗品費	樋門管理用グリース	8,100	樋門等の安全管理に努めた。
	修繕料	猟師漁港浮棧橋修繕	227,880	
		猟師樋門戸当修繕	85,860	
		猟師漁港漁具保管用地修繕	297,000	
		猟師漁港浮棧橋修繕	251,739	
		水産種苗センター換気扇修繕	54,000	
		松ヶ崎漁港浮棧橋鉄板修繕	46,755	
小計	963,234			
委託料	猟師漁港の樋門2か所及び松ヶ崎漁港の防潮扉の管理委託費	36,000	樋門等の操作管理委託及び緑地帯他の除草等の委託を行い、災害防止と安全管理に努めた。	
	猟師漁港海岸堤防緑地帯樹木剪定・草刈作業委託	486,000		
	水産種苗センター樹木伐採業務委託	388,800		
	小計	910,800		
工事請負費	海岸保全施設舗装工事	1,137,240	海岸保全施設の舗装工事を行い、安全な漁港環境の構築に努めた。	
原材料費	補修用資材等	81,000	原材料を支給し、漁港海岸施設の安全管理に努めた。	
合計		3,100,374		

事業名	漁港機能保全事業費				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
34,307,985		12,353,000	11,100,000		10,854,985	18,518,478

項目	内容	支出額	成果
需用費 (消耗品費)	漁港漁場整備関係書籍等	144,345	事業に必要な関係書籍等の購入
委託料	猟師漁港機能保全事業積算業務委託(3-2外防波堤)	1,393,200	漁港機能保全計画に基づき、保全工事箇所の測量調査・設計・積算業務を行った。
	猟師漁港機能保全事業測量業務委託(17西物揚場)	1,017,360	
	小計	2,410,560	
工事請負費	猟師漁港機能保全事業3-2外防波堤工事(その2)	22,403,520	漁港機能保全計画に基づき保全工事を行った。
	猟師漁港機能保全事業(西護岸A)に伴う蓄養井戸移転補償工事	9,349,560	漁港機能保全計画に基づき保全工事を行うための附帯工事を行った。
	小計	31,753,080	
合計		34,307,985	

事業名	漁港機能保全事業費（繰越分）				農水振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,681,440		6,806,000	6,100,000		775,440	5,110,560

項目	内容	支出額	成果
工事請負費	狹師漁港機能保全事業3-2外防波堤整備工事	13,681,440	漁港機能保全計画に基づき保全工事を行った。

(款) 7商工費 (項) 1商工費 (目) 1商工総務費

(単位 円)

事業名	企業内人権啓発事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
108,990					108,990	107,400

6月の人権啓発強調月間・男女雇用機会均等月間、9月の公正採用選考人権啓発推進月間に啓発用リーフレット等の配布など、市内事業所への啓発を推進することにより、事業所内の労働者に対する人権啓発意識の醸成を図った。

啓発実績

区分	内 容
平成29年6月	「6月は人権啓発強調月間」「6月は男女雇用機会均等月間」に関する啓発パンフレットやチラシ等を市内事業所（240社）に配布した。
平成29年9月	公正採用選考啓発チラシ「公正な採用選考のために」を松阪商工会議所ベルまつさか9月号（3,150部）に折り込むとともに、松阪北部商工会（530部）、松阪西部商工会（300部）の各会員事業所へ配布した。
平成29年12月	12月の人権週間における街頭啓発を、松阪駅・伊勢中川駅・市内スーパーマーケットにおいて、人権擁護委員、県職員、人権・男女共同参画課と連携して実施した。

事業名	消費生活関連事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,508,182		3,100,961		11,168	2,396,053	4,119,555

消費生活相談窓口「消費者プラザ」による消費生活相談、悪質商法の手口や被害の情報提供、出前講座などの各種広報啓発活動を実施した。

消費生活相談担当職員のスキルアップのための研修会への参加、啓発冊子等の作成

(消費者行政推進事業費補助金の活用)

多重債務者の早期発見と生活再建への支援について、全庁的かつ横断的にサポートするため、庁内関係課との連絡会議を行った。

消費者啓発・出前講座 実績

区分	内 容
街頭啓発	松阪市、多気郡3町、三重県が連携して啓発物品（消費者ホットライン「188」〔=嫌や〕啓発ボールペン等）を手渡し、各市町の相談窓口の周知、また幅広い年齢層に悪質商法被害防止を呼びかけた。次の4日間で765人に周知。 6月4日（日）斎王まつり（斎宮歴史博物館メイン会場） 11月3日（祝）氏郷まつり（松阪駅周辺商店街） 11月12日（日）多気町おこないまつり（多気町民文化会館周辺） 11月12日（日）どんとこい大台まつり（フォレストピア宮川周辺）
出前講座	「悪質商法への対応～賢い消費者になろう～」 20回 延381人

広報啓発活動用品（消費者行政推進事業費補助金の活用）

区分	内 容
啓発冊子	一般・高齢者向け 「だまされない宣言」 1,500部
	高齢者向け 「押し買い」の被害が急増しています！ 500部
	若年者向け 「つくろう！消費者が主役の社会」 250部
	多重債務者向け 「多重債務は解決できます」 250部
啓発物品	玄関用ステッカー 「悪質商法撃退！」 2,000枚
	窓口周知用シャープペン 「松阪市消費者プラザ 25-6590」 500本

相談件数

年度	件数 (うち多重債務相談件数)
25	434件 (44件)
26	455件 (27件)
27	499件 (14件)
28	422件 (14件)
29	858件 (50件)

平成29年度中の主な相談内容

・ハガキによる架空請求 総合消費料金未納分訴訟最終通告書を郵送し、 ハガキに記載の番号に電話させ支払を強要する。	132件
・ショートメール(SMS)による架空請求 有料動画料金の未払い請求メールを送り付ける。	57件
・健康食品や化粧品など通信販売に係るトラブル お試し購入のつもりが数か月の定期購入だった。	35件
・電話勧誘トラブル (太陽光、光回線など)	15件 など

事業名	商工一般経費					商工政策課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
630,677						630,677	638,079

商工事務に係る一般事務経費

各種団体等負担金

区分	内容
三重県計量協会会費 10,000円	取引や証明に使用する計量器については、法令により定期検査が義務付けられている。取引の安定と消費者保護の観点から今後も、隔年実施される定期検査を中心に事業を継続するための会費

[平成28年度の各種団体等負担金の一部 10,000円を統合]

事業名	消費生活関連事業費 (繰越分)					商工政策課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
750,600						750,600	—

消費生活相談窓口「消費者プラザ」移設に伴う、全国消費生活情報ネットワークシステム(PI0-NET)の回線を移設した。

移設作業：平成29年3月31日～4月2日

移設場所：産業振興センター2階→本庁舎4階商工政策課事務室内

〔款〕7商工費 (項)1商工費 (目)2商工振興費 (単位 円)

事業名	商店街交通量調査事業費					商工政策課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
432,321						432,321	421,150

市内中心商店街における商業活動や各種計画等の基礎資料とするため、人・車等の交通量調査を実施した。

調査日時	平成30年3月17日(土) 午前8時～午後6時(10時間)
実施地点	市内中心商店街11か所と2踏切

事業名	小規模事業資金保証料補給金					商工政策課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
3,835,940						3,835,940	5,537,468

三重県中小企業融資制度の小規模事業資金借入の際の信用保証料について、利用者に補給を行った。

補給件数 38件 (上限 25万円)

事業名	松阪市中心商店街活性化促進協議会補助金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
450,000					450,000	450,000

中心商店街の活性化を図るため、商店街連合会、商工会議所、行政等の関係団体で協力体制を確立し、ソフト事業を充実する取組みを支援した。

事業名	商店街活性化総合事業費補助金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,369,000					5,369,000	3,347,000

各商店街が一体となり開催するイベント（まつさかまっさかりまつり、クリスマスイベント等）や各商店街振興組合等が実施する活性化対策事業、イメージアップ事業、商店街の活性化を図るための事業に対する支援及び商店街連合会の運営に対して補助した。

（振興組合・商店街連合体は事業費の1/2以内、任意商店街組織は事業費の1/3以内で補助）

イベント・環境美化事業	6 団体	1,750,000 円
施設整備事業	4 団体	2,298,000 円
街路灯等電気料補助事業	8 団体	871,000 円
商店街連合体運営補助金	1 団体	450,000 円

事業名	商工団体補助金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
27,700,000					27,700,000	27,700,000

商工業者の育成・振興のため、商工会議所や商工会が行う活動や事業に対し、包括的な支援を行った。

交付先	松阪商工会議所	10,200,000円
	松阪北部商工会	9,500,000円
	松阪西部商工会	8,000,000円

事業名	ものづくり技能者育成支援事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
83,450					83,450	83,580

企業間の連携創出と新たな発見の機会をつくることを目的に、市内の製造事業所を会場に、事業所が独自の取組みの発表、生産管理の現場見学会を含んだ情報交換会を開催した。

また、市内の高校生を対象に「まつさかの匠発見ツアー」を実施し、今後社会に出て技能者として頑張っていく若者に、松阪地域にある素晴らしい技術を知ってもらい、松阪の魅力発見と「ものづくり」への意識向上を図った。

まつさかの匠発見ツアー

見 学 先	開催期日	参 加 者
航空機部品生産協同組合	H29. 8. 21	松阪工業高校 10人
(有)黒部製缶		飯南高校 4人
前田建具店		相可高校（教員1人含む） 3人
		計 17人

ものづくり技能者情報交換会

開 催 場 所	開催期日	参 加 者
株式会社オクトス	H30. 2. 7	企業・事業所 13社 23人
		松阪工業高校生徒・教員 5人
		計 28人

事業名	商店街空き店舗等出店促進補助事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
690,000					690,000	6,755,320

商店街のにぎわいを創出し活性化を図るため、商店街の空き店舗等を活用し出店した事業者に対して補助した。

賃借料補助率 1/2 上限 月5万円 (12か月分)

補助項目	補助件数	補助金額
賃借料補助	2件	690,000円

事業名	まちなか開業塾開催事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
219,040					219,040	257,960

商店街における将来の担い手となる新規創業者を対象に起業家研修会の開催及び空き店舗等出店促進補助金を活用し開業した事業者を対象に、各個店を回りフォローアップ研修を実施した。

項目	開催日	会場	参加者等
起業家研修	6月29・7月5日	市民活動センター	延25人
フォローアップ研修	6月13・14日	各個店	9件

事業名	豪商のまち店舗改装支援事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,665,600					4,665,600	4,897,640

市内の商業環境の充実と振興を図るため、店舗等の改修に要する費用の一部を補助した。また、店舗等の改修工事を市内施工業者が行うことにより、地域経済の活性化を図った。

改装費補助率 1/3 上限 20万円

(松阪もめん、松阪の木の使用、景観重点地区については上限に上乗せ有り)

補助項目	補助件数	補助金額
改装費補助	23件	4,617,000円

事務経費 (募集チラシ印刷代) 48,600円

事業名	創業・再挑戦アシスト資金保証料補給金					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
938,900					938,900	899,673

市内創業者を支援するため、三重県中小企業融資制度の創業・再挑戦アシスト資金借入の際の信用保証料について、利用者に補給を行った。

補給件数 57件 (上限 10万円)

事業名	豪商のまち松阪起業家支援事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,200,000					4,200,000	4,200,000

新たに創業を希望する者や創業間もない事業者、業態転換や新分野に挑戦する第二創業などの人材を発掘し、地域課題の解決、人材育成、雇用の創出の視点で創業支援を行い、市内から多くの起業家を生み出すことで、市内事業者の活力の回復・向上を促し、地域経済の発展を図り、あわせて地域の活性化を目的に、市内等の創業支援機関が連携する「松阪商人サポート隊」が、創業者、第2創業者発掘・育成、継続的な経営支援等の事業を実施した。

豪商のまち松阪起業家支援事業業務委託 委託先：松阪商工会議所

実施事業	開催日	会場	参加者
子育て世代のためのビジネスセミナー	9月28日、10月5日、10月12日	松阪市民活動センター	延54人
松阪商人塾	10月19～20日	松阪市民活動センターほか	19人
創業セミナー	2月8日、3月16日、3月22日	商工会議所	延74人
テーマ別セミナー	8月2日、2月21日、3月12日 3月23日	商工会議所 産業振興センターカキヨ別館	延106人

実施事業	派遣期日	派遣先
専門家派遣	4/10・11・17・18、5/2・10・12・15(2件)・16(3件)・22(2件)・23・25・29・30(2件)、6/2・5・7・8(2件)・20、8/15、10/6・11/10・28、1/25、2/8・20・28、3/14・20・27 (30日36件)	20事業所

[平成28年度の子育て世代起業家支援事業費 500,000円を統合]

事業名	産業支援センター運営事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,698,191				4,071	8,694,120	—

市内中小事業者を支援するための拠点として7月10日に開設、事業者の抱える悩みや課題解決への支援を行うため、次の事業を実施した。

窓口相談 325件 (7月～3月)

主な相談内容

補助金、助成金の詳細及び活用	92件
販路拡大等	25件
金融関係 (財務)	25件
企業、人材等の情報提供	20件
インターネット等の活用	18件

出張相談

事業名	開催日	開催場所	相談者
松阪商工会議所 第30回なんでも相談会	10月7日	松阪商工会議所	2人

専門家派遣

派遣実績

派遣要請件数	26件
派遣回数	73回

主な派遣内容 (テーマ)

・事業計画 (経営改善計画) 策定	7件
・HP、SNS、WEBの活用	5件
・食品衛生関連	2件 など

セミナー等の開催

【主催】

事業名	開催日	参加者
RESASセミナー	7/10	21人
働き方改革 実践セミナー (全5回)	11/1、22、27、12/11、1/19	延61人
経営幹部社員育成研修 (全4回)	1/19、26、2/9、23	延50人
企業と若者をつなぐ場づくり事業	2/15	9人
ビジネスセミナー	3/16	19人

【共催：三重県産業支援センター】

「地域企業の働き方改革」、「事業承継セミナー」ほか22事業 参加者：延259人

【支援センター会員】

随時、各種セミナー、補助金等の情報をメールマガジンにより情報提供

会員数：135件（3月末現在）

会員の主な業種	卸売業、小売業	38件
	製造業	35件
	学術研究、専門・技術サービス業	12件

事業名	商工振興一般経費				商工政策課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
1,369,893					1,369,893	678,421

商工振興に係る一般事務経費

各種団体等負担金

区分	内容
三重県発明くふう展負担金 10,000円	毎年秋に三重県発明協会の主催により開催される三重県発明くふう展の市町負担金（H29市内児童等の出展：工作 2件）
日本貿易振興機構 三重貿易情報センター負担金 270,000円	県内企業の海外展開支援として海外情報提供事業、輸出促進事業、投資交流促進事業、国際的企業連携支援事業を実施し県内企業の海外展開支援している団体への自治体負担金
三重県産業支援センター会費 12,000円	三重県産業支援センターの情報誌、中小企業支援の情報・各種資料の提供サービスの会費

[平成28年度の各種団体等負担金 292,000円を統合]

（款）7商工費 **（項）1商工費** **（目）3産業振興センター費**

（単位 円）

事業名	産業振興センター管理運営事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
17,209,361				9,669,527	7,539,834	12,177,289

地場産業や地元企業等の連携を図り、その振興の拠点として産業振興センターの機能を最大限に発揮するため、次の事業を行った。

展示販売、講演会、各種研修会・会議等の会場としての施設の提供

利用状況（開館日数 306日）

産業振興センター

会場区分	利用回数	利用者数	会場区分	利用回数	利用者数
常設展示場			和室研修室（2）	196件	1,094人
人材育成講座室	517件	9,830人	研修ホール	356件	12,900人
情報資料室	575件	9,616人	小研修室	345件	2,947人
和室研修室（1）	206件	1,081人	計	2,195件	37,468人

カリヨン別館（開館日数 97日）

会場区分	利用回数	利用者数	会場区分	利用回数	利用者数
展示室	63件	390人	会議・セミナー室	70件	365人

事業名	産業振興センター施設整備事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,477,080					10,477,080	—

産業振興センターの貸館スペースの不足を補うため、カリヨンプラザ1階を改装工事を行い、展示室及び会議・セミナー室を設置した。

展示室	62.35㎡
会議・セミナー室	67.80㎡

(款) 7商工費 (項) 1商工費 (目) 4観光費 (単位 円)

事業名	国際交流事業団体補助金				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
582,707					582,707	795,320

国際交流を推進するため、活動を実施する学校および団体に対し経済的支援を行った。

申請団体名	事業内容	総事業費	補助額
三重中学校	オーストラリア姉妹校への短期留学事業 生徒の交流と国際理解を広げるため、オーストラリアの姉妹校と提携し、ホームステイをし、授業及び諸行事に参加する。参加生徒16名。	3,170,030	100,000
三重高等学校	オーストラリア姉妹校への短期留学事業 生徒の交流と国際理解を広げるため、オーストラリアの姉妹校と提携し、ホームステイをし、授業及び諸行事に参加する。参加生徒11名。	2,195,510	100,000
松阪商業高等学校	オーストラリア語学研修事業 オーストラリアで同世代の生徒たちと交流を行い、異文化に接すること見聞を広め国際感覚を養う。 参加生徒21名。	5,859,000	100,000
順心会合氣道	順心会合氣道オーストラリア交流事業 合氣道を通じた交流、ホームステイなどを通じて海外文化への理解や英語能力の向上を目的とする。 参加5名。(1人あたりの上限度3万円)	640,018	150,000
松阪音楽文化協会	国際親善演奏会の開催 ドイツからオーケストラを招き市民合唱団と合同コンサートを開催する。交流者48人。 (補助対象経費265,414円)	1,613,164	132,707
計			582,707

日本国内における国際化の進展が目覚ましい状況にある中、松阪市においても国際化の推進、とりわけ松阪市内の国際交流に取り組む民間団体や市民を支援することは、松阪市の将来を担うグローバルな人材育成施策として有効であると考えます。しかしながら、国際交流に取り組む民間団体や市民は、財源面において十分とはいえない現状であり、民間団体の自立性を損なわない形での財政支援を引き続き実施していく。

(補助率)

【学校】 補助対象経費の2分の1または10万円のいずれか少ない額

【団体】 補助対象経費の2分の1または20万円のいずれか少ない額

事業名	国際交流員 (CIR) 事業費				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
270,322					270,322	724,859

国際交流イベント「カウンティフェア」の運営のほか、幼稚園や保育園、学校等への訪問、英会話教室の開催、アイウェーブまつさかの番組制作、地域行事への参加など、CIRとともに国際交流活動を行った。また、依頼により、来訪者の通訳、パンフレットなどの翻訳などを行ったほか、松阪HHGクラブの活動にも参画した。

カウンティフェア協力者謝礼 49,000円
 JETプログラム国際交流員 (CIR) 中間研修等旅費 78,620円
 カウンティフェア消耗品 41,632円
 JETプログラム負担金 96,120円 ほか

事業名	地域国際化推進事業費				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,800					30,800	30,800

国際化に関わる活動を行う在住外国人により「松阪市地域国際化推進会議」を開催し、外国人住民の生活の現状や課題を把握するための意見交換会を実施した。

コーディネーター：三重県国際交流財団企画総務課長
 出席者8人：中国1人、フィリピン3人、ブラジル1人、オーストラリア1人、アメリカ1人、
 日本籍1人
 講師謝礼金 30,000円 旅費 800円

事業名	友好都市交流事業費				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
212,240					212,240	589,232

友好都市である中国無錫市濱湖区と交流事業

4月6日、無錫市濱湖区委員会の二副区長ら6人で構成された政府訪問団が松阪市を訪れ、松阪市長への表敬訪問や市内各所の視察を行った。

中国無錫市と交流を行う都市と情報交換

日本国内で無錫市及び同市構成区等と友好都市提携協定を締結している5市（松阪、相模原、由利本荘、豊川、明石）で構成する「無錫市友好都市主管課長会議」に参加し、無錫市との交流に関する意見交換、情報収集を行った。

松阪市国際交流推進会議の開催

松阪市の行う海外都市との交流の報告、今後の国際交流の在り方についての意見聴取、松阪市国際交流事業団体補助金の申請に関する審議を行った。（2回開催）

「無錫市濱湖区政府訪問団受入業務」委託費 120,000円
 国際交流会議委員謝礼金 3,000円/回×延20人 60,000円 ほか

事業名	観光客誘致事業費				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,721,928				7,017,500	6,704,428	12,917,279

新聞、雑誌、テレビ、FMラジオ、WEBなどの広告媒体等による観光PRを実施した。

観光パンフレット、観光PR名刺による観光PR及び情報発信を行った。

三重県主催のみえ旅取材相談会、東京日本橋でのべったら市、三重・和歌山・愛知の物産展（丸井今井函館店）等のイベントへ参加し、観光物産PRを行った。

広告料 5,043,080円
 印刷製本費 5,153,061円
 三重県観光連盟会費 1,173,000円 ほか

事業名	観光協会運営費補助金				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,737,000					10,737,000	11,157,000

事業名	事業主体	事業費	市補助金	成果
観光協会運営費補助金	松阪市観光協会	18,665,839	10,737,000	松阪市観光協会職員の雇用に要する経費の一部を補助することにより、団体の健全な発展を支援し、観光振興及び物産振興の向上に努めた。

事業名	観光協会事業費補助金				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,386,000					16,386,000	17,780,000

事業名	事業主体	事業費	市補助金	成果
観光協会事業費補助金	松阪市観光協会	45,396,739	16,386,000	松阪市観光協会が行う各種イベント及び観光客誘致活動等に要する経費の一部を補助することにより、観光交流人口の増加を促進し、消費の拡大等による地域の活性化に努めた。

事業名	都市間交流事業費				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,398,113					4,398,113	4,341,867

海外都市との交流事業

観光交流協定を締結しているベトナム国ホイアン市の人民委員会への表敬訪問や、ホイアン日本祭への参加を行い交流を行った。また、西アフリカのブルキナファソ国の大使を招き、国際的視野を広めることを目的に国際交流として「ブルキナファソナショナルデー」を開催した。

国内都市との交流事業

島根県浜田市ほか歴史文化的な繋がりを持つ都市や、伊勢志摩エリアや南三重エリアほか地域的な繋がりを持つ都市において、松阪市の観光・文化をPRするとともに交流事業を行った。

主な支出：浜田市伝統芸能「石見神楽」上演謝礼金 1,170,000円

伊勢志摩観光コンベンション機構事業負担金 500,000円 ほか

事業名	インバウンドプロモーション事業費				観光交流課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,316,555					3,316,555	3,169,532

三重県や伊勢志摩などとの広域連携を中心に旅行会社の視察やメディアの取材受け入れにより情報発信を行った。

事業者を対象とした接客英語セミナーや、実地研修及びコンサルティング（8施設）の実施、松阪ならではの着地型旅行商品の造成等により、受け入れ環境の向上や外国人観光客に選ばれる地域づくりに取り組んだ。

印刷製本費 496,800円

委託料 1,300,000円

伊勢志摩鳥羽インバウンド協議会負担金 1,000,000円 ほか

事業名	豪商のまち松阪プロモーション事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,850,713				500,000	12,350,713	11,610,330

「近鉄エリアキャンペーン」により培われた観光客誘致のノウハウを活かし、運輸事業者や観光商工団体など、地域と一体となったプロモーション事業の展開を図った。

ちょこっと松阪牛 参加店舗：27店舗 メディア掲載実績：27件以上

豪商のまち松阪スタンプラリー 参加者数：1,236人

東京日本橋を会場に「松阪経営文化セミナー」を開催し、首都圏において本市の魅力情報を発信するとともに、人、情報等の相互交流の活発化による誘客促進を図った。

	場所	日付	テーマ	講師	入場人員
第1回	東京都中央区日本橋	9月27日	信頼を得る「流通革命」 ～偉才を生むまち松阪から～	米濱鉦二 渥美俊英 吉田悦之	213人
第2回	東京都中央区日本橋	10月22日	「松阪ブランド 宣長スタイル」	吉田悦之	43人

委託料 9,179,333円

報償費 500,000円

広告料 2,160,000円

使用料及び賃借料 89,760円 ほか

事業名	リバーサイド茶倉施設管理事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,425,240					15,425,240	14,256,000

松阪市リバーサイド茶倉施設の維持管理を行い、効果的な施設運営と利用者満足度の向上に努めた。

指定管理者に係る委託料 14,256,000円 ほか

平成29年度利用者数 42,451人（リバーサイド茶倉 6,073人、茶倉駅 36,378人）

事業名	観光施設管理運営事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,544,645		912,720			7,631,925	7,066,340

近畿自然歩道、ハイキングコース、観光地トイレ等の維持管理を行い、観光客の利便性及び安全性の向上に努めた。

施設設備修繕料 1,124,846円

維持管理業務等委託料 5,223,952円 ほか

事業名	観光情報センター管理運営事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,914,012				1,428,812	7,485,200	9,796,684

観光情報センターの維持管理を行い、観光客への案内や情報発信に努めた。

観光案内窓口業務等委託料 6,868,800円

観光情報センタートイレ換気扇取替修繕 41,040円 ほか

平成29年度来館者数 30,298人

事業名	飯高グリーンライフ山林舎施設管理事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,924,625					1,924,625	1,429,122

飯高グリーンライフ山林舎施設の維持管理を行い、利用者の快適性、安全性の確保に努めた。

飯高グリーンライフ山林舎トイレ改装修繕 495,504円

指定管理者に係る委託料 982,286円、土地借上料 446,835円

平成29年度利用者数 3,303人

事業名	飯高森林とのふれあい環境整備施設管理事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,465,371					1,465,371	1,270,971

飯高森林とのふれあい環境整備施設の維持管理を行い、利用者の快適性、安全性の確保に努めた。

つつじの里荒滝特定小規模施設用自火報設置修繕ほか1件 194,400円

指定管理者に係る委託料 970,971円、土地借上料 300,000円

平成29年度利用者数 1,721人

事業名	飯高奥香肌峡林間キャンプ場施設管理事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,739					6,739	7,020

飯高奥香肌峡林間キャンプ場水道代 6,739円

平成26年4月から休業中

事業名	飯高ホテルスメール関連施設管理事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,546,480					12,546,480	12,000,000

飯高ホテルスメール関連施設の維持管理を通じて利用者の快適性、安全性の確保に努めた。

ホテルスメール全身風呂ろ過ポンプ分解整備修繕ほか2件 546,480円

指定管理者に係る委託料 12,000,000円

平成29年度利用者数 38,270人

事業名	飯高ホテルスメール関連施設整備事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,676,560					6,676,560	3,083,400

ホテルスメール客室及び厨房空調機修繕ほか6件 6,676,560円

事業名	指定管理者選定委員会事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
35,675					35,675	192,325

平成30年度における指定管理者候補を選定するため、指定管理者審査選定委員会を開催した。

指定管理者審査選定委員会

(飯高総合案内施設、グリーンライフ山林舎、森林とのふれあい環境整備施設)

第1回…平成29年7月7日、第2回…平成29年8月30日

報酬 35,000円 ほか

事業名	魅力ある観光地づくり支援事業費					観光交流課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
9,561,574						9,561,574	9,769,771

まちなかの「おもてなし処」3か所（夢休庵、鈴の音、すずらん）を運営し、観光客への案内や情報発信に努めた。

観光案内看板の修繕を行った。

まつさか交流物産館の運営による地域製品のPR、販売に努めた。

まつさか交流物産館接客等業務委託 4,406,400円

平成29年度来館者数 31,605人

事業名	飯高総合案内施設管理事業費					観光交流課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
1,581,120						1,581,120	1,185,840

飯高総合案内関連施設の維持管理を通じて利用者の快適性、安全性の確保に努めた。

指定管理者に係る委託料 1,581,120円

平成29年度利用件数 6,642人

事業名	飯高総合案内施設整備事業費					観光交流課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
4,307,040			4,300,000			7,040	—

飯高総合案内施設屋根等改修工事 4,307,040円

事業名	観光交流拠点施設等整備事業費					観光交流課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
138,701,000			129,700,000			9,001,000	—

まちなかに点在する観光資源の魅力をつなぎ、観光客のニーズにあった情報発信やガイドンスを行うことで、回遊性や滞在性の拡大を図るため、まち歩きの出発点を担う観光交流拠点施設の整備を行った。

観光交流拠点施設本館新築工事 70,000,000円

観光交流拠点施設本館展示工事 65,000,000円 ほか

事業名	定住自立圏観光連携事業費					観光交流課	
決算額	財源内訳					一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他			
2,180,000						2,180,000	4,280,000

観光戦略の広域化を目的に1市3町と観光協会、商工会議所、商工会の14団体で構成する「松阪・多気・明和・大台圏域観光連携事業推進協議会」を平成28年5月2日設立。スケールメリットを活かした事業の基幹として圏域観光情報誌「るるぶ松阪多気明和大台」を制作し、JTB関連施設や高速道路SAへの配備、また各種イベント会場で配布するなどの観光連携PR事業を実施した。

平成29年度松阪市負担金 2,180,000円

事業名	観光振興ビジョン策定委員会事業費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
258,800					258,800	—

平成26年10月に策定した松阪市観光振興ビジョンについて、上位計画である松阪市総合計画の改定に併せ、また社会経済情勢などの変化を踏まえた見直しを行うため、松阪市観光振興ビジョン策定検討委員会を開催した。

松阪市観光振興ビジョン策定検討委員会 委員6人 開催回数5回
報酬 140,000円、印刷製本費 118,800円

事業名	観光一般経費					観光交流課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
836,420					836,420	923,155

通信運搬費 288,977円、事務消耗品購入費 531,154円 ほか

(款) 7商工費 (項) 1商工費 (目) 5交通政策費 (単位 円)

事業名	地域公共交通システム事業費					商工政策課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
128,511,773				38,209,456	90,302,317	125,514,825

市街地循環線、廃止代替バスほか市内コミュニティバス等の運行経費。地域住民の買い物、通院等の交通手段の確保に努めた。

財源内訳

飯南コミュニティバス路線運賃 196,250円
地域公共交通確保維持改善事業費収入 22,977,000円
協賛金 15,036,206円

市街地循環線（鈴の音バス） 31,880,907円

右まわり 1日8便、左まわり 1日9便（土日祝 1日各8便） 年間利用者数 88,983人

大口線・三雲松阪線（地域間バス） 17,368,128円

大口線 1日9便 年間利用者数 7,950人

三雲松阪線 1日9便 年間利用者数 12,017人

宇気郷地区コミュニティバス（直営・運行経費負担実績なし）

（飯福田・柚原線）予約制 1日2便（金・土 1日3便） 年間利用者数 0人

（与原・深長線）スクールバス利用 1日4便 年間利用者数 34人

飯南コミュニティバス 6,967,080円

（有間野・波留・横谷主線）月曜日運行 4便 年間利用者数 378人

（相津・下郷主線）火曜日運行 4便 年間利用者数 356人

（深野・横野主線）水曜日運行 4便 年間利用者数 415人

（飯南主線）木曜日運行 午前・午後各1便 年間利用者数 159人

（仁柿主線）金曜日運行 4便 年間利用者数 715人

飯南コミュニティバス 年間利用者数 計 2,023人

黒部・東地区コミュニティバス 5,930,610円

1日10便 年間利用者数 7,392人

機殿・朝見地区コミュニティバス 8,001,511円

1日10便 年間利用者数 4,564人

嬉野地域コミュニティバス（嬉野おおきんバス） 12,084,478円

1日7便 年間利用者数 9,015人

飯高波瀬森コミュニティバスたかみ 7,622,799円

1日6便 年間利用者数 2,590人

三雲地域コミュニティバス（たけちゃんハートバス） 8,522,541円

1日10便 年間利用者数 5,693人

廃止代替バス

路線名	宇気郷線	阿坂小野線
運行系統	松阪駅～辻原～柚原	松阪駅～藤の木台～小野～嬉野一志町
系統キロ	22.0km	18.3km
運行回数	1日7便	1日9便
委託料	12,820,680円	14,829,480円
年間利用者数	13,132人	23,129人

廃止代替路線乗降調査業務

効率的・効果的な運行ダイヤ編成に向け、バス利用者の乗降調査を行った。

加入団体負担金

区分	内容
三重県鉄道網整備促進期成同盟会分負担金 94,000円	県内旧国鉄線の整備促進を図り、沿線地域住民の利便性向上に寄与することを目的とした団体への加盟分負担金
JR名松線沿線地域活性化協議会負担金 100,000円	JR名松線沿線地域の生活交通の確保・維持及びJR名松線の利活用を主軸とした活性化を目的とした協議会への加盟分負担金
リニア中央新幹線建設促進三重県期成同盟会分負担金 44,300円	リニア中央新幹線の早期建設と、県内への停車駅設置を図ることを目的とする同盟会への加盟分負担金

[平成28年度の廃止代替バス路線運行委託事業費 25,300,160円、地域公共交通協議会事業費 418,786円、各種団体等負担金 238,300円を統合]

事業名	交通施設バリアフリー化設備整備補助金				商工政策課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
6,949,000			6,600,000		349,000	15,517,753

鉄道事業者が行う、松阪駅におけるバリアフリー化設備整備事業に対し支援を行い、あらゆる人にとって、公共交通機関を利用する際の利便性・安全性の向上に寄与した。

補助対象事業者	補助対象事業費	補助金額	補助率	事業内容
近畿日本鉄道株式会社	41,698,000	6,949,000	1/6	内方線付点状ブロック、券売機蹴込階段手摺、手摺点字案内

事業名	伊勢鉄道基盤強化等対策事業負担金				商工政策課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
14,467,000					14,467,000	14,467,000

第三セクターである伊勢鉄道(株)が実施する施設・設備の老朽化に対処するために進める中期安全設備計画に対する支援を行った。

整備内容：信号保安設備、レール・枕木更新、停車場設備・のり面改良

H28年度～30年度の3か年（債務負担）で、三重県地域交通体系整備基金に積増しを行うもの

事業名	海上アクセス旅客ターミナル管理事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,359,214					1,359,214	17,631,212

海上アクセス事業廃止に伴い、ターミナルの処分までの間、施設の維持管理を行った。

松阪港・セントレア港旅客ターミナル施設機械警備委託 85,050円

セントレア港湾施設占用料 470,168円

光熱水費 542,048円 ほか

事業名	海上アクセス旅客ターミナル解体事業費				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,585,480				15,585,480		—

海上アクセス事業廃止に伴い、処分を決定したセントレア港旅客ターミナルの解体を行った。

松阪市セントレア旅客ターミナル施設解体工事 15,585,480円

解体建物：鉄骨造平屋建て227.5㎡

杭撤去（PHC-500φ L=12m×1本 L=11m×8本、PHC-350φ L=11m×6本）

屋外附帯撤去

（款）7商工費 **（項）1商工費** **（目）6ブランド推進費** （単位 円）

事業名	ふるさと特産品PR事業費				地域ブランド課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
90,699,531					90,699,531	47,139,843

ふるさと納税制度（応援寄附金）を活用して、松阪市に思いを寄せていただいた全国の方々に松阪市の優れた特産品を贈呈し、松阪市や特産品の魅力を広く全国に発信することができた。

報償費（特産品購入代） 83,865,945円

役務費（クレジット代理納付手数料等） 3,736,446円

使用料及び賃借料（ふるさと納税システム使用料等） 648,000円 ほか

用途別	寄附金額(円)	件数
ふるさと「市民力」サポート制度 （住民協議会活動支援）	24,448,000	697件
匠の技 世界のブランド「松阪牛」の振興	73,554,000	1,923件
魅力発見 ふと訪れたくなる「松阪路」	17,772,000	598件
歴史息づく文化遺産 次世代への継承	24,838,000	782件
市長におまかせ	111,440,100	3,080件
その他	17,652,000	513件
計	269,704,100	7,593件

寄附件数計 7,593件

寄附金額計 269,704,100円

特産品数	224
事業者数	54

事業名	地域特産品ブランド戦略事業費				地域ブランド課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,985,983					3,985,983	6,469,116

地域固有の野菜「松阪赤菜」をPRするため、販路拡大プロモーションを首都圏で展開し、前年度からの取引先のほかレストラン等（16店）での取り扱いに繋がった。

また、東京及び京都において松阪市の産品（松阪牛・クレソン等）を使ったメニューを提供し、地域ブランドの魅力を発信した。

旅費 347,600円

委託料（地域特産品ブランド戦略事業業務委託 5件） 3,261,600円 ほか

事業名	松阪ブランド推進事業費				地域ブランド課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
868,539					868,539	385,680

松阪牛・松阪茶・あおさ・松阪もめん等の地域ブランドの知名度向上を図るため、イベント等でPRを図った。

旅費 664,900円
 需用費（消耗品費） 97,622円 ほか

事業名	ブランド大使・マスコットキャラクター活用事業費				地域ブランド課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,084,718					1,084,718	3,501,000

ブランド大使により、講演及びテレビ等で、松阪市と地域ブランドの発信を行っていただいた。マスコットキャラクターの貸し出しは、行政のほか一般にも多くの利用があり、イベントを通して松阪市のPRに繋がった。

ブランド大使 15人（うち、平成29年度新規委嘱2人）	
活動実績	桂文我（伊勢市：みそか寄席）、あべ静江（「徹子の部屋」松阪木綿の着物で収録）、岡美保子（東京都：三越日本橋本店 三重展）、山崎ていじ（ふるさと納税PR）
ちゃちゃも	
貸出実績	一般イベント 74件、行政イベント 41件
イラスト使用実績	商品ラベル、年賀状、封筒 他 6件

需用費（消耗品費等） 424,580円
 備品購入費 448,200円（ちゃちゃも1体） ほか

事業名	指定寄附基金積立金				地域ブランド課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
230,896,100				230,896,100		112,114,108

ふるさと応援寄附金による積立金 6,396件
 平成29年度末現在高 356,764,807円

事業名	市民活動振興基金積立金				地域ブランド課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
24,448,000				24,448,000		—

ふるさと応援寄附金による市民活動振興基金積立金 697件
 平成29年度末現在高 34,498,425円

事業名	ふるさと応援基金積立金				地域ブランド課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,360,000				14,360,000		—

ふるさと応援寄附金（1～3月）によるふるさと応援基金積立金 500件
 平成29年度末現在高 14,360,000円

事業名	ブランド推進一般経費				地域ブランド課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,008,779					1,008,779	912,224

ブランド推進に係る一般経費

需用費（消耗品費等） 371,973円

使用料及び賃借料（公用車リース料） 401,488円 ほか

(款) 7商工費	(項) 1商工費	(目) 7産業立地費
-----------------	-----------------	-------------------

(単位 円)

事業名	企業誘致推進事業費				企業誘致連携課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,070,141				5,450	11,064,691	5,478,877

市内産業用地への優良企業の立地を推進するため、企業動向等を把握し、戦略的な企業誘致活動を行った。また、受け皿となる産業用地を開発するための事前調査を実施した。

旅費 1,175,706円

委託料（産業用適地選定調査業務委託料等） 5,814,400円 ほか

工場立地協定実績

場所	松阪中核工業団地内
会社名	岩崎工業株式会社
協定事項	品質保証室とクリーンルームを有した加飾加工および組立工場の建設
所在地	松阪市広陽町10番地
業種	プラスチック家庭日用品の製造販売業
協定締結日	平成29年5月29日

場所	企業跡地（松阪市上川町2460番地1）
会社名	パワーサプライテクノロジー株式会社
協定事項	カスタム電源、マグネットロール等の開発、製造にかかる正式立地
所在地	松阪市上川町2460番地1
業種	カスタム電源、マグネットロール、各種トランス等の開発・設計・製造
協定締結日	平成29年12月19日

場所	松阪中核工業団地内
会社名	株式会社奥村ゴム製作所
協定事項	医療機器の開発、製造にかかる新工場（松阪工場）の建設
所在地	松阪市広陽町43番地11
業種	自動車用・産業用樹脂ホース製造業、医療用部品製造業
協定締結日	平成30年3月29日

企業訪問活動

引き合い企業への訪問、立地意向調査有効回答企業へのフォローアップ、立地済企業の本社訪問、企業立地情報に係る関連機関への訪問等

企業等訪問:186回、企業等訪問数:388社（県外:141、県内〔市内除く〕:48、市内:199）

事業名	企業立地促進奨励金					企業誘致連携課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
52,426,000					52,426,000	83,906,000	

市内全域において、工場等新設の際、工場用地取得価格の25%相当額の奨励金を5年分割で交付している。

交付先	交付金額	交付期間
有限会社長谷川製作所松阪工場	6,510,000円	H25年度～H29年度
松阪メガソーラー株式会社	38,250,000円	H25年度～H29年度
ウッドピア木質バイオマス利用協同組合	7,666,000円	H26年度～H30年度
計	52,426,000円	

事業名	地域資源活用企業立地促進奨励金					企業誘致連携課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
7,961,000					7,961,000	7,961,000	

松阪市の地域資源（農業・林業・漁業等）の原材料を活用し、地域特産品を製品化することで、新たな事業展開がなされた企業に対し、工場用地取得価格の30%相当額の奨励金を5年分割で交付している。

交付先	交付金額	交付期間
松阪木材株式会社	7,961,000円	H26年度～H30年度

事業名	産業経済人交流事業費					企業誘致連携課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
2,752,546					2,752,546	2,812,235	

首都圏・関西圏・中京圏の企業、業界、経済団体等の経営者や担当者を一堂に会して、松阪市の産業、観光、文化、自然環境などの多様な情報の発信と、企業誘致や企業連携にかかるネットワークの構築を図るため「産業経済人交流会」を開催した。

産業経済人交流会

【首都圏開催】

開催日 平成29年8月18日（金）岡三証券 室町本店（東京都中央区）にて開催

参加者 企業関係者、金融機関、行政機関等、35社・47人

内容 第1部 市長によるプレゼンテーション等、第2部 情報交換会

【関西圏開催】

開催日 平成29年11月17日（金）大阪大学中之島センター（大阪市北区）にて開催

参加者 企業関係者、金融機関、行政機関等、47社・64人

内容 第1部 市長によるプレゼンテーション、講演会等、第2部 情報交換会

【中京圏開催】

開催日 平成30年1月25日（木）愛知県産業労働センター（名古屋市中村区）にて開催

参加者 企業関係者、金融機関、行政機関等、35社・53人

内容 第1部 市長によるプレゼンテーション等、第2部 情報交換会

事業名	企業連携推進事業費					企業誘致連携課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
2,085,236					2,085,236	2,550,871	

市内企業と地域内外の企業間連携を支援し、技術連携や新製品の共同開発、販路拡大等のビジネスマッチングの推進など企業連携活動を実施した。

連携協定実績

会社名	第一勧業信用組合
協定事項	地方創生における包括連携協力
協定締結日	平成30年1月30日

ビジネスマッチング等を目的とした企業・団体の支援実績
 新商品開発及び新規技術事業への参画支援を目的としたもの 7件（内取引完了2件）
 商品の販路拡大を目的としたもの 4件（内取引完了0件）

松阪発スゴ技企業バスツアー
 開催日 平成29年9月6日（水）
 参加者 36名（三重大学、愛知工業大学）
 内容 訪問企業（2社）、紹介企業（2社）

ボーイング・STEMプログラム
 開催日 平成29年11月20日（月）
 場所 松尾小学校（全校生徒302名参加）
 内容 飛行機の歴史やその原理の紹介、ワークショップ等

事業名	中小企業伴走型支援事業費				企業誘致連携課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,782,000					1,782,000	—

市内中小企業の新製品等のデザイン制作や魅力ある技術力、製品情報にかかるPR制作映像・放映を行うなど販売促進に向けた専門的ノウハウを持つコンサルティング業務を委託した。

委託料（中小企業伴走型支援業務委託） 1,782,000円

事業名	中小企業伴走型事業補助金				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,000,000					3,000,000	—

市内中小企業1社に対し、製品化に向けたブラッシュアップ、実証、販売促進にかかる経費やそのための専門家派遣の経費に対し、補助金を交付した。（補助率9/10、上限額3,000千円）

補助対象事業者	対象事業費	補助金額	成果
三重化学工業株式会社	4,049,338円	3,000,000円	新ブランドの立上げ、大学や企業間コラボによる製品販路の拡大、展示会等への出展

事業名	中小企業販路拡大支援補助金				商工政策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,351,000					2,351,000	—

市内中小企業の販路開拓のための展示会・商談会等への出展経費に対し、補助金を交付した。（補助率1/2、補助上限額1社あたり500千円）

補助件数	補助金額
5件	2,351,000円

(款) 7商工費 (項) 1商工費 (目) 8文化振興費

(単位 円)

事業名	地域文化振興事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,684,000					3,684,000	3,761,000

各地域の特性を生かした文化振興を推進するため、文化組織を育成し、地域の文化祭等を開催した。

嬉野文化祭、三雲文化祭、飯高文化祭
嬉野おどろまいかコンテスト事業 等

事業名	本居宣長記念館補助金				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
77,814,000			11,100,000	8,853,388	57,860,612	137,210,000

本居宣長記念館の管理運営、外壁及び屋根改修工事に要する経費の一部を補助した。また、国学者本居宣長の旧宅、宅跡その他関係史蹟及び遺墨、遺品等を調査研究するとともに公開し、顕彰に努めた。

交付先 (公財) 鈴屋遺蹟保存会

事業名	市美術展覧会開催事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,737,299				2,737,299		2,612,415

美術文化の祭典として美術鑑賞の機会を提供し、市民の創作意欲を高めるとともに、美術に対する理解を深め、松阪地域の美術水準の向上を図るため、文化財センターで「松阪市美術展覧会」を開催した。また、次代の松阪市を担う子どもたちに美術へ関心を持つ機会を提供するため、松阪市展と同じ「絵画」「彫刻・工芸(立体造形)」の2部門で、児童を対象としたワークショップを実施し、対象年齢に応じた作品づくりを行うとともに、製作した作品を会期にあわせ展示した。

第58回松阪市美術展覧会

区分	開催日	成果
第1部 絵画、 彫刻・工芸	H29. 9. 23～ H29. 10. 1	出品数：291点 (うち高校生以下 11点) 展示数：279点
第2部 写真、書道	H29. 10. 14～ H29. 10. 22	合評会参加者数：84人 会期中入場者数：2,712人

夏休みこどもワークショップ2017

絵画部門 「みんなで動物園や遊園地をつくろう！」

日 時： 平成29年8月18日 (金) 13:00～15:00

場 所： 文化財センター 第1ギャラリー

参加者： 市内小学校1～6年生 45人

彫刻・工芸(立体造形)部門 「たのしい乗り物をつくろう！」

日 時： 平成29年8月18日 (金) 13:00～15:00

場 所： 文化財センター 第2ギャラリー

参加者： 市内小学校1～4年生 54人

事業名	芸術文化活動奨励金・勲功賞交付事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
270,000				270,000		390,000

市民文化の振興を図るため、松阪市文化振興基金条例及び同運用規則の規定により、芸術文化活動の全国大会へ出場する生徒に対し、芸術文化活動奨励金を交付した。また、全国大会で優秀な成績を収めた生徒に対し、表彰を授与した。

文部科学大臣杯第13回小中学校将棋団体戦出場	(団体 2人)	20,000円
第38回全国中学生選抜将棋選手権大会	(個人 1人)	10,000円
第19回『女子の部』出場		
第64回NHK杯全国高校放送コンテスト出場		
[創作テレビドラマ部門] 他	(団体 15人)	100,000円
[アナウンス部門]	(個人 1人)	10,000円
第41回全国高等学校総合文化祭(将棋部門)	(個人 2人)	20,000円
兼第53回全国高等学校将棋選手権大会出場		
第33回全国高等学校簿記コンクール出場	(団体 3人)	30,000円
第37回全国高等学校IT・簿記選手権出場	(団体 3人)	30,000円
第29回全国高等学校情報処理競技大会出場	(個人 1人)	10,000円
第29回全国高等学校情報処理競技大会出場 【勲功】	(個人 1人)	10,000円
第34回全国商業高等学校英語スピーチコンテスト出場	(個人 1人)	10,000円
第7回科学の甲子園全国大会出場	(個人 1人)	10,000円
第20回日本ジュニア管打楽器コンクール出場 (高校生コース、ソロ部門：トランペット)	(個人 1人)	10,000円

事業名	埴輪制作事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
458,000					458,000	458,000

「はにわづくりの会」に事業を委託し、小学校高学年を対象とした、はにわづくり出前教室の実施や、こどもハニワ展を開催するとともに、レプリカ埴輪の制作等を通じて、文化遺産に対する保存と顕彰の必要性と文化意識向上の啓発を行った。

はにわづくり出前教室	12回、参加者数 287人
こどもハニワ展	
日時	平成30年1月20日(土)～1月28日(日) 場所：文化財センター
展示作品数	287点 入場者数：418人

事業名	音楽文化活動事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,827,000				1,827,000		2,204,000

音楽を通して、世代や地域を超えた文化振興を推進するため、合唱フェスティバルと吹奏楽フェスティバルを開催した。

合唱フェスティバル	
日時	平成29年10月22日(日) 12時20分～14時00分 場所：クラギ文化ホール
	※暴風警報発表により、フェスティバル途中で中止
出演者	公募による幼児と保護者、小学生、中学生、高校生、 一般の各コーラス及び市内の合唱団 28団体、延約800人
入場者数	830人

吹奏楽フェスティバル

日時：平成30年1月28日（日）13時～16時 場所：クラギ文化ホール
 出演者：松阪地区の小学生バンド、中・高等学校の吹奏楽部及び社会人バンド
 18団体 537人
 入場者数：1,043人

事業名	文化芸術団体共催事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
164,341				164,341		136,696

松阪市文化芸術団体連絡協議会と協働で、市民に芸術文化の鑑賞及び体験の機会を提供した。

会場	実施日	行事名	連絡協議会加盟団体名	入場者数
農業屋コミュニティ文化センター	H29. 9. 2	第7回松阪市民ギター音楽祭 [フェスティバル部門 独奏・重奏] (会場 嬉野多目的ホール)	松阪ギター音楽協会	100人
	H29. 9. 3	[フェスティバル部門 合奏]		390人
		[コンサート部門]		276人
	H29. 11. 3	第4回松阪市民能	松阪能楽連盟	273人
	H30. 3. 3	永遠のスクリーンミュージックⅣ	松阪声楽ソロの会、松阪ピアノの会、松阪フルート協会の3団体	439人
文化財センター	H29. 4. 11 ～ 4. 16	合同水墨画展	松阪水墨画交流会	1,297人
	H29. 6. 20 ～ 6. 25	第6回松阪写真交流会フォトフェスティバル	松阪写真交流会	719人

事業名	小津安二郎青春館等管理運営事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,180,964				13,011	4,167,953	4,135,413

小津安二郎が多感な青春時代の10年を過ごした愛宕町の町屋を借り受け創設した「小津安二郎青春館」、及び代用教員として過ごした飯高町宮前で開設した「小津安二郎資料室」の管理運営に係る経費。「小津安二郎青春館」では、小津監督の青春時代を彷彿させる品物や関係写真など、「小津安二郎資料室」では、教え子たちにより集められた監督の思い出の品々などの展示を行った。

小津安二郎青春館 開館日数：209日 入館者数：1,420人
 小津安二郎資料室 開館日数：178日 入館者数：1,130人

また、「映画監督 小津安二郎展 ～家族の絆・中条家の人々～」と題して、松阪で過ごした当時の生活ぶりやその後の映画人生に影響を与えたと思われる親族等の資料展示イベントのほか、関係者によるギャラリートーク等を行った。

展示イベント

開催日：平成29年6月27日（火）～7月2日（日）

場所：文化財センター 第3ギャラリー

入場者数：341人

ギャラリートーク 「お早よう」の撮影現場から

開催日時：平成29年7月1日（土）13:00～14:00

講師：日本映画撮影監督協会 理事長 兼松熙太郎氏
 （聴き手 東京工業大学 助教 宮本明子氏）

参加者数：40人

ギャラリートーク 朝二合夜五合

開催日時：平成29年7月2日（日）13:00～14:00

講師：野田高梧記念 蓼科シナリオ研究所 渡辺千明氏
（聴き手 東京工業大学 助教 宮本明子氏）

参加者数：24人

事業名	文化振興一般経費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,415,550				186,800	2,228,750	2,478,021

芸術文化の振興、文化事業推進等に係る一般経費、また文化財の保護及び活用に関する事項について文化財各分野の専門家・学識経験者等で構成する文化財保護審議会等の開催等に係る経費

[平成28年度の文化財保護審議会事業費 350,460円、各種団体等負担金（文化財保護費） 50,000円を統合]

〔款〕7商工費 **（項）1商工費** **（目）9文化財保護費** （単位 円）

事業名	文化財保存管理活用事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
39,172,725		50,000		10,246,669	28,876,056	41,924,457

歴史的建造物等の保存活用を目的に、重要文化財御城番屋敷の1戸を借り受けて一般公開を行った。また、市指定文化財原田二郎旧宅の一般公開及び企画展示「原田二郎が交友した人々」の開催、並びに重要文化財旧長谷川邸のフリー公開及び団体公開、「火用心」札の印刷体験を開催した。

入館者数

御城番屋敷：41,011人 原田二郎旧宅：5,641人
旧長谷川邸：フリー公開 19,234人（年間117日）、団体公開 1,142人（44団体）
合計 20,376人

旧長谷川邸「火用心」札 印刷体験（場所：旧長谷川邸 米蔵前）

日時：平成29年10月7日（土）・8日（日）・9日（月祝） 10:00～16:00

参加者数：308人

施設別事業費等

御城番屋敷公開費 3,157,457 円
原田二郎旧宅公開費 4,570,073 円
旧長谷川邸公開費 24,443,774 円 ほか

指定史跡等の草刈及び修繕等を行い、環境整備に努めた。また、文化財パンフレット等の印刷を行い、文化財の普及活動に努めた。

草刈等実施箇所：宝塚古墳、天白遺跡、粥見井尻遺跡、八重田11号墳、向山古墳、
滝之川古墳、久保古墳、川北古墳

修繕等実施箇所：宝塚古墳法面土留め修繕、宝塚古墳回廊階段修繕、
粥見井尻遺跡周辺木柵及び外灯修繕、
松坂城跡水路及び井戸屋形蓋修繕 ほか

史跡等管理費 6,071,737 円 ほか

天然記念物の保護を目的に、ムシトリスミレのパトロール活動及び月出の中央構造線観察所の環境整備等を行った。

天然記念物保護費 236,880 円 ほか

[平成28年度の歴史的建造物公開事業費 36,450,723円、天然記念物保存事業費 193,916円、史跡等管理事業費 5,279,818円を統合]

事業名	殿町武家屋敷生垣等保存整備事業補助金					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
774,100					774,100	804,800

御城番屋敷及び本殿町、上殿町の武家屋敷の町並みを保全するための生垣や庭木の刈り込み、剪定、補植に要する経費を補助し、景観保全を推進した。

交付先 (同) 苗秀社及び本殿町・上殿町 20件

事業名	無形民俗文化財保存活用補助金					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,191,900					1,191,900	1,156,000

無形民俗文化財の保存、継承を図るために必要な経費を、保持団体に補助した。

交付先

獵師かんこ踊り保存会、松ヶ崎かんこ踊り保存会、小阿坂かんこ踊り保存会、西野子踊り保存会、松阪しょんがい音頭と踊り保存会、射和祇園祭保存会、曾原獅子舞保存会、曾原かんこ踊保存会、笠松かんこ踊り保存会、津屋城でこさん保存会、天玉神社神楽保存会、てんてん保存会、和屋・立田・朝田よいよい神事保存会、手力男神社虫送り保存会 14件

事業名	埋蔵文化財発掘調査事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,033,785				3,033,185	600	962

埋蔵文化財埋蔵地内での共同住宅新築工事に伴い、発掘調査を行った。

新々田遺跡発掘調査作業員委託料 2,164,881円 ほか

事業名	市内遺跡緊急発掘調査事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,722,447	1,155,000	269,000			1,298,447	5,958,660

文化財保護法第93、94条に基づく届出・通知のあった遺跡について、試掘調査・範囲確認調査を16件行った。

事業名	埋蔵文化財活用事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
802,684		25,000		71,750	705,934	803,264

埋蔵文化財への関心と理解を深めるため、NPO法人みえ自然・文化財保護サークルに業務を委託し、飯南粥見の遺跡まつり（飯南）、うれしの天白縄文まつり（嬉野）を行った。また、古代体験ワークショップ、「はにわ館」中学生ボランティアガイド等を実施した。

古代生活体験イベント

「粥見井尻遺跡まつり」 平成29年11月19日（日） 参加者数 309人
「うれしの天白縄文まつり」 平成29年11月26日（日） 参加者数 1,350人

古代体験ワークショップ

学習支援展示ワークショップ「ミサンガをつくろう」
平成29年4月15日（土） 参加者数 47人
GWワークショップ「勾玉ネックレス、勾玉づくり」
平成29年5月3日（水）～5月7日（日） 参加者数 234人
夏休みワークショップ「勾玉、埴輪ストラップづくり」
平成29年8月5日（土）～8月6日（日） 参加者数 160人
特別展ワークショップ「組紐、土偶ストラップづくり」
平成29年11月4日（土） 参加者数 52人

冬季企画展ワークショップ「勾玉づくり」

平成30年3月3日（土）～3月4日（日） 参加者数 100人
 出前授業等（学校教育） 利用団体 4団体
 職場体験学習「わくわくワーク」 参加校 3校、延10人
 「はにわ館」中学生ボランティアガイド

平成29年8月1日（火）～8月10日（木） 参加者数 18人

事業名	郷土資料室資料保存管理事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,581,501				296,206	4,285,295	3,862,037

所蔵資料、受贈資料等の整理・保存・目録化、郷土資料の研究及び松阪図書館改修工事に伴う郷土資料室書庫の移転を行った。

事業名	文化財保存整備事業補助金					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
334,000					334,000	250,000

重文 旧松坂御城番長屋西棟及び県指定 御城番屋敷土蔵の虫害防除事業に要する経費の一部を補助した。
 交付先 (同) 苗秀社

事業名	歴史・文化・伝統保存整備基金積立金					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,974				16,974		50,087

多様な歴史、文化及び伝統を継承し、地域文化の創造を市民等と協働して取り組むための基金に対し、基金利子を積み立てた。

基金利子 16,974円
 平成29年度末現在高 14,252,696円

事業名	指定文化財保存修理事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,460,267	1,355,000	189,000		263,000	1,653,267	5,040,238

重要文化財「松浦武四郎関係資料」全1,505点のうち、傷みの激しい資料3件の保存修理を行った。
 修理対象資料

1. 野田竹溪書簡 半紙仮綴など 30通
2. 一枚もの資料 未表装 16点
3. 北海道国郡図 折畳装 1鋪

事業名	長谷川家資料調査事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,742,158	3,568,000	499,000			4,675,158	5,696,622

平成25年度から5か年の計画で、長谷川家から寄贈された諸資料（古文書と書籍、生活道具類、美術工芸品）の調査を実施。最終年となった平成29年度は資料調査委員会を1回開催し、資料調査を完了したうえで「長谷川家資料調査報告書」を取りまとめた。

非常勤職員賃金等 1,145,462 円
 報酬及び報償費（調査専門委員謝礼金） 2,849,000 円
 指導委員等旅費 247,178 円
 資料調査用消耗品費等 1,141,718 円
 長谷川家資料調査報告書印刷製本費 3,358,800 円

事業名	無形民俗文化財普及事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
123,250					123,250	—

市民の財産である無形民俗文化財を保存・活用し、より多くの市民に知っていただくため、市指定の節目周年を迎えた保存会の協力を得て、記念イベントを実施した。

本郷かんこ踊り展

開催日：平成29年8月22日（火）～8月27日（日）

場所：文化財センター 第3ギャラリー

対象無形民俗文化財：県指定「本郷羯鼓踊り」（50周年）

内容：無形民俗文化財で使用する道具や衣装等の資料、写真パネルの展示、プロジェクターによる記録映像の放映 等

入場者数：298人

事業名	長谷川家文化財専門委員会事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,246,450				2,016,000	1,230,450	1,986,874

旧長谷川邸の保存・整備のあり方を検討し、建物及び庭園の適切な保存活用計画を策定するため、専門委員会を3回開催し「重要文化財 旧長谷川家住宅保存活用計画」及び「三重県指定史跡及び名勝 長谷川氏旧宅保存活用計画」を取りまとめた。

事業名	松坂城跡保存整備事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,134,015	2,813,000	393,000			3,928,015	7,100,170

松坂城跡の保存並びに活用にかかる整備を進めるため、整備検討委員会を3回開催するとともに、石垣や土塁等遺構に損傷を与える恐れのある樹木の伐採工事実施設計及び伐採工事、また、石垣保存修理実施設計を行った。

事業名	松阪歴史文化塾事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
502,528		25,000			477,528	364,084

市内の歴史・文化に対する理解と関心を高めることを目的とした歴史文化塾を2回開催した。

第1回 松坂城跡シンポジウム「みんなで学ぼう石垣修理」

場所：松阪市産業振興センター3階研修ホール

講師等：西形達明 氏、千田嘉博 氏 ほか

日時：平成29年9月18日（月祝） 13:30～16:00

参加者数：160人

第2回 講座「旧長谷川邸庭園の楽しみ方」

場所：旧長谷川邸 離れ座敷・庭園

講師：野村勘治 氏

日時：平成29年11月19日（日） 13:30～15:00

参加者数：25人

(款) 7商工費 (項) 1商工費 (目) 10文化センター費

(単位 円)

事業名	松阪市民文化会館管理運営事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
51,882,283				22,001,489	29,880,794	50,366,146

市民の文化教養の向上及び福祉の増進を目的に設置したクラギ文化ホールの管理運営経費。快適に施設利用ができるよう、ロビー及びホール座席の張替、手すり取付修繕等を行った。
また、建築基準法施行令等の改正による特定天井の改修のため、松阪市文化センター吊り天井改修検討委員会を立ち上げ、計3回の委員会を実施した。

クラギ文化ホール使用状況 (延人数 78,848人) (単位: 件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
市行事	2	1	5	5	5	13	12	12	8	8	5	2	78
講演会・集会	1		3	2	3	3	9	2		1		1	25
コンサート	3	2	2		2		1		3		1	2	16
演劇			1					2	1				4
映画					1	1							2
舞踊								2					2
伝統芸能		2	2	2							1	1	8
芸能発表会	3				2	1		3		2			11
学校行事	2	1	4	16	6	8	5	3	6	5	7	8	71
計	11	6	17	25	19	26	27	24	18	16	14	14	217

[平成28年度の文化センター運営委員会事業費 152,910円を統合]

事業名	松阪コミュニティ文化センター管理運営事業費					文化課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
36,267,241					8,680,608	27,586,633	35,989,249

市民の文化教養の向上及び福祉の増進を目的に設置した農業屋コミュニティ文化センターの管理運営経費。快適に施設利用ができるよう空調設備の修繕等を行った。

農業屋コミュニティ文化センター使用状況 (延人数 46,292人) (単位: 件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
市行事	1	3	3	3	7	8	5	7	7	9	9	6	68
講演会・集会	3	1	8	3	5	1	6	5	3	4	2	3	44
コンサート	4		4	1	5	2	6	10		2	1	5	40
演劇					2						1		3
映画	1			2			4				2		9
舞踊					2								2
伝統芸能							2					1	3
芸能発表会	6	8		5	2	10	4	4	2	3	2		46
学校行事		1	4	6	2	5	1	2	9	6	4	7	47
計	15	13	19	20	25	26	28	28	21	24	21	22	262

事業名	嬉野ふるさと会館管理運営事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
31,373,246				4,805,998	26,567,248	30,275,788

市民の文化教養の向上及び福祉の増進を目的に設置した嬉野ふるさと会館の管理運営経費。また、安全に施設利用ができるよう、非常用発電機及び外灯ポール等の修繕等を行った。

嬉野ふるさと会館使用状況 大ホール（延人数 34,041人）（単位：件）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
市行事	3	2	1	4	6	2	9	8	0	2	5	5	47
講演会・集会		1	1				2	4			1		9
コンサート	1												1
演劇													0
映画					2								2
舞踊	1											2	3
伝統芸能													0
芸能発表会		3	3	3	5	3	2	8			3	7	37
学校行事				11	4	5	1						21
計	5	6	5	18	17	10	14	20	0	2	9	14	120

嬉野ふるさと会館使用状況 多目的ホール（延人数 13,522人）（単位：件）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
市行事	5	6	5	2	8	4	10	9		4	12	7	72
講演会・集会	2	4	3	2	3	4	10	9		4	12	7	60
コンサート									1				1
演劇													0
映画													0
舞踊	1	2	2										5
伝統芸能												1	1
芸能発表会	5	5	4	1	8	3	7	6	6		2	5	52
学校行事		1	1	8		5					1		16
物品販売				3			1		2	4			10
計	13	18	15	16	19	16	28	24	9	12	27	20	217

事業名	嬉野ふるさと会館施設整備事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
35,424,000		4,400,000			31,024,000	—

施設利用者の利便性の改善と緊急時の安心・安全の確保のため、大ホール調光卓の改修工事及びホール内時計に緊急情報システムを導入し地震及び火災・津波などの情報を掲示できる設備を導入した。会館利用者の安全確保を進めるとともに、地域各種団体と協働することにより地域の活性化につながった。

委託・工事名	事業内容	事業費
嬉野ふるさと会館 調光卓等改修工事	大ホールの調光卓の交換工事を実施するとともに、経年劣化の調光盤の改修工事と緊急情報システムの導入を行った。	35,424,000

事業名	飯南産業文化センター管理運営事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,912,466				343,031	12,569,435	10,493,809

市民の文化教養の向上及び福祉の増進を目的に設置した飯南産業文化センターの管理運営経費。施設設備の適切な管理のための業務委託のほか、経年劣化による館内照明器具、施設各所の設備・備品を修繕して施設利用者の利便性向上およびサービス向上に努めた。

飯南産業文化センター使用状況（延人数 35,825人）（単位：件）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
市行事	3		30	5	4	3	8	38	1	3	5	8	108
講演会・集会				1			1				17	7	26
コンサート													
演劇							4	12					16
映画													
舞踊													
伝統芸能													
芸能発表会													
学校行事				7	2	1	1		1	4	4		20
公民館行事	36	46	48	49	43	52	54	75	39	29	41	57	569
その他	12	15	19	16	14	15	31	7	17	12	9	15	182
計	51	61	97	78	63	71	99	132	58	48	76	87	921

事業名	飯南産業文化センター施設整備事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,036,960					3,036,960	2,260,440

施設利用者の安心・安全の確保と、生活文化の振興・向上、社会福祉の増進、その他、公共的利用時などの市民サービス向上のため、施設の2階バルコニーの防水工事及び研修室1の空調設備の改修工事を行った。これにより、より安全かつ快適に利用できる環境が整い、本施設の積極的な利用が促進され、地域の活性化につながった。

工事名	事業内容	事業費
飯南産業文化センター2階バルコニー 防水改修工事	バルコニーの老朽化に伴う防水 改修工事	2,283,120
飯南産業文化センター研修室1 空調設備改修工事	空調設備の老朽化に伴う改修工事	753,840

事業名	文化センター自主事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,208,635				2,534,329	6,674,306	11,124,410

コンサート、市民参加型の第九、舞台裏見学会など芸術文化の鑑賞及び体験の機会を提供し、芸術文化活動を推進した。

施設	実施日	行 事 名	出 演 者	入場料	入場者数
クラギ文化ホール	H29. 7. 12	ワンコインコンサートin松阪 チェロ 新倉瞳	新倉 瞳	有料	528人
	H29. 7. 30	おかあさんといっしょ ガラピコぷーがやってきた!	坂田おさむ つのだりょうこ いとうまゆ ガラピコぷー	有料	2,469人
	H29. 8. 10	舞台裏見学会	会館職員及び舞台スタッフ	無料	32人
	H29. 9. 21	ワンコインコンサートin松阪 ジャズピアノ 細川千尋	細川 千尋	有料	627人
	H29. 9. 29	野村万作・萬斎狂言の世界	野村万作 野村萬斎	有料	1,095人
	H29. 10. 7	南こうせつコンサート	南こうせつ	有料	1,157人
	H29. 10. 12	ワンコインコンサートin松阪 フルート 上野由恵	上野 由恵	有料	596人
	H29. 11. 18	中部フィルハーモニー交響楽 団第10回松阪定期演奏会	中部フィルハーモニー交 響楽団 松阪市吹奏楽連盟	有料	757人
	H29. 12. 10	第7回松阪の第九	松阪第九合唱団 伊勢管弦楽団	有料	1,059人
	H30. 2. 8	加羽沢美濃のクラシック音楽 講座	加羽沢美濃	有料	81人
計					8,401人

農業屋 コミュニ ティ文化 センター	H29. 8. 3	スタインウェイピアノ演奏体 験会	一般応募者	有料	12組
	H29. 8. 4	験会			12組
	H29. 10. 19	優秀映画鑑賞推進事業 なつかしの映画鑑賞会	カルメン故郷に帰る 二十四の瞳	有料	223人
	H29. 10. 20		野菊の如き君なりき 喜びも悲しみも幾年月	有料	265人
計					512人

嬉野ふる さと会館	H29. 7. 8	スタインウェイピアノ演奏体 験会	一般応募者	有料	12組
	H29. 7. 9	験会			12組
計					24人

飯南産業 文化セン ター	H29. 10. 1	よしもとお笑いライブin松阪	吉本所属芸人	有料	420人
--------------------	------------	----------------	--------	----	------

(款) 7商工費 (項) 1商工費 (目) 11文化財センター費

(単位 円)

事業名	文化財センター管理運営事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
46,673,449				1,639,869	45,033,580	42,008,483

市内の埋蔵文化財の保存と活用を図り、文化財保護と保管資料の保存活用を推進した。市民に芸術・文化振興のための場所及び機会を提供し、楽しく気持ちよく利用しながら文化に関心を高め、親しんでもらえる環境作りに努めた。また、センターでの企画に加え、貸館事業も行い、作品の発表場所を提供した。

文化財センター利用状況

区分	大人	小人	計
人数	44,434人	8,164人	52,598人

年間開館日数 307日
来館者1日平均 約171人

[平成28年度の各種団体等負担金 29,000円を統合]

事業名	文化財センター特別企画展等事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,272,200				1,265,000	3,007,200	3,180,969

松阪市の文化財保護と芸術文化の振興を図るため、はにわ館で常設展を通年、特別展を1回、企画展を3回、またギャラリーで企画展を2回開催した。

入館者数 52,598人 (貸館事業の入館者も含む)

企画展名等	実施日	日数	入館者数
はにわ館学習支援展示 「大昔の暮らし～地域の歴史をさぐる～」	H29. 4. 15 ～ H29. 6. 25	63	3,204人
はにわ館夏季企画展「まつさかの埴輪たち」	H29. 7. 29 ～ H29. 9. 10	38	1,565人
はにわ館特別展 「土偶と生活(暮らし)」	H29. 10. 28 ～ H29. 12. 3	31	1,419人
はにわ館冬季企画展「装飾品～きらり、甦る～」	H30. 2. 3 ～ H30. 3. 18	38	900人
ギャラリー企画展 「文化財センター ポスター展」	H29. 8. 23 ～ H29. 8. 27	5	128人
ギャラリー企画展 「まつさかのちっちゃなアーティストたち」	H29. 7. 29 ～ H29. 8. 6	8	927人
「灯りコンサート2017 ～夜空を見上げると世界は繋がっている・・・世界と日本の歌～」	H29. 9. 23	1	135人

事業名	文化財センター施設整備事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,284,000					13,284,000	—

文化財収蔵庫建設に伴う基本計画案作成業務委託 1,296,000円
はにわ館展示ケースの経年劣化による展示設備備品購入費 11,988,000円

(款) 7商工費 (項) 1商工費 (目) 12歴史民俗資料館費

(単位 円)

事業名	歴史民俗資料館管理運営事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,124,229				1,934,573	7,189,656	8,700,744

松阪市の歴史民俗資料を中心に紹介する場として、常設展を通年、企画展を6回実施した。
開館日数 272日 入館者数 19,565人

企画展、館蔵品展等の開催

展示内容	実施日	入館者数
企画展「松阪商人長谷川家の餅の博物館展」	H29. 4. 1 ~ H29. 5. 14	3,964人
企画展「布をみる～「松久民具館」旧蔵衣装展～」	H29. 5. 23 ~ H29. 8. 16	4,117人
特別企画「松阪まちかど博物館展 ～こだわりの逸品～」	H29. 8. 26 ~ H29. 9. 18	2,415人
企画展「多士済済 松阪の本草学者たち」	H29. 9. 30 ~ H29. 12. 10	4,558人
企画展「松阪の文人大集結！ お気に入りを見つけよう」	H29. 12. 19 ~ H30. 3. 4	3,193人
特別企画「紙問屋「小津清左衛門家」展 ～江戸店創業365年～」	H30. 3. 13 ~ H30. 3. 31	1,318人
計		19,565人

体験教室

体験教室	講師	実施日	参加者数
ハンカチを『藍』で染めよう	松阪もめん手織伝承グループ ゆうづる会	H29. 8. 5	31人

[平成28年度の各種団体等負担金 12,000円を統合]

事業名	松阪商人の館管理運営事業費				文化課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,226,304				1,657,630	4,568,674	5,772,145

「松阪商人の館」の管理運営を小津家保存会に委託し、一般公開を行った。

開館日数：307日 入館者数：14,679人

企画展、展示

展示内容	実施日
久留家旧蔵・芳野山実景図屏風 特別公開	H29. 4. 1 ~ H29. 4. 9
久留家旧蔵・大江山屏風 特別公開	H29. 11. 5 ~ H29. 11. 19
久留家旧蔵・芳野山実景図屏風 特別公開	H30. 3. 24 ~ H30. 3. 31

「松阪商人を語る会」

毎月第3金曜日に学習会を計10回開催

茶華道子ども教室

毎月隔週の土曜日に計25回開催

(款) 7商工費 (項) 1商工費 (目) 13松浦武四郎記念館費

(単位 円)

事業名	松浦武四郎記念館管理運営事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,992,876				2,328,438	11,664,438	14,185,995

松浦武四郎記念館および松浦武四郎誕生地の管理運営経費

松浦武四郎記念館入館者数	一般	10,997人	開館日数 305日 1日平均 約46人
	18歳以下	2,967人	
	計	13,964人	

松浦武四郎誕生地入館者数 ※平成30年2月25日開館	一般	3,006人	開館日数 29日 1日平均 約121人
	18歳以下	489人	
	計	3,495人	

松阪市松浦武四郎記念館運営審議会の開催

平成29年9月27日・平成30年3月16日(委員 9人、顧問 2人、年2回開催)

事業名	松浦武四郎記念館特別企画展等事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
568,255					568,255	574,944

松浦武四郎記念館における展示公開・教育普及に関する業務を行った。

展示期間	展示テーマ	入館者数
H29. 4. 1～H29. 5. 28	武四郎と文人たち	1,126人
H29. 5. 30～H29. 7. 30	幕末の武四郎	1,077人
H29. 8. 1～H29. 10. 1	武四郎の蝦夷地調査	1,055人
H29. 10. 3～H29. 12. 10	武四郎の終活	1,939人
H29. 12. 12～H30. 2. 12	武四郎が読んだ本	812人
H30. 2. 14～H30. 3. 31	武四郎を生んだ松浦家	7,955人
計		13,964人

武四郎講座 年11回開催 参加者数 延530人

アイヌ文化体験教室 アイヌ文様刺しゅう入りマタンプシ(はちまき)作り

平成29年9月30日～10月1日 講師 宇梶良子 参加者数 19人

アイヌ文化体験講座 アイヌ文化に触れよう(小野江小学校6年生対象)

平成29年9月29日 講師 宇梶良子 参加者数 35人

松浦武四郎記念館施設案内パンフレットおよび記念館図録の印刷

講演会「四国遍路道中雑誌を読む」平成30年3月11日 講師 佐藤貞夫 参加者数 50人

事業名	松浦武四郎記念館民俗資料収集保管事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
557,208					557,208	670,000

松浦武四郎記念館所蔵の重要文化財を中心とした資料の保存・管理に関する業務を行った。

収蔵庫および展示室の害虫調査(年3回)

武四郎が19歳で旅した四国遍路の記録「四国遍路道中雑誌」の自筆原稿本の出版

事業名	松浦武四郎生誕200年記念事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,000,000					3,000,000	—

松浦武四郎の生誕200年を記念する事業を行った。

オープニングイベント（2月24日開催、農業屋コミュニティ文化センター、参加者数500人）

松浦武四郎誕生地開館記念式典（2月25日開催、松浦武四郎誕生地、出席者数100人）

松浦武四郎を紹介する本の出版（3月1日発行「松浦武四郎入門」）

記念事業のPR（ホームページの作成と特設サイト開設、告知ポスター、チラシ、のぼり等の制作）

北海道150年事業および北海道庁・道内各市町村との連携

事業名	コスモス文化振興基金積立金					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,692				16,692	0	51,487

松浦武四郎に関する資料の保存と活用、蒐集等に要する資金として基金利子を基金に積み立てた。

基金利子 16,692円

平成29年度末現在高 21,587,196円

事業名	松浦武四郎誕生地保存整備活用事業費					文化課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
156,483,170			148,200,000		8,283,170	57,335,717

市指定史跡「松浦武四郎誕生地」の保存整備に関する業務を行った。

松浦武四郎誕生地整備検討委員会の開催

平成29年8月30日、平成30年3月8日（委員11人、年2回）

主屋・離れの建物修理工事および同工事の監理業務委託（平成28年度～平成29年度）

土蔵等補強、外構・庭園・駐車場整備、トイレ新設等に関わる工事および工事監理業務委託

工事・監理・設計の業務名 (契約期間)	業務内容	契約額 (29年度 支払)
市指定史跡松浦武四郎誕生地保存修理工事 (H28. 7. 13～H29. 11. 30)	主屋・離れの建物保存修理工事 の施工	130,064,400 (82,064,400)
市指定史跡松浦武四郎誕生地保存修理工事監理業務委託 (H28. 7. 26～H29. 11. 30)	主屋・離れの建物保存修理工事 の工事監理	10,824,840 (7,584,840)
市指定史跡松浦武四郎誕生地土蔵等補強他工事 (H29. 7. 4～H30. 1. 15)	土蔵等補強、外構・庭園・駐 車場整備、トイレ新設等に係 る工事の施工	62,297,640
市指定史跡松浦武四郎誕生地土蔵等補強他工事監理業務 委託 (H29. 6. 27～H30. 1. 15)	土蔵等補強、外構・庭園・駐 車場整備、トイレ新設等に係 る工事の工事監理	4,054,752

(款) 8土木費 (項) 1土木管理費 (目) 1土木総務費

(単位 円)

事業名	三重県社会基盤整備協会負担金				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,144,000					2,144,000	2,075,000

(一社) 三重県社会基盤整備協会会費 2,144,000円

事業名	用地対策事業費				用地対策課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,457,502				16,704	13,440,798	13,927,537

登記・測量業務手数料、非常勤職員賃金、不動産登記総覧追録代
その他事務用品に関する一般経費

事業名	営繕管理事業費				営繕課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,257,803					4,257,803	4,107,726

営繕一般経費 1,128,187円
 書籍・消耗品費 858,443円
 研修会等出席負担金 76,688円
 通信運搬費 1,196円
 旅費 191,860円

年月日	区分	内容	参加人数
H29.4.17	研修会	特定化学物資障害予防規則に対応したウレタン塗膜防水工事指針	1
H29.4.27	講習会	木造建築物の防・耐火設計マニュアル	1
H29.6.30	説明会	平成30年度新営予算単価と設計料算定	1
H29.8.29	説明会	建築物省エネ法フォローアップ	1
H29.8.30	講習会	高齢者障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準	1
H29.9.22	講習会	鉄骨造を用いた公共建築物の可能性	1
H29.11.7	講習会	国の機関の建築物の点検・確認ガイドライン	1
H29.11.21	講習会	CLT企画立案講習会	1
H29.11.27-29	講習会	公共建築工事標準仕様書に基づく工事の施工管理	3
H29.11.29	講習会	陶磁器質タイル張り工事の現状と今後の動向2017	1
H30.1.29	講習会	建築工事標準仕様書JASS6 鉄骨工事ならびに関連指針	1
H30.3.19-20	見学会	大規模木造幼稚園 完成見学会	2

営繕積算システムRIBC2に係る経費 3,129,616円
 消耗品費 1,150,848円
 使用料及び賃借料 1,878,768円
 負担金 100,000円

(款) 8土木費 (項) 2道路橋りょう費 (目) 1道路橋りょう総務費

(単位 円)

事業名	交通安全施設修繕事業費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,462,142				3,462,142		2,432,766

道路管理瑕疵に係る物損事故賠償金 (3件)

H29.4.1 豊原町地内 143,874円

津地裁H29(ワ)第73号

和解金 1,993,610円

三重労働局 1,324,658円

事業名	道路橋りょう一般経費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,153,544				2,578	7,150,966	6,267,182

事務補助員賃金 861,000円

工場検査等旅費 501,870円

消耗品費 3,251,749円

設計積算システム利用料 660,000円

一般国道42号松阪多気バイパス整備促進期成同盟会会費 1,127,000円 ほか

[平成28年度の各種団体等負担金 359,000円を統合]

(款) 8土木費 (項) 2道路橋りょう費 (目) 2道路維持費

(単位 円)

事業名	交通安全施設修繕事業費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,076,908					11,076,908	11,195,712

交通安全施設の維持管理を行った。

道路反射鏡修繕 130基

防護柵修繕 223.9m

交通安全施設修繕 11か所

事業名	道路維持修繕事業費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
349,839,733					349,839,733	360,671,087

安全で安心な生活環境の整備を図るため、道路、溝渠、舗装等の経年劣化したか所の補修、改修の維持管理を行った(平成29年度より「道路補修用資材費」と統合した)。

消耗品費 865,527円

修繕料 24,172,631円

工事請負費 268,038,625円

原材料費 37,130,710円

委託料 19,632,240円

※修繕料、委託料、工事請負費の内訳（合計311,843,496円）

区 分	件 数	事 業 費
草刈委託	6件	19,464,840 円
施設設備修繕	115件	24,172,631 円
道路維持修繕工事	36件	103,969,440 円
下水溝渠修繕工事	7件	13,920,120 円
舗装修繕工事	27件	79,229,880 円
小規模修繕工事	274件	70,919,185 円
その他委託料	1件	167,400 円
計	466件	311,843,496 円

[平成28年度の道路補修用資材費 38,542,262円を統合]

事業名	道路清掃等事業費				建設保全課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
12,658,780					12,658,780	11,937,686

道路の機能保全及び生活環境整備の一環として、道路清掃等を行った。
 （松名瀬右岸堤防線外5線除草業務委託 4,443,120円 ほか）

事業名	雪寒対策道路維持事業費				建設保全課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
5,367,801					5,367,801	5,664,468

雪寒対策に伴う道路維持管理経費
 冬季に交通障害となる路面凍結防止などを行った。
 消耗品費 1,129,590円
 塩化カルシウム 840袋
 委託料 3,796,491円
 道路巡視 18回、凍結防止剤散布 14回、除雪 4回
 工事請負費 441,720円

事業名	道路台帳整備事業費				建設保全課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
21,697,200					21,697,200	22,327,920

道路台帳の整備を図るため、市内全域道路台帳補正にかかる経費

事業名	街路樹剪定等事業費				建設保全課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
15,096,240					15,096,240	13,607,568

街路樹の剪定及び施肥を行った。
 街路樹植栽管理業務委託料（本庁管内） 7,796,520円
 中川駅東西街路・駅前広場植栽管理業務委託 6,210,000円
 中川駅周辺街路樹剪定業務委託 798,120円
 日川線街路樹剪定業務委託 291,600円

事業名	弁護士委託等事業費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
996,750				996,750		1,696,436

損害賠償請求事件訴訟（津地裁H29（ワ）第73号）に伴う弁護士委託料及び報酬金
 弁護士委託料 996,750円

事業名	交通安全対策施設整備事業費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,941,380					30,941,380	30,933,337

交通死亡事故をなくすため交通安全施設の整備を行った。

道路反射鏡設置 68基
 防護柵設置 702.5m
 道路区画線 9611.2m
 カラー舗装 227.2m²
 交通安全施設設置 11か所

事業名	道路施設点検事業費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,714,280					5,714,280	6,133,320

松阪市道路附属物点検業務委託

松阪市が管理する道路附属物の現状を把握し、道路利用者の重大事故を未然に防止するため点検を行った。

道路照明灯 68か所

事業名	最終処分場関連維持修繕事業費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,025,640				10,025,640		8,495,622

最終処分場供用期間延長に伴い、関連する道路等の整備を行った。

工事請負費 10,025,640円

（上川道2号線道路修繕工事 9,447,840円 ほか）

事業名	道路事故対策緊急整備事業費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,990,540					9,990,540	9,997,236

事故多発路線において区画線や路面標示、交通安全施設等の整備工事を行った。

道路区画線 17416.3m

事業名	道路維持一般経費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
29,386,984				14,092	29,372,892	26,364,160

道路維持にかかる一般経費及び街路灯等の管理経費

光熱水費 11,969,249円

賃金 4,766,205円

修繕料 2,707,090円

燃料費 1,625,170円

使用料及び賃借料 2,125,564円
 道路管理者賠償責任保険 1,478,040円 ほか

事業名	中川駅前・連絡道管理事業費				建設保全課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
24,846,948				20,496	24,826,452	21,904,966

中川駅周辺土地区画整理事業において完成した、中川駅前広場及び公衆トイレ、連絡地下道の維持管理を行った。

エレベーター・エスカレーター保守点検業務委託 4,248,288円
 中川駅東西連絡地下道エスカレーター修繕 10,764,360円
 光熱水費 2,969,101円
 清掃委託 2,300,400円 ほか

(款) 8土木費 (項) 2道路橋りょう費 (目) 3道路新設改良費 (単位 円)

事業名	道路整備単独事業費				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
133,295,249			126,600,000		6,695,249	171,996,002

路線(事業)名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
延1号線	16,761,600	16,761,600			
谷線	18,641,880	16,857,720	1,784,160		
外五曲伊勢寺線	13,644,720	13,644,720			
上茅原六呂木線	24,599,940	24,449,040		150,900	
海会寺幸生線	2,005,543			1,352,760	652,783
脇谷2号線	4,221,720		4,221,720		
井村殿村道線	3,367,440		3,367,440		
桂瀬3号線外	3,626,640	3,626,640			
大足久保町線	273,240				273,240
市道橋点検	407,000		407,000		
嬉野小村線	16,291,800	16,291,800			
津屋城東線【汐入橋】	43,600		43,600		
星合舞出線(第2工区)	7,176,166	3,135,160		3,836,800	204,206
星合舞出線	297,000	297,000			
曾原中林2号線	11,242,800	11,242,800			
小舟江20号線	2,174,040		2,174,040		
青田栃谷線	8,520,120	8,520,120			
計	133,295,249	114,826,600	11,997,960	5,340,460	1,130,229

事業名	星合舞出線道路改良事業費				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,046,000	4,975,000		3,800,000		271,000	10,484,800

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
擁壁工L=61m、舗装工A=253㎡ほか	9,046,000	6,246,000		2,800,000	

事業名	松阪六軒線道路改良事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,900,000	10,945,000		8,500,000		455,000	31,000,000

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
三渡橋架替工事	19,900,000		19,900,000		

事業名	国道42号松阪多気バイパス関連整備事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,393,280					2,393,280	2,646,000

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
高田排水路	2,393,280	2,393,280			

事業名	最終処分場関連道路等整備事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,800,520				3,800,520		—

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
市道上川道13号線	1,131,840		1,131,840		
市道上川道23号線	2,473,200		2,473,200		
市道上川道2号線	195,480				195,480
計	3,800,520		3,605,040		195,480

事業名	道路整備単独事業費（繰越分）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,800,960			10,200,000		600,960	18,748,840

路線（事業）名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
松阪六軒線【三渡橋】	265,000		265,000		
星合舞出線（第2工区）	710,120	710,120			
六軒市場ノ庄2号線	9,219,960	9,219,960			
波瀬小学校線【螢雪橋】	605,880	605,880			
計	10,800,960	10,535,960	265,000		

事業名	星合舞出線道路改良事業費（繰越分）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,851,200	9,268,160		7,200,000		383,040	—

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
排水工L=330m、擁壁工L=180mほか	16,851,200	16,851,200			

事業名	松阪六軒線道路改良事業費（繰越分）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,555,000	11,305,000		8,700,000		550,000	7,865,000

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
三渡橋架替工事	20,555,000		20,555,000		

（款）8土木費 （項）2道路橋りょう費 （目）4橋りょう新設改良費

（単位 円）

事業名	橋りょう長寿命化事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
126,255,000	69,440,000		29,500,000		27,315,000	126,952,720

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
橋梁点検業務委託（その1）	15,845,760		15,845,760		
橋梁点検業務委託（その2）	14,787,360		14,787,360		
橋梁点検業務委託（その3）	10,584,000		10,584,000		
橋梁点検業務委託（その4）	14,079,040		14,079,040		
橋梁点検業務委託（その5）	3,845,880		3,845,880		
汐入橋耐震・補修設計業務委託	5,000,000		5,000,000		
松川原橋補修設計業務委託	4,037,040		4,037,040		
白猪橋補修設計業務委託	3,720,600		3,720,600		
崩谷橋補修設計業務委託	4,347,000		4,347,000		
ばんや谷橋橋梁修繕工事	19,962,720	19,962,720			
加杖坂トンネル修繕工事	7,429,320	7,429,320			
上前谷橋橋梁修繕工事	11,801,160	11,801,160			
滝之川トンネル修繕工事	2,515,320	2,515,320			
日川トンネル修繕工事	8,299,800	8,299,800			
計	126,255,000	50,008,320	76,246,680		

事業名	橋りょう長寿命化事業費（繰越分）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,035,280	7,169,404		5,800,000		65,876	—

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
螢雪橋橋梁修繕工事	13,035,280	13,035,280			

(款) 8土木費 (項) 3河川費 (目) 1河川総務費

(単位 円)

事業名	河川一般経費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
650,180					650,180	584,860

水防研修旅費 43,680円
 櫛田川祓川改修促進期成同盟会会費 268,000円
 三重県雲出川治水事業促進期成同盟会会費 298,000円 ほか

[平成28年度の各種団体等負担金 567,500円を統合]

(款) 8土木費 (項) 3河川費 (目) 2河川維持費

(単位 円)

事業名	河川維持修繕事業費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
73,232,140				26,893,000	46,339,140	71,404,996

施設の経年劣化並びに勾配不足による土砂堆積等、地元要望に対応し危険度の高い箇所から補修・修繕を行った。

修繕料 2,940,840円
 河川清掃・除草業務委託 19,624,180円
 工事請負費 50,667,120円
 (大津排水路維持工事 5,465,880円、松崎浦排水路維持工事 3,754,080円 ほか)

事業名	樋門・樋管等管理事業費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,591,884	5,815,719	1,956,500			13,819,665	18,011,047

樋門、樋管の操作業務委託並びにポンプの電気代など排水管理を行った。

ポンプ場等電気料金 8,591,820円
 電気保安業務委託料 877,392円
 国管理樋管等操作業務委託 5,502,739円
 排水ポンプ等保守点検委託 1,277,640円
 県管理樋管等操作業務委託 1,500,580円
 排水ポンプ操作業務委託 560,000円
 施設設備修繕 2,545,560円 ほか

事業名	調整池管理事業費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,263,984				5,476	7,258,508	5,987,948

宅地開発でできた調整池の適正な管理を行った。

パークタウン学園前調整池外17池管理業務委託 4,555,440円
 修繕料 1,417,050円
 調整池施設管理者賠償責任保険及び監視員傷害保険 125,979円
 調整池電気料金 526,555円 ほか

(款) 8土木費 (項) 3河川費 (目) 3河川改良費

(単位 円)

事業名	県施行急傾斜地崩壊対策事業負担金					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,486,644			7,600,000	443,850	442,794	7,068,665

箇所	種別	負担率	金額
森家野地区	国補	1/10	2,586,565
畑井地区	国補	1/10	5,750,079
小片野2地区	国補	1/10	150,000
計			8,486,644

事業名	急傾斜地崩壊対策事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,000,000			10,400,000		600,000	—

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
森家野地区急傾斜地崩壊防止工事(平成29年度分)	11,000,000		11,000,000		

事業名	河川改良単独事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
37,150,464			35,200,000		1,950,464	13,840,000

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
立野排水路ほか	4,042,440		4,042,440		
準用河川 九手川	5,411,424	3,813,024	1,598,400		
準用河川 法浄寺川	4,679,640		4,679,640		
準用河川 中川	12,508,560	12,508,560			
普通河川 富士見谷川	10,508,400	10,508,400			
計	37,150,464	26,829,984	10,320,480		

事業名	県施行海岸環境整備事業負担金					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
400,000					400,000	263,440

海岸清掃地元負担金 400,000円

事業名	準用河川九手川改修事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,000,000	4,000,000		7,600,000		400,000	10,397,384

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
擁壁工L=30m ほか	12,000,000	10,111,080	1,888,920		

事業名	県施行急傾斜地崩壊対策事業負担金（繰越分）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,391,335			5,400,000	700,615	290,720	5,370,043

箇所	種別	負担率	金額
森家野地区(国補正分)	国補	1/10	4,378,842
畑井地区	国補	1/10	2,012,493
計			6,391,335

事業名	河川改良単独事業費（繰越分）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,200,000			8,700,000		500,000	9,700,000

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
準用河川 中川	4,534,720	4,534,720			
準用河川 九手川	4,665,280	4,665,280			
計	9,200,000	9,200,000			

事業名	準用河川九手川改修事業費（繰越分）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
22,602,616	7,534,206		14,300,000		768,410	—

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
ブロック積工A=326㎡ ほか	22,602,616	22,602,616			

(款) 8土木費 (項) 3河川費 (目) 4浸水対策費 (単位 円)

事業名	浸水対策事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
115,166,456			109,400,000		5,766,456	112,531,334

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
駅部田排水路	43,722,720	43,722,720			
久保排水路	55,590,416	54,361,800		1,228,616	
上川排水路	15,853,320	15,853,320			
計	115,166,456	113,937,840		1,228,616	

事業名	総合雨水対策10か年戦略事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
24,538,680			6,500,000		18,038,680	—

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
下滝野排水路	5,215,320		5,215,320		
小寄団地排水路	4,552,200		4,552,200		
普通河川 三渡川	4,405,320		4,405,320		
波留排水路	3,473,280		3,473,280		
垣鼻排水路	1,232,280	1,232,280			
新松ヶ島排水路	5,660,280	5,660,280			
計	24,538,680	6,892,560	17,646,120		

事業名	浸水対策事業費(繰越分)					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,582,280			8,100,000		482,280	40,002,120

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料
大口排水路改修工事	8,582,280	8,582,280			

(款) 8土木費 (項) 3河川費 (目) 5水防費 (単位 円)

事業名	水防施設管理事業費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
599,531					599,531	1,094,825

水防施設の経費並びに水防資材の適正な管理を行った。

水防用資材 472,758円 ほか

事業名	水防一般経費					建設保全課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
489,014					489,014	1,016,360

水防に係る一般経費

消耗品費 473,734円

特別旅費 15,280円

(款) 8土木費 (項) 4港湾費 (目) 1港湾管理費

(単位 円)

事業名	県施行松阪港改修事業負担金					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
27,212,727			3,800,000		23,412,727	34,549,081

箇所	負担率	金額
国補 港湾改修事業(大口岸壁補修) 地元負担金	1/10	4,167,953
津松阪港埠頭用地造成事業(起債償還分) 地元負担金	1/5	23,044,774
計		27,212,727

事業名	港湾管理一般経費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
133,540					133,540	94,380

東海地区港湾協議会等旅費 83,540円

松阪港振興協議会会費 50,000円

[平成28年度の各種団体等負担金 50,000円を統合]

事業名	県施行松阪港改修事業負担金(繰越分)					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,495,694			5,400,000		95,694	2,326,983

箇所	負担率	金額
国補 港湾改修事業(大口岸壁補修) 地元負担金	1/10	5,495,694

(款) 8土木費 (項) 5都市計画費 (目) 1都市計画総務費

(単位 円)

事業名	屋外広告物事業費					都市計画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,280,408				3,280,408		2,610,670

屋外広告物の許可事務、また、はり紙などの違法広告物の簡易除却、業者等への指導を行い、良好な景観形成、危険防止等に努めた。

	新規	継続	除却届	計
許可事務実績	98件	853件	107件	1,058件

	はり紙	はり札	広告旗	立看板	計
簡易除却実績	46件	6件			52件

指導事務実績 114件 [28社] (未更新物件)

指定事務実績 0件

電動刻印機購入 693,360円 ほか

事業名	都市計画審議会事業費					都市計画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
65,120					65,120	73,190

市長の諮問に応じ都市計画について審議を行った。(委員 16人)

平成29年度第1回松阪市都市計画審議会開催(平成29年12月21日) 13人出席(9人報酬対象者)

都市計画審議会委員報酬 63,000円 ほか

事業名	都市景観推進事業費					都市計画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,980,696					2,980,696	4,124,554

松阪市景観計画、景観条例に基づく届出制度の運用や重点地区指定に向けた取り組みを推進するとともに、松阪市景観計画の見直しの検討を開始した。また、景観に対する意識の啓発を目的として絵画コンクールを実施した。

[届出制度運用の状況]

届出行為	届出	届出変更	通知	通知変更	計
建築物	11件	1件	3件	1件	16件
工作物	31件	1件	46件		78件
開発行為	6件	1件			7件
土地の形質の変更	2件		1件		3件
物件の堆積					
計	50件	3件	50件	1件	104件

松阪市景観計画推進業務等委託 1,944,000円
 平成29年度第1回松阪市景観計画改正検討委員会開催（平成29年5月17日）
 平成29年度第2回松阪市景観計画改正検討委員会開催（平成29年7月27日）
 平成29年度第3回松阪市景観計画改正検討委員会開催（平成29年9月22日）
 平成29年度第4回松阪市景観計画改正検討委員会開催（平成29年11月13日）
 松阪市景観計画改正検討委員会委員報酬（委員 5人） 140,000円
 平成29年度第1回松阪市景観審議会開催（平成30年1月29日）
 松阪市景観審議会委員報酬（委員 7人） 49,000円
 松阪市景観アドバイザー報酬（委員 5人） 70,000円
 景観絵画コンクール参加記念品等 298,073円
 景観啓発用クリアファイル印刷 377,244円 ほか

[平成28年度の景観審議会事業費 71,840円を統合]

事業名	都市計画マスタープラン策定事業費				都市計画課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
14,110,000					14,110,000	5,437,040

平成20年3月に作成した「松阪市都市計画マスタープラン」の現状と課題、将来フレーム、将来都市像、土地利用計画等について、必要な見直しを行う。また、今後の人口減少と高齢化の課題に対応するため、都市機能の増進に著しく寄与する施設の立地の適正を図るための計画（立地適正化計画）を作成する。平成29年度においては、都市計画マスタープラン全体構想及び地域別構想の見直し、立地適正化計画における基本的な方針の設定等の整理・検討を行うなかで、副市長を委員長とし、関係部局長8人で構成する庁内検討委員会を4回、関係する各課長35人で構成する庁内作業部会を5回開催すると共に公共交通のシンポジウムにおいてまちづくりのグループディスカッションを実施した。

松阪市都市計画マスタープラン等策定推進アドバイザー委員報酬
 （報酬対象委員 5人、延10回）70,000円
 松阪市都市計画マスタープラン見直し等業務委託 14,040,000円

事業名	都市計画変更事業費				都市計画課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
1,404,000					1,404,000	1,127,520

都市計画法第6条に基づき、概ね5年ごとに実施する都市計画基礎調査を基に、社会経済状況の変化に応じ、松阪都市計画の都市計画決定内容を定期的に見直し、必要に応じて変更を行う為の調査、図書の作成を行う。平成29年度は、松阪都市計画ごみ処理場の変更、ごみ焼却場の廃止に関する資料及び図書の作成を行い都市計画の変更を行った。

松阪都市計画変更業務委託 1,404,000円

事業名	都市計画一般経費				都市計画課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
4,906,875				38,788	4,868,087	4,742,278

非常勤職員賃金 1,764,000円
 旅費 651,670円
 消耗品費 1,311,352円
 松阪市統合型GIS保守点検業務委託 540,000円
 プリンター借上料 172,836円 ほか

[平成28年度の各種団体等負担金 196,000円を統合]

事業名	中川駅周辺区画街路整備基金積立金					都市計画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,161,728				10,161,728		10,358,037

中川駅周辺区画街路整備基金利子等の積立金 10,161,728円
平成29年度末基金現在高 165,276,428円

(款) 8土木費 (項) 5都市計画費 (目) 2中心市街地活性化推進費

(単位 円)

事業名	中心市街地整備事業費					都市計画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
206,388					206,388	5,260

松阪駅を中心とした中心市街地の活性化を図るために、平成26年2月に作成した「“豪商のまち松阪” 活き生きプラン」の具体的施策を推進した。
平成29年度においては、松阪活き生きプラン推進委員会を6回開催し、七夕まつり鈴の音市において、「“豪商のまち松阪” 活き生きプラン」の具体的施策を紹介するパネル展示を行い活動の取組の周知を行った。

豪商のまち松阪活き生きプラン2ほか 印刷製本費 203,040円 ほか

事業名	「豪商のまち松阪」中心市街地土地利用計画作成事業費					都市計画課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,496,420					2,496,420	14,618,970

松阪駅を中心とした中心市街地（約170ha）において、現況および地域住民のニーズを踏まえた、20年後のまちづくりの方向性を示した、公共施設の配置を中心とした実効性のある土地利用計画を作成した。平成29年度では、外部の有識者等で構成する検討委員会で計画（案）について確認をおこない5月に「豪商のまち松阪」中心市街地土地利用計画を完成させた。

第6回「豪商のまち松阪」中心市街地土地利用計画検討委員会（平成29年5月11日開催）
「豪商のまち松阪」中心市街地土地利用計画検討委員会委員報酬（委員 8人） 56,000円
「豪商のまち松阪」中心市街地土地利用計画作成業務委託 2,430,000円 ほか

(款) 8土木費 (項) 5都市計画費 (目) 3街路事業費

(単位 円)

事業名	県施行街路事業負担金					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,589,532			5,300,000	10,000	279,532	22,585,333

箇所	負担率	金額
松阪公園大口線外1線（国庫補助街路事業）	1/6	5,589,532

事業名	県施行街路事業負担金（繰越分）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
22,424,666			21,300,000		1,124,666	77,241,667

箇所	負担率	金額
松阪公園大口線外1線（国庫補助街路事業）	1/6	20,131,666
〃（ウォークギャラリー整備事業）	1/6	424,500
〃（県単街路事業）	1/2	1,868,500
計		22,424,666

(款) 8土木費 (項) 5都市計画費 (目) 4公園管理費

(単位 円)

事業名	都市公園維持管理事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
169,270,008				5,791,103	163,478,905	153,395,100

各種公園維持業務委託 136,393,750円
 光熱水費 11,724,037円
 施設設備修繕 8,712,646円
 総合運動公園多目的広場不陸整正工事 2,538,000円
 消耗品費 1,043,631円
 原材料費 448,835円 ほか

※総合運動公園利用状況

施設名	件数	人数
多目的グラウンド	795件	47,500人
会議室	127件	2,500人
芝生広場	—	15,600人
多目的広場	103件	10,100人

事業名	都市公園整備事業費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,920,040		9,160,000			11,760,040	13,655,347

平成町1号公園外都市公園整備工事 10,247,040円
 久保町道ツ橋公園外都市公園整備工事 5,195,880円
 東口公園フェンス整備工事 2,964,600円
 宝塚古墳公園防犯カメラ設置工事 991,340円 ほか

事業名	公園一般経費					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
451,256					451,256	439,792

消耗品費 268,516円
 日本公園緑地協会会費 50,000円
 全国都市公園整備促進協議会会費 42,000円 ほか

[平成28年度の各種団体等負担金 92,000円を統合]

(款) 8土木費 (項) 5都市計画費 (目) 5公園建設費

(単位 円)

事業名	総合運動公園建設事業費 (単独)					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
42,066,087					42,066,087	30,657,843

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	備品購入費	用地・補償	手数料ほか
展望広場A=270㎡、 遊歩道L=310m、四阿 工N=1基 ほか	42,066,087	7,659,680	1,010,187	32,498,121	898,099

事業名	総合運動公園建設事業費（補助）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
140,000,000	50,000,000		81,000,000		9,000,000	106,909,200

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
敷地造成工1式ほか	140,000,000	20,000,000		120,000,000	

事業名	総合運動公園建設事業費（単独）（繰越分）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,571,800					18,571,800	175,120

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
擁壁工L=196mほか	18,571,800	18,481,120	90,680		

事業名	総合運動公園建設事業費（補助）（繰越分）					土木課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
60,590,800	30,295,400		27,200,000		3,095,400	34,997,960

事業内容	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	手数料ほか
舗装工A=799.5㎡、 ベンチ設置ほか	60,590,800	53,133,360	7,457,440		

（款）8土木費 （項）5都市計画費 （目）6建築開発費 （単位 円）

事業名	建築開発事業費					建築開発課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,456,702		52,000		5,173,500	2,231,202	8,326,787

建築基準法、都市計画法、国土利用計画法に基づく建築確認申請、道路位置指定申請、開発許可申請、土地売買届出等の受付及び審査業務を行った。また、特定行政庁の諮問に応じて、建築基準法の施行に関する重要事項を調査審議するために置かれている「建築審査会」（委員数7名）を運営した。

申請等件数

申請名	件数	申請名	件数
建築確認申請	66件	道路位置指定申請	4件
完了検査申請	57件	都市計画法に基づく許可申請	60件
長期優良住宅認定申請	229件	開発許可申請	71件
建築等許認可申請	27件	省エネ法届出	40件
三重県ユニバーサルデザインのまちづくり推進条例申請	51件	優良住宅・優良宅地認定申請	0件
		国土利用計画法届出	62件
情報公開申請	230件	低炭素建築物新築等計画の認定申請	9件
建築計画概要書閲覧申請	214件		

建築審査会

建築審査会開催(年月日)	内 容
第1回建築審査会 (H29. 5. 29)	・包括案件 (法第43条第1項ただし書) 3件 ・包括案件 (法第56条の2第1項ただし書) 1件
第2回建築審査会 (H29. 12. 20)	・包括案件 (法第43条第1項ただし書) 12件 ・報告事項 平成29年度東海ブロック建築審査会協議会の報告 第64回全国建築審査会長会議の報告
第3回建築審査会 (H30. 3. 22)	・包括案件 (法第43条第1項ただし書) 6件 ・包括案件 (法第56条の2第1項ただし書) 2件

[平成28年度の建築審査会事業費 224,367円を統合]

事業名	公共施設等基金積立金					建築開発課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
309,517				309,517		412,127

基金の利子積立金 (平成29年度末現在高 0円)

【平成29年度で事業完結】

事業名	建築確認電子台帳整備事業費					建築開発課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
57,882,600	57,882,000				600	—

過去の建築確認台帳及び建築計画概要書の電子化、位置特定、データベース作成

【平成29年度で事業完結】

事業名	弁護士委託等事業費					建築開発課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
108,000					108,000	—

「平成29年(行ウ)第5号措置命令処分等の義務付け請求事件」に関する裁判上及び裁判外の一切の行為を委任した。

(款) 8土木費 (項) 5都市計画費 (目) 7都市下水路費

(単位 円)

事業名	都市下水路管理運営事業費					上下水道総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
120,808,073					120,808,073	121,219,744

事業内容	事業費	管内別内訳		備考
		本庁	嬉野	
ポンプ場及び排水機場施設運転管理業務委託	88,560,000			
電気保安業務及び消防施設保守管理業務等委託	1,848,744	1,800,144	48,600	浄化槽維持管理、消防施設、電気保安、漏えい検査
草刈委託料	2,737,664	2,078,864	658,800	大口 219,864 中川 658,800 導水路 1,859,000
山室都市下水路調整池草刈等施設管理業務委託	4,715,280	4,715,280		

ポンプ場及び排水機場等施設 修繕料	12,642,480	9,669,780	2,972,700	大口 2,263,140 宮町 5,409,720 沖ス 99,360 中川西部 1,090,260 中川東部 1,882,440 外五曲 972,000 その他施設 925,560
燃料費、光熱水費、電話料金 ほか	10,303,905	8,791,109	1,512,796	
計	120,808,073			

事業名	都市下水路施設整備事業費				上下水道総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,034,080					21,034,080	16,741,540

導水路及びポンプ場の施設整備を図ることができた。

種別	工事名	工事内容	工事費
導水路	導水路維持管理工事 (その1)	末広町ほか 機械除草工 A=1,930㎡ 人力除草工 A= 910㎡ 浚渫工 V= 15㎡ 清掃工 L= 163m	1,076,760
	導水路維持管理工事 (その2)	広陽町 側溝据付撤去及び 張コンクリート復旧 1式	260,280
	導水路維持管理工事 (その3)	山室町 道路側溝への吸出し調査 及び防止措置 1式	118,800
	導水路維持管理工事 (その4)	鎌田町 導水路への流入口開口作業 1式	39,960
	導水路維持管理工事 (その5)	五十鈴町ほか 導水路浚渫 1式 伐採工 1本	291,600
ポンプ場	宮町ポンプ場改修工事(防油 堤)	東町 2号・3号ポンプ用エンジン 鋼製防油堤製作 1式	297,000
	宮町ポンプ場防火扉改修工事	東町 防火扉改修 3か所	3,505,680
	沖スポンプ場自家発用エンジ ンE点検整備工事	大口町 沖スポンプ場自家発用 エンジンE点検整備 1式	1,836,000
	大口ポンプ場No.1・No.3エンジ ンE点検整備工事	大口町 大口ポンプ場No.1・No.3 エンジンE点検整備 1式	4,644,000
	中川東部排水機場No. 3エンジ ン点検整備工事	嬉野見永町 中川東部排水機場No.3 ンジン点検整備 1式	8,964,000
	計		21,034,080

事業名	ポンプ場施設長寿命化事業費					上下水道総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,756,400	9,350,500		4,600,000		4,805,900	33,895,600

種別	事業名	事業内容	事業費
宮町ポンプ場	宮町ポンプ場施設長寿命化事業宮町ポンプ場改修 (No.2ポンプ設備) 詳細設計業務委託	詳細設計 (No.2ポンプ設備) ほか 1式	3,243,240
	宮町ポンプ場施設長寿命化事業宮町ポンプ場改修 (No.1ポンプ設備) 工事	雨水ポンプ設備工事 N= 1式 立軸斜流ポンプφ700 1台 立軸巻形誘導電動機110kW 1台 付帯設備 1式	6,485,560
	事務費	検査旅費 1式	27,600
沖スポンプ場	松阪市公共下水道沖スポンプ場長寿命化計画策定に係る技術援助及び基本設計作成委託に関する協定	長寿命化計画 (計画策定) 1式 基本設計 (再構築および増設) 1式 地形測量 1式 アスベスト含有率試験 1式	9,000,000
計			18,756,400

事業名	ポンプ場施設長寿命化事業費 (繰越分)					上下水道総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
56,000,000	28,000,000		26,600,000		1,400,000	—

種別	工事名	工事内容	工事費
ポンプ場	宮町ポンプ場施設長寿命化事業 宮町ポンプ場改修 (No.1ポンプ設備) 工事	雨水ポンプ設備工事 N= 1式 立軸斜流ポンプφ700 1台 立軸巻形誘導電動機110kW 1台 付帯設備 1式	56,000,000

(款) 8土木費 (項) 5都市計画費 (目) 8下水道費

(単位 円)

事業名	公共下水道事業会計繰出金					上下水道総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,791,395,000					2,791,395,000	2,665,131,000

事務費繰出金 185,632,000円
 建設費繰出金 69,464,000円
 公債費財源繰出金 (元金) 1,984,591,000円
 公債費財源繰出金 (利子) 551,708,000円

事業名	高須町公園多目的広場施設管理事業費				上下水道総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,440,800					2,440,800	2,376,000

事業内容	事業費	備 考
高須町公園多目的広場除草業務委託	2,376,000	A=25,300㎡ 機械除草工 年5回、樹木施肥 年1回
施設修繕料	64,800	テーブルベンチ 1式
計	2,440,800	

事業名	高須町公園多目的広場施設整備事業費				上下水道総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,594,160					2,594,160	2,598,480

高須町公園多目的広場整備工事
 グランド整備工 A=900㎡、東屋設置工 N=1基

(款) 8土木費 (項) 6住宅費 (目) 1住宅管理費

(単位 円)

事業名	市営住宅管理運営事業費				住宅課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
49,673,345				49,673,345		32,405,797

市営住宅及び諸施設の管理並びに入退去事務や使用料徴収など円滑な管理運営に努めた。

市営住宅管理状況

公営住宅	改良住宅	その他住宅	若者定住住宅	農林業就業者住宅	計
1,234戸	408戸	8戸	21戸	3戸	1,674戸

市営住宅入居者募集（定時募集）状況(公営住宅、改良住宅)

区分	6月	12月	計
募集戸数	23戸	23戸	46戸
応募者数	11人	18人	29人

委託料	22,417,667 円
賃金	2,623,760 円
報償費	2,911,600 円
役務費	3,401,366 円
需用費	7,216,590 円
補償、補填及び賠償金	9,911,577 円
共済費等	1,190,785 円

[平成28年度の若者定住住宅管理事業費の一部 5,438円、各種団体等負担金 10,000円を統合]

事業名	市営住宅維持修繕費				住宅課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
103,417,089				103,417,089		75,443,723

市営住宅及び諸施設の適切な維持管理を行うための一般修繕及び空家募集に伴う修繕を行った。

修繕料	102,661,354 円
原材料費	755,735 円

[平成28年度の若者定住住宅管理事業費の一部 943,110円を統合]

事業名	市営住宅修繕工事費				住宅課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
31,665,600				4,115,880	27,549,720	24,196,408

市営住宅及び諸施設の計画的な改善や修繕工事を行った。

事業内容		事業費
物置改築工事	川井町団地C5棟	5,417,280
〃	船江町団地C1棟	4,498,200
〃	中万町団地C3棟	1,901,880
ベランダ手摺改修工事	川井町団地C1棟・C4棟	7,716,600
〃	清生町団地C8棟	1,041,120
〃	清生町団地C11棟	4,764,960
給水管改修工事	若葉町改良住宅C1棟	989,280
解体工事	波瀬住宅	4,115,880
物置改築工事に伴う仮設物置借上	川井町団地C5棟	572,400
〃	船江町団地C1棟	648,000
計		31,665,600

(款) 8土木費 (項) 6住宅費 (目) 2住宅建設費

(単位 円)

事業名	公営住宅ストック改善事業費				住宅課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
31,030,191	16,231,000		14,700,000		99,191	38,696,415

市営住宅の長寿命化計画に基づき、予防保全的な改修工事による維持管理を行った。

事業内容		事業費
屋上防水改修工事	高田団地C2棟	3,117,960
〃	南郊団地C16棟	3,176,280
外壁塗装改修工事	小黒田町団地C1棟	6,137,640
〃	高田団地C1棟	5,970,240
給水システム改修工事	川井町団地C4棟	3,573,288
〃	清生町団地C2棟	2,933,280
〃	高田団地C2棟	3,213,000
〃	船江町団地C2棟	2,878,200
事務費(消耗品費)		30,303
計		31,030,191

(款) 9消防費 (項) 1消防費 (目) 1常備消防費

(単位 円)

事業名	松阪地区広域消防組合分担金					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,930,597,000				2,904,999	1,927,692,001	1,920,151,000

広域消防組合の運営経費及び消防体制の充実・強化を図ることができた。

常備消防費の松阪市分担金 1,930,597,000円

人件費	1,626,497,000	物件費	191,059,000	維持補修費	5,917,000
補助費等	14,667,000	普通建設事業費	13,788,000	公債費	52,263,000
扶助費	26,406,000				

事業名	減債基金積立金					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,072,500				13,072,500		13,072,500

消防救急デジタル無線（活動波）整備に係る三重県市町村振興協会からの整備支援交付金の積立金
平成29年度末現在高（H30.5.31現在） 22,182,779円

(款) 9消防費 (項) 1消防費 (目) 2非常備消防費

(単位 円)

事業名	消防団員消防・水防手当					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
48,877,600					48,877,600	45,976,600

平成29年度中の消防団員の水火災や訓練出動等に支給した。

消防団員消防・水防手当 48,877,600円

種別	人員	金額
ラッパ隊手当	7人	52,000
機械器具点検手当	延1,398人	6,717,600
訓練等出場手当	延11,228人	32,125,000
水火災等出動手当	延2,424人	9,696,000
入校手当	延41人	287,000

事業名	消防団員報酬					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
44,277,495					44,277,495	43,944,495

平成29年度中の消防団員の報酬を支給した。

報酬 44,277,495円

種別	人員	報酬額
報酬	1,398人	44,277,495

事業名	消防団長交際費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,240					3,240	—

松阪市消防団行政視察研修御礼品 3,240円

事業名	消防団員退職報償金等					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,424,432				30,127,000	297,432	20,827,650

消防団員等公務災害補償等共済基金からの退職報償金を全額支給（一般財源は退職記念品代）、永年の労苦をねぎらうことで士気の高揚を図ることができた。

報償金（98人分） 30,127,000円 退職記念品（102人分） 297,432円

事業名	消防団員等公務災害補償等共済基金掛金					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,535,520					30,535,520	30,535,692

消防団員が退団した際の退職報償金の支給及び公務により死亡、負傷又は疾病にかかった場合における補償制度の掛金

負担金、補助及び交付金

消防団員等公務災害補償掛金 3,271,520円 消防団員退職報償金掛金 27,264,000円

事業名	消防団員等福祉共済加入掛金					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,200,000					4,200,000	4,161,000

消防団員に対する弔慰金、疾病等の入院見舞金の支給に係る掛金

負担金、補助及び交付金

消防団員等福祉共済加入掛金 1,398人分

平成29年度受給対象者に対して、遺族援護金 1,000,000円（1人）、入院見舞金 207,000円（3人）を消防団員等公務災害補償等共済基金から支給した。

事業名	小型動力ポンプ付積載車等購入事業費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
25,984,800			22,700,000		3,284,800	19,789,920

実施計画に基づく消防団の積載車及び積載資機材の更新を行った。

消防団積載車等の更新配備

普通積載車 16,675,200円（2台） 軽積載車 5,691,600円（1台） 指揮車 3,618,000円（1台）

事業名	消防団防災資機材等整備事業費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,431,759				630,000	6,801,759	7,553,193

実施計画に基づく消防団員の装備等の更新を行った。

消防団防災資器材等の整備

防火衣、雨合羽、消防団員活動服 ほか

消耗品費 5,491,971円 備品購入費 1,939,788円

事業名	消防団員公務災害補償費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,677,116				1,677,116		1,727,730

消防団員の遺族補償年金を支給した。

災害補償費

遺族補償年金 1,677,116円（1人）

事業名	消防団員健康診断事業費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
371,680					371,680	402,480

消防団員の健康管理の保持増進を目的に実施し、円滑な消防団活動の向上を図ることができた。

委託料

健康診断受診者 351,120円 (114人)

検診車配車料 20,560円

事業名	非常備消防一般経費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,323,266				289,034	19,034,232	15,363,822

円滑な消防団事業の推進を図るための運営経費

非常備消防に係る一般経費

事務用品等消耗品費、消防団車両等燃料費、消防団車両等保守点検費、電話料金等通信運搬費、安全運転研修委託料、消防学校入校負担金等

報償費 230,245円 旅費 1,175,115円 消耗品費 3,678,896円 燃料費 1,263,531円

食糧費 127,910円 印刷製本費 32,400円 光熱水費 884,838円 修繕料 6,455,784円

通信運搬費 222,491円 広告料 21,600円 手数料 203,614円 保険料 592,080円

委託料 446,616円 使用料及び賃借料 818,325円 備品購入費 76,391円

負担金、補助及び交付金 1,590,710円 補償、補填及び賠償金 263,520円 公課費 1,239,200円

[平成28年度の各種団体等負担金 1,328,000円を統合]

(款) 9消防費 (項) 1消防費 (目) 3消防施設費 (単位 円)

事業名	水道事業会計繰出金					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
15,304,857					15,304,857	16,965,633

市内公設消火栓の維持管理に要する経費で、16基の設置及び改修(新設 4基、既設 12基)により消防水利の充実・強化を図ることができた。

繰出金 15,304,857円

事業名	消防施設管理事業費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,136,669					5,136,669	6,133,554

消防に関する現有施設の補修により消防力の維持管理に努めた。

消防施設管理に係る経費、施設整備修繕料、消火栓点検業務委託料、補修用材料費等

修繕料 392,810円 委託料 4,637,500円 原材料費 106,359円

事業名	消防防災施設整備事業費					消防団事務局
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
44,985,240	10,772,000		32,300,000		1,913,240	44,519,760

実施計画に基づき、耐震性貯水槽4基の設置及び老朽化した消防団車庫2棟を建て替え、防災拠点の強化を図ることができた。

耐震性貯水槽の設置及び消防団車庫建て替えに係る経費並びに消防団車庫新築に伴う地質調査委託料

工事請負費 44,844,840円 (耐震性貯水槽 [4基] 30,223,800円 消防団車庫 [2棟] 14,621,040円)

調査委託料 140,400円

事業名	消防・防災訓練センター管理運営事業費				消防団事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
195,915					195,915	209,019

消防団・自主防災組織・消防署等の訓練場及び付近住民の避難場所、仮設テント等の設営場所として維持管理を図ることができた。

光熱水費 195,915円

事業名	消防救急デジタル無線（共通波）整備事業負担金				消防団事務局	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
21,709,000					21,709,000	21,709,000

施設整備に係る市町負担金を三重県市町総合事務組合へ支払った。

市町負担金 21,709,000円

(款) 10教育費 (項) 1教育総務費 (目) 1教育委員会費

(単位 円)

事業名	教育長交際費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,450					3,450	5,000

国際交流会の際の懇親会に支出した。

区分	件数 (件)	金額 (円)
懇親会	1	3,450

事業名	教育委員会一般経費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,391,570					4,391,570	4,617,906

報酬 3,936,000円 (委員 4人、定例会議 12回開催)

負担金 225,930円 (三重県市町教育委員会連絡協議会負担金) ほか

[平成28年度の各種団体等負担金 (教育委員会費) 228,150円、教育委員会委員報酬 4,148,086円を統合]

(款) 10教育費 (項) 1教育総務費 (目) 2事務局費

(単位 円)

事業名	私立高等学校振興補助金				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,000,000					2,000,000	—

市内の私立高等学校の運営に要する費用の一部を補助し、施設の整備等を行うことにより教育の振興を図った。(上限200万円)

補助対象事業: 1号館、第1体育館空調設備改修工事 (補助対象経費 103,032,000円)

事業名	高校等奨学金貸与事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
0						—

貸与希望者がなかった。

事業名	奨学基金積立金				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
184,432				184,432		206,135

平成29年度末基金現在高 59,305,018円

事業名	スクールバス運営事業費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,070,424	1,895,000			8,937	18,166,487	17,177,607

本庁・嬉野・飯南・飯高管内において、スクールバスの運行及びスクールタクシーの運行委託により遠距離通学となる児童、生徒の通学手段の確保を図った。

利用者：西中 1人、伊勢寺小 3人、嬉野中 1人、豊地小 26人、粥見小 15人、
柿野小 13人、飯高中 18人、香肌小 15人、宮前小 44人

[平成28年度のバスセンター運営事業費 11,541,116円を統合]

事業名	高等学校・大学入学援助金					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
480,000					480,000	460,000

平成29年度に高等学校、大学等に入学した生徒の保護者（平成29年度市県民税非課税世帯）に、入学援助金20,000円を支給し、保護者の経済的負担の軽減を図った。

対象者 24人（高等学校 16人、短期大学 1人、大学 7人）

事業名	教室環境対策検討委員会事業費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
717,524					717,524	—

平成28・29年度に実施した中学校教室環境対策事業の結果検証を行い、今後の空調機器の導入を含めた教室環境整備に関する答申を行った。

報酬 370,000円（委員10人 8回開催）、旅費 272,878円 ほか

事業名	学校トイレ環境改善実態調査事業費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,007,360					11,007,360	—

松阪市立教室等環境対策検討委員会での議論を受け、小中学校のトイレの洋式化等を進めるための基礎資料とするため、基礎調査を行った。

委託料 3,277,800円（第四小学校外17校トイレ改修基本調査業務委託）
3,402,000円（徳和小学校外17校トイレ改修基本調査業務委託）
4,327,560円（久保中学校外10校トイレ改修基本調査業務委託）

事業名	教育委員会事務局一般経費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,453,224				16,637	13,436,587	16,057,405

賃金 5,546,355円、消耗品費 2,582,326円、使用料及び賃借料 2,341,938円 ほか

[平成28年度の各種団体等負担金（事務局費） 283,000円を統合]

(款) 10教育費 (項) 1教育総務費 (目) 3教育指導費

(単位 円)

事業名	外国語指導助手 (ALT) 事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
39,703,267				41,286	39,661,981	35,859,023

社会の急速なグローバル化に伴い、児童生徒一人ひとりが異文化理解を深め、英語によるコミュニケーション能力を身に付けていくことが求められる。小・中・高等学校を通じた外国語教育の充実が図られる中、平成32年度から小学校高学年で教科としての外国語が、中学年で外国語活動が実施される。そうした流れを踏まえ、児童生徒のコミュニケーション能力を確実に育成するため、9人の外国語指導助手を各校・園に派遣し、授業における補助や国際交流活動等を行った。
(総派遣日数 1,576日)

事業名	人権教育ネットワーク推進事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,599,892					2,599,892	3,313,114

11中学校区の各人権教育推進組織及び松阪市人権教育研究会に委託し、教職員の人権意識の向上、地域への人権啓発活動、また、学校・園・地域が連携して開催する各中学校区の人権フォーラムや校区内の授業公開（公開保育）の活動を行う等、地域との連携を深め差別をなくそうとする行動ができる児童生徒の育成を図った。また、教育的に不利な環境のもとにある児童生徒の学力を保障し、児童生徒の自尊感情や学習意欲の向上を図るため、保・幼・小・中学校間での連携を密にして、それぞれの立場で「校区の子どもたちをどう育てていくか」の共通認識をもち、それぞれの立場での取組を行った。

委託先		委託金額	委託先		委託金額
1	殿町中学校区	150,000円	7	西中学校区	130,000円
2	鎌田中学校区	150,000円	8	嬉野中学校区	85,000円
3	久保中学校区	220,000円	9	三雲中学校区	145,000円
4	中部中学校区	130,000円	10	飯南中学校区	100,000円
5	大江中学校区	110,000円	11	飯高中学校区	80,000円
6	東部中学校区	160,000円	12	松阪市人権教育研究会	980,000円

[平成28年度の人権教育研修事業費 900,000円を統合]

事業名	教科書及び指導書導入事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,247,869					3,247,869	19,332,960

小学校の道徳の教科書導入に伴う教師用教科書、指導書の購入配布により指導の充実を図った。また、小中学校の新学期のクラス編成に伴う増級分等の教師用教科書、指導書を購入し配布した。

事業名	科学芸術振興事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
736,487					736,487	600,810

児童生徒の理科への意欲・関心を高めるため、松阪市児童生徒科学作品展（出展数：小学校 358点、中学校 48点）を開催した。また、芸術への関心を高めるとともに異学年・異校種交流により様々な人とのかかわり方を学び、豊かな人間性を育むため、松阪市小中学校音楽会を開催した。

開催日	行事名	場所	参加数
H29.9.9~10	松阪市児童生徒科学作品展	松阪市文化財センター	延1,152人
H29.9.10	わくわく科学工作教室	松阪市文化財センター	30人
H29.10.15	松阪市小中学校音楽会	クラギ文化ホール	延1,276人

事業名	特色ある学校づくり推進事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,156,100					13,156,100	15,375,000

小中学校において、児童生徒の確かな学力や豊かな人間性・社会性を育成するため、地域住民等の協力を得て、農業体験、福祉学習、環境学習、伝統文化学習、地域交流、郷土学習、安全教育、人権学習など、様々な特色ある体験学習を総合的な学習の時間等で展開した。
また、校内での授業研究や課題別研修を行い、授業改善や指導方法の工夫を図るなど教職員の資質向上に努めた。(小中学校 47校)

事業名	児童生徒体育文化行事参加旅費等補助金				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,380,807					5,380,807	4,950,397

体育・文化行事の全国大会・東海及び県大会参加旅費に対して補助した。生徒の健全な身体と豊かな心を養い、技能の向上を目指した。
(参加補助対象延人数 1,684人)

事業名	児童生徒安全対策支援事業費				学校教育課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,746,992					3,746,992	4,117,242

児童生徒の登下校中の安全を確保するため、通学用ヘルメット、黄色帽子を配布し通学路における事故防止を図った。

	配布数	支払額	配布対象者
ヘルメット	2,320個	3,368,166円	小1、小4、中1
黄色帽子	961個	378,826円	小1

事業名	特別支援教育推進事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
78,291,954				207,826	78,084,128	76,648,204

特別な支援を要する児童生徒に対し、学校生活上の介助や学習面のサポートを行う「学校生活アシスタント」77人を41校に、看護師免許を持つ「メディカルサポートアシスタント」4人を3校に配置した。一人ひとりの教育的ニーズに応じ、基本的な生活習慣確立のための日常生活上の介助や発達障害の児童生徒に対する学習支援、教室間移動時や学校行事等における介助、危険行為の抑制及び安全確保等必要な支援を行うとともに、周囲の児童生徒への障がいに対する理解促進を図った。

事業名	いじめ等対策事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,933,473				26,374	12,907,099	13,294,228

いじめ等の問題行動の早期発見・早期対応を図るためには、実態を的確に把握することが重要である。今年度も学級満足度尺度調査(Q-U)を年間2回行い、児童生徒の実情把握に努め、分析結果を教育環境の改善や安心して生活できる学級づくりに活用した。また、早期発見の手立てとしては、いじめに特化したアンケート調査による実態把握の一つとして、学期に1回以上アンケートを実施した。心に悩みや不安を抱えている児童生徒を直接支援することと、中1ギャップ対策として、小中兼務型のハートケア相談員を引き続き、中学校区に配置し、教職員と連携しながら、小中学校連携、教育相談体制の充実と児童生徒の心のケアを行った。早期解消へ向けては、こども支援課、子ども発達総合支援センター、子ども支援研究センター、警察等の専門機関と連携しながら、チーム支援を行った。また、対応が困難な事案については、県教委からSSW(スクールソーシャルワーカー)の派遣を受け、学識経験者の指導・助言を受けたりしながら、解消に努めた。

事業名	地域の教育力活用推進事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,334,768		1,127,000			4,207,768	3,896,788

地域の教育力活用推進事業は、3つの取組をそれぞれ関連させながら事業を進めた。学校支援地域本部事業の取組は、学校支援ボランティアの活動として、市内各学校園を対象に展開し7年目になるが、初年度、登録いただいたボランティアの方が494人であったものが、平成29年度は1,599人と増加した。内容として、安全支援ボランティア・読書支援ボランティア・学習支援ボランティア等を中心に本事業を展開した。また、地域未来塾の取組として、第四小学校にコーディネーターを配置し、まちづくり協議会の教育部会が主体となり、希望者を対象とした学力補充を目的に「放課後補充学習」を毎週水曜日に実施した。学校評議員制度については、全小中学校において、学校・家庭・地域が連携・協力しながら、よりよい学校運営の改善に向け、児童生徒の実態や地域の実態に応じた取組を実施した。コミュニティ・スクールの取組については、鎌田中学校区の3校が連携した組織による運営体制で、学校運営協議会がスタートし5年目になった。飯高中学校区の3校においては、27年度より研究を始め、今年度より学校運営協議会をスタートさせた。天白小学校は、30年度に学校運営協議会をスタートさせるための研究を進めた。

事業名	郷土の偉人に学ぶ教育推進事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,489,939					1,489,939	929,793

将来の松阪を担う子どもたちが、郷土に誇りと愛着を持ち、未来を切り拓いていくことができるよう、「郷土の偉人に学ぶ授業」で使用する教材冊子を印刷し、対象児童に配付した。また、4年生を対象に「本居宣長」5年生を対象に「松浦武四郎」6年生を対象に「蒲生氏郷」の冊子を使って、各学校において、授業実践を進めた。また、平成29年度は「三井高利」の冊子を作成し、平成30年度より6年生を対象に学習を進める。子どもたちが、偉人の生き方や考え方を学ぶ中で、自分に置き換えて考えることができ、未来への夢や目標を抱く機会をつくることができた。

事業名	学力向上推進事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,499,444				525,000	8,974,444	10,012,873

学力向上プロジェクトチームを編成し、児童生徒の課題を明確にしなが、課題解決のための小学校から中学校への学習を系統的に捉えた授業改善の在り方について協議し、「児童・生徒の学力向上をめざして」にまとめ、市内各小中学校に広めた。

全国学力・学習状況調査から明らかになった課題解決に向けて早期に対応するため、小学校2年生から5年生、中学校1年生、2年生に標準学力調査を実施した。（実施期間 H29.5.1～5.30）（参加人数 小学校：5,893人 中学校：2,718人）

小中学校へ授業力向上アドバイザーと学級経営マイスターを派遣し、学力向上に向けた授業改善や教職員の質の向上を図ることができた。学級経営マイスター派遣（場所：徳和小学校 H29.6.9、H29.9.27、H29.11.16）

「授業・保育実践発表中学校区」として、飯高中学校区・久保中学校区において、全国学力・学習状況調査・松阪市標準学力調査等の結果分析から見えてきた課題解決に向け、幼小中の連携教育を基盤とした授業・保育改善の取組の研究を進めた。そして、これらを授業公開研究会の形で発信し、市内の教職員はこの会に参加することで、授業スタイル等を学び、各学校・園での授業実践に活かすことができた。（参加人数 飯高中学校区71人、久保中学校区314人）

(H29年度の先進地視察は各校区で実施したため削除)

	区 分	発表校区
H29.12.8	飯高中学校区公開授業研究会	香肌小、宮前小、飯高中
H29.11.16	久保中学校区公開授業研究会	第二小、第五小、徳和小、久保中

事業名	新たな学びの創造事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
50,504,976				50,000	50,454,976	—

三雲中学校、殿町中学校、飯高中学校のタブレット端末や電子黒板などのICT環境を維持し、協働学習の実証研究に取り組んだ。小中学校のパソコン教室に児童生徒用タブレット端末やパソコン等の機器を整備した。取り組む熱意や意欲のある教員や学校に対してICT機器を貸し出し授業支援を行った。また、大学教授、PTA会長、教職員を委員とする「松阪市教育の情報化検討委員会」を開き、松阪市の教育の情報化における取組の検証と効果等を協議し、今後の方向性について検討を進め報告書を作成した。

公開授業研究会

開催日	参加者数	開催場所
H29.11.22	143人	三雲中学校
H29.11.24	22人	殿町中学校
H29.12.8	35人	飯高中学校

事業名	次世代の教育情報化推進事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
977,454	977,454					—

三雲中学校、殿町中学校において、タブレット端末や電子黒板などのICT環境を活用した教育の情報化を実践していくため、カリキュラム・マネジメントの在り方や教員のICT活用指導力の向上や主体的で協働的な学びの研究、また、新学習指導要領を見通した授業づくりの研究を進めた。

次世代の教育情報化推進事業研究推進委員会（H29.6.19 出席委員8人）

事業名	教育指導一般経費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,446,314					3,446,314	3,211,479

教育指導に係る一般経費

旅費 573,060円、需用費（消耗品費） 1,913,000円、使用料及び賃借料 367,580円 ほか

[平成28年度の各種団体等負担金 105,400円、人権教育一般経費の一部 125,804円を統合]

〔款〕10教育費 **〔項〕1教育総務費** **〔目〕4子ども支援研究センター費** (単位 円)

事業名	外国人児童生徒いきいきサポート事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,305,864				29,838	16,276,026	15,163,087

市内在住の母語スタッフ11人及び日本語指導員等5人と日本語指導補助のボランティア36人により、初期適応支援教室「いっぼ」や外国人児童生徒の在籍校における学校生活への適応支援及び日本語学習支援等を行った。また、進学や就職に関する情報提供を行う「進路ガイダンス」や、学齢期なのに市内小中学校に在籍していない児童生徒宅を家庭訪問する「就学実態調査」等、市内の外国人児童生徒にきめ細かいサポートを行った。

事業内容	実績等
初期適応支援教室「いっぼ」	通級児童生徒数 33人、うち修了 26人、次年度継続通級 7人
母語スタッフによる指導補助・支援	対象校 小学校 18校、中学校 7校、幼稚園 5園、いっぼ、翻訳等 支援状況 1,481回 6,105時間
進路ガイダンス	開催日 9月10日、参加者数 92人（外国人児童生徒24人、保護者14人、高校生・大学生10人、教職員等44人）
外国人児童生徒就学実態調査	就学年齢に達しているが、小中学校に在籍児童生徒名簿に記載の無い外国人を対象に調査を行った。 調査期間 10月～11月 調査対象 30人（29世帯） 調査結果 不就学 2人、帰国・転居 17人、留守・不明 9人、学校へ通学 2人

[平成28年度の人権教育一般経費の一部 18,109円を統合]

事業名	外国人児童生徒受入促進事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
4,513,660		2,206,000			2,307,660	4,155,595

日本語指導が必要な児童生徒の在籍が多い小中学校をセンター校（久保中学校・第二小学校・第五小学校）・準センター校（殿町中学校・花岡小学校・徳和小学校・幸小学校）に指定し、三重大学・愛知淑徳大学等関係機関の助言・協力のもと学力保障・進路保障等についての実践・研究を行うことで、外国人児童生徒教育が学校全体の取組となり、受入体制の整備や日本語指導の充実につながった。

事業内容	実績等
運営協議会	事業計画の立案、検討、発生する課題等に対する改善策等の協議機関 開催数 2回（5月、2月）
プロジェクト会議	具体的な取組についての計画、検討、改善のための会議 開催数 3回（5月、10月、2月）

ネットワーク会議	取組内容の交流や教材の共有化、外国人児童生徒の受入体制の充実を全市的に図るための外国人児童生徒教育担当者対象の会議 開催数 3回 第1回：「松阪市の外国人児童生徒教育の取組について」 6月26日 参加者 46人 第2回：「支えあって人、認め合って仲間」 講師：三重県外国人児童生徒教育研究協議会 代表 7月25日 参加者 43人 第3回：「各校の多文化共生教育の取組の交流について」 1月23日 参加者 43人
担当者会議	センター校・準センター校の担当者が情報を交換するための会議 開催数 7回（4月、6月、7月、9月、11月、12月、3月）
母語スタッフによる指導補助・支援	対象校 小学校13校、中学校6校、幼稚園2園、いっぼ・ふたば、翻訳等 支援状況 667回 2,284時間
就学前支援教室「ふたば」	次年度入学予定児を対象に小学校で学ぶための日本語学習支援や生活規律の支援と保護者に対する情報提供等を行った。 開催数 11回（1月～3月）、参加幼児数 25人
日本語指導法連続講座	開催日 8月3日、8月4日 内容 「やさしい日本語」にはゆめがある 外国につながる子どもの支援Q&A 講師 伊賀市外国人児童生徒日本語指導コーディネーター 参加者数 延96人（市内小中学校教員・いっぼ教室ボランティア等）
フォトストーリーづくり	自分の夢や生活を、写真にナレーションをつける手法で映像にまとめることで、自分を発見し、表現する取組を行った。 開催日 8月18日、19日 参加者数 17人（外国人児童生徒） 指導者・補助者 愛知淑徳大学の准教授及び学生 12人
多文化理解授業	三重大学留学生2人より、各国の文化・生活について学んだ。 開催日 2月8日 対象者 花岡小学校（準センター校）2年生児童 94人

事業名	人権学習推進事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
117,120					117,120	534,995

さまざまな人権問題の解決に向かって主体的に活動する社会をめざすため、教職員を対象に人権学習の機会となる人権教育研修講座等を実施した。

実施日	講座名		参加人数
H29.7.25	外国人児童生徒教育	支え合って人、認め合って仲間	68人
H29.7.27	人権教育Ⅰ	今日の部落問題 ～インターネット上の事象から考える～	72人
H29.8.18	人権教育Ⅱ	多様な性を生きるわたしたち	73人
H29.8.22	人権教育Ⅲ	子育て・人権頭の体操2017 ～生活つづり方からジブリの本棚まで～	107人
計			320人

事業名	教育支援センター推進事業費					学校支援課	
決算額	財源内訳						【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
2,376,599					2,376,599	2,349,831	

教育支援センター「鈴の森教室1」と「鈴の森教室2」において、学校復帰や出席日数の改善、進路決定を目的として、不登校児童生徒の通室指導や保護者・関係者への教育相談を実施し、在籍校と協力しながら個々に合わせた支援を行った。

相談及び通室指導対象児童生徒数 114人

校種	小学校						中学校			高等学校			計
学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年	1年	2年	3年	
人数	2人	3人	4人	4人	7人	8人	24人	21人	35人	5人	0人	1人	114人

学校復帰や出席日数の増加で改善が見られた通室児童生徒数 対象者31人中22人

校種	小学生	中学生	計	改善（復帰）率
対象人数	4人	27人	31人	
改善者数	3人	19人	22人	

相談延件数 1,088件（面接 780件、電話 308件）、学校訪問 159回

[面接相談件数]

(単位 件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
小学生	11	115	28	15	9	9	8	19	13	8	7	8	250件
中学生	28	170	70	36	16	43	30	30	25	22	36	17	523件
高校生等	2	0	0	0	0	0	0	4	0	1	0	0	7件
計	41	285	98	51	25	52	38	53	38	31	43	25	780件

[電話相談件数]

(単位 件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
小学生	8	8	4	8	0	12	5	5	6	2	2	6	66件
中学生	23	19	33	20	15	44	15	18	11	13	12	17	240件
高校生等	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2件
計	32	27	37	28	15	56	20	23	17	16	14	23	308件

[学校訪問回数]

(単位 回)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
小学校	1	3	16	6	0	1	4	3	7	0	5	4	50回
中学校	5	8	9	15	4	2	12	12	15	1	12	14	109回
計	6	11	25	21	4	3	16	15	22	1	17	18	159回

事業名	教育研究事業費					学校支援課	
決算額	財源内訳						【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
945,277					945,277	883,242	

長期研修員による今日的教育課題に応じた研究や教科・課題別研究を実施し、研究成果を研究集録として冊子にまとめ、園・学校や教育関係機関に配布することにより、教育実践現場への浸透を図った。また、教育研究や教育実践に役立つ書籍・資料を収集し、教職員への情報提供と貸し出しを行った。

研究集録第133集 中学校における、考え、議論する道徳科の授業づくり

研究集録第134集 読書活動の充実をめざして

—地域、家庭と連携した読書活動を通して—

書籍の購入、及び寄贈数 57冊

書籍の分類	購入数	寄贈数
学習指導・学級指導に関する書籍	48冊	
学校経営・学校管理に関する書籍	2冊	
特別支援教育に関する書籍	4冊	2冊
幼児教育に関する書籍	1冊	

[平成28年度の教育情報活動事業費の一部 79,090円を統合]

事業名	教職員研修事業費				学校支援課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
852,136					852,136	1,183,134

日常の保育・教育実践や実践上の問題解決に役立つ研修の場を提供することを目的に、保育・教育現場のニーズや今日的教育課題に沿った内容の講座を25講座実施し、保育士・幼小中教職員の指導力向上を図った。

実施日	講座名		参加人数
H29.5.23	初任者研修 (第14回校外研修)	フィールドワーク ～郷土の偉人ゆかりの地を訪ねる～	49人
H29.6.23	マスター・ベーシック研修Ⅰ	教育改革の動向について	40人
H29.6.27	マスター・ベーシック研修Ⅱ	管理職に求められるリーダーシップ ～学力向上に向けた取組～	45人
H29.6.30	国語	子どもが自分で読み、考え、伝える姿を確実に 字や言葉、文を理解し、使いこなす国語の力とともに	32人
H29.7.12	算数	思考力・判断力・表現力を育てる算数科の授業づくり	44人
H29.7.15	乳幼児教育Ⅰ	いつだって子どもがいちばん	186人
H29.7.25	特別支援教育Ⅰ	障害者差別解消法と合理的配慮	119人
H29.7.28	危機管理	家庭と連携し、学校全体で行う情報モラル教育	49人
H29.7.31	児童生徒理解	障害があるって本当?～母子関係、不登校、そしてユニバーサルデザインまで～	53人
H29.8.1	郷土教育	郷土の偉人に学ぶ教育の実践から	62人
H29.8.3	情報教育	ICTを活用した授業づくり	30人
H29.8.4	体育/保健体育	子どもが夢中になる体育科授業づくり2	53人
H29.8.8	生徒指導Ⅱ	学級を育てるためのQ-U活用法 —結果の読み取りから実践まで—	63人
H29.8.8	特別支援教育Ⅱ	教室のできる特別支援教育 ～環境づくり・関係づくり～	78人
H29.8.9	健康教育	子どもの睡眠と豊かな発育	68人
H29.8.17	授業力向上Ⅱ(学力向上・授業づくり)	心が動く授業2017「子どもを伸ばす、話芸・手芸」	68人
H29.8.18	道徳	道徳科の授業構想と評価	74人
H29.8.19	乳幼児教育Ⅱ	子ども同士の関係づくりに保育者はどうかかわるか	132人
H29.8.22	学級づくり	ハッピー教育入門 ～主体性&協働力を伸ばす秘訣～	30人
H29.8.23	教育講演会	「みんながつくる みんなの学校 すべての子どもの学習権を保障する」	885人
H29.8.24	外国語活動/外国語	小学校外国語活動・外国語教育の進め方 :小中連携も踏まえて	70人
H29.8.25	教育課程	次期学習指導要領に向けたこれからの授業づくりと教育課程	53人
H29.8.25	生徒指導Ⅲ	不登校児童生徒の理解とかかわり	68人

H29.9.2	乳幼児教育Ⅲ	音を感じよう、表現しよう —領域「表現」における保育実践を考える—	102人
H29.11.21	人権教育学習会	「ちがいて楽しいで」 ～在日韓国人として生きてきて～	82人
計			2,535人

事業名	教育相談事業費				学校支援課		
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
3,654,209					3,654,209	3,492,300	

幼児児童生徒の生活や心の問題等について、子どもや保護者・教職員への教育相談及び臨床心理士によるカウンセリングを実施し、子どもたちが心の安定を図ることができるよう支援を行った。

相談延件数 1,318件

教育相談 744件（面接 440件、電話 304件）

カウンセラー相談 574件（176回実施）

[相談延件数]

(単位 件)

校種	就学前	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	他	不明	計
面接相談	30	17	81	58	71	96	18	13	11	18	18	9	440件
電話相談	23	18	24	34	33	43	22	34	25	35	9	4	304件
カウンセラー相談	44	43	74	44	48	86	29	39	36	62	63	6	574件
計	97	78	179	136	152	225	69	86	72	115	90	19	1,318件

[月別相談件数]

(単位 件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
面接相談	34	29	48	49	31	37	32	35	34	31	37	43	440件
電話相談	21	24	33	25	22	30	32	23	25	21	26	22	304件
カウンセラー相談	43	42	54	48	51	54	45	51	54	43	49	40	574件
計	98	95	135	122	104	121	109	109	113	95	112	105	1,318件

事業名	子ども支援研究センター管理運営事業費				学校支援課		
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
14,502,792				818,960	13,683,832	15,743,497	

施設を利用する市民の安全と利用者の余暇・レクリエーション等の活動の場を保障するため、施設の円滑な運営と安全な施設管理に努めた。

光熱水費 5,760,151円、施設維持管理等委託料 3,625,332円、消耗品費 122,611円 ほか

体育室利用者数（延1,131団体 37,088人）

ミーティングルーム利用者数（延242団体 3,315人）

月	体育室利用者数				ミーティング室利用者数	
	団体延数	大人	子ども	合計	団体延数	計
4月	94団体	1,516人	312人	1,828人	13団体	233人
5月	96団体	2,410人	407人	2,817人	19団体	350人
6月	97団体	3,098人	1,364人	4,462人	41団体	179人
7月	98団体	1,807人	398人	2,205人	20団体	315人
8月	91団体	2,744人	761人	3,505人	19団体	306人
9月	93団体	5,358人	267人	5,625人	16団体	153人
10月	94団体	1,930人	851人	2,781人	15団体	278人
11月	96団体	2,551人	1,999人	4,550人	20団体	443人
12月	91団体	1,696人	738人	2,434人	14団体	198人
1月	92団体	1,451人	1,020人	2,471人	21団体	318人

2月	89団体	1,910人	385人	2,295人	24団体	299人
3月	100団体	1,672人	443人	2,115人	20団体	243人
計	1,131団体	28,143人	8,945人	37,088人	242団体	3,315人

事業名	子ども支援研究センター施設整備事業費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
16,463,908				10,918,108	5,545,800	—

施設を利用する市民の安全と利用者の余暇・レクリエーション等の活動の場を保障するため、空調設備の工事等を行い、安全な施設管理に努めた。また、築後約46年程度が経過し老朽化が進んでいた教育支援センター「うれしの教室」の解体工事を行った。

測量業務委託料 450,748円、教育関係工事費 16,013,160円

事業名	子ども支援研究一般経費					学校支援課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,354,880					1,354,880	1,182,155

要覧・たより・ホームページ等による広報活動を行うとともに、子どもに係る総合的な支援研究機関として、効果的効率的な業務遂行と運営に努めた。

借上料 503,856円、通信運搬費 307,857円、消耗品費 465,310円 ほか
センターだより 10回発行

[平成28年度の教育情報活動事業費の一部 7,982円、人権教育一般経費の一部 112,400円を統合]

(款) 10教育費 (項) 2小学校費 (目) 1学校管理費

(単位 円)

事業名	小学校施設管理運営事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
478,254,691				2,941,143	475,313,548	495,999,608

小学校40校（うち4校休校）の運営及び維持管理等に要する経費を支出した。主な経費としては非常勤職員賃金、光熱水費、消耗品費等の学校運営に要する経費や修繕料、各種業務委託等の維持管理に要する経費を支出した。

- 共済費 6,195,810円
- 賃金 37,887,238円（非常勤職員賃金及び通勤費用）
- 需用費 250,969,308円
（消耗品費 70,071,125円 光熱水費 138,842,646円 修繕料 34,091,622円 ほか）
- 役務費 12,036,268円（通信運搬費 7,871,769円 手数料 4,164,340円 ほか）
- 委託料 45,619,189円
（施設維持管理等委託料 41,337,999円 その他の委託料 4,281,190円）
- 使用料及び賃借料 91,053,915円（借上料 89,661,975円 使用料 1,391,940円）
- 原材料費 3,646,303円
- 備品購入費 27,763,870円
- 負担金 3,082,790円

平成29年5月1日現在 学校数 36校 児童数 8,739人

学校名	学級数	児童数	学校名	学級数	児童数	学校名	学級数	児童数
第一小	9学級	185人	機殿小	6学級	51人	豊田小	7学級	141人
第二小	9学級	141人	朝見小	6学級	87人	中原小	8学級	148人
第三小	13学級	234人	掃水小	11学級	206人	天白小	21学級	515人
第四小	21学級	550人	漕代小	7学級	81人	鵜小	7学級	106人
第五小	23学級	552人	花岡小	23学級	576人	小野江小	14学級	298人
幸小	22学級	476人	松尾小	15学級	300人	米ノ庄小	7学級	150人
松江小	14学級	347人	大河内小	7学級	93人	柿野小	8学級	78人
伊勢寺小	10学級	195人	南小	7学級	73人	粥見小	7学級	108人
阿坂小	7学級	84人	射和小	9学級	180人	香肌小	4学級	24人
松ヶ崎小	6学級	54人	山室山小	23学級	601人	宮前小	7学級	80人
港小	14学級	270人	徳和小	33学級	815人			
東黒部小	5学級	32人	豊地小	9学級	180人			
西黒部小	6学級	80人	中川小	24学級	648人	計	429学級	8,739人

[平成28年度の小学校管理備品整備事業費 28,357,799円、各種団体等負担金（学校管理費）1,372,750円を統合]

事業名	小学校施設維持修繕事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
102,301,920					102,301,920	82,950,480

小学校施設の維持修繕工事を行い、教育環境の整備に努めた。

学校名	事業内容	事業費	事業費内訳	
			工事費	委託料等
第一小	トイレ改修工事	6,175,440	6,175,440	0
第一小	教室改造工事	20,158,200	20,158,200	0
第四小	法面改修工事	4,055,400	4,055,400	0

松江小ほか1校	トイレ改修工事（松江小、松尾小）	5,213,160	5,213,160	0
西黒部小ほか1校	外壁改修工事（西黒部小、宮前小）	8,117,280	8,117,280	0
花岡小	外壁改修工事	10,341,000	10,341,000	0
射和小	空調設備設置工事	1,235,520	1,235,520	0
徳和小	プールサイド改修工事	3,506,760	3,506,760	0
中川小	トイレ改修工事	6,298,560	6,298,560	0
中川小	プール塗装改修工事	6,528,600	6,528,600	0
天白小	インターホン改修工事	2,612,520	2,612,520	0
小野江小ほか1校	間仕切壁設置工事（小野江小） 保健室シャワー設置工事（鵜小）	9,891,720	9,891,720	0
小野江小	擁壁補修工事	9,317,160	9,317,160	0
米ノ庄小	下水道接続工事	3,352,320	3,352,320	0
柿野小ほか1校	トイレ改修工事（柿野小、南小）	2,919,240	2,919,240	0
豊田小ほか1校	給食配膳室増築工事設計業務委託（中川小、豊田小）	2,579,040	0	2,579,040
計		102,301,920	99,722,880	2,579,040

事業名	小学校空調設備整備事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
276,260					276,260	—

小中学校45校の普通教室等への空調設備整備に向けて、実施事業者を選定するための事業審査委員会の開催に係る経費等を支出した。

報酬 60,000円（委員5人 1回開催）、旅費 216,020円、需用費（食糧費） 240円

事業名	地域材活用学校環境整備事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,882,038					7,882,038	7,461,414

木に親しむ環境づくりと地場産業の活性化を目的に整備を行った木製机・椅子の維持管理を行った。

需用費（修繕料） 4,600,800円（再加工 1,068枚 破損修理 机 146台、椅子 131脚）

原材料費 2,472,768円（交換用天板 432枚）

備品購入費 808,470円（新品机・椅子セット 30台）

〔款〕10教育費 **（項）2小学校費** **（目）2教育振興費** （単位 円）

事業名	要保護及び準要保護児童生徒援助事業費				学校教育課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
120,128,027	370,000				119,758,027	94,829,423

給食費、修学旅行費等支払うことが困難な家庭に対して、就学援助費を給付し、保護者の経済的負担の軽減を図った。

就学援助費支給額

	準要保護者（対象者：1,723人）		要保護者（対象者：33人）	
	対象者	支給額	対象者	支給額
学用品費	1,521人	16,522,764円		
通学用品費	1,287人	2,725,462円		
校外活動費	1,398人	1,883,240円		
給食費	1,520人	64,391,682円		
新入学学用品費（小1）	453人	20,010,200円		

新入学学用品費（新入学）	200人	8,120,000円		
修学旅行費	237人	5,251,716円	19人	380,617円
医療費	3人	11,470円	16人	458,540円
計		118,916,534円		839,157円

通信運搬費 226,989円、印刷製本費 140,055円、消耗品費 5,292円

事業名	特別支援教育就学奨励事業費				学校教育課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,111,005	2,345,000				2,766,005	5,001,127

特別支援学級等へ在籍する児童生徒に給食費、修学旅行費等の一部を給付し、保護者の経済的負担の軽減を図った。

特別支援教育就学奨励費支給額（対象者：151人）

	対象者	支給額
学用品費	151人	857,453円
通学用品費	125人	138,447円
校外活動費	145人	96,460円
給食費	149人	3,284,873円
新入学学用品費	26人	532,220円
修学旅行費	18人	201,552円
計		5,111,005円

事業名	遠距離通学支援事業費				学校教育課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,058,000					5,058,000	4,821,000

通学距離が4km以上の児童に対して、路線バス定期券の交付、タクシーによる輸送を実施し、遠距離通学を行う児童生徒を支援した。

支給状況

		人数	支給額
バス	大河内小学校	21人	578,000円
	南小学校	38人	796,000円
	射和小学校	81人	1,922,000円
	計	140人	3,296,000円
タクシー	第四小学校	10人	1,762,000円
	計	150人	5,058,000円

事業名	教育振興一般経費				学校教育課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
287,995					287,995	300,615

手数料 124,821円、消耗品費 37,875円 ほかに

(款) 10教育費 (項) 2小学校費 (目) 3学校建設費

(単位 円)

事業名	第三小学校校舎大規模改造事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
146,798,781	28,063,000		104,500,000		14,235,781	16,562,880

第三小学校の校舎は、昭和50年3月建築で、築42年が経過し、老朽化が著しいほか、肢体不自由児が在籍する中、エレベーターが無いという状況にあり、バリアフリーの推進及び教育環境の改善を図るため、校舎の大規模改造を実施する。

平成29年度は、第三小学校校舎大規模改造工事（第1期）、第三小学校エレベーター設置工事（一部30年度へ繰越）、第三小学校屋上防水改修工事を実施した。

消耗品費 634,440円

手数料 157,000円（構造計算適合性判定手数料）

156,600円（無人機械警備機器等移設手数料）

委託料 1,296,000円（第三小学校エレベーター設置工事変更設計業務委託）

工事請負費 142,049,800円

[第三小学校校舎大規模改造工事（第1期） 118,463,040円、第三小学校屋上防水改修工事 4,532,760円、第三小学校エレベーター設置工事 契約額 47,636,640円（29年度支払額 前払金 19,054,000円）]

備品購入費 2,504,941円（職員用机椅子等）

事業名	粥見小学校校舎改築事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
377,378,848	65,455,000		269,600,000		42,323,848	45,195,556

粥見小学校の校舎は、昭和34年5月と8月建築で築58年が経過し、老朽化が著しいほか、バリアフリーの推進、給食昇降機がないなどの教育環境の改善を図るため校舎の改築を実施する。

平成29年度は、粥見小学校校舎改築工事を実施した。（平成30年9月より新校舎運用開始予定）

旅費 30,560円

委託料 6,859,600円

[粥見小学校校舎改築工事監理業務委託 契約額 17,820,000円（29年度支払額 出来高分 6,730,000円）、粥見小学校イチョウ剪定処理業務委託 129,600円]

工事請負費 370,488,688円

[粥見小学校校舎改築工事（建築） 契約額 722,941,200円（29年度支払額 前払金 100,000,000円、出来高分 193,000,000円）、粥見小学校校舎改築工事（電気設備） 契約額 87,246,720円（29年度支払額 前払金 34,898,688円）、粥見小学校校舎改築工事（機械設備） 契約額 106,476,120円（29年度支払額 前払金 42,590,000円）]

(款) 10教育費 (項) 3中学校費 (目) 1学校管理費

(単位 円)

事業名	中学校施設管理運営事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
214,838,763				1,118,405	213,720,358	215,380,022

中学校11校の運営及び維持管理等に要する経費を支出した。主な経費としては光熱水費、消耗品費、非常勤職員賃金といった学校運営に要する経費や修繕料、各種業務委託といった維持管理に要する経費を支出した。

共済費 2,734,167円

賃金 16,360,138円 (非常勤職員賃金及び通勤費用)

需用費 107,856,866円

(消耗品費 35,604,563円 光熱水費 54,264,120円 修繕料 15,011,756円 ほか)

役務費 4,348,512円 (通信運搬費 3,160,661円 手数料 1,187,851円)

委託料 21,086,604円

(施設維持管理等委託料 17,205,894円 その他の委託料 3,880,710円)

使用料及び賃借料 41,548,768円 (借上料 41,136,053円 使用料 412,715円)

原材料費 1,759,979円

備品購入費 18,722,729円

負担金 421,000円

平成29年5月1日現在 学校数 11校 生徒数 4,056人

学校名	学級数	生徒数	学校名	学級数	生徒数	学校名	学級数	生徒数
殿町中	14学級	372人	大江中	2学級	23人	飯高中	4学級	65人
鎌田中	15学級	404人	西中	16学級	478人			
久保中	23学級	655人	嬉野中	17学級	515人			
中部中	20学級	669人	三雲中	16学級	480人			
東部中	11学級	290人	飯南中	4学級	105人	計	142学級	4,056人

[平成28年度の中学校管理備品整備事業費 16,147,002円、各種団体等負担金(学校管理費) 421,000円を統合]

事業名	中学校施設維持修繕事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
46,403,280			30,000,000		16,403,280	68,934,240

中学校施設の維持修繕工事を行い、教育環境の整備に努めた。

学校名	事業内容	事業費	事業費内訳	
			工事費	委託料等
鎌田中	屋内運動場床改修工事	34,982,280	34,982,280	0
久保中	サッシ・外壁改修工事	7,051,320	7,051,320	0
飯南中	外壁改修工事	4,369,680	4,369,680	0
	計	46,403,280	46,403,280	0

事業名	多気中学校分担金				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
24,647,000					24,647,000	17,817,000

多気町松阪市学校組合に係る分担金を交付し、組合運営及び教育施設の充実を図った。

内訳

区 分	金額
平等割 (20%)	10,861,000
生徒数割 (40%)	12,041,000
世帯数割 (40%)	12,517,000
普通交付税算入調整分	△10,772,000
計	24,647,000

通常分 18,233,000円 工事分 6,414,000円

事業名	中学校教室環境対策事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,955,800			6,200,000		2,755,800	5,699,139

夏場の猛暑や冬場の厳しい寒さによる生徒の体調管理や授業への集中力確保等を目的に、モデルケースとして西中学校屋上に断熱塗料を含んだ屋上防水工事を行い、併せて教室側に遮熱フィルムの施工を行った。

平成29年度は、屋上防水改修ほか工事（29年度施工分）等を行い、名古屋工業大学に断熱効果等の検証を委託し、松阪市立学校教室等環境対策検討委員会において答申を得た。

委託料 496,800円

工事請負費 8,459,000円

[西中学校屋上防水改修他工事 契約額 13,959,000円（29年度支払額 8,459,000円）]

事業名	中学校防災防犯対策事業費（繰越分）				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
27,630,720	7,387,000		13,800,000		6,443,720	—

地震に対する非構造物の耐震化対策として、市内中学校3校の武道場の吊り天井を改修し、建物の安全性の向上を図った。

工事請負費 27,630,720円

鎌田中学校武道場天井改修工事 8,264,160円

久保中学校武道場天井改修他工事 10,943,640円

東部中学校武道場天井改修工事 8,422,920円

(款) 10教育費 (項) 3中学校費 (目) 2教育振興費

(単位 円)

事業名	要保護及び準要保護児童生徒援助事業費				学校教育課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
87,002,253	437,000	203,630			86,361,623	80,276,929

給食費、修学旅行費等支払うことが困難な家庭に対して、就学援助費を給付し、保護者の経済的負担の軽減を図った。

就学援助費支給額

	準要保護者 (対象者：838人)		要保護者 (対象者：17人)	
	対象者	支給額	対象者	支給額
学用品費	837人	17,949,000円		
通学用品費	574人	1,237,287円		
校外活動費	674人	1,523,980円		
給食費	828人	37,182,200円		
新入学学用品費	243人	11,518,200円		
修学旅行費	278人	16,408,292円	12人	718,128円
医療費	2人	69,170円	6人	224,440円
計		85,888,129円		942,568円

通信運搬費 118,896円、印刷製本費 52,660円

事業名	特別支援教育就学奨励事業費				学校教育課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,727,693	1,216,000				1,511,693	2,661,012

特別支援学級等へ在籍する児童生徒に給食費、修学旅行費等の一部を給付し、保護者の経済的負担の軽減を図った。

特別支援教育就学奨励費支給額 (対象者：52人)

	対象者	支給額
学用品費	51人	560,790円
通学用品費	31人	33,729円
校外活動費	45人	51,075円
給食費	51人	1,185,976円
新入学学用品費	20人	471,000円
通学費	1人	30,800円
修学旅行費	13人	394,323円
計		2,727,693円

事業名	遠距離通学支援事業費				学校教育課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
352,000					352,000	832,000

通学距離が6km以上の生徒に対して、路線バス定期券等を交付し、遠距離通学を行う生徒を支援した。

支給状況

	人数	支給額
中部中学校	4人	352,000円

事業名	教育振興一般経費				学校教育課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,056,025					1,056,025	983,036

手数料 414,086円、使用料及び賃借料（入場料） 503,600円 ほか

(款) 10教育費 (項) 3中学校費 (目) 3学校建設費 (単位 円)

事業名	中学校給食配膳施設整備事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
30,386,880					30,386,880	—

北部学校給食センターからの給食開始に向け、三雲・嬉野管内2中学校の配膳室の設置、給食搬入口、校舎内部改修等の施設整備のための実施設計等を行った。

- 委託料 989,280円（嬉野中学校給食配膳室増築工事に伴う地質調査業務委託）
- 4,112,640円（嬉野中学校給食配膳室増築工事設計業務委託）
- 2,831,760円（三雲中学校校舎耐力度調査業務委託）
- 1,829,520円（三雲中学校給食配膳室増築他工事に伴う地質調査業務委託）
- 14,866,200円（三雲中学校給食配膳室増築他工事設計業務委託）
- 工事請負費 5,757,480円（三雲中学校自転車置場増築工事）

事業名	鎌田中学校校舎改築事業費				教育総務課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
66,822,656					66,822,656	32,150,066

鎌田中学校の校舎は、昭和33年12月（築59年）と昭和36年5月（築56年）に建設され、平成9年度に耐震補強工事を実施しているものの老朽化が著しく、教育環境の改善を図るため校舎の改築を実施する。平成29年度は、基本設計及び実施設計を実施した。

- 報償費 480,000円
- 旅費 468,460円
- 消耗品費 28,516円
- 手数料 240,000円（構造計算適合性判定手数料）
- 委託料 65,605,680円
- [鎌田中学校校舎改築事業基本設計及び実施設計業務委託 契約額 92,055,960円（29年度支払額 65,487,960円）、鎌田中学校隣接揚水機調査業務委託 117,720円]

(款) 10教育費 (項) 4幼稚園費 (目) 1幼稚園管理費

(単位 円)

事業名	幼稚園施設管理運営事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
275,002,572				51,797,727	223,204,845	251,010,179

公立幼稚園21園（うち2園は休園）の正規職員の不足に伴う補充や職員の産休・育休・病休の代替として非常勤職員を雇用する経費及び管理運営に要する経費を支出した。

(平成30年3月1日現在)

非常勤職員種別	人数	非常勤職員種別	人数
園長	10人	病休代替講師	0人
正規補充講師	31人	預かり保育担当	4人
正規補充養護助教諭	3人	幼稚園生活アシスタント	43人
育休代替講師	9人	正規補充労務員	18人
産休代替講師	3人	計	121人

(平成29年5月1日現在)

幼稚園名	園児数	幼稚園名	園児数	幼稚園名	園児数	幼稚園名	園児数
鎌田幼稚園	31人	掬水幼稚園	24人	大石幼稚園	13人	豊田幼稚園	52人
伊勢寺幼稚園	70人	漕代幼稚園	8人	松江幼稚園	84人	中原幼稚園	56人
阿坂幼稚園	14人	花岡幼稚園	89人	山室幼稚園	13人	三雲北幼稚園	78人
港幼稚園	14人	松尾幼稚園	79人	豊地幼稚園	42人	三雲南幼稚園	127人
西黒部幼稚園	64人	射和幼稚園	52人	中川幼稚園	163人	計(19園)	1,073人

[平成28年度幼稚園管理備品整備事業費 5,555,722円、各種団体等負担金 592,650円を統合]

事業名	幼稚園施設維持修繕事業費					こども未来課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,297,800					10,297,800	7,422,840

幼稚園施設の維持修繕工事を行い、教育環境の整備に努めた。なお松江幼稚園では平成29年度より3歳児保育を開始したため保育室にエアコンを設置した。また、山室幼稚園では台風21号により法面の崩落及び土砂が流出したため復旧修繕を行った。

幼稚園名	事業内容	事業量	事業費	事業費内訳
				工事費
松江幼稚園	プールサイド柵設置工事	門扉 L=16.5m	705,240	705,240
三雲北幼稚園 三雲南幼稚園	パーゴラ整備工事 (パーゴラ：格子状の日陰棚)	パーゴラ設置 4ヶ所等	5,320,080	5,320,080
松江幼稚園	空調設備設置工事	エアコン 1基	3,159,000	3,159,000
山室幼稚園	災害復旧修繕（土砂等の除去）	土砂 7m ³ 伐木 2本	287,280	287,280
山室幼稚園	災害復旧修繕（その2）（法面補強）	法面工 12m ³ 等	167,400	167,400
鎌田幼稚園	駐車場整備工事	A=362m ²	658,800	658,800
計			10,297,800	10,297,800

(款) 10教育費 (項) 4幼稚園費 (目) 2幼児園管理費

(単位 円)

事業名	幼児園施設管理運営事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
18,852,355				47,160	18,805,195	17,290,344

幼稚園と保育園が併設している三雲北幼児園及び三雲南幼児園の運営及び維持管理等に要する経費を支出した。主に光熱水費及び消耗品費、また維持管理に要する各種業務委託料を支出した。

(款) 10教育費 (項) 4幼稚園費 (目) 3私立幼稚園費

(単位 円)

事業名	私立幼稚園就園奨励費補助金				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
28,601,500	9,073,000				19,528,500	28,636,800

私立幼稚園に在園する園児(松阪市に住所を有する)の保護者に対し、設置者が保育料等を減免した場合、当該設置者に対し補助した。(補助対象園6園) ※市内2園・市外4園

補助金等内訳

幼稚園名	補助金額	対象人数	幼稚園名	補助金額	対象人数
梅村幼稚園	16,957,700円	115人	津幼稚園(津市)	62,200円	1人
まつさか幼稚園	10,283,000円	71人	高田幼稚園(津市)	154,000円	1人
のべの幼稚園(津市)	928,400円	10人	清泉幼稚園(津市)	216,200円	2人
計				28,601,500円	200人

事業名	私立幼稚園振興補助金				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
514,495					514,495	525,415

市内の私立幼稚園の運営に要する費用のうち、園児の内科及び歯科検診の実施に伴う経費の一部を補助した。(市内2園)

対象園

幼稚園名	補助金額
梅村幼稚園	284,495円
まつさか幼稚園	230,000円

事業名	私立幼稚園等施設型給付事業費				こども未来課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,531,260	908,298	854,270			768,692	192,064

平成27年度から施行された子ども・子育て支援新制度に伴い、新制度の幼稚園に移行した私立幼稚園や私立認定こども園(市外の同施設を含む)を松阪市に居住する1号認定子どもが利用した場合に施設に対し施設型給付費を支給した。対象園 市外2園(対象の1号認定子ども 4人)

対象園

幼稚園名	支給額
ルーテル二葉幼稚園(津市)	452,190円
暁の星認定こども園(伊勢市)	2,079,070円

(款) 10教育費 (項) 5社会教育費 (目) 1社会教育総務費

(単位 円)

事業名	教育集会所管理運営事業費				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,317,900					2,317,900	2,276,457

教育集会所施設12館の維持管理運営経費

事業名	PTA連合会運営費補助金				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
793,000					793,000	809,000

PTA連合会が実施する研修会や講演会、広報啓発活動を支援することで、PTA活動の振興と充実に努めた。

事業主体	事業費	市補助金	成果
松阪市 PTA連合会	4,511,519	793,000	PTA相互の連携を図り、園児・児童・生徒の健全な育成に寄与する事業を開催した。(「みつめる～子どもたちの未来のために～」をテーマとした「保護者と教職員の語る会」トーク21、家庭教育講習会、進路フェスタ等)

事業名	社会教育一般経費				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,556,203					1,556,203	1,525,617

内部管理経費

需用費 601,689円、役務費 506,234円、使用料及び賃借料 149,040円

報酬 175,000円、旅費 76,040円、負担金・補助及び交付金 40,000円、公課費 8,200円

[平成28年度の社会教育委員事業費 231,680円、各種団体等負担金 184,500円を統合]

(款) 10教育費 (項) 5社会教育費 (目) 2公民館費

(単位 円)

事業名	生涯学習振興事業費				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,393,803				301,000	12,092,803	12,563,742

各公民館で、生涯学習のための多様な定期講座や、子育て支援の講座などを開催し、家庭や地域の教育力の向上と活力あるコミュニティづくりを推進した。

	講座数	開催延日数	受講者延数	施設数
本庁管内	380講座	593日	17,176人	26施設
嬉野管内	184講座	376日	5,424人	7施設
三雲管内	194講座	524日	7,130人	5施設
飯南管内	29講座	95日	1,169人	1施設
飯高管内	69講座	349日	4,688人	6施設
計	856講座	1,937日	35,587人	45施設

事業名	公民館管理運営事業費					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
116,848,445				1,113,338	115,735,107	112,608,389

公民館施設の適正な管理運営を推進した。

共済費 6,302,508円、賃金 42,094,677円、需用費 16,031,060円、役務費 2,521,046円、
委託料 9,207,392円、使用料及び賃借料 1,178,962円、備品購入費 79,920円
報酬 39,360,000円、旅費 72,880円

[平成28年度の公民館長設置費 39,432,440円を統合]

事業名	公民館施設整備事業費					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
76,531,865			17,400,000		59,131,865	22,636,800

施設の老朽化等により民間施設に移設を行うとともに、学校施設を一部改修し、松阪公民館機能を分散することで、市民ニーズに答えた。また、施設を充実し、利用者に対する利便性の向上を図った。

松阪公民館改修工事 58,162,145円

実施設計業務委託料 3,855,600円、その他工事施工を伴う委託料 48,913,200円

その他委託料 1,434,240円、備品購入費 3,509,472円、需用費 108,245円、役務費 341,388円

第一公民館外1棟トイレ改修工事（第一公民館、幸公民館） 18,369,720円

実施設計業務委託料 2,727,000円、工事請負費 15,642,720円

事業名	中川コミュニティセンター管理運営事業費					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,037,901				609,180	4,428,721	4,561,400

中川コミュニティセンターの適正な管理運営を推進した。

共済費 3,003円、賃金 1,232,575円、需用費 2,871,333円、役務費 126,227円、
委託料 722,412円、使用料及び賃借料 82,351円

事業名	生涯学習センター管理運営事業費					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
17,095,321				945,431	16,149,890	15,466,398

生涯学習センターの適正な管理運営を推進した。

共済費 2,295円、賃金 971,910円、需用費 9,700,875円、役務費 219,763円、
委託料 3,679,992円、使用料及び賃借料 1,507,236円、備品購入費 569,400円、
負担金・補助及び交付金 443,850円

(款) 10教育費 (項) 5社会教育費 (目) 3図書館費 (単位 円)

事業名	図書館管理運営事業費					生涯学習課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
136,926,025					136,926,025	127,611,152

指定管理者制度により、図書館業務の効率化を推進し、住民サービスの向上を図った。

また、図書館リニューアルオープンに向けて新システムの導入を行った。

報酬 77,000円、需用費 498,447円、委託料 131,992,400円、使用料及び賃借料 4,358,178円

	貸出冊数	利用者数	蔵書数	登録者累計
松阪図書館	4,391冊	1,718人	260,625冊	59,885人
嬉野図書館	500,125冊	120,640人	138,760冊	
三雲図書室	17,396冊	4,959人	27,436冊	2,529人
計	521,912冊	127,317人	426,821冊	62,414人

スタッフ、ボランティア団体等による絵本の読み聞かせ、おはなし会、親子ふれあい講座等を開催し、家庭教育力の向上を図った。計 117回開催

特別行事

嬉野図書館：チャレンジ教室や科学実験、おはなし会など計5回開催

[平成28年度の図書館協議会事業費 77,000円を統合]

事業名	図書館施設整備事業費				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
759,265,895			634,500,000		124,765,895	27,028,080

平成30年度のリニューアルオープンに向けての、松阪図書館改修工事等を行い、生涯学習施設の拠点整備を行った。

松阪図書館大規模改修工事 654,991,920円、工事監理委託料 12,960,000円
 その他委託料 8,422,187円、備品購入費 78,307,645円、役務費 1,815,451円
 需用費 2,735,412円、旅費 33,280円

事業名	学校読書室等支援事業費				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,763,504					20,763,504	—

市内小中学校に司書を配置し、読書室の環境整備や地域ボランティアの育成などを行い、子どもたちの読書活動を活性化させることで、市図書館の利用拡大や家庭での読書活動の充実を図った。

松阪市立中学校10校及び小学校36校を定期的に巡回
 派遣回数：中学校週2回、小学校月1回程度（1回につき3～5時間）
 年間派遣回数：中学校889回、小学校641回 計 1,530回
 調べる学習コンクールの開催
 応募総数 128点（小学校の部 124点、中学校の部 4点）
 表彰状授与式（H29.11.15 教育委員会事務局2階教育委員会室）受賞作品 19点
 事業運営委託料 19,695,600円、その他委託料 986,256円、役務費 81,648円

(款) 10教育費 (項) 6保健体育費 (目) 1学校保健体育費

(単位 円)

事業名	結核対策事業費				学校教育課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
152,446					152,446	158,593

結核精密検査、問診票の配付などの結核対策を実施し、集団感染の防止を図った。

胸部X線検査受診者数 48人 (小学校 34人、中学校 14人)

事業名	児童・生徒の健康診断事業費				学校教育課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
50,454,440					50,454,440	58,892,030

学校保健安全法の規定により学校医46人、歯科医師43人、薬剤師35人に委嘱し、健康診断、健康相談、保健指導、疾病の予防処置、感染症の予防、歯に関する健康診断、環境衛生検査、薬品等に関し必要な指導及び助言等により児童生徒の健康増進を図った。

耳鼻科検診、眼科検診、心臓検診、尿検査の実施により、疾病の予防、児童・生徒の健康増進を図った。

検査名	対象	人数
耳鼻咽喉科・眼科検診	小1、小5、中1	4,188人
尿検査 (1次・2次)	小、中	13,099件
心臓検診 (心電図)	小1、小4、中1	4,272人
就学時健康診断 (内科)	就学前児童	1,440人
就学時健康診断 (歯科)	就学前児童	1,439人

事業名	学校職員健康診断事業費				学校教育課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
9,029,566					9,029,566	8,901,379

学校職員の健康診断を実施し、健康増進を図った。

検査名	人数
健康診断	860人
人間ドック指導区分判定	631人
B型肝炎検査	49人
胃部X線検査	236人

事業名	スポーツエキスパート活用事業費				学校教育課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
514,600					514,600	514,600

中学校運動部活動の指導に外部指導者10人を活用し、生徒への技術指導及び運動部顧問への指導等を行い、運動部活動の充実を図った。

事業名	学校プール夏季休業中管理運営補助金					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,545,600					1,545,600	1,526,100

園児児童生徒の体力づくりなどのため、夏季休業中の小学校のプールをPTAに貸与し、運営費として補助金を交付した。

実施PTA学校数	35校
実施日数	289日
延参加児童数	17,340人

事業名	松阪市学校保健会補助金					学校教育課
事業名	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
152,548					152,548	154,638

学校保健の充実と振興を図るための研修会や勉強会等の開催を奨励し、園児・児童・生徒の健康保持増進を図るため補助金を交付した。

事業名	日本スポーツ振興センター災害共済給付掛金					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,895,220				3,896,470	7,998,750	12,349,430

学校管理下で発生した災害に対して医療費等を保護者に支払うことにより保護者の負担軽減を図った。
小学校 8,781人、中学校 4,075人 計 12,856人

事業名	学校保健体育一般経費					学校教育課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
14,144,279					14,144,279	15,371,197

学校プール薬品、学校環境衛生検査の実施、検診に使用する保健備品（視力検査器、身長計、体重計等）の購入などにより学校保健の充実を図った。

消耗品費 5,931,711円、備品購入費 1,704,456円、手数料費 1,364,810円
分担金・負担金1,895,475円 ほか

三重県学校保健会分担金	15,000円
三重県中学校体育連盟負担金	1,095,120円
松阪地区中学校体育連盟負担金	567,840円
よい歯のコンクール表彰記念品分担金	217,515円

[平成28年度の各種団体等負担金 1,931,676円を統合]

(款) 10教育費 (項) 6保健体育費 (目) 2学校給食費 (単位 円)

事業名	学校給食単独調理場管理運営事業費					給食管理課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
180,350,683				292,399	180,058,284	182,825,575

本庁管内24小学校単独調理場において、安定した衛生的な調理業務の実施と衛生管理の徹底を図った。
給食の推進を図るための協議組織として推進委員会を5回開催し、給食費の値上げ等について協議した。
報酬対象者 延14人 @7,000円 第1回 6/20 第2回 8/24 第3回 10/26 第4回 11/21
第5回 12/14

区 分	支出額
推進委員会委員報酬	98,000円
非常勤調理員等共済費	15,711,366円
非常勤調理員等賃金	98,759,084円
給食施設及び設備の維持管理費	28,440,238円
消耗品費	9,467,280円
ガス代等燃料費	10,917,915円
光熱水費	2,975,311円
修繕料	3,964,207円
切手代等通信運搬費	11,236円
検便等手数料	1,104,289円
調理の迅速化、能率化のための委託	35,540,123円
給食用リフト保守点検業務委託	2,527,200円
米飯加工委託	30,048,408円
食缶洗淨・残飯処理委託等	2,964,515円
非常勤職員採用適性検査委託	38,880円
給食調理済食品及び原材料の保存委託	1,762,992円

事業名	学校給食単独調理場施設整備事業費				給食管理課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
3,214,080					3,214,080	1,475,280

西黒部小学校における給食室床の防滑工事により、作業能率の向上を図った。

阿坂小学校における給食室水道管改修工事により、衛生環境の向上を図った。

区 分	支出額
給食室床改修工事（西黒部）	1,709,640円
給食室水道管改修工事（阿坂）	1,504,440円

事業名	学校給食単独調理場備品等整備事業費				給食管理課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
20,584,237					20,584,237	21,828,807

本庁管内24小学校単独調理場における作業能率及び衛生管理の向上を図った。

区 分	支出額
給食用什器の更新等による食環境の改善	2,330,185円
給食室給湯設備設置工事（幸）	2,241,000円
給食用リフト修繕（阿坂・漕代）	2,914,704円
給食室空調設備設置工事（花岡）	6,355,800円
給食備品購入による作業能率の向上	6,742,548円
食器洗淨機（花岡）	2,656,800円
コンベクションオープン（港・花岡・山室山）	3,232,440円
球根皮むき機（幸）	217,080円
牛乳保管庫（第四）	200,880円
その他、害虫駆除機・洗濯機等	435,348円

事業名	学校給食センター管理運営事業費				給食管理課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
117,232,391				147,045	117,085,346	114,216,666

嬉野学校給食センター、三雲学校給食センター、飯南学校給食センター、飯高学校給食センター（宮前調理場・森調理場）において、安定した衛生的な調理業務の実施と衛生管理の徹底を図った。

給食の充実を図るための協議組織として運営委員会を開催し、学校給食センターの実施運営について協議した。

報酬対象者 延24人 @5,000円 嬉野 6/27 三雲 6/16 飯南・飯高 6/19
ベルランチ 6/26

区 分	支出額
運営委員会委員報酬	120,000円
非常勤調理員等共済費	8,125,654円
非常勤調理員等賃金	52,337,963円
給食施設及び設備の維持管理費	30,957,357円
消耗品費	6,391,394円
ガス代等燃料費	7,017,289円
光熱水費	11,322,428円
修繕料	3,582,773円
電話代等通信運搬費	431,769円
検便等手数料	1,418,432円
自動車損害保険料	130,900円
使用料及び賃借料	523,372円
自動車重量税	139,000円
調理の迅速化、能率化のための委託等	24,836,124円
警備業務委託	673,920円
浄化槽保守点検委託	998,352円
消防施設保守管理委託	76,248円
給食用リフト保守点検業務委託	456,840円
害虫駆除作業委託	99,792円
ボイラー定期点検委託	205,200円
厨房機器点検委託	86,400円
食缶洗浄・残飯処理委託等	4,265,325円
米飯加工委託	17,974,047円
排水管清掃委託	183,600円
給食調理済食品及び原材料の保存委託	671,693円

[平成28年度の学校給食センター運営委員会事業費 115,000円を統合]

事業名	学校給食センター備品等整備事業費				給食管理課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
6,799,277					6,799,277	15,365,717

学校給食センター等における作業能率及び衛生管理の向上を図った。

区 分	支出額
給食用什器の更新等による食環境の改善	1,633,237円
給食用リフト改修工事(嬉野・三雲)	4,720,000円
給食備品購入による作業能率の向上	446,040円
給食用運搬台車(三雲)	96,120円
業務用冷凍庫(飯南)	303,480円
ホワイトボード(ベルランチ)	46,440円

事業名	学校給食センターベルランチ管理運営事業費				給食管理課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
158,157,120				11,628	158,145,492	159,009,241

学校給食センターベルランチにおいて、安定した衛生的な調理業務の実施と衛生管理の徹底を図った。

区 分	支出額
非常勤調理員等共済費	636,566円
非常勤調理員等賃金	3,878,400円
給食施設及び設備の維持管理費	5,907,544円
消耗品費	1,708,651円
公用車ガソリン代等燃料費	133,335円
修繕料	2,943,970円
電話代等通信運搬費	386,571円
検便等手数料	262,984円
使用料及び賃借料	472,033円
調理の迅速化、能率化のための委託等	147,529,152円
清掃委託	1,070,280円
警備委託	111,456円
排水処理点検業務委託	194,400円
消防施設保守管理委託	151,200円
エレベーター・小荷物昇降機・給食用リフト保守管理業務委託	1,509,840円
空調設備保守管理業務委託	842,400円
電気保安業務委託	685,584円
貯水槽清掃委託	43,200円
害虫駆除作業委託	32,400円
ボイラー定期点検委託	1,095,120円
自動扉開閉装置点検委託	216,000円
厨房機器点検委託	1,103,760円
貯湯槽点検整備委託	309,960円
草刈委託	237,791円
調理及び配送業務委託	138,239,784円
一般廃棄物・食品残渣処理委託	1,598,497円
その他、蒸気配管等調査点検業務委託	87,480円
給食調理済食品及び原材料の保存委託	205,458円

事業名	北部学校給食センター建設事業費				給食管理課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
85,165,815			77,900,000		7,265,815	46,257,180

北部学校給食センター整備事業事業者選定委員会を2回実施した。

報酬対象者 2人 @7,000円 第1回 9/19 第2回 9/27

旅費対象者 2人 津市⇔松阪市 伊賀市⇔松阪市

登記手数料 93,981円 ((公社) 三重県公共嘱託登記土地家屋調査士協会)
 設計審査手数料 1,000円 工事検査手数料 2,000円 (松阪市上下水道事業管理者)
 設計審査手数料 1,000円 工事検査手数料 2,000円 (消火栓分)
 設計業務委託料 (株) 浦野設計 三重支社
 37,800,000円のうち、平成29年度分11,340,000円
 造成工事費 (東部建設 (株))
 102,198,240円のうち、平成29年度分61,318,944円
 地盤改良等による変更分 9,377,640円
 処理区域外接続協力金 1,681,870円 (松阪市上下水道事業管理者)
 給水分担金 1,306,800円 (松阪市上下水道事業管理者)

区 分	支出額
事業者選定委員会委員報酬	28,000円
事業者選定委員会委員旅費	12,580円
登記業務手数料等	99,981円
設計業務委託料 (前金払分)	11,340,000円
造成工事費	70,696,584円
給水分担金等	2,988,670円

(款) 10教育費 (項) 6保健体育費 (目) 3社会体育振興費

(単位 円)

事業名	スポーツ推進委員活動事業費				スポーツ課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
2,555,514					2,555,514	2,356,765

各地域より選出 任期 2年 (平成29年4月1日～平成31年3月31日) 委員数 60人

市主催大会や地域のスポーツ事業の開催、住民に対するスポーツの実技の指導その他スポーツに関する指導及び助言を行い、スポーツの推進に努めた。

各種研究大会、研修会に参加し、他の自治体におけるスポーツ推進委員の活動など意見交換によりスポーツ推進委員の資質や、活動意欲の向上を図ることができた。

- 全国スポーツ推進委員研究協議会 (茨城県つくば市) 平成29年11月9日 (木) ～10日 (金) 4人
- 東海四県スポーツ推進委員研究大会 (岐阜県下呂市) 平成30年2月16日 (金) ～17日 (土) 13人
- 三重県スポーツ推進委員研究大会 (津市) 平成29年12月9日 (土) 20人
- 松阪地区スポーツ推進委員研修会 (松阪市) 平成29年9月9日 (土) 15人
- 松阪市スポーツ推進委員交流会 (さんぎんアリーナ) 平成29年11月29日 (水) 26人

[平成28年度のスポーツ推進委員報酬 1,687,500円を統合]

事業名	全国大会等出場派遣支援事業費				スポーツ課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
4,828,380				4,828,380		7,291,414

各種全国大会や国際大会に出場する個人・団体を対象に激励金を交付するとともに、スポーツの各種競技大会で優秀な成績を収めた選手に対し、スポーツ賞、スポーツホープ賞、スポーツ大賞を授与し競技者の向上心を高め、トップ選手の育成に努めた。

全国大会や国際大会で優勝又は準優勝した4個人、6団体については、JR松阪駅前に横断幕を掲げ活躍を祝うとともに、広く市民等に周知した。

全国大会等参加激励金内訳

	件数	参加人員
団体	51件	311人
個人	57件	172人
計	108件	483人

スポーツ賞の授与

	件数・人員	備 考
団体	10団体	団体 スポーツ賞 9、スポーツホープ賞 1 個人 スポーツ賞 17、スポーツホープ賞 10 スポーツ特別賞 3 スポーツ賞の中からスポーツ大賞1件を選考し表彰した。 受賞種目
個人	27人	テニス・ソフトテニス・日本拳法・空手道・レスリング・柔道・陸上競技・エアロビクス・ボディビル・卓球・近代五種・ゴルフ・ダンス・ソフトボール・バドミントン・ドッジボール

事業名	スポーツ大会等運営事業費				スポーツ課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
2,505,319				2,505,319		2,747,305

生涯を通じて健康で充実した生活を営むことができるよう、市民により多くのスポーツに参加する機会の提供を目的に、市長杯18種目をはじめ様々なスポーツ大会等を開催した。また、幼児期からのスポーツへの関心を高める取組としてキッズコーディネーショントレーニングを開催した。（参加者：幼児とその保護者30組60人）

市長杯等スポーツイベント事業

種目	開催日	参加人員	会場
第25回「市長杯」松阪市ママさんバレーボール大会（春季）	H29. 4. 9	135人 (9チーム)	さんぎんアリーナ
第26回「市長杯」松阪市ママさんバレーボール大会（秋季）	H29. 11. 5	165人 (11チーム)	
松阪市児童水泳記録会	台風の影響により中止		
第13回「市長杯」ソフトバレーボール大会	H29. 10. 8	265人 (54チーム)	さんぎんアリーナほか
第13回「市長杯」松阪市グラウンドゴルフ大会	雨天のため中止		
第13回松阪市長杯卓球大会	H30. 2. 3	312人	さんぎんアリーナ
	H30. 2. 4	144人 ダブルス (61組) 122人	
第2回「市長杯」日本拳法大会	H29. 4. 16	122人	松阪牛の里オーシャンファーム武道館
第2回「市長杯」ゲートボール大会	H29. 5. 6	156人	松阪地区広域衛生センター
第2回「市長杯」少年サッカー大会	H29. 5. 6 H29. 5. 7	130人 (13チーム)	松阪市総合運動公園
第2回「市長杯」バスケットボール大会	H29. 11. 18 H29. 11. 19 H29. 11. 26	378人 (男子20チーム) (女子10チーム)	さんぎんアリーナ

第2回「市長杯」テニス大会	H29. 7. 17 H29. 7. 30 H29. 8. 6	281人	中部台テニスコートほか
第2回「市長杯」小学生バレーボール大会	H30. 1. 7	200人 (20チーム)	さんぎんアリーナほか
第2回「市長杯」ソフトテニス大会	H29. 7. 17	282人 (男子79組) (女子62組)	中部中学校テニスコートほか
第2回「市長杯」学童軟式野球大会	H30. 3. 18 H30. 3. 21	300人 (7チーム)	阪内川スポーツ公園多目的グラウンドほか
第2回「市長杯」柔道大会	H29. 11. 12	298人	松阪牛の里オーシャンファーム武道館
第2回「市長杯」ソフトボール大会	H29. 11. 5	250人 (10チーム)	松阪市ソフトボール場
第2回「市長杯」ゴルフ大会	H29. 9. 29	87人	松阪カントリークラブ
第2回「市長杯」ふれあいスポーツ大会	H30. 1. 21	131人 (29チーム)	さんぎんアリーナ
第1回「市長杯」アーチェリー大会	H29. 9. 24	35人	松阪市総合運動公園

地域振興局管内におけるスポーツイベント事業

地域	種目	実施日	参加人員	会場
嬉野	第27回ふれあいフェスティバル	H29. 7. 31	133人	西日本セブンスリーゴルフクラブ
	なめり湖健康ウォーキング	H29. 11. 19	171人	なめり湖周辺
三雲	松阪市シャフルボード大会inみくも	H29. 6. 25	49人	ハートフルみくもスポーツ文化センター
	松阪市スカットボール大会inみくも	H29. 10. 15	26人	
飯南	第12回ジョギング大会in茶倉	H29. 10. 29	134人	リバーサイド茶倉周辺
	第54回市民駅伝飯南大会	H29. 12. 10	108人	飯南管内全域
飯高	松阪市ビーチボールバレー大会in飯高	H30. 3. 4	104人	飯高B&G海洋センター

その他委託事業

種目	実施日	参加人員	会場
レクリエーションフェスティバル	H30. 1. 14	185人	子ども支援研究センター
グラウンドゴルフ大会	H29. 9. 9	93人	高須町グラウンドゴルフ場
里山ウォーク	H29. 10. 8	32人	飯南町有間野

事業名	シティマラソン大会事業費					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,000,000				8,000,000		8,000,000

松阪シティマラソンは、市民の体力づくりと健康保持増進のための身近なイベントであるとともに、全国各地から参加される方には、松阪の魅力に触れていただく観光イベントでもある。第13回大会は、2,834人の参加申込があり、盛大に開催することができた。

開催日 H30.3.11(日) 会場 松阪市総合運動公園周辺

(年代別参加申込者数) 単位：人

年代	計	男	女
10歳未満	36	17	19
10歳代	239	152	87
20歳代	308	197	111
30歳代	537	405	132
40歳代	738	538	200
50歳代	549	423	126
60歳代	325	240	85
70歳代	89	55	34
80歳代	12	9	3
90歳代	1	1	0
計	2,834	2,037	797

(種目別参加申込者数) 単位：人

種目	計	男	女
ハーフ	1,423	1,247	176
5km	682	451	231
3km	447	242	205
ウォーキング	282	97	185
計	2,834	2,037	797

事業名	市体育協会加盟団体育成強化補助金					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,820,555					1,820,555	1,900,000

松阪市体育協会加盟の種目団体活動の推進や指導者講習会などを開催し団体の組織強化を行い、市全体のスポーツ振興を図ることができた。加盟団体数 29団体

事業名	スポーツ少年大会等補助金					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
587,840				587,840		697,030

松阪市スポーツ少年団種目別交流大会5種目及び嬉野剣道大会、県下で開催される三重県スポーツ少年団交流大会への参加支援により、青少年へのスポーツ振興と健全育成に寄与した。

参加者 1,530人

事業名	スポーツ少年団補助金					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,821,000					2,821,000	2,873,000

各地域において活動するスポーツ少年団への活動を支援することにより、低年齢からの体力づくりと健康増進を図り、青少年の健全育成に寄与した。

松阪市スポーツ少年団登録数 53団 指導者 209人 団員 1,110人

事業名	総合型地域スポーツクラブ推進事業補助金					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
400,000					400,000	400,000

国のスポーツ基本計画に基づき、会員が受益者負担のもと運営する総合型地域スポーツクラブの円滑な事業活動への支援を行った。幼児から参加ができる教室を含め14教室が開催され、より多くの方が参加できた。

まつさかTAIKYOスポーツクラブ スポーツ教室の開催 14教室 432人 参加

事業名	三重県市町対抗駅伝大会事業費					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,300,000				1,300,000		1,300,000

「第11回美し国三重市町対抗駅伝」は、三重県庁前から三重交通Gスポーツの杜伊勢までの10区間42.195kmを、小学生から一般までの10人がタスキをつなぐ29市町対抗の駅伝大会であり、松阪市も代表選手を選考し、1チームとオープン参加1チームが大会に参加した。また、大会周知を図るとともに沿道において、松阪市の応援拠点を設け、太鼓による応援などで大会の盛り上げを行った。

成績は「総合9位 市の部8位。選手選考から大会当日までに多くの人々がこの大会に関わり市民のスポーツに対する意識高揚を図ることができた。

開催日 H30.2.18（日）

事業名	第76回国民体育大会準備事業費					国体推進室
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
896,077		144,000		752,077		230,928

「三重とこわか国体」「三重とこわか大会」の開催に向け、大会を成功に導くために必要な開催準備を行った。

第76回国民体育大会松阪市準備委員会

設立発起人会：平成29年9月5日（火） 発起人5人

設立総会：平成29年10月25日（水） 委員147人

イベントにおける啓発

三重とこわか国体・三重とこわか大会チラシの配布、缶バッジの作成

7月15日（土）松阪祇園まつりにて、ボランティア、県職員とともに啓発活動を行った。

11月26日（日）松阪牛まつりにて、市職員による啓発活動を行った。

アーチェリー競技会場基本設計業務委託

事業名	第90回記念選抜高等学校野球大会激励金					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
3,000,000					3,000,000	—

全国高校野球選抜大会出場による激励金 3,000,000円

事業名	体育振興一般経費					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,436,777					2,436,777	2,350,307

非常勤職員賃金 811,800円

各種協会への分担金等 503,415円

三重県体育施設協会、（公財）三重県体育協会

公用車リース借上料 324,000円 ほか

[平成28年度の各種団体等負担金 506,622円を統合]

(款) 10教育費 (項) 6保健体育費 (目) 4体育施設費

(単位 円)

事業名	体育施設管理運営事業費					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
20,283,124				1,849,940	18,433,184	20,893,809

513BAKERYスタジアム松阪・嬉野グラウンド・雲出川河川敷グラウンド・飯南グラウンド、東部テニスコート、嬉野体育センター、飯南体育センター、波留運動公園など体育施設の管理経費

嬉野体育施設指定管理委託料 10,698,000円

施設管理委託料 3,794,402円

光熱水費 1,134,002円 ほか

利用状況

施設名	利用者数	施設名	利用者数
513BAKERYスタジアム松阪	15,121人	嬉野体育センター	41,034人
嬉野グラウンド	18,438人	飯南体育センター	9,654人
雲出川河川敷グラウンド	5,376人	波留運動公園施設	400人
飯南グラウンド	5,649人		
東部テニスコート	6,789人	計	102,461人

事業名	体育施設整備事業費					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
13,858,560					13,858,560	5,302,800

ハートフルみくも体育館フローリング床改修工事 5,611,680円

飯高B&G海洋センター小プール塗装改修工事 1,693,440円

飯高B&G海洋センター大プール塗装改修工事 6,553,440円

利用者への安全安心確保のため、飯高B&G海洋センター、ハートフルみくもスポーツ文化センターの補修等を行い、事故等の防止に努めた。

事業名	松阪公園プール管理運営事業費					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
19,414,231				2,366,100	17,048,131	16,121,626

7月1日から8月31日まで松阪公園プールを開設し、住民の健康づくり、また夏休み期間中の子どもの体力づくりに努めた。(7月1日のみ無料開放を実施)

開設日数 61日

光熱水費 2,904,459円

修繕料 4,215,255円

(ウォータースライダー修繕2,808,000円 ほか)

プール監視管理業務委託料 10,476,000円 ほか

松阪公園プール利用状況

	7月	8月	計
大人	1,421人	1,524人	2,945人
小人	2,013人	1,882人	3,895人
団体	119人	95人	214人
無料	1,379人	720人	2,099人
計	4,932人	4,221人	9,153人

事業名	阪内川スポーツ公園管理運営事業費					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
27,798,672				6,920,368	20,878,304	24,596,061

松阪牛の里オーシャンファーム武道館、多目的グラウンドなどにかかる管理運営を行った。

阪内川スポーツ公園利用状況

公園維持管理委託料 21,433,614円
 光熱水費 2,207,736円
 修繕料 1,897,976円
 (武道館給排水衛生設備修繕 496,800円 ほか)
 多目的グラウンド補修工事 1,466,640円 ほか

施設名		件数	人数
武 道 館	第一道場	759件	26,476人
	第二道場	763件	10,595人
	第三道場	2,279件	6,978人
	会議室	220件	2,523人
多目的グラウンド		389件	11,233人
テニスコート		2,005件	6,597人
ゲートボール場		235件	2,368人
計		6,650件	66,770人

事業名	阪内川スポーツ公園施設整備事業費				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
5,070,600			4,800,000		270,600	1,299,240

市民ニーズに適切に応え、市民一人ひとりが安全で安心してスポーツ活動を実践できるよう、耐震性等を考慮し武道館の天井改修工事のための実施設計業務を行った。

松阪牛の里オーシャンファーム武道館天井改修工事設計業務委託 5,070,600円

(款) 10教育費 (項) 6保健体育費 (目) 5中部台運動公園施設費 (単位 円)

事業名	中部台運動公園施設管理運営事業費				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
101,209,973				21,977,814	79,232,159	96,050,015

自然環境、教養文化に対する意識を高め、文化活動の場、また家族の憩いの場、各団体のスポーツ・レクリエーションの場として施設の管理運営を行った。

非常勤職員賃金 8,211,890円
 消耗品費 2,232,513円
 光熱水費 10,300,134円
 使用料及び賃借料 1,000,000円
 修繕料 6,191,201円
 (プールろ過機ろ過材交換 2,106,000円 ほか)
 備品購入費 696,422円 ほか

施設名		人数
さんぎんアリーナ	体育館	40,826人
	武道室	1,938人
	卓球室	9,814人
	トレーニング室	17,033人
中部台テニスコート		35,770人
流水プール		15,979人
ソフトボール場		9,995人
計		131,355人

施設管理委託料 68,581,659円

区分	事業内容	成果	事業費
公園芝生管理委託		年間約50万人利用	17,411,760
公園内樹木管理委託	樹木手入工一式		7,983,360
流水プール管理委託	6月上旬から9月上旬	入場者実績=15,979人	11,026,800
施設清掃委託	運動公園内清掃業務		4,665,600
施設警備委託	夜間休日の警備業務		8,595,060
猿舎清掃業務委託	施設管理運營業務		3,902,580
草刈等施設管理業務委託	施設管理運營業務		11,024,448
その他	施設管理運營業務		3,972,051
計			68,581,659

事業名	中部台運動公園施設整備事業費					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
24,546,240		4,269,000			20,277,240	31,163,400

土日祝日はもとより、平日も各種スポーツイベントやスポーツ講習会に利用されており、危険防止のため、老朽化及び長年の利用による損傷箇所の改修を行い、良好な状態を保つよう努めた。

工事請負費 24,546,240円

さんぎんアリーナ排水管修繕工事 953,640円

さんぎんアリーナ樋改修工事 7,598,880円

中部台運動公園テニスコート改修工事 15,993,720円

(款) 10教育費	(項) 6保健体育費	(目) 6スポーツ文化センター費
------------------	-------------------	-------------------------

(単位 円)

事業名	スポーツ文化センター管理運営事業費					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
25,508,232				222,700	25,285,532	24,602,992

ハートフルみくもスポーツ文化センター各施設に係る管理運営経費

指定管理委託料 23,652,000円

修繕料 1,826,820円 ほか

(ハートフルみくもスポーツ文化センター事務所空調機取替修繕 1,429,920円 ほか)

利用状況

施設名	件数	人数
パターゴルフ	81件	740人
テニスコート	706件	2,527人
アスレチックジム	3,116件	16,413人
会議室	254件	9,726人
アリーナ	799件	14,262人
イベント広場	13件	3,170人
芝生広場他	2件	55人
計	4,971件	46,893人

(款) 10教育費 (項) 6保健体育費 (目) 7海洋センター費

(単位 円)

事業名	海洋センター管理運営事業費				スポーツ課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,225,518				361,528	7,863,990	7,340,061

体育館及びプールの開設やビーチボールバレーリーグ戦の大会開催等により住民の健康づくり、体力づくりに努めた。

プールは7月21日から8月31日まで36日間開設し、住民の健康づくり、また夏休み期間中の子どもの体力づくりに努めた。(月曜日休館)

非常勤職員賃金	3,495,000円
消耗品費	1,621,596円
光熱水費	1,034,517円
修繕料	678,909円
(海洋センター循環濾過機修繕	395,388円 ほか)
委託料	701,892円 ほか

利用状況

施設	有料	無料	計
体育館	1,964人	1,129人	3,093人
プール	722人	498人	1,220人
計	2,686人	1,627人	4,313人

(款) 10教育費 (項) 7青少年教育費 (目) 1青少年育成費

(単位 円)

事業名	青少年健全育成事業費				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,495,904				35,000	7,460,904	6,535,457

行政と市民会議及び各地区健全育成会が一体となり、家庭・学校・地域が連携して、講演会・街頭啓発・環境浄化活動等の青少年健全育成事業を実施した。
また、青少年の指導、育成に関する総合的施策の適切な実施を期するために必要な関係機関相互の連絡調整を図った。

青少年育成のつどい講演会の開催

「子どもを伸ばしたい！そのとき大人にできること
～ちょっとした発想転換で子どもはぐんぐん伸びる～」

(H29. 12. 7 農業屋コミュニティ文化センター 参加人員 456人 利用者満足度調査 82%)

市内22育成会でそれぞれの地域にあった育成活動を委託

5支部（松阪・嬉野・三雲・飯南・飯高）からなる松阪市青少年育成市民会議に市の青少年育成活動の一部を委託

青少年問題協議会委員報酬（対象者 7人、1回開催）

青少年問題協議会の開催

(H30. 2. 15 教育委員会事務局2階教育委員会室 出席委員 10人)

内容：青少年のネット被害～フィルタリングの利用について～

[平成28年度の青少年問題協議会事業費 49,000円を統合]

事業名	新成人のつどい開催事業費				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
449,625					449,625	2,445,889

郷土の将来を担う新成人が、自立と自覚の節目となるように、「新成人のつどい」を開催した。

新成人による実行委員で式典を開催（恩師からのビデオメッセージ、新成人の主張、抽選会等を実施）

(H30. 1. 7 クラギ文化ホール 参加人員 1,375人)

事業名	こどもまつり大会事業費				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,928,941					1,928,941	1,898,808

創作や遊びを通じて、子どもたちが家族や友達と1日楽しく過ごすことができる催し物を提供した。当日は晴天に恵まれ、たくさんの親子連れ等が来場した。

(H29. 4. 23 中部台運動公園芝生広場 参加人員 20,000人)

事業名	子ども会連合会補助金				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
294,000					294,000	300,000

子ども会組織の連携づくりや情報交換、研修会、親子行事等に対する支援を行うことで、青少年の健全でかつ情操豊かで、心身ともに健やかな青少年を育成することに努めた。

事業名	交付先	金額	事業内容及び成果等			
子ども会連合会補助金	松阪市子ども会連合会	294千円	球技大会、キャンプ、自然観察会、オセロ大会、ジュニアリーダー研修会等を行い、地域子ども会の充実発展と連絡調整、指導者・育成者の研修養成を図った。			

事業名	放課後子ども教室推進事業費				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,154,400		1,436,000			718,400	2,013,258

すべての子どもを対象として、安全・安心な子どもの活動拠点を設け、地域住民の参画を得て、子どもたちと共に勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動などを実施した。

放課後子どもプラン運営委員会委員報酬（対象者 5人、1回開催）

放課後子どもプラン運営委員会の開催

（H29.12.15 教育委員会事務局2階教育委員会室 出席委員 8人）

内容：放課後子ども教室に係る放課後子ども総合プランの推進について

松阪子どもの居場所づくり実行委員会ほか3団体に委託 延参加人員 3,688人

事業名	青少年センター運営事業費				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
12,790,440				23,532	12,766,908	12,198,417

補導活動により非行化する恐れのある少年を早期に発見し、青少年の健全育成活動に努めるとともに、環境浄化活動などを実施した。

また、青少年センター運営協議会を開催し、補導活動のあり方と青少年の非行防止対策等について協議した。

青少年センター職員、補導委員延1,669人で青少年の補導活動（460回）を実施した。

青少年センター運営協議会委員報酬（対象者 4人、1回開催）

青少年センター運営協議会の開催

（H30.3.12教育委員会事務局2階教育委員会室 出席委員 9人）

内容：平成29年度青少年センター活動結果及び平成30年度活動計画について

[平成28年度の青少年センター運営協議会事業費 35,000円を統合]

(款) 10教育費 (項) 7青少年教育費 (目) 2堀坂山の家施設費 (単位 円)

事業名	堀坂山の家管理運営事業費				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
276,098					276,098	305,352

平成23年度をもって青少年宿泊研修施設としての機能を閉じている「堀坂山の家」の施設維持管理を行った。

(款) 10教育費 (項) 7青少年教育費 (目) 3放課後児童健全育成費

(単位 円)

事業名	放課後児童クラブ活動事業費				生涯学習課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
193,769,098	63,556,000	65,209,000			65,004,098	159,552,649

市内36小学校区のうち33校区に35の放課後児童クラブを設置するとともに、保護者会にその運営費を補助し、児童に適切な遊び及び生活の場を与え、健全な育成を図った。
また、各クラブにおける会計処理の安定的かつ健全な運営を目的として、東海税理士会松阪支部による実態調査及び会計処理研修会を開催した。

区分	名称	補助金額	年間開設日数	児童数
本庁	第一よいほキッズクラブ	5,862,100円	250日	25人
	サン・ガーデン	6,684,000円	251日	24人
	だいよんのびのびクラブ	7,161,792円	260日	35人
	だいよんのびのびクラブそらぐみ	2,844,000円	235日	15人
	第五ときわっ子	9,231,000円	257日	54人
	第五ときわっ子Jr.	5,009,000円	257日	21人
	さいわいこどもクラブ	7,054,198円	256日	64人
	松江放課後倶楽部(1)	5,414,000円	253日	33人
	松江放課後倶楽部(2)	3,784,524円	241日	31人
	おかげさん家	4,317,500円	253日	21人
	みなとこどもクラブ	8,231,042円	275日	33人
	ひがしくろべ楽童	3,007,000円	255日	11人
	あさみきっずくらぶ	4,790,160円	254日	22人
	ていすい子どもハウス	4,550,300円	257日	25人
	こいしろキッズクラブ	2,213,000円	241日	7人
	花岡キッズハウス	9,924,180円	252日	38人
	まつおキッズクラブ	6,771,750円	251日	35人
	第2まつおキッズクラブ	2,911,000円	251日	10人
	いざわっこくらぶ	4,644,792円	252日	8人
	南どんぐりっ子クラブ	1,034,500円	242日	10人
	ひかりっこ広場	6,825,649円	252日	40人
	とくわアフタークラブ	6,082,805円	264日	31人
	第2とくわアフタークラブ	6,148,553円	269日	35人
嬉野	豊地こどもクラブ	5,499,937円	279日	34人
	わかすぎこどもクラブ	8,117,864円	260日	34人
	すぎのここどもクラブ	7,795,096円	260日	29人
	なかがわこどもクラブ	5,417,542円	260日	66人
	豊田キッズクラブ	2,222,200円	242日	13人
	中原キッズクラブ	6,055,000円	251日	24人
三雲	天白キッズクラブ	5,197,229円	259日	66人
	第2天白キッズクラブ	5,589,129円	259日	29人
	よねっこ学童クラブ	2,278,433円	217日	12人
	かささぎキッズクラブ	3,802,700円	281日	14人
	小野江元気っ子クラブ	5,022,000円	259日	36人
飯南	飯南放課後児童クラブ「いいねっこ」	7,146,120円	260日	28人
飯高	スマイルキッズ	3,029,800円	239日	32人
	計36か所	191,669,895円		1045人

講師謝礼金 10,000円
 その他消耗品費 63,415円
 その他食糧費 240円
 施設設備修繕料 1,078,655円
 手数料 3,800円
 浄化槽保守管理業務委託料 45,360円
 その他委託料 897,733円

事業名	放課後児童クラブ連絡協議会補助金				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
234,000					234,000	234,000

各放課後児童クラブの運営の均衡を図るとともに、指導員の資質向上を図るため、研修会、連絡会議等に要する経費の一部を補助した。

交付先 松阪市放課後児童クラブ連絡協議会

事業名	放課後児童クラブ施設整備事業費				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
43,443,390	8,571,000	8,571,000	24,800,000		1,501,390	38,619,060

第五小学校区の放課後児童クラブは、公設専用施設（平成16年4月以降）で実施してきたが、利用児童数の増加により、平成25年4月からは第二施設として民間借家を借りて実施している。それでも利用児童数は増え、第二施設では面積が狭く次年度以降の利用児童増加に対応できないことから、放課後における児童の居所の確保のために施設を新築。

事業内容	事業費	事業費内訳	
		工事費	委託料
第五小学校区放課後児童クラブ施設新築工事 場所：松阪市久保町276番地 第五小学校敷地内 面積：（木造） 124.22㎡	43,337,160	39,758,040	3,579,120

下水道受益者負担金（米ノ庄小学校区放課後児童クラブ施設） 106,230円

事業名	青少年教育費国庫支出金返還金				生涯学習課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
8,467,000					8,467,000	2,089,000

平成28年度子ども・子育て支援交付金の精算による返還金

国庫支出金	子ども・子育て支援交付金（放課後児童健全育成事業）	3,295,000
-------	---------------------------	-----------

平成28年度（平成27年度からの繰越分）児童健全育成対策費補助金の精算による返還金

国庫支出金	児童健全育成対策費補助金	1,877,000
-------	--------------	-----------

平成28年度地域子ども・子育て支援交付金の精算による返還金

県支出金	地域子ども・子育て支援交付金（放課後児童健全育成事業）	3,295,000
------	-----------------------------	-----------

(款) 11災害復旧費 (項) 1農林水産業施設災害復旧費 (目) 1農地等災害復旧費

(単位 円)

事業名	農地等災害復旧事業費				農村整備課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
42,211,544		5,821,000	200,000	2,952,708	33,237,836	4,310,280

平成29年8月7日の台風5号、平成29年10月22日～23日の台風21号で被災した農地・農業用施設の復旧を行った。

委託料 7,236,000円 (4件)

- 伊勢寺町十一池災害復旧事業調査業務委託 2,160,000円
- 伊勢寺町向側池災害復旧事業調査業務委託 2,376,000円
- 御麻生菌町小寺池災害復旧事業調査業務委託 1,188,000円
- 嬉野島田町中之池災害復旧事業調査業務委託 1,512,000円

重機借上料 13,049,856円 (87件)

団体営災害復旧事業 2,875,200円 (農地 2件、施設 1件)

工事名	工事内容	工事費
112-1 矢津町田災害復旧工事	ブロック積工 A=8.2m ²	604,800円
112-2 勢津町田災害復旧工事	ブロック積工 A=8.4m ²	680,400円
農地計 2件		
12-6 立野町水路災害復旧工事	土砂撤去工 V=314m ³	1,590,000円
施設計 1件		
団体営災害復旧事業費合計 3件		

市単独災害復旧事業 10,719,000円 (農地 28件、施設 14件)

工事名	工事内容	工事費
六呂木町④災害復旧工事	石積み工 N=1式	297,000円
立野町①災害復旧工事	土砂撤去工 N=1式	183,600円
立野町③災害復旧工事	土砂撤去工 N=1式	183,600円
立野町④災害復旧工事	土砂撤去工 N=1式	140,400円
立野町⑤災害復旧工事	土砂撤去工 N=1式	194,400円
立野町⑥災害復旧工事	田敷均し N=1式	140,400円
立野町⑦災害復旧工事	田敷均し N=1式	140,400円
立野町⑧災害復旧工事	田敷均し N=1式	140,400円
広瀬町①(畑)災害復旧工事	石積み工 N=1式	297,000円
大石町田災害復旧工事	土砂撤去工 N=1式	118,800円
辻原町災害復旧工事	法面復旧工 N=1式	299,160円
伊勢寺町①災害復旧工事	畦畔復旧工 N=1式	299,160円
小阿坂町③災害復旧工事	畦畔復旧工 N=1式	172,800円
小阿坂町④災害復旧工事	畦畔復旧工 N=1式	64,800円
小阿坂町⑥災害復旧工事	畦畔復旧工 N=1式	237,600円
山室町②田災害復旧工事	土砂撤去工 N=1式	297,000円
阪内町災害復旧工事	石積み工 N=1式	172,800円
大河内町畑災害復旧工事	石積み工 N=1式	297,000円
桂瀬町災害復旧工事	土砂撤去工 N=1式	194,400円
山室町①災害復旧工事	畦畔復旧工 N=1式	233,280円
御麻生菌町①災害復旧工事	法面復旧工 N=1式	298,890円
御麻生菌町②災害復旧工事	畦畔復旧工 N=1式	255,150円
嬉野小原町法面復旧工事	法面復旧工 A=35m ²	398,520円
飯南町有間野畑災害復旧工事	練石積工 A=4.0m ²	97,200円
飯高町富永畑災害復旧工事	練石積工 A=2.8m ²	197,640円

飯南町深野田災害復旧工事	練石積工 A=4.0㎡	168,480円
飯南町有間野田災害復旧工事	練石積工 A=12.0㎡	299,160円
飯高町下滝野田災害復旧工事	土羽復旧工 N=1式	196,560円
農地計 28件		
美濃田町水路災害復旧工事	法面復旧工 N=1式	194,400円
広瀬町水路災害復旧工事	水路工 N=1式	297,000円
八重田町災害復旧工事	法面復旧工 N=1式	295,920円
立野町②災害復旧工事	水路土砂撤去工 N=1式	216,000円
藤之木町①災害復旧工事	水路工 N=1式	277,560円
藤之木町②災害復旧工事	法面復旧工 N=1式	291,600円
中万町①災害復旧工事	水路工 N=1式	291,600円
美濃田町①災害復旧工事	法面復旧工 N=1式	291,600円
西野町①災害復旧工事	用水路工 N=1式	291,600円
小阿坂町⑦災害復旧工事	水路土砂撤去工 N=1式	297,000円
笹川町山村災害復旧工事	水路工 N=1式	299,160円
立野町⑨災害復旧工事	水路土砂撤去工 N=1式	299,160円
立野町水路災害復旧工事	水路土砂撤去工 N=1式	961,200円
嬉野野田町水路復旧工事	用水路復旧 N=1式	399,600円
施設計 14件		
市単独災害復旧事業費合計 42件		

原材料費 8,331,488円 (71件)

(款) 11災害復旧費 (項) 1農林水産業施設災害復旧費 (目) 2林業施設災害復旧費

(単位 円)

事業名	林業施設災害復旧事業費				林業振興課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
38,169,949					38,169,949	9,150,624

平成29年10月22日～23日にかけての台風21号により被災した林道・作業道等の復旧工事に伴う測量設計やバックホウ等の重機借上、生コンクリート等の原材料を支給することで被災箇所の復旧をした。

区分	事業内容	事業費	事業費内訳			
			使用料 及び賃借料	原材料	委託料	修繕料
林業施設災害復旧事業 (事業用重機)	65路線 96か所 崩土除去・路面整形 水路土砂撤去等	31,009,500	31,009,500			
小計 (借上料)		31,009,500	31,009,500			
林道災害復旧測量業務委託	測量設計業務5路線 6か所 213m	1,317,600			1,317,600	
小計 (委託)		1,317,600			1,317,600	
林業施設災害復旧事業 (原材料費)	7路線 生コンクリート他	2,938,729		2,938,729		
小計 (原材料)		2,938,729		2,938,729		

林業施設災害復旧事業（修繕料）	松阪ちとせの森内各所 崩土除去・倒木除去 水路土砂撤去等	2,904,120				2,904,120
小計（修繕料）		2,904,120				2,904,120
合 計		38,169,949	31,009,500	2,938,729	1,317,600	2,904,120

(款) 11災害復旧費 (項) 2公共土木施設災害復旧費 (目) 1道路橋りょう災害復旧費

(単位 円)

事業名	道路橋りょう災害復旧事業費				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
45,591,033	3,050,724		1,600,000		40,940,309	6,941,160

台風5号及び豪雨（平成29年8月7日）による災害

路線（事業）名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	その他
大広線	2,472,120	2,472,120			
滝之川6号線	294,840	294,840			
薬王寺南3号線	291,600	291,600			
樋山線	54,000	54,000			
口窄線(国災)	4,015,440	4,015,440			
赤桶不動線	297,000	297,000			
東出馬場線	120,744	120,744			
野々口尾放線	151,632	151,632			
清瀬線	907,200	907,200			
青田栃谷線	36,288	36,288			
蓮発電所線	118,800	118,800			
計	8,759,664	8,759,664			

台風18号及び豪雨（平成29年9月17日）による災害

路線（事業）名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	その他
公園線	291,600	291,600			

台風21号及び豪雨（平成29年10月22日～23日）による災害

路線（事業）名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	その他
曲殿村線	274,320	274,320			
根木御麻生菌線(国災)	810,000	810,000			
根木御麻生菌線	2,527,200	583,200	1,944,000		
下蛸路里中2号線	496,800	496,800			
上茅原花鶴線	1,332,720	1,332,720			
蘭線	185,760	185,760			
伊賀町山添線	658,800	658,800			
上蛸路6号線	889,380	889,380			
下村下蛸路線	1,263,600	1,263,600			
出郷2号線	1,819,800	1,819,800			
松ヶ崎長泉寺線	756,000	756,000			
船江松ヶ崎道線	599,400	599,400			
西黒部20号線	810,000	810,000			
上川道13号線	297,000	297,000			
山室2号線	561,600	561,600			
東部中学校通学道線外1線	2,835,000	2,835,000			
岡本山際線	124,200	124,200			
射和上蛸路線	1,242,000	1,242,000			
村出1号線	590,760	590,760			
新房墓地線	299,160	299,160			
上川山添線	298,890	298,890			

山口山村線	284,040	284,040		
八太萩野線外1線	583,200	583,200		
八幡沖3号線	299,160	299,160		
木屋線	432,000	432,000		
木屋支線	297,000	297,000		
大広線	598,320	598,320		
松ヶ島団地5号線	291,600	291,600		
山見大谷線	297,000	297,000		
柚原飯福田2号線	278,640	278,640		
岩倉線	1,258,470	583,470	675,000	
平生東5号線外	221,400	221,400		
田村南5号線	295,920	295,920		
中尾2号線	291,600	291,600		
上小川中3号線	298,890	298,890		
日川線	775,710	775,710		
矢下南1号線	205,200	205,200		
田村南4号線	299,160	299,160		
津屋城東線	298,080	298,080		
平生南3号線	270,000	270,000		
上小川2号線	299,160	299,160		
上ノ庄中ノ庄1号線	248,400	248,400		
中ノ庄11号線	291,600	291,600		
松ヶ崎市場庄線	290,520	290,520		
市場庄上ノ庄線	297,000	297,000		
柳瀬津本線	334,800	334,800		
鱒原線	32,400	32,400		
樋山線	159,840	159,840		
横谷線	745,200	745,200		
古坂線	464,400	464,400		
鍛冶屋瀬明寺線	378,000	378,000		
株戸波留線	113,400	113,400		
大溝藤ヶ瀬線外1線	1,284,120		1,284,120	
上墓地線	140,400	140,400		
上仁柿中央線	145,800	145,800		
生辺線	108,000	108,000		
青田栃谷線	298,209	298,209		
蓮発電所線	183,600	183,600		
高見線	444,960	444,960		
月出線	86,400	86,400		
片町谷出線	299,160	299,160		
田引旧国道線	185,220	185,220		
野々口尾放線	196,560	196,560		
舟戸小村線	160,920	160,920		
木梶旧国道線	1,246,320		1,246,320	
名倉線	1,308,960		1,308,960	
赤桶不動線	297,000	297,000		
舟戸草鹿野線	87,480	87,480		
平松線	164,160	164,160		
計	36,539,769	30,081,369	6,458,400	

(款) 11災害復旧費 (項) 2公共土木施設災害復旧費 (目) 2河川災害復旧費

(単位 円)

事業名	河川災害復旧事業費				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
42,456,142	8,592,694		4,300,000		29,563,448	5,546,560

台風5号及び豪雨（平成29年8月7日）による災害

路線(事業)名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	その他
池田川	2,093,040	2,093,040			
野々口谷川(国災)	11,700,000	11,700,000			
計	13,793,040	13,793,040			

台風21号及び豪雨（平成29年10月22日～23日）による災害

河川名等	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	その他
落合川	194,400	194,400			
祢宜谷川	1,026,000	1,026,000			
北川	432,000	432,000			
真盛川(国災)	1,289,520	1,289,520			
中野川	2,505,600	2,505,600			
小田川	1,502,010	1,502,010			
だい川	253,800	253,800			
チクニ谷川	583,200	583,200			
百々川	1,381,320	1,381,320			
法浄寺川	598,320	598,320			
向山谷川	1,716,400	1,716,400			
中野川支流	582,120	582,120			
高田川	291,600	291,600			
カリバ川	594,000	594,000			
吉谷川	1,184,490	1,184,490			
よし谷川	599,400	599,400			
久保田川	581,040	581,040			
坂の下谷川	496,800	496,800			
瀬戸谷川	1,145,880	1,145,880			
小田川外	1,015,200		1,015,200		
岩内川	298,080	298,080			
古茂喜谷川外	712,800		712,800		
阿串谷川	275,400	275,400			
寺海戸谷川外	1,674,000		1,674,000		
山見川	267,840	267,840			
三渡川支流	1,745,280	1,745,280			
釜谷川	297,000	297,000			
三渡川	1,018,440	1,018,440			
山村川	298,080	298,080			
半三郎谷川	596,322	596,322			
下深谷部川	594,000	594,000			
岩穴川	295,920	295,920			
岩倉川支流	299,160	299,160			
吉野川外	1,393,200		1,393,200		
磯原川	297,000	297,000			

高束排水路	149,040	149,040			
キテクレ川	183,600	183,600			
作滝谷川	294,840	294,840			
計	28,663,102	23,867,902	4,795,200		

事業名	河川災害復旧事業費（繰越分）				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
24,395,360	15,048,074		7,400,000		1,947,286	101,809,240

台風16号及び豪雨（平成28年9月20日）による災害

路線（事業）名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	その他
岩穴川・広出川(国災)	3,323,160	3,323,160			
だい川(国災)	2,423,520	2,423,520			
古田川(国災)	2,725,920	2,725,920			
古城川(国災)	1,576,800	1,576,800			
久保田川(国災)	7,565,720	7,565,720			
中野川(国災)	2,238,840	2,238,840			
木屋川(国災)	4,541,400	4,541,400			
計	24,395,360	24,395,360			

（款）11災害復旧費（項）2公共土木施設災害復旧費（目）3都市計画施設災害復旧費

（単位 円）

事業名	公園施設災害復旧事業費				土木課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,663,280					2,663,280	—

台風21号及び豪雨（平成29年10月22日～23日）による災害

路線（事業）名	事業費	事業費内訳			
		工事費	委託料	用地・補償	その他
広陽町7号緑地	1,866,240		1,866,240		
中部台運動公園	797,040		797,040		
計	2,663,280		2,663,280		

(款) 11災害復旧費 (項) 3厚生労働施設災害復旧費 (目) 1衛生施設災害復旧費

(単位 円)

事業名	火葬場墓地施設災害復旧事業費				環境課	
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,793,556					1,793,556	—

台風21号に伴う豪雨で被災した篠田山霊苑施設内の土砂撤去及び原形復旧工事に係る測量、設計を行った。

篠田山霊苑法面崩壊設計業務委託 690,120円

篠田山霊苑法面崩壊測量業務委託 506,520円

山室町焼橋土砂撤去工事 297,000円

篠田山霊苑グラウンド内崩壊土砂撤去工事 299,916円

(款) 11災害復旧費 (項) 4文教施設災害復旧費 (目) 1 保健体育施設災害復旧費

(単位 円)

事業名	中部台運動公園施設災害復旧事業費					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,032,387					2,032,387	—

平成29年10月22日の台風21号によって被災した中部台運動公園施設の原形復旧を行った。
 なお、平成29年度に土砂撤去作業及び測量業務委託及び設計業務委託を行い、法面復旧工事については平成30年度に繰越して行う。

測量業務委託料 398,520円

設計業務委託料 398,520円

工事請負費 1,235,347円

事業名	体育施設災害復旧事業費					スポーツ課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
410,400					410,400	—

平成29年10月22日の台風21号によって被災した東部テニスコート人工芝の原形復旧を行った。

東部テニスコート人工芝災害復旧修繕 410,400円

(款) 11災害復旧費 (項) 4文教施設災害復旧費 (目) 2公立学校施設等災害復旧費

(単位 円)

事業名	小学校施設災害復旧事業費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
525,960					525,960	—

平成29年10月22日の台風21号で被災した中原小学校グラウンドの原形復旧を行った。

グラウンド堆積土除去 525,960円

事業名	中学校施設災害復旧事業費					教育総務課
決算額	財源内訳					【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
921,240					921,240	—

平成29年10月22日の台風21号で被災した大江中学校グラウンドフェンスの原形復旧を行った。

グラウンドフェンス災害復旧修繕 583,200円

風倒木剪定・伐採作業業務委託 338,040円

(款) 12公債費 (項) 1公債費 (目) 1元金

(単位 円)

事業名	長期債償還元金				財務課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
4,470,991,404					4,470,991,404	4,480,180,232

市債の状況

平成28年度末 現在高	平成29年度末 現在高	増減額
45,607,802,880	45,813,911,476	206,108,596

借入先別利率別市債現在高

借入利率区分	財政融資資金		旧郵政公社資金		地方公共団体金融機構資金		市中銀行	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
1.0%未満	117	16,582,618,133	15	457,136,489	2	256,451,000	40	10,156,245,952
1.0%以上 2.0%未満	78	6,022,956,730	26	797,316,678	10	361,474,444	16	2,610,794,669
2.0%以上 3.0%未満	35	834,297,513	5	144,278,800	16	235,118,613	1	205,700,000
3.0%以上 4.0%未満	4	24,329,665	2	70,761,471	4	26,246,961		
4.0%以上 5.0%未満	3	17,634,826	1	4,694,269	2	10,625,780		
計	237	23,481,836,867	49	1,474,187,707	34	889,916,798	57	12,972,740,621
借入利率区分	その他の金融機関		共済等				合計	
	件数	金額	件数	金額			件数	金額
1.0%未満	32	3,962,313,734	11	768,906,218			217	32,183,671,526
1.0%以上 2.0%未満	12	1,794,027,531	6	455,082,000			148	12,041,652,052
2.0%以上 3.0%未満	1	14,900,000					58	1,434,294,926
3.0%以上 4.0%未満							10	121,338,097
4.0%以上 5.0%未満							6	32,954,875
計	45	5,771,241,265	17	1,223,988,218			439	45,813,911,476

(款) 12公債費 (項) 1公債費 (目) 2利子

(単位 円)

事業名	長期債償還利子				財務課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
374,225,536					374,225,536	448,461,069

事業名	一時借入金利子				会計管理課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
0						—

平成29年度においては一時借入を実施する必要がなかったため実績無

事業名	基金繰替運用利子				会計管理課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
19					19	—

基金廃止に伴う利子に充当するため財政調整基金より繰替運用を行った。

繰替運用額：255,858円

繰替期間：4月1日～5月31日 61日間

利率：0.04636%

利子：19円

(款) 14諸支出金 (項) 1基金費 (目) 1財政調整基金費

(単位 円)

事業名	財政調整基金積立金				財務課	
決算額	財源内訳				一般財源	【参考】 前年度決算
	国庫支出金	県支出金	市債	その他		
799,000,000					799,000,000	597,000,000

地方財政法第7条第1項に基づく積立金 799,000,000円

平成29年度末現在高 10,071,292,359円

特 別 会 計

競 輪 事 業

○ 決算状況 (単位 円)

収 入		支 出	
項 目	決 算 額	項 目	決 算 額
1 事業収入	11,255,805,100	1 総務費	139,035,168
1 入場料	2,618,300	2 事業費	11,477,952,130
2 勝者投票券売上金	11,253,186,800	3 公債費	171,930
2 使用料及び手数料	1,259,928	4 予備費	0
3 財産収入	205,130	5 諸支出金	9,000,000
4 繰入金	128,875,560		
5 諸収入	356,770,396		
6 繰越金	190,145,676		
計 (A)	11,933,061,790	計 (B)	11,626,159,228
収 益 金 (A) - (B)			306,902,562
翌年度へ繰越すべき財源			0
実質収支額			306,902,562

○ 事業収入 11,255,805,100

・ 入場料 2,618,300

区分	入 場 料 (円)				
	平成29年度				平成28年度
	本 場		川越場外	計	
	特観席	サイクル	特観席		
第1回	42,300	57,000	92,000	191,300	213,700
第2回		97,000	113,000	210,000	341,500
第3回		68,500	107,000	175,500	240,300
第4回		46,500	72,000	118,500	137,300
第5回		61,000	82,000	143,000	144,700
第6回		110,000	140,000	250,000	166,000
第7回		131,500	227,000	358,500	329,400
第8回		134,500	221,000	355,500	154,800
第9回		43,500	70,000	113,500	299,400
第10回		166,500	146,000	312,500	399,700
第11回		112,500	158,000	270,500	437,500
第12回		42,500	77,000	119,500	451,600
計	42,300	1,071,000	1,505,000	2,618,300	3,315,900

区分	入 場 者 数 (人)					
	平成29年度			平成28年度		
	本場	川越場外	計	本場	川越場外	計
第 1回	3,661	2,648	6,309	2,984	2,611	5,595
第 2回	2,957	2,876	5,833	5,392	5,378	10,770
第 3回	2,714	3,011	5,725	2,717	3,485	6,202
第 4回	2,590	2,598	5,188	2,184	2,079	4,263
第 5回	2,665	2,291	4,956	2,302	2,195	4,497
第 6回	4,725	3,510	8,235	2,236	2,688	4,924
第 7回	5,315	4,655	9,970	4,794	4,874	9,668
第 8回	3,593	3,844	7,437	2,719	2,682	5,401
第 9回	2,400	1,948	4,348	4,272	4,340	8,612
第10回 (記念)	6,668	2,945	9,613	3,921	4,428	8,349
第11回	4,650	4,719	9,369	7,075	5,668	12,743
第12回	2,775	2,584	5,359	8,044	4,203	12,247
計	44,713	37,629	82,342	48,640	44,631	93,271

- ・ 勝者投票券売上金 11,253,186,800

区分	勝 者 投 票 券 売 上 金 (円)					
	平成29年度					平成28年度
	本場	川越場外	電話投票	臨時場外	計	
第 1回	44,859,300	31,822,700	251,346,400	1,784,120,500	2,112,148,900	283,468,400
第 2回	21,867,300	14,902,900	94,764,600	197,271,100	328,805,900	204,248,800
第 3回	11,618,000	8,419,800	28,882,700	36,782,800	85,703,300	570,455,100
第 4回	19,985,600	19,305,300	104,851,100	249,522,300	393,664,300	128,386,900
第 5回	11,668,500	5,719,400	35,154,300	64,537,000	117,079,200	514,694,300
第 6回	29,360,200	15,854,200	89,489,300	139,576,900	274,280,600	72,453,800
第 7回	20,181,900	10,752,500	104,401,400	187,028,400	322,364,200	382,374,000
第 8回	38,015,000	38,012,900	112,509,100	434,939,900	623,476,900	447,392,800
第 9回	8,533,000	4,764,500	35,102,600	60,458,900	108,859,000	108,328,000
第10回 (記念)	67,971,600	45,035,300	988,610,400	3,974,806,900	5,076,424,200	523,057,000
第11回	33,802,000	29,645,400	187,524,400	480,444,800	731,416,600	224,479,700
第12回	24,411,300	26,285,800	206,896,800	821,369,800	1,078,963,700	5,804,438,000
計	332,273,700	250,520,700	2,239,533,100	8,430,859,300	11,253,186,800	9,263,776,800

総務費

- 一般職員給 45,523,197 (事業運営にかかる職員等の人件費)
- 総務一般経費 2,724,003 (一般管理事務経費)
- 競輪事業財政調整基金積立金 90,777,968 (収益、基金利子の積立金)
(平成29年度末現在高 228,239,184)
- 開催執務委員長交際費 10,000 (選手祝勝会)

事業費

○ 普通競輪開催事業費 6,224,281,512（普通競輪開催にかかる選手賞金や払戻金ほか開催経費総額）

○ 日本競輪選手会三重支部補助金 2,240,000

・ 負担金、補助及び交付金 2,240,000

補助金名称	金額
(社) 日本競輪選手会三重支部選手育成事業補助金	2,160,000
全日本プロ選手権自転車競技大会補助金	30,000
中部地区プロ自転車競技大会補助金	50,000
計	2,240,000

○ スポーツ振興研修センター補助金 15,770,000

・ 負担金、補助及び交付金 15,770,000

補助金名称	金額
(財) 松阪スポーツ振興研修センター補助金	15,770,000

○ 記念競輪開催事業費 4,686,812,220（開設67周年記念競輪開催にかかる経費）

平成30年1月25日～28日の4日間にわたり、松阪競輪開設67周年記念「蒲生氏郷杯王座競輪」を開催。本場入場者6,668人、総売上5,076,424,200円。

開催中は場内にて、来場促進及びファンサービスを目的としたイベントを実施した。「大道芸」「KIDSケイリン」「グルメブース」「未確定車券抽選会」「予想会」「2=9肉キャンペーン」等を行い、多くのファンや家族連れで賑わった。

○ 包括業務委託事業費 458,275,560（開催業務等を包括的に民間に委ねる委託料経費）

・ 開催業務委託 329,400,000

発売・払戻・開催従事員の手配・レース中継・広告宣伝・ファンサービス・イベント・施設管理など競輪開催業務全般を民間事業者に委ねることで、経費削減や事業の効率化を図った。

・ 施設整備委託 128,875,560

メインスタンドリニューアル設計、駐車場照明設置工事、前売投票所改修工事、ナイター照明工事など、安定的な競輪運営や安心・安全な施設を目指して改修を進めた。

○ 収益分配金 90,572,838（包括業務委託基本契約第9条第2項の規定による分配金）

公債費

○ 一時借入金利子 171,930（記念競輪等臨時場外開設資金運用にかかる一時借入金利子）

諸支出金

○ 一般会計繰出金 9,000,000（地方財政への寄与を目的とし一般会計へ繰出）

国民健康保険事業

(単位 円)

○ 決算状況

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 国民健康保険税	3,823,136,894	1 総務費	337,733,062
2 使用料及び手数料	1,803,610	1 総務管理費	333,670,978
3 国庫支出金	4,097,096,793	2 徴税費	3,415,874
1 療養給付費等負担金	3,048,718,675	3 運営協議会費	311,240
2 高額医療費共同事業負担金	104,969,118	4 趣旨普及費	334,970
3 特定健康診査等負担金	29,962,000	2 保険給付費	12,085,422,575
4 財政調整交付金	899,904,000	1 療養諸費	10,478,156,550
5 国民健康保険制度関係		2 高額療養費	1,539,235,708
準備事業費補助金	13,543,000	3 移送費	0
4 療養給付費交付金	254,331,196	4 出産育児諸費	56,280,317
5 前期高齢者交付金	5,071,158,929	5 葬祭諸費	11,750,000
6 県支出金	887,593,118	3 後期高齢者支援金等	2,167,746,848
1 高額医療費共同事業負担金	104,969,118	4 前期高齢者納付金等	7,891,874
2 特定健康診査等負担金	29,962,000	5 老人保健拠出金	44,364
3 財政調整交付金	752,662,000	6 介護納付金	797,279,787
7 共同事業交付金	4,222,077,120	7 共同事業拠出金	3,962,361,434
8 財産収入	151,308	8 保健事業費	138,257,812
9 繰入金	1,865,418,288	9 公債費	0
10 繰越金	1,330,029,491	10 諸支出金	863,709,047
11 諸収入	51,400,652	11 予備費	0
計	21,604,197,399	計	20,360,446,803
歳入歳出差引額			1,243,750,596
翌年度へ繰越すべき財源			0
実質収支額			1,243,750,596

総務費

337,733,062

○ 総務管理費 333,670,978

- ・ 一般職員給 206,737,542
- ・ 一般管理経費 121,370,202
国民健康保険事業に係る一般事務経費
(国民健康保険税の賦課通知・保険証更新・委託料・共同電算処理手数料等)
- ・ 国保事業協力交付金 1,499,314
- ・ 三重県国民健康保険団体連合会負担金 4,063,920

○ 徴税費 3,415,874

- ・ 賦課徴収費 185,760 国民健康保険税の徴収等にかかる経費
- ・ 納税奨励費 3,230,114 国民健康保険税の金融機関口座振替、コンビニ収納取扱及び
公金クレジット決済の手数料

・ 保険税の状況

区 分	調 定 額	収 納 額	収納率
現年課税分	3,810,871,400円	3,425,161,067円	89.88%
一般分	3,739,238,957円	3,357,301,470円	89.79%
退職者分	71,632,443円	67,859,597円	94.73%
滞納繰越分	2,261,849,859円	397,975,827円	17.60%
一般分	2,173,292,612円	384,922,086円	17.71%
退職者分	88,557,247円	13,053,741円	14.74%
計	6,072,721,259円	3,823,136,894円	62.96%

・ 保険税率

区 分	医療分	支援金分	介護分
所得割	7.8%	2.7%	2.4%
均等割	30,200円	10,400円	11,500円
平等割	30,300円	10,400円	8,200円
課税限度額	540,000円	190,000円	160,000円

○ 運営協議会費 311,240 国民健康保険事業の運営に関する重要事項を審議するための経費

○ 趣旨普及費 334,970 国民健康保険事業の趣旨を普及させるための啓発経費

保険給付費 12,085,422,575 国民健康保険団体連合会を通じて保険医療機関等へ支払う費用

- 療養諸費 10,478,156,550 国民健康保険団体連合会の診療報酬審査に対する費用含む
- 高額療養費 1,539,235,708 高額療養費・高額介護合算の自己負担に対する償還払いの費用
- 出産育児諸費 56,280,317 出産に対する一時金の費用
- 葬祭諸費 11,750,000 葬祭に対する一時金の費用

・ 保険給付の状況 (H29年度事業年報より)

区 分	件 数	決算額
療養の給付等	一 般	610,007件
	退 職	12,571件
	小 計	622,578件
療養費	一 般	11,795件
	退 職	231件
	小 計	12,026件
高額療養費	一 般	50,951件
	退 職	370件
	小 計	51,321件
高額介護合算療養費	一 般	48件
	退 職	1件
	小 計	49件
その他の給付	審査支払手数料	
	出産育児諸費	134件
	葬祭諸費	235件
	移送費	0件
合 計	686,343件	12,085,422,575

※ 一般状況 (H29年度事業年報平均より)

保険者負担率	一般・退職 70% 義務教育就学前 80% 70歳以上74歳までの方 80% (一定以上所得者 70%)
加入世帯数	23,755 世帯
被保険者数	一般 37,350 人 退職 668 人 計 38,018 人
1世帯当り保険税調定額	160,424 円
被保険者1人当り保険税調定額	100,239 円
被保険者1人当り保険給付費	317,887 円
保険税調定額の保険給付費に対する割合	31.53 %
保険税調定額の歳出に対する割合	18.72 %

後期高齢者支援金等 2,167,746,848

医療被保険者数(0歳から74歳の加入者数)に応じて負担し、社会保険診療報酬支払基金へ支払い、支払基金が後期高齢者の交付金として広域連合に交付

前期高齢者納付金等 7,891,874

前期高齢者(65歳から74歳)の偏在による保険者間の不均衡を各保険者の加入者数に応じて調整し、社会保険診療報酬支払基金へ支払う経費

老人保健拠出金 44,364

老人保健拠出金を社会保険診療報酬支払基金へ支払う経費

介護納付金 797,279,787

介護保険の第2号被保険者にかかる介護保険料を社会保険診療報酬支払基金へ支払う経費

共同事業拠出金 3,962,361,434

高額医療費共同事業拠出金等を国民健康保険団体連合会へ支払う経費

保健事業費 138,257,812

被保険者の健康の保持増進に関する教育指導事業に要する経費

○ 特定健康診査等事業費 121,644,097

- ・ 事務経費 7,199,066
- ・ 委託料 114,445,031

メタボリックシンドロームの発見、予防、改善、生活習慣病の予防、健康保持と増進の自覚を高め、生活習慣病の有病者および予備群の方を減らし医療費の適正化を図る経費

特定健康診査対象者数

29,193人 受診者数 10,811人 受診率 37.0% (目標 60.0%)

動機付け支援及び積極的支援者数

999人 利用者数 121人 利用率 12.1% (目標 60.0%)

○ 保健衛生普及費 15,692,133

- ・ レセプト点検事務経費 5,452,948
- ・ 医療費のお知らせ通知 3,645,710
- ・ 保健事業負担金 2,994,475
- ・ 健康フェスティバル補助金 2,699,000
- ・ 歯の健康まつり補助金 900,000

○ 疾病予防費 32,582

○ 貸付事業 889,000 高額療養費及び出産育児一時金を基準とした資金の貸付

事業名	件数	金額
高額医療費資金貸付金	11件	889,000
一般	9件	752,000
退職	2件	137,000
出産費資金貸付金	0件	0
計	11件	889,000

諸支出金

863,709,047

- 保険税過誤納還付金等 14,512,340
- 平成28年度療養給付費等負担金の確定による返還金 121,158,915
- 平成28年度特定健康診査・保健指導国負担金の確定による返還金 3,923,000
- 平成28年度特定健康診査・保健指導県負担金の確定による返還金 3,923,000
- 平成28年度一般会計繰出金確定による返還金 38,805,484
- 国保支払準備基金積立金 681,386,308 (平成29年度末現在高 883,586,583)

介護保険事業

(単位 円)

○ 決算状況

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 保険料	3,452,417,132	1 総務費	385,017,905
2 使用料及び手数料	365,818	2 保険給付費	16,012,379,574
3 国庫支出金	4,139,741,598	3 地域支援事業費	463,607,574
4 支払基金交付金	4,550,638,895	4 基金積立金	300,635,052
5 県支出金	2,394,298,865	5 公債費	0
6 財産収入	381,432	6 諸支出金	209,187,326
7 繰入金	2,578,075,056		
8 繰越金	514,425,555		
9 諸収入	33,197,601		
計	17,663,541,952	計	17,370,827,431
歳入歳出差引額		292,714,521	
翌年度へ繰越すべき財源		0	
実質収支額		292,714,521	

総務費

- 一般職員給 135,620,696 (事業運営にかかる職員の人件費)
- 一般管理経費 49,833,948 (介護保険事業に係る一般経費、非常勤職員賃金等)
- 介護保険事業計画等策定事業費 5,648,948 (高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画策定に係る費用)
- 三重県国民健康保険団体連合会負担金 315,649 (第三者行為求償事務に対する負担金)
- 賦課徴収事業費 21,558,335 (介護保険第1号被保険者介護保険料に関する賦課・徴収に係る費用)

保 険 料 の 状 況	区 分	調 定 額	収 納 額	収納率
	現年度分	3,459,733,206円	3,430,483,991円	99.15%
	特別徴収	3,177,301,282円	3,177,301,282円	100.00%
	普通徴収	282,431,924円	253,182,709円	89.64%
	滞納繰越分	86,476,531円	21,933,141円	25.36%
	普通徴収	86,476,531円	21,933,141円	25.36%
	計	3,546,209,737円	3,452,417,132円	97.36%
	特別徴収	3,177,301,282円	3,177,301,282円	100.00%
	普通徴収	368,908,455円	275,115,850円	74.58%

- 認定調査等事業費 96,439,982 (要介護認定・要支援認定の処理に関する経費、主治医意見書作成、認定結果通知等に関する費用)
- 認定審査会運営事業費 74,166,407 (介護認定審査会の設置運営並びに介護認定審査会システムの維持改善に関する費用)

※ 一般状況

	H30年4月1日現在	H29年4月1日現在	増 減	増減率
総人口	165,040人	165,918人	△878人	△ 0.53%
65歳以上人口	47,542人	46,963人	579人	1.23%
高齢化率	28.81%	28.30%	0.51%	

※ 要介護（要支援）認定者数 平成30年3月末日現在

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2
第1号被保険者	1,023人	1,234人	2,271人	2,114人
65歳以上75歳未満	164人	142人	227人	236人
75歳以上	859人	1,092人	2,044人	1,878人
第2号被保険者	9人	26人	31人	42人
総数	1,032人	1,260人	2,302人	2,156人

要介護3	要介護4	要介護5	計
1,693人	1,333人	1,004人	10,672人
167人	113人	123人	1,172人
1,526人	1,220人	881人	9,500人
29人	16人	19人	172人
1,722人	1,349人	1,023人	10,844人

※ 要介護（要支援）認定申請件数 (単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新規申請	215	223	213	197	191	225	208	198	216	245	240	228	2,599
更新申請	501	543	542	506	506	516	492	463	552	527	409	399	5,956
変更申請	68	62	63	65	62	78	82	50	74	82	78	58	822
計	784	828	818	768	759	819	782	711	842	854	727	685	9,377

※ 要介護（要支援）認定審査件数 (単位：件)

	非該当	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2
件数	78	1,123	1,403	1,872	1,589
構成比	0.82%	11.80%	14.74%	19.66%	16.69%

要介護3	要介護4	要介護5	計
1,321	1,164	969	9,519
13.88%	12.23%	10.18%	100.0%

※ 所得段階別第1号被保険者数

	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	第5段階	第6段階
賦課期日（平成29年6月1日）	9,178人	5,010人	4,292人	5,099人	6,889人	7,056人
年度末現在（平成30年3月31日）	8,841人	4,906人	4,300人	5,334人	6,863人	7,221人

第7段階	第8段階	第9段階	第10段階	11段階	第12段階	第13段階	計
4,659人	2,784人	1,222人	319人	216人	81人	202人	47,007人
4,816人	2,997人	1,321人	341人	231人	86人	220人	47,477人

- 趣旨普及事業費 1,053,000(介護保険制度の周知、普及、促進を図る費用)
- 地域密着型サービス運営委員会事業費 149,400(地域密着型サービスの事業者指定、サービスの運営等に係る費用)
- 介護サービス事業所監査事業費 231,540(介護サービス事業所実地指導等に係る費用)

保険給付費

○ 保険給付費 16,012,379,574

・ 保険給付の状況

区 分		件 数	回数 (延日数)	給 付 額
介護サー ビス等	居宅介護サービス給付費	141,398件	2,224,252日	7,407,997,862円
	特例居宅介護サービス給付費	0件	—	0円
	地域密着型介護サービス給付費	12,580件	216,752日	1,777,753,222円
	特例地域密着型介護サービス給付費	0件	—	0円
	施設介護サービス給付費	17,372件	503,139日	4,375,669,854円
	特例施設介護サービス給付費	0件	—	0円
	居宅介護福祉用具購入費	577件	—	14,725,900円
	居宅介護住宅改修費	651件	—	51,326,352円
	居宅介護サービス計画給付費	64,965件	—	930,591,505円
	特例居宅介護サービス計画給付費	0件	—	0円
介護予防 サービス 等	介護予防サービス給付費	14,432件	207,578日	264,523,622円
	特例介護予防サービス給付費	0件	—	0円
	地域密着型介護予防サービス給付費	62件	1,349日	3,528,648円
	特例地域密着型介護予防サービス給付費	0件	—	0円
	介護予防福祉用具購入費	158件	—	3,613,312円
	介護予防住宅改修費	276件	—	20,267,788円
	介護予防サービス計画給付費	10,977件	—	48,460,086円
	特例介護予防サービス計画給付費	0件	—	0円
高額介護 サービス	高額介護サービス費	34,548件	—	350,960,151円
	高額介護予防サービス費	269件	—	214,653円
特定入所 者介護 サービス	特定入所者介護サービス費	21,025件	531,116日	702,609,761円
	特例特定入所者介護サービス費	0件	—	0円
	特定入所者介護予防サービス費	40件	240日	368,980円
	特例特定入所者介護予防サービス費	0件	—	0円
高額医療 合算介護 サービス	高額医療合算介護サービス費	1,909件	—	47,600,789円
	高額医療合算介護予防サービス費	16件	—	55,894円
その他	審査支払手数料	257,685件	—	12,111,195円
計		578,940件	3,684,426日	16,012,379,574円

地域支援事業費

○ 地域包括支援センター事業費 140,908,422

地域包括支援センター運営事業委託料

センター名	委託料
第一地域包括支援センター (委託先: 松阪地区医師会)	27,500,000円
第二地域包括支援センター (委託先: 松阪市社会福祉協議会)	27,500,000円
第三地域包括支援センター (委託先: 松阪市社会福祉協議会)	22,000,000円
第四地域包括支援センター (委託先: 嘉祥会)	33,000,000円
第五地域包括支援センター (委託先: 太陽の里)	27,500,000円

* 地域包括支援センター運営協議会 3回

* 高齢者実態把握事業 664件

○ 介護給付適正化等事業費 7,539,453

区 分	実 績	事業費
介護給付費用の通知	26,995通	4,518,663円
ケアプラン研修事業	2回	100,000円
介護相談員派遣事業	253回	1,784,050円
住宅改修支援事業	53件	106,000円
介護給付適正化手数料	257,685件	1,030,740円

○ 高齢者支援事業費 40,836,857

区 分	実 績	事業費
徘徊高齢者家族支援サービス	5件	46,224円
徘徊SOSネットワークまつさか運営会議	2回	463,792円
紙オムツ給付事業	延8,385人	31,662,816円
家族介護慰労金支給	1件	100,000円
成年後見制度利用支援事業	実人数3人	1,603,083円
配食サービス事業	延22,930食	6,879,000円
虐待防止ネットワーク啓発	7回	81,942円

* 徘徊SOSネットワークまつさか本人事前登録者数 54人

(平成29年度末登録者累計 231人)

○ 安心生きがい支援事業費 64,262

* 家族介護教室 32回

* 認知症サポーター養成講座 98回、養成数 1,964人(平成29年度末登録者数 22,069人)

○ 在宅医療・介護連携推進事業費 15,357,523

* 松阪市地域在宅医療・介護連携拠点準備室 平成29年11月設置

* 松阪市地域在宅医療・介護連携拠点及び松阪市認知症初期集中支援チームの開設準備

* 地域包括ケア推進会議・運営幹事会 10回

* 地域包括ケア推進会議 3回 (推進会議委員36名)

* 多職種勉強会 2回

* 第3回在宅医療に関するアンケート(対象:松阪地区医師会員272名、回収率71%)

* まつさか医療～顔の見える連携会議 3回

* 広報まつさか「安心のまちづくり～高齢者の暮らしを考える」連載

○ 生活支援体制整備事業費 27,550,000

生活支援コーディネーター委託料

センター名	委託料
第一地域包括支援センター(委託先:松阪地区医師会)	5,500,000円
第二地域包括支援センター(委託先:松阪市社会福祉協議会)	5,500,000円
第三地域包括支援センター(委託先:松阪市社会福祉協議会)	5,500,000円
第四地域包括支援センター(委託先:嘉祥会)	5,500,000円
第五地域包括支援センター(委託先:太陽の里)	5,500,000円

* 生活支援サービス担い手養成研修 1回

○ 認知症総合支援事業費 29,658,542

認知症地域支援推進員委託料

センター名	委託料
第一地域包括支援センター（委託先：松阪地区医師会）	5,500,000円
第二地域包括支援センター（委託先：松阪市社会福祉協議会）	5,500,000円
第三地域包括支援センター（委託先：松阪市社会福祉協議会）	5,500,000円
第四地域包括支援センター（委託先：嘉祥会）	5,500,000円
第五地域包括支援センター（委託先：太陽の里）	5,500,000円

- * 認知症ハンドブックの作成と配布(15,000冊)
- * 認知症市民啓発講演会 1回
- * 「RUN伴」協力による市民啓発 1回
- * 高齢者安心見守り隊養成講座 20回 養成数 337人(平成29年度末登録数 1,185人)
- * 認知症に寄り添う部会 3回

○ 介護予防・生活支援サービス事業費 124,476,016

- * 訪問型(現行)+通所型(現行+緩和)サービス費用 延6,088件
- * 通所型(住民主体) 2ヶ所 延参加者数 1,259人

○ 介護予防ケアマネジメント事業費 20,065,940

- * 介護予防ケアマネジメント費用 延4,439件

○ 高額介護予防サービス費等相当事業費 137,024

- * 高額介護予防サービス費用 延51件

○ 一般介護予防事業費 56,360,861

事業所名	利用人数	事業費
うきさと憩センター	938人	11,600,000円
いきいきサロン	1,489人	7,859,000円
サテライト型	1,991人	9,021,000円
ふれんどデイ	1,375人	6,700,000円

過疎地等において、閉じこもりがちな高齢者の方に日常動作訓練や教養・スポーツ活動など、デイサービスと同等のサービスを行った。

プログラム	実施回数	延参加人数
介護予防教室	886回	16,338人
ボランティアの育成(いきサポ)	19クール	1,640人
ボランティアの活動支援(いきサポフォロー等)	56回	581人
介護相談会・介護保険啓発等	46回	566人
イベント(健康)	3回	216人

- * 高齢者ボランティアポイント事業(登録者数) 363人
- * 住民主体型サービス立ち上げ補助 10ヶ所

○ 審査支払手数料 652,674

- * 62円×10,527件

基金積立金

○ 介護保険給付費支払準備基金積立金 300,635,052(平成29年度末現在高 643,067,574円)

諸支出金

○ 第1号被保険者保険料還付金 3,951,894

○ 過年度分償還金等 205,235,432(平成28年度介護給付費等精算に伴う返還金)

後期高齢者医療事業

(単位 円)

○ 決算状況

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 保険料	1,310,954,602	1 総務費	65,254,823
2 使用料及び手数料	96,400	2 後期高齢者医療広域 連合納付金	3,505,507,351
3 繰入金	2,256,200,701	3 公債費	0
4 繰越金	40,649,306	4 諸支出金	93,325,260
5 諸収入	96,320,925	5 予備費	0
計	3,704,221,934	計	3,664,087,434
歳入歳出差引額			40,134,500
翌年度へ繰越すべき財源			0
実質収支額			40,134,500

○ 対象者（被保険者）の状況

75歳以上のすべての方及び65歳以上で一定の障がいがあり、制度に加入することを選択した方（生活保護受給者を除く）

(平成29年9月30日現在)

区 分	被 保 険 者 数		一 部 負 担 割 合			
		うち65歳以上75 歳未満障がい者	1 割	比率	3 割	比率
松 阪 市	24,206人	525人	23,212人	95.89%	994人	4.11%
三重県全体 (松阪市分含む)	260,909人	3,451人	247,985人	95.05%	12,924人	4.95%

○ 保険料の状況

・ 計算方法

均等割額	+	所得割額 (前年中の総所得金額等－基礎控除額33万円)×9.06%	=	保険料賦課額	=	賦課限度額 57万円
43,870 円						

・ 所得の低い方等に対する軽減措置

低所得の方に対し一定の軽減基準により適用される均等割軽減（9割軽減、8.5割軽減、5割軽減、2割軽減）及び所得割軽減（2割軽減）、また、被用者保険の被扶養者であった方に適用される均等割軽減（7割軽減）をそれぞれ実施した。

〈均等割軽減の基準〉

同一世帯の世帯主及び被保険者の軽減判定所得の合計額により、下表のとおり軽減する。

軽 減 割 合	軽 減 の 基 準
9割軽減	33万円以下であって被保険者全員の年金収入が80万円以下 (その他各種所得がない)
8.5割軽減	33万円以下
5割軽減	33万円+27万円×当該世帯の被保険者の人数
2割軽減	33万円+49万円×当該世帯の被保険者の人数

- ①65歳以上の方の公的年金所得は15万円を控除
- ②営業等、農業、不動産所得のある方は専従者控除前の所得
- ③専従者給与は所得に算入しない
- ④土地建物等の譲渡所得があった場合は特別控除前の所得

〈所得割軽減の基準〉

所得割の計算の基礎となる基礎控除後の総所得金額等が58万円以下の場合、2割軽減する。

〈被用者保険の被扶養者〉

後期高齢者医療制度に加入する前日に被用者保険の被扶養者であった場合、均等割を7割軽減し、所得割を課さない。

- ・保険料の徴収方法は、原則、特別徴収（年金天引き）であるが、申し出による口座振替への変更を実施した。
- ・災害により保険料の減免基準に該当した方に対し保険料の減免を実施した。

・賦課、収納状況

(単位 円)

区 分	松 阪 市		三 重 県 全 体 (松阪市分含む)	
		収納率		収納率
(現年度) 特別徴収	調定額	781,638,672	100.00%	10,022,179,501
	収納額	781,638,672		10,022,179,501
(現年度) 普通徴収	調定額	529,733,619	98.92%	6,448,918,329
	収納額	524,020,624		6,351,079,261
(滞納繰越分) 普通徴収	調定額	11,530,344	45.92%	161,953,665
	収納額	5,295,306		66,342,730
計	調定額	1,322,902,635	99.10%	16,633,051,495
	収納額	1,310,954,602		16,439,601,492

総務費

- 一般職員給 36,488,399
一般職員 6人
- 一般管理経費 24,275,695
後期高齢者医療制度の運用に伴う、電算システム委託経費及び一般事務経費
- 徴収事業費 4,490,729
保険料徴収に伴う、各種通知物郵送経費及び口座振替手数料

後期高齢者医療広域連合納付金

- 共通経費負担金 15,823,000
広域連合における一般会計運営経費（広域連合議員及び一般職員等人件費、運営協議会開催経費等）のうち、県下29市町において負担する分を、均等割 10%、人口割 45%、高齢者人口割 45%の割合で各市町が按分し、松阪市負担分を広域連合に納付した。
- 一般管理事務費負担金 48,981,000
広域連合における特別会計運営経費（被保険者証交付、医療費通知、電算システム管理経費等）のうち、県下29市町において負担する分を、共通経費負担金と同様の割合で各市町が按分し、松阪市負担分を広域連合に納付した。
- 健康診査事業費負担金 17,861,000
健康診査に係る保険給付分のうち、県下29市町において負担する分を、共通経費負担金と同様の割合で各市町が按分し、松阪市負担分を広域連合に納付した。
- 健康診査事業事務費負担金 6,697,000
健康診査に係る事務経費（審査支払手数料、受診券交付、システム導入経費等）のうち、県下29市町において負担する分を、共通経費負担金と同様の割合で各市町が按分し、松阪市負担分を広域連合に納付した。
- 保険料負担金 1,313,262,650
松阪市被保険者から徴収した保険料を、広域連合に納付した。

○ 保険基盤安定制度負担金 459,097,701

松阪市被保険者における、低所得者及び被用者保険の被扶養者の保険料軽減分負担金を広域連合に納付した。

保険基盤安定制度負担金対象軽減分

- ・均等割9割及び8.5割軽減のうち7割軽減分
- ・均等割5割軽減分
- ・均等割2割軽減分
- ・被用者保険の被扶養者均等割5割軽減分

保険料軽減分における負担割合 県 軽減総額×3/4、市 軽減総額×1/4

○ 療養給付費負担金 1,643,785,000

松阪市被保険者の療養給付費における、松阪市負担分(1/12)を広域連合に納付した。

※下記の表(療養費の状況)と決算額の相違は、翌年度に精算により調整される。

・療養費の状況

区 分	松 阪 市		三 重 県 全 体 (松阪市分含む)	
	件 数	金 額	件 数	金 額
現物給付費	678,285件	19,476,668,419円	7,494,084件	199,561,108,937円
療養給付費	678,285件	19,476,668,419円	7,494,084件	199,561,108,937円
現金支給費	38,701件	281,785,592円	410,215件	3,323,026,556円
柔道整復師の施術	5,799件	41,487,925円	86,097件	709,015,363円
高額療養費	27,907件	152,082,492円	271,207件	1,662,081,303円
高額介護合算療養費	2,079件	21,448,791円	16,134件	178,804,254円
標準負担額差額	(78件)	187,550円	(434件)	1,237,360円
その他療養費	2,916件	66,578,834円	36,777件	771,888,276円
計	716,986件	19,758,454,011円	7,904,299件	202,884,135,493円
被保険者数 (平成29年9月30日現在)	24,206人		260,909人	
年間1人当り医療費	816,263円		777,605円	
1件当り医療費	27,558円		25,668円	

諸支出金

○ 保険料還付金 4,099,097

平成28年度以前収入分の保険料において保険料額変更(減額)等に伴う過誤納金を、松阪市被保険者及び年金保険者に還付した。

○ 保険料還付加算金 115,300

保険料額変更(減額)に伴う過納金を、松阪市被保険者に還付する際、還付加算金を加算した。

○ 過年度分返還金 89,110,863

広域連合における過年度分療養給付費の精算により、平成28年度納付金に対し返還があり、特別会計で歳入したものを一般会計へ返還した。

簡易水道事業

○ 決算状況

(単位；円)

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 使用料及び手数料	2,592,000	1 総務費	9,102,451
2 繰入金	1,184,000	2 事業費	4,044,352
3 繰越金	5,800,196		
4 諸収入	4,026,963		
歳 入 合 計	13,603,159	歳 出 合 計	13,146,803
歳 入 歳 出 差 引 額			456,356
翌年度へ繰越すべき財源			0
実 質 収 支 額			456,356

総務費

- 一般職員給 506,308
- 一般会計返還金 8,596,143

事業費

- 朝見簡易水道管理事業費 4,044,352
 - ・ 水質検査業務委託料 2,221,992
 - ・ 簡易水道ポンプ電気料金 1,157,712
 - ・ 施設維持管理等委託料 600,000
 - ・ その他経費 64,648

《施設の状況》

地区名	本庁管内
	朝見
戸 数	300戸

戸別合併処理浄化槽整備事業

○ 決算状況 (単位 円)

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 分担金及び負担金	2,121,444	1 総務費	22,083,970
2 使用料及び手数料	121,227,722	2 事業費	171,069,688
3 国庫支出金	12,373,000	1 業務費	128,654,048
4 県支出金	9,786,000	2 建設改良費	42,415,640
5 財産収入	80,073	3 公債費	57,039,260
6 繰入金	79,141,784		
7 繰越金	4,924,951		
8 市債	25,700,000		
計	255,354,974	計	250,192,918
歳入歳出差引額			5,162,056
翌年度へ繰越すべき財源			0
実質収支額			5,162,056

総務費

- 一般職員給 14,990,967
- 一般管理経費 2,295,930
- 市町村整備型浄化槽減債基金積立金 4,786,199 (平成29年度末現在高 92,091,872)
- 市町村整備型浄化槽基金積立金 10,874 (平成29年度末現在高 10,547,533)

事業費

- 施設維持管理事業費 128,654,048
合併浄化槽設置管理基数 2,236基

区 分	内 容		事業費
需用費	消耗品費	浄化槽放流水消毒剤 他	3,183,516
	修繕料	浄化槽保守点検時等修繕料	9,331,168
役務費	手数料	浄化槽法定検査手数料	7,997,200
委託料		浄化槽清掃委託料	83,844,396
		浄化槽保守管理業務委託料	24,145,560
		浄化槽管理システム保守委託料	110,160
使用料及び賃借料		浄化槽管理システムPCリース料	42,048
計			128,654,048

- 生活排水処理施設整備事業費 42,415,640

区 分	内 容	事業費	事業費内訳	
			工事費	その他
需用費	消耗品	240,000		240,000
役務費	切手	20,000		20,000
工事請負費	5人槽 25基	27,124,200	27,124,200	
	7人槽 5基	6,334,200	6,334,200	
	10人槽 1基	1,706,400	1,706,400	
	40人槽 1基	6,990,840	6,990,840	
計		42,415,640	42,155,640	260,000

公債費

○ 長期債償還元金 47,118,343

○ 長期債償還利子 9,920,917

※ 市債の状況

平成28年度末 現 在 高	平成29年度末 現 在 高	増減額
663,192,350	641,774,007	△ 21,418,343

農業集落排水事業

○決算状況

(単位 円)

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 分担金及び負担金	756,271	1 総務費	5,732,207
2 使用料及び手数料	16,881,860	2 事業費	36,966,184
3 繰入金	52,921,478	3 公債費	28,058,478
4 繰越金	93,188		
5 諸収入	237,860		
計	70,890,657	計	70,756,869
歳入歳出差引額			133,788
翌年度へ繰越すべき財源			0
実質収支額			133,788

(目) 一般管理費

○一般職員給 4,454,525

農業集落排水事業における担当職員1人分の人件費

○一般管理経費 1,277,682 [平成28年度の各種団体等負担金29,000円を統合]

(目) 施設管理費

○小野地区施設維持管理費

(単位 円)

区分	内容	事業費	事業費内訳	
			委託料	その他
汚水処理場、中継ポンプ等の光熱水費・修繕料・通信費・汚泥引抜き手数料等	施設の維持管理に係る経常経費	5,947,399		5,947,399
汚水処理施設維持管理業務委託	巡回点検 週1回、定期点検 30日に1回	3,004,560	3,004,560	
農業集落排水処理施設等維持管理業務委託	日常点検 週2回	324,480	324,480	
計		9,276,439	3,329,040	5,947,399

○高木地区施設維持管理費

区分	内容	事業費	事業費内訳	
			委託料	その他
汚水処理場、中継ポンプ等の光熱水費・修繕料・通信費・汚泥引抜き手数料等	施設の維持管理に係る経常経費	8,105,123		8,105,123
汚水処理施設維持管理業務委託	巡回点検 週1回、定期点検 14日に1回	5,066,280	5,066,280	
自家用電気工作物保安管理業務委託	保安管理業務委託	158,112	158,112	
農業集落排水処理施設等維持管理業務委託	日常点検 週2回	324,480	324,480	
計		13,653,995	5,548,872	8,105,123

○須賀・川北地区施設維持管理費

区分	内容	事業費	事業費内訳	
			委託料	その他
汚水処理場、中継ポンプ等の 光熱水費・修繕料・通信費・ 汚泥引抜き手数料等	施設の維持管理に係 る経常経費	5,775,586		5,775,586
須賀・川北クリーンセンター 汚水処理施設保守点検業務委 託	定期点検 14日に1回	3,912,732	3,912,732	
自家用電気工作物保安管理業 務委託	保安管理業務委託	158,112	158,112	
工事請負費	枝線管渠工事	4,189,320		4,189,320
計		14,035,750	4,070,844	9,964,906

(目) 元金

○長期債償還元金 21,774,031

(目) 利子

○長期債償還利子 6,284,447

※市債の状況

平成28年度末 現在高	平成29年度末 現在高	増減額
271,643,867	249,869,836	△21,774,031

住宅新築資金等貸付事業

(単位 円)

○ 決算状況

歳 入		歳 出	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
1 事業収入	11,023,953	1 総務費	1,510,496
2 県支出金	725,000	2 公債費	9,417,942
3 財産収入	170,824		
4 繰越金	684,054		
計	12,603,831	計	10,928,438
歳入歳出差引額			1,675,393
翌年度へ繰越すべき財源			0
実質収支額			1,675,393

(目) 一般管理費

- 一般職員給 1,317,000
- 一般管理経費 126,496
平成8年度に貸付制度が終了したことによる貸付金回収のための事務経費
- 住宅新築資金等貸付事業基金積立金 67,000 (平成29年度末現在高 69,587,698)

(目) 元金

- 長期債償還元金 8,674,719

(目) 利子

- 長期債償還利子 743,223

※ 市債の状況

平成28年度末 現在高	平成29年度末 現在高	増減額
23,425,082	14,750,363	△ 8,674,719

※ 貸付金の状況

平成28年度末 現在高	平成29年度末 現在高	増減額
274,575,208	264,641,536	△ 9,933,672

- ※ 利子収入 1,090,281

地方自治法第241条第5項の規定による書類

基金の運用状況

(H30.3.31現在)

土地開発基金

(単位:金額 円、地積 m²)

区 分		前年度末現在高	決算年度中増減額	決算年度末現在高
基 金	現 金	274,302,995	147,745,426	422,048,421
	土地開発公社運用金	1,059,620,635	△146,303,886	913,316,749
	計	1,333,923,630	1,441,540	1,335,365,170
土 地	地 積	17,137.89	0.00	17,137.89
	価 格	186,036,250	0	186,036,250
合 計		1,519,959,880	1,441,540	1,521,401,420